経済産業省委託調査

令和４年度 グローバル・スタートアップ・エコシステム強化事業（起業家精神に関する調査等）

起業家精神に関する調査

報 告 書

令和５年６月

みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社

まえがき

企業に寿命がある以上、新しい企業が生まれなければ、経済活動の担い手である企業数は減少する。また、産業にも栄枯盛衰があり、成長分野の一定割合が新規企業によって担われるとするならば、創業が少ないことは成長分野の担い手が不足することにつながる。このような場合、仮に豊富な事業機会があっても、その実現が危ぶまれるのである。

しかし、わが国の起業活動は、世界各国と比較して高水準にあるとはいえず、起業家精神の高揚が重要な課題となっている。

本調査である、グローバル・アントルプレナーシップ・モニター（Global Entrepreneurship Monitor：以下、GEM）は、起業活動が国家経済に及ぼす影響について、各国家のデータを用いて実証研究を行い、各国の政策担当者に重要な政策方針を提供している。GEM 調査は、1999 年に日本を含めた 10 カ国からスタートし、2022 年は 49 カ国（日本含む）が参加する国際比較研究へと拡大した。

GEM の主要な研究目的は、ベンチャー企業の成長プロセスを解明し、起業活動を活発にする要因を理解し、その上で国家の経済成長や競争力、雇用などへの影響を定量的に測定することにある。最終的には、国家経済の活性化につなげるための政策提言を目的としている。具体的には、起業活動の水準は国家間でどのくらい違うのか、どのような政策や方針が国家の起業活動の水準を高めるのか、起業活動と経済成長にはどのような関係があるのか等を研究課題としている。

このような課題を明らかにするために、GEM は、①一般成人調査（Adult Population Survey: APS)と、②専門家調査(National Expert Survey: NES)の 2 種類の調査を実施しているが、本報告書は APS によって得られた結果を報告している。

2022 年調査においては、昨年と比べてわが国の起業活動の水準(TEA)は、6.3 から 6.4 へとやや上昇した。2019 年調査の 5.4 と比較すると、最近 3 年間は 6.0 を超えており、わが国として従来と比較して一段高い水準を維持している。しかしながら、これは本文中でも触れるが、起業態度有りの割合は 2 年連続で若干ながら低下しており、起業活動が活発化するために必要な基本的な課題はなかなか解決できない状態である。

また、COVID-19 による影響調査も 2020 年、2021 年調査に引き続き実施した。

本年度はパネルデータを使用し始めてから 8 年目になり、引き続き WEB 調査および携帯電話の所有者に対する調査を実施した。2014 度までは、固定電話を所有している世帯のみを調査対象の母集団としていたが、本年度は 2,003 サンプル中、固定電話は 403 件にとどまり、残りは携帯電話の 805、そして WEB 調査の 795 件であった。その結果、2022 調査サンプルも年齢階級構成比および男女構成比はほぼ母集団に近いかたちで収集できた。

なお、本報告書の作成にあたっては、調査票の翻訳・作成段階から GEM 日本チーム代表である武蔵大学副学長の高橋徳行学長の指導及び助言を受けている。また、一般にグローバルレポートと呼ばれている 2022 年調査全体の結果については、GEM のホームページ（http://www.gemconsortium.org/）からダウンロードできるので、こちらも参考にしてほしい。

最後になったが、本調査の APS および NES のアンケート回答協力者の皆様にお礼を申し上げたい。本調査は、数多くの匿名の協力者なしには実現し得ないものである。

令和 5 年 6 月

みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社

目　次

第１章　はじめに..3
1. 分析のフレームワーク 3
2. GEM データの概要..5
3. 総合起業活動指数（TEA）とは 6
第２章 起業活動の状況（Activity；行動） 8
1. 総合起業活動指数（TEA）と国家の経済力 8
2. 事業機会型起業家と生計確立型起業家 12
3. 男女別の起業活動の状況 14
4. 将来の起業計画 17
5. 休業・廃業 19
第３章 起業活動を取り巻く環境（Attitude；態度） 22
1. 起業活動の社会への浸透 22
2. 失敗に対する恐れ 24
3. 事業機会の認識 27
4. 知識・能力・経験 29
5. 起業活動に対する評価 30
6. ビジネスエンジェル（個人投資家） 34
第４章　総合起業活動指数の上昇に関する考察（2022 年） 36
第５章　COVID-19 に関する特別調査について 41
第６章　専門家調査（NES）から見た起業活動を取り巻く環境......46
1. 専門家調査（NES）の概要 46
2. 専門家調査（NES）の主な結果 46
第７章　まとめ..58
付属資料（Ⅰ）一般調査のデータ..............................60
付属資料（Ⅱ）2022 年 一般調査（GEM2022 起業意識調査）の調査票（日本語版） 95

第 1 章　はじめに

1. 分析のフレームワーク

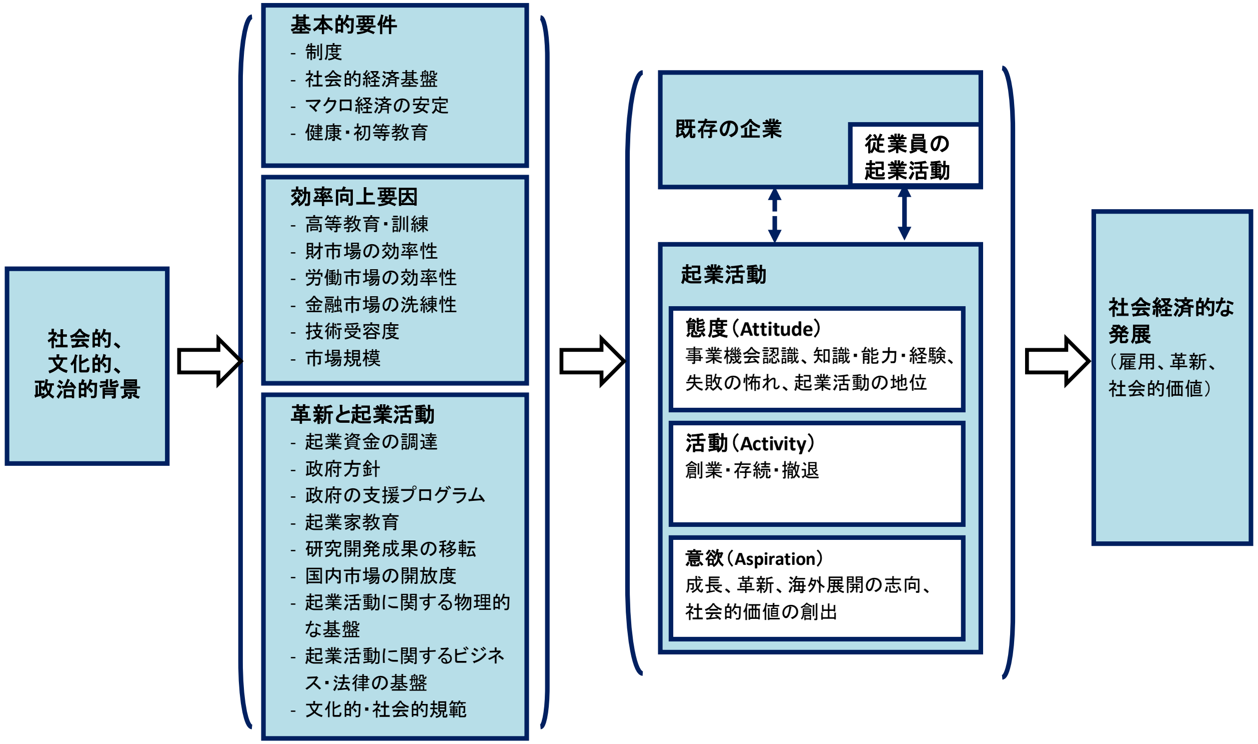
GEM の調査目的は起業活動と国家の経済成長との関係をとらえ、起業活動を活発にするような有効な政策を打ち出すためのフレームワークを作ることである。**図表 1.1** は GEM の理論モデルを視覚化したものである。

これまで国家経済や産業の成長を説明するフレームワークとして、産業組織論の市場構造→企業活動→経済成果という因果関係モデルが用いられてきた。このフレームワークによると、国家を取り巻く一般的な環境（制度や規則、金融市場の効率性、労働市場の流動性、国内市場の開放度など）が、企業や業界の活動（研究開発や広告宣伝の程度など）に影響し、その結果として国家の経済成長（国内総生産や雇用など）の水準が決定される。しかし、このフレームワークの重大な欠点は、分析が静的なものに限定されることにある。既存の企業のどのような活動が、経済成果にどの程度影響するのかを理解することはできる。しかし経済の成長は、時間の経過や活動のプロセスを無視した現象面だけでは説明できない。経済や事業を取り巻く環境の変化に反応し、既存の企業が新しい事業に取り組み、なおかつ起業家が新しい機会を求めて新企業を設立し、ときには環境変化に取り残された企業が消えてゆくプロセスやダイナミズムも国家の経済成長に大きく影響する。

特に GEM が注目するのはモデル中の「起業活動」の部分である。この起業活動は、われわれが 3 つの A と呼ぶ、「態度(Attitude)」「行動(Activity)」「意欲(Aspiration)」によって構成される。「態度」とは、新しい事業機会が訪れると思っているかどうかや起業家に対する評価のことをいう。それ以外には、起業リスクの感じ方とか、起業家としての知識・能力・経験に関連するものがある。「行動」とは、起業プロセスのダイナミズムに注目するものである。GEM では起業計画、起業準備、実際の起業、事業継続、休業・廃業など、企業のライフサイクルごとの状況の把握に努めている。そして最後の「意欲」とは、起業活動の目標や野心である。成長、海外展開、新製品の開発、社会的価値の創出などさまざまなものが考えられる。そしてこのような起業活動が、国家の経済成長やイノベーションに影響する。**図表 1.1** の左端の社会的・文化的・政治的背景についても、起業分野の専門家に対するアンケートを通じて調査している。

本報告書では 3 つの A のうち、その起業段階での問題に焦点を当てるため、「態度」と「行動」を中心に分析した。

図表 1.1 GEM の概念モデル



2. GEMデータの概要

GEM では、18 歳から 64 歳までの「成人」を対象とした「一般調査」(Adult Population Survey: APS)を実施している（調査票は付属資料Ⅱを参照)。この調査は、起業活動の程度、事業機会の認識、起業に必要な知識・能力・経験の有無に加えて、起業家に対する社会的評価など、起業活動に対する平均的な国民の意識も理解できるように設計されている。また、回答者の性別、年齢、所得、教育歴などの属性も尋ねている。

2022 年の GEM 調査に参加したのは、日本を含めて 49 カ国である[1]（各国の調査対象者数は付属資料 I を参照)。

日本におけるデータ収集は 2022 年 8 月～2022 年 9 月にかけて行った。回収したサンプル数は 2,003 人であり、その内訳は男性 1,115 人(55.7%)、女性 888 人(44.3%)である。また年齢階級については、18～24 歳 254 人(12.7%)、25～34 歳 319 人(15.9%)、35～44 歳 417 人(20.8%)、45～54 歳 527 人(26.3%)、55～64 歳 486 人（24.3%)となっている。

昨年調査と比べると、18-24 歳のサンプル数が 100 人以上増えた。図表 1.3 に示したように、国全体の年齢階級別分布と比較しても、全体では特定の年齢階級に偏ることなく、バランスの取れたサンプリングができている。

図表 1.2　年齢階級別サンプル数の比較

	2022 年調査		2021 年調査		2020 年調査		2019 年調査		2018 年調査		2017 年調査		2016 年調査	
年齢階級	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
18-24	165	89	87	54	83	61	110	116	136	139	125	93	103	142
25-34	177	142	145	154	150	184	204	151	181	147	164	159	159	210
35-44	232	185	257	195	279	187	253	203	268	199	256	214	256	205
45-54	284	243	344	223	333	230	254	253	252	233	283	234	307	193
55-64	257	229	335	219	311	193	260	223	270	216	268	221	277	168
合計	1,115	888	1,168	845	1156	855	1081	946	1,107	934	1,096	921	1,102	918

注）各年齢層の合計が総データ数に足りない調査年があるのは、年齢の回答を拒否した回答者がいるためである。

[1] APS 調査に参加した国数である。NES 調査には 51 か国が参加した。

図表 1.3　調査サンプルと国全体の年齢階級別分布

年齢階級	2022 年調査サンプル	国全体
18-24	12.7%	15.9%
25-34	15.9%	17.3%
35-44	20.8%	20.3%
45-54	26.3%	25.5%
55-64	24.3%	21.0%

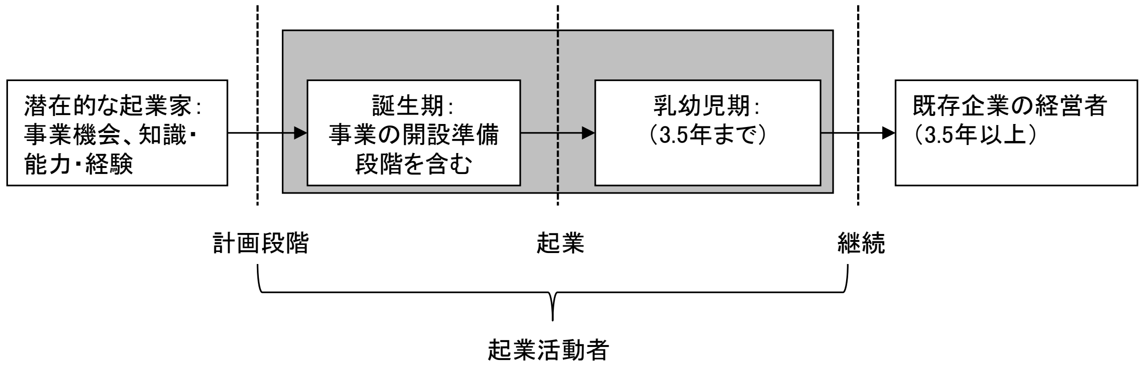
注）国全体の分布は、総務省統計局「国勢調査結果」「人口推計」によるものであり、2022 年 12 月 1 日現在の概算値である。なお、国全体の年齢階級では、18－24 歳の階級のみ 15－24 歳となっている。そのため、表中の国全体の 18－24 歳の数字は実際の「18－24 歳」よりも大きな数字になっている。

3. 総合起業活動指数（TEA）とは

GEMの重要な目的の一つは、各国の起業活動の水準を比較するための信頼できる指標を作成することである。そこで、各国の起業活動の活発さをあらわす指標として「総合起業活動指数(Total Early-Stage Entrepreneurial Activity: TEA)」という尺度を開発した。この尺度は、「現在、1 人または複数で、何らかの自営業、物品の販売業、サービス業等を含む新しいビジネスをはじめようとしていますか」、「現在、1 人または複数で、雇用主のために通常の仕事の一環として、新しいビジネスや新しいベンチャーをはじめようとしていますか」、そして「現在、自営業、物品の販売業、サービス業等の会社のオーナーまたは共同経営者の1 人として経営に関与していますか」などの質問に基づき作成されている。

GEMでは、下記のように定義する「誕生期」と「乳幼児期」の合計を各国の起業活動者としており、これらの起業家が成人人口に占める割合（%）がTEAである（**図表1.4**）。「誕生期」は、独立・社内を問わず、新しいビジネスを始めるための準備を行っており、かつまだ給与を受け取っていないまたは受け取っている場合その期間が 3 カ月未満である人、「乳幼児期」はすでに会社を所有している経営者で、当該事業からの報酬を受け取っている期間が 3 カ月以上3.5年未満の人と定義されている。

図表 1.4 起業活動の指標



第 2 章 起業活動の状況（Activity ; 行動）

1. 総合起業活動指数（TEA）と国家の経済力

GEM の研究によると、経済発展の段階が低い経済では企業への就職機会が少ないために起業する傾向が強いが（生計確立型起業）、経済発展に伴い起業活動が低下する。これは、開発が進むにつれて企業による雇用創出が増える結果と考えられる。そしてさらに経済が発展すると生活のためというよりも事業機会を活かすために起業する傾向が強くなる（事業機会型起業）。経済の発展段階によって起業活動の質は異なる。

そこで、分析に当たっては、経済の発展段階を勘案するために、要素主導型経済（Factor-Driven Economies : 7 カ国）、効率主導型経済（Efficiency-Driven Economies : 8 カ国）、イノベーション主導型経済（Innovation-Driven Economies : 34 カ国）の 3 つの経済圏に分類した[2]（**図表 2.1**）。

図表 2.2 は調査対象国の総合起業活動指数（以下、TEA）をみたものである。2020 年の日本の TEA は 6.5 と、2019 年の 5.4 から大幅上昇し、2021 年は 6.3 となり、2022 年もほぼ同じ水準となった。昨年よりはやや上昇し、過去 2 番目に高い水準となった。

49 カ国中で、日本よりも低い国は 6 か国であるが、その中に中国が含まれている。

図表 2.3 は経済圏ごとに TEA をプロットし直したものである。経済圏ごとの TEA の平均値は、**要素主導型経済 12.6**（2021 年 14.4、2020 年 21.5 、2019 年 11.2、2018 年 18.0、2017 年 16.4、2016 年 16.8、2015 年 21.4、2014 年 23.3、2013 年 21.1、2012 年 23.7）、**効率主導型経済 16.4**（2021 年 19.4、2020 年 18.4、2019 年 14.9、2018 年 16.2、2017 年 14.9、2016 年 14.2、2015 年 14.7、2014 年 13.0、2013 年 14.4、2012 年 13.1）、**イノベーション主導型経済 12.2**（2021 年 11.3、2020 年 12.0、2019 年 12.3、2018 年 10.1、2017 年 9.2、2016 年 8.9、2015 年 8.3、2014 年 8.5、2013 年 7.9、2012 年 7.1）であり、一般には経済発展の段階が低い方が起業活動の水準は高いという傾向がみられるが、2022 年は要素主導型経済の参加国数が 7 か国と少なかったこともあり、効率主導型経済の平均が要素主導型経済の平均を上回っている。

図表 2.4 は横軸に各国の 1 人あたり GDP（経済発展の段階を示す）を、縦軸に TEA をプロットして描いたものである。近似曲線からは、TEA は経済発展の低い段階では高いが、経済が発展するに伴い低下する傾向はわずかであるものの、読み取ることはできる。

図表 2.5 は米国、日本、ドイツ、イギリス、フランス、イタリア、中国の 7 カ国（以下「主要 7 カ国」）について 2001 年から時系列で比較したものである（ドイツは 2007 年、イタリアは 2011 年、中国は 2001 年、2004 年、2008 年、2020 年、2021 年、フランスは 2014 年、2019 年、2020 年の調査に参加していない）。米国は引き続き高く、日本はイタリアの 4.8 を上回っているものの、イギリス、フランス、ドイツよりも低い。

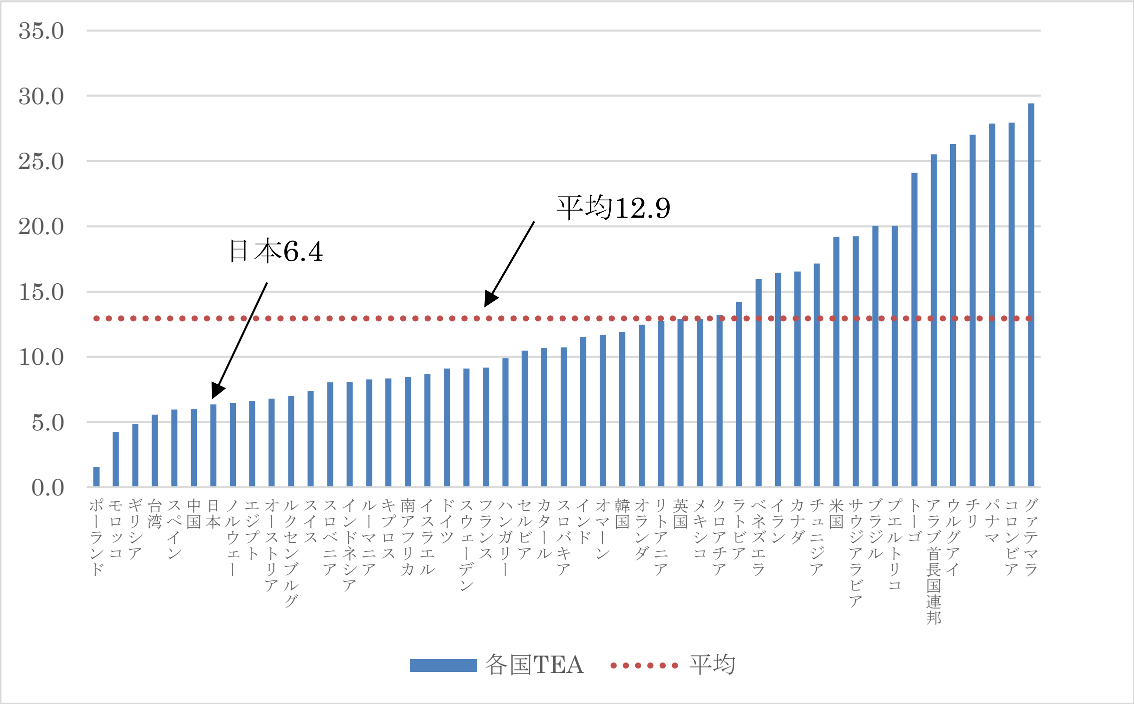
---

[2] この分類は、Schwab, Klaus, ed. (2013) *The World Competitiveness Report 2013-2014*, Geneva, World Economic Forum による。

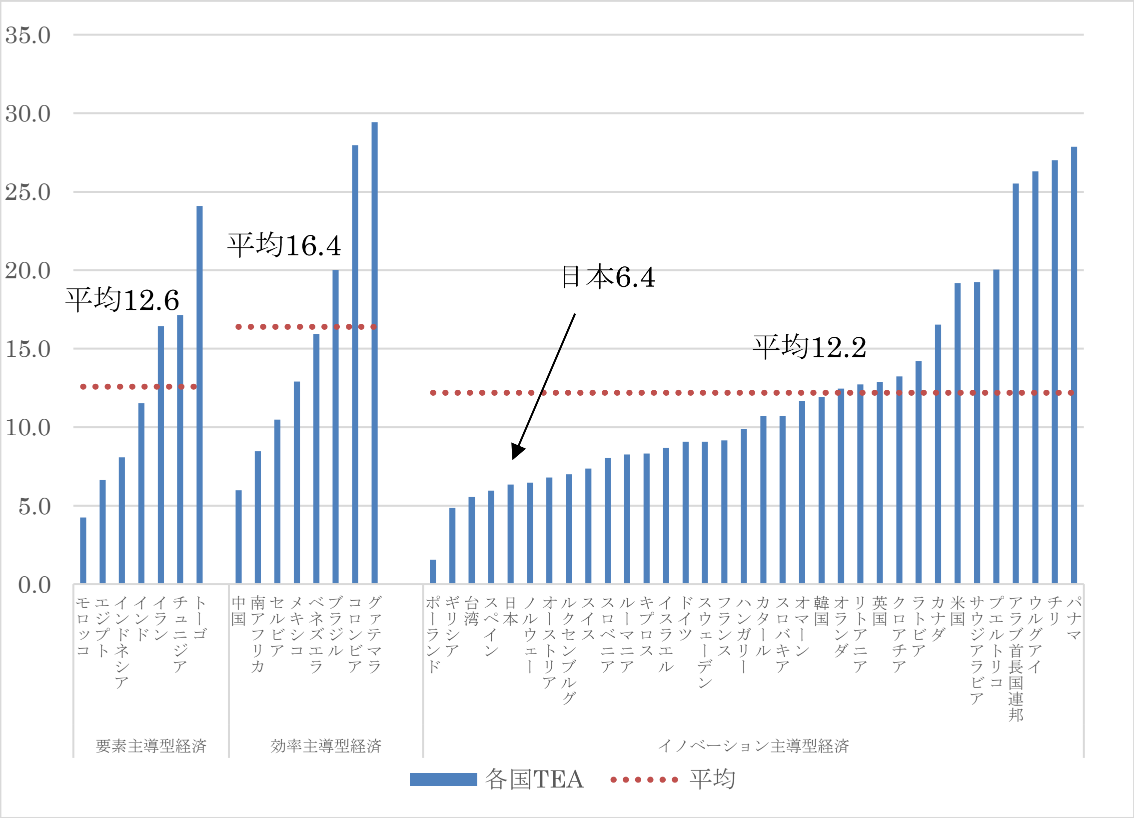
図表 2.1　調査参加国

	要素主導型経済（7 か国）	効率主導型経済（8 か国）	イノベーション主導型経済（34 か国）
中南米・カリブ（10 か国）		ブラジル、コロンビア、グァテマラ、ベネズエラ、メキシコ	チリ、ウルグアイ、パナマ、プエルトリコ、イスラエル
中近東・アフリカ（10 か国）	エジプト、モロッコ、イラン、チュニジア、トーゴ	南アフリカ	オマーン、カタール、サウジアラビア、アラブ首長国連邦
アジア・オセアニア（6 か国）	インド、インドネシア	中国	日本、韓国、台湾
ヨーロッパ・北米（23 か国）		セルビア	オランダ、ポーランド、スペイン、ハンガリー、オーストリア、ドイツ、フランス、スロベニア、ギリシャ、スウェーデン、ノルウェー、英国、スイス、ルクセンブルグ、クロアチア、キプロス、スロバキア、リトアニア、ラトビア、ルーマニア、米国、カナダ

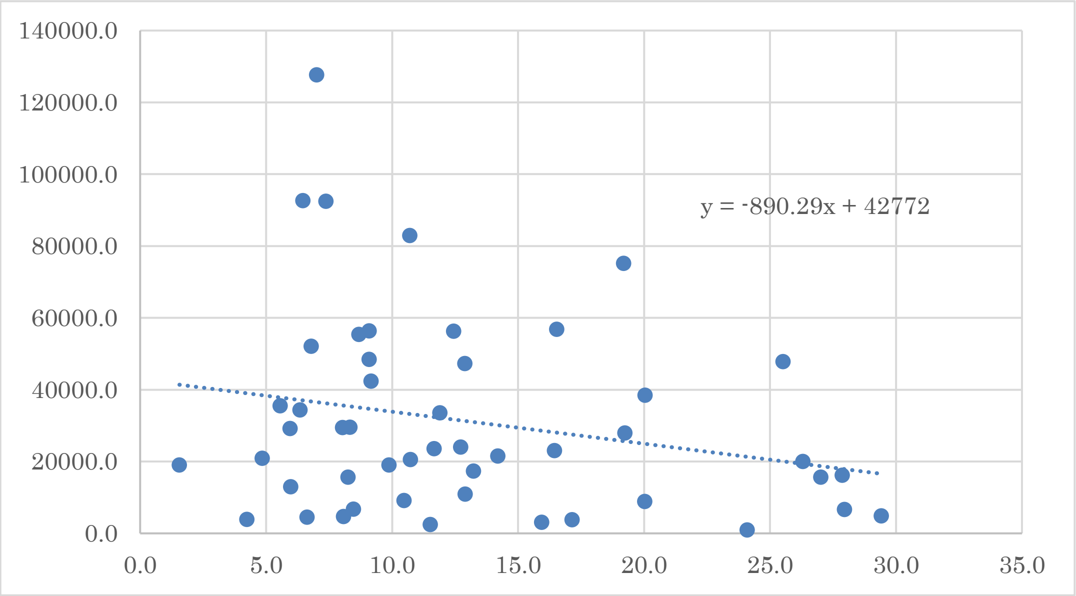
図表 2.2　各国の TEA



図表 2.3　経済圏別各国の TEA



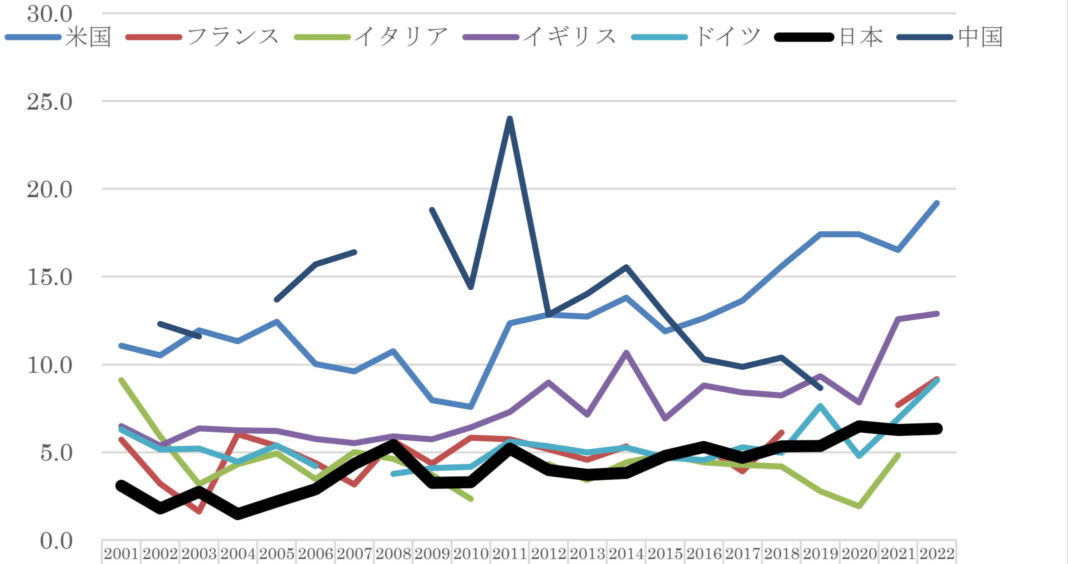
図表 2.4　TEA と 1 人あたり GDP の関係



資料：IMF World Economic Outlook　2022

注）横軸は TEA,縦軸は一人当たりの GDP（2022 年）を US ドル単位で示している。

図表 2.5　主要 7 か国の TEA の推移



	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
米国	11.1	10.5	11.9	11.3	12.4	10.0	9.6	10.8	8.0	7.6	12.3	12.8	12.7	13.8	11.9	12.6	13.6	15.6	17.4	17.4	16.5	19.2
フランス	5.7	3.2	1.6	6.0	5.4	4.4	3.2	5.6	4.3	5.8	5.7	5.2	4.6	5.3		5.3	3.9	6.1			7.7	9.2
イタリア	9.1	5.9	3.2	4.3	4.9	3.5	5.0	4.6	3.7	2.3		4.3	3.4	4.4	4.9	4.4	4.3	4.2	2.8	1.9	4.8	
イギリス	6.5	5.4	6.4	6.2	6.2	5.8	5.5	5.9	5.7	6.4	7.3	9.0	7.1	10.7	6.9	8.8	8.4	8.2	9.3	7.8	12.6	12.9
ドイツ	6.3	5.2	5.2	4.5	5.4	4.2		3.8	4.1	4.2	5.6	5.3	5.0	5.3	4.7	4.6	5.3	5.0	7.6	4.8	6.9	9.1
日本	3.1	1.8	2.8	1.5	2.2	2.9	4.3	5.4	3.3	3.3	5.2	4.0	3.7	3.8	4.8	5.3	4.7	5.3	5.4	6.5	6.3	6.4
中国		12.3	11.6		13.7	15.7	16.4		18.8	14.4	24.0	12.8	14.0	15.5	12.8	10.3	9.9	10.4	8.7			6.0

2. 事業機会型起業家と生計確立型起業家

※2019 年調査からは、事業機会型と生計確立型の分類を行わなくなった。ここでは参考として 2018 年調査の記述を掲載する※

起業活動の動機は多様だが、GEM では事業機会を追求するために起業するタイプ（事業機会型起業家）と起業以外に選択肢がなく、必要に迫られて起業するタイプ（生計確立型起業家）に区分している[3]。調査回答者総数に占める事業機会型起業家、生計確立型起業家の割合をそれぞれ事業機会型起業活動率、生計確立型起業活動率とし、生計確立型起業活動率に対する事業機会型起業活動率の比率を**図表 2.6** に経済圏別に表した。この数値が高い（低い）ほど、事業機会型起業家（生計確立型起業家）が相対的に多く、この値が 1 であれば事業機会型起業家と生計確立型起業家が同数ということになる。

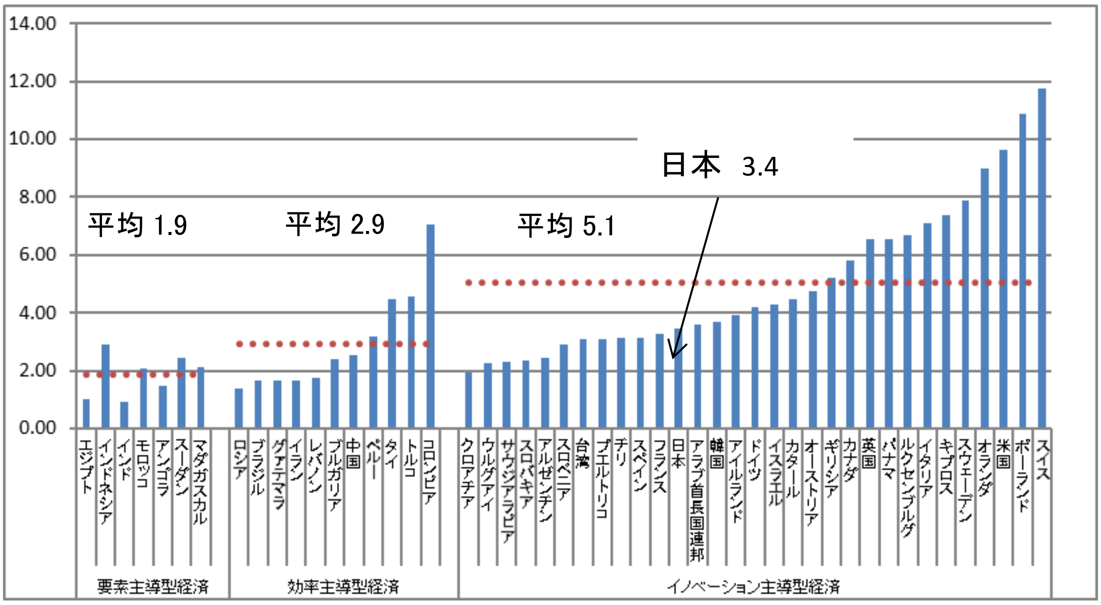
経済圏別の平均をみると、要素主導型経済では 1.9 倍（2017 年 3.5 倍、2016 年 2.1 倍、2015 年 2.5 倍、2014 年 2.6 倍、2013 年 2.9 倍、2012 年 1.9 倍）、効率主導型経済では 2.9 倍（2017 年 3.6 倍、2016 年 3.6 倍、2015 年 2.8 倍、2014 年 3.3 倍、2013 年 3.0 倍、2012 年 3.2 倍）であり、イノベーション主導型経済の 5.1 倍（2017 年 5.3 倍、2016 年 5.6 倍、2015 年 4.9 倍、2014 年 5.9 倍、2013 年 5.9 倍、2012 年 5.5 倍）を下回る。要素主導型や効率主導型経済では、イノベーション主導型経済と比べて相対的に生計確立型起業家が多いという傾向は今年度調査でも観察された。

図表 2.7 は主要 7 カ国の推移を示したものである。日本については、主要 7 カ国の間では、中国、フランスに次いで低く、相対的に生計確立型起業家が多いことを示している。

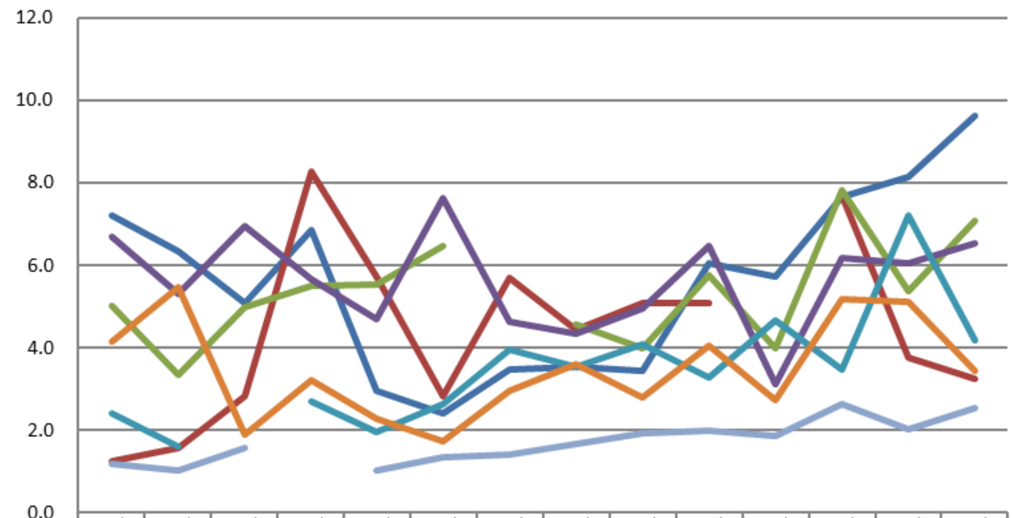
---

[3] 「このビジネスの立ち上げに関わっているのは、ビジネスチャンスを生かすためですか。それとも仕事に関してこれより良い選択肢がないからですか。」という質問に対して「ビジネスチャンスを生かすため」と回答したものを事業機会型起業家、「仕事に関してこれより良い選択肢がない」と回答したものを生計確立型起業家とした。

図表 2.6　事業機会型 TEA/生計確立型 TEA（倍率）



図表 2.7　事業機会型 TEA/生計確立型 TEA（倍率）の推移



	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
米国	7.2	6.3	5.1	6.9	3.0	2.4	3.5	3.5	3.4	6.0	5.7	7.7	8.2	9.6
フランス	1.3	1.6	2.8	8.3	5.7	2.8	5.7	4.4	5.1	5.1		7.7	3.8	3.3
イタリア	5.0	3.4	5.0	5.5	5.5	6.5		4.6	4.0	5.8	4.0	7.8	5.4	7.1
イギリス	6.7	5.3	6.9	5.7	4.7	7.6	4.6	4.3	5.0	6.5	3.1	6.2	6.1	6.5
ドイツ	2.4	1.6		2.7	2.0	2.6	4.0	3.5	4.1	3.3	4.7	3.5	7.2	4.2
日本	4.2	5.5	1.9	3.2	2.3	1.7	3.0	3.6	2.8	4.1	2.7	5.2	5.1	3.4
中国	1.2	1.0	1.6		1.0	1.4	1.4	1.7	1.9	2.0	1.9	2.6	2.0	2.5

3.　男女別の起業活動の状況

図表 2.8 は女性の TEA に対する男性の TEA の比率（男性 TEA 比率）を表したものである。この比率が 1 のときは男性と女性の起業家数が同じであることを、1 より小さいときは女性の起業家が男性のそれを上回ることを示す。

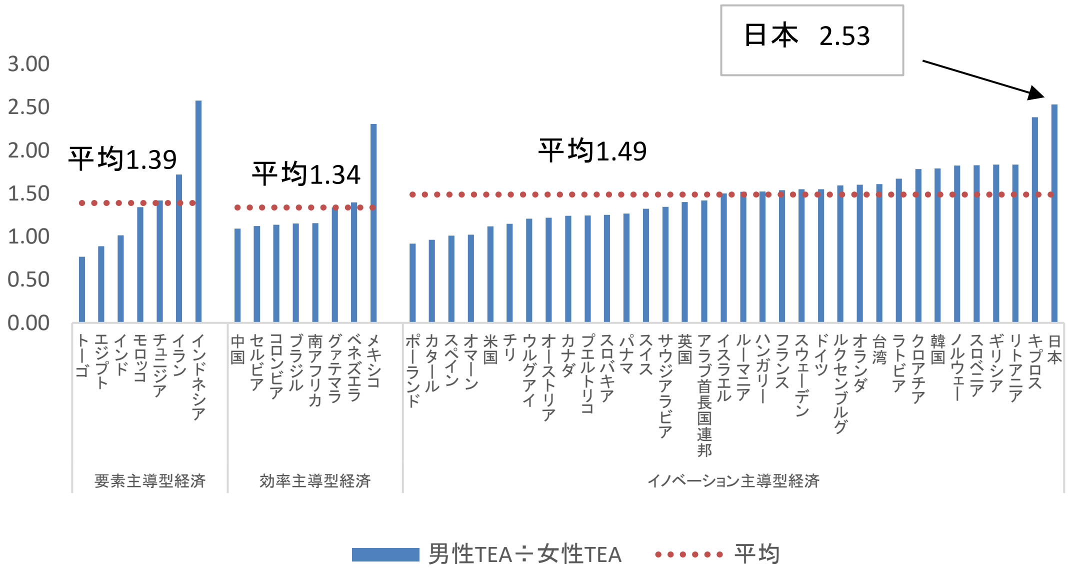
従来の傾向どおり、2022 年もほとんどの国の男性 TEA 比率は 1 を上回る。男性 TEA 比率が 1 を下回っている国は、トーゴ共和国、エジプト、ポーランド、カタールの 4 か国である。

経済圏別にみると、数年前までは、要素主導型経済、効率主導型経済、そしてイノベーション主導型経済になるにつれて、男性の起業活動水準が女性と比べて相対的に高くなる傾向が維持されていたが、最近は、経済圏別の特徴はほとんどみられなくなった。

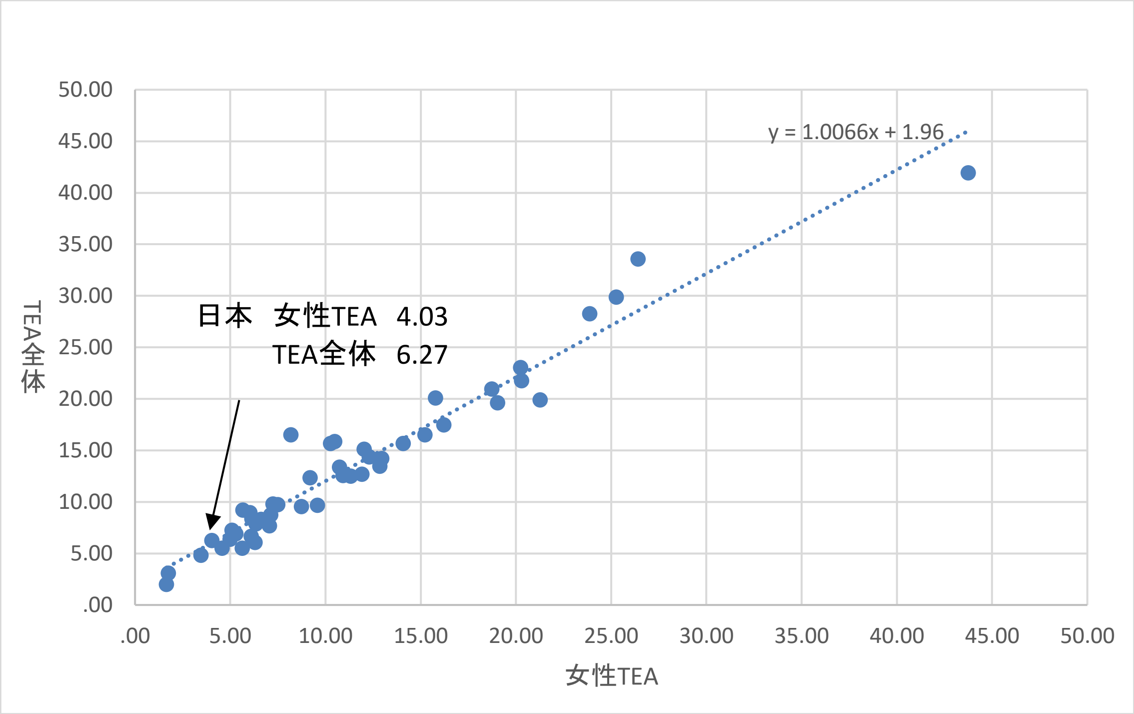
図表 2.9 では、縦軸に国全体の（男女合計の）TEA、横軸に女性の TEA をとり、両者の関係をみている。この図表からは、国全体の TEA が高いほど、女性の TEA が高くなる傾向が読み取れる。もしくは女性の TEA が高くなると、国全体の TEA も高い。次の図表で示すとおり、日本は女性の TEA が相対的に低いので、女性の起業活動が活発になることが国の起業活動の活発化につながることを示唆している。

図表 2.10①②は米国、フランス、ドイツ、英国、そして日本における男女別の TEA の推移を示したものである。①と②の図表を比較しても、日本の女性の起業活動は男性に比べても低迷していることが確認できる。

図表 2.8　男性の TEA/女性の TEA



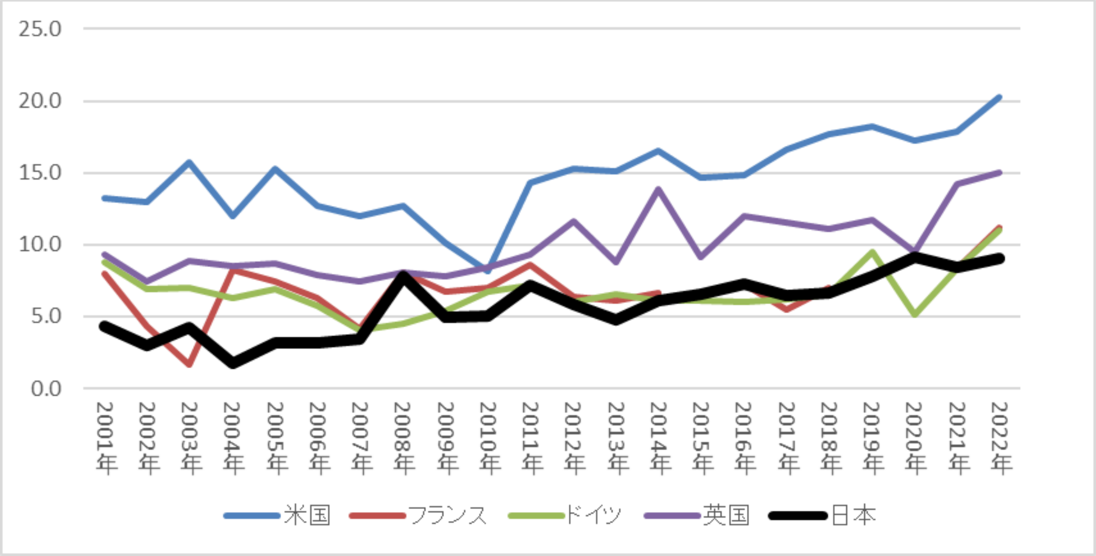
図表 2.9　国全体の TEA と女性 TEA の関係



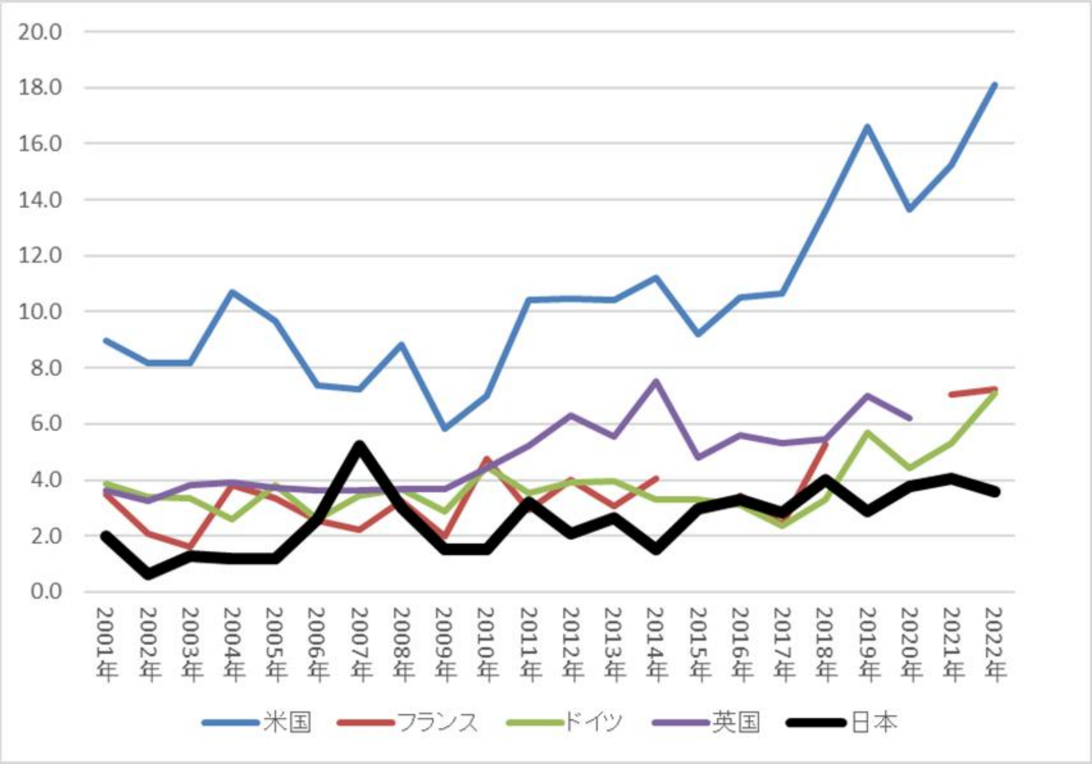
注）横軸が女性の TEA であり、縦軸が国全体の TEA を取っている。

図表 2.10　性別 TEA の推移

① 男性



② 女性

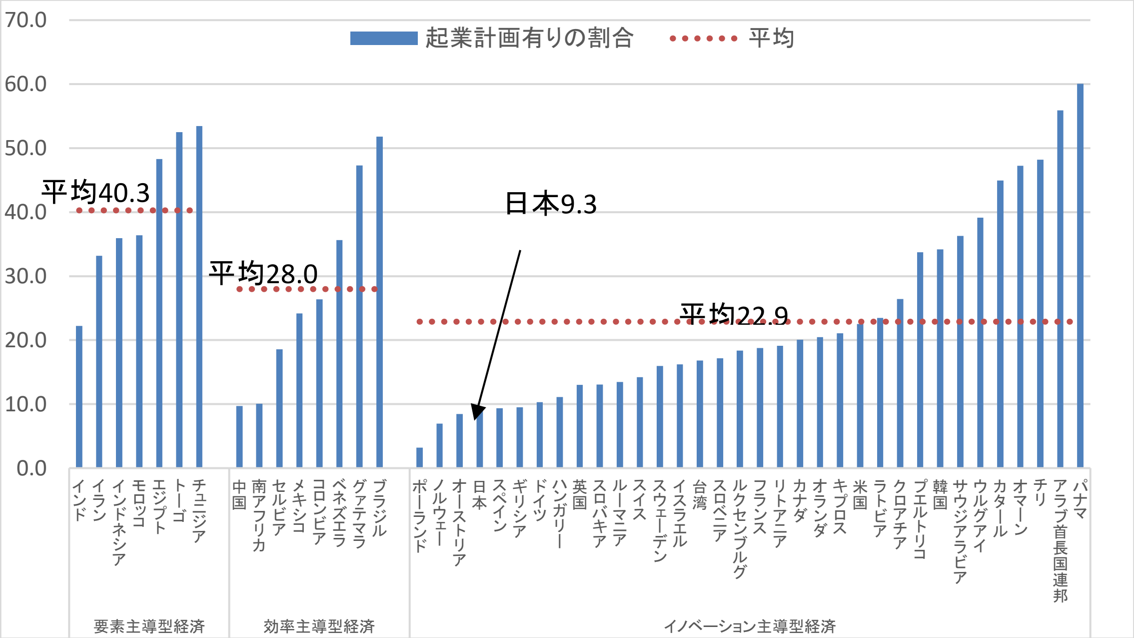

20.0
18.0
16.0
14.0
12.0
10.0
8.0
6.0
4.0
2.0
0.0
2001年
2002年
2003年
2004年
2005年
2006年
2007年
2008年
2009年
2010年
2011年
2012年
2013年
2014年
2015年
2016年
2017年
2018年
2019年
2020年
2021年
2022年
米国
フランス
ドイツ
英国
日本

4. 将来の起業計画

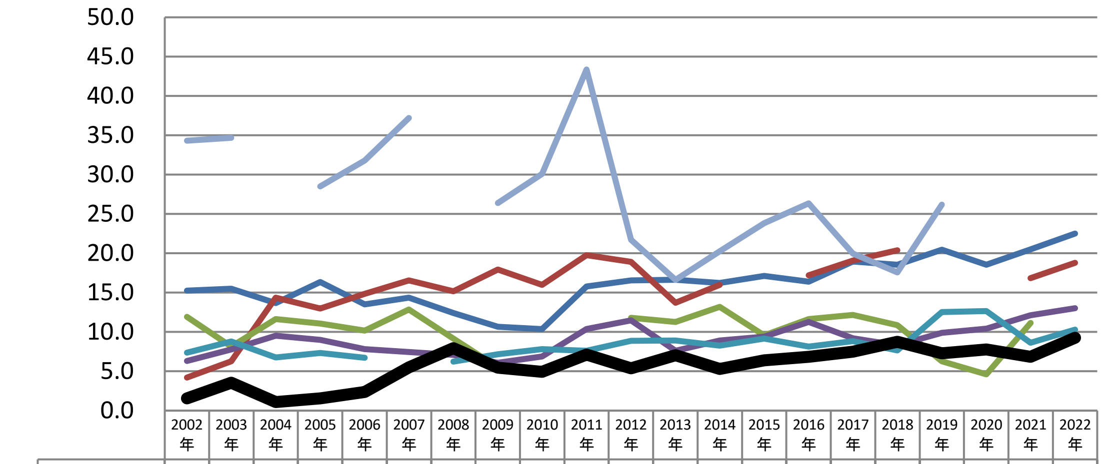
GEMでは、現在の起業活動だけでなく、将来の計画についても尋ねている。**図表2.11**には「今後3年以内に、1 人または複数で、自営業・個人事業を含む、新しいビジネスを計画している」成人人口の割合（起業計画率）が示されている。経済圏別にみると要素主導型経済が平均40.3（(2021年40.7、2021年52.9、2019年42.5、2018年48.7、2017年35.7、2016年35.2、2015年43.3、2014年43.2、2013年46.5 、2012年48.9)、効率主導型経済が平均28.0（2021年38.0、2020年38.6、2019年30.3、2018年31.7、2017年30.1、2016年29.8、2015年28.7、2014年25.2、2013年28.3、2012年29.0)、イノベーション主導型経済が平均22.9（2021年21.2、2020年23.8、2019年24.4、2018年22.1、2017年18.1、201年18.1、2015年13.9、2014年14.8、2013年14.4、2012年12.7)となっており、昨年調査と同様に経済発展の段階の低い方が高い。

図表2.12は、将来の起業計画についての主要７カ国の推移である。日本の起業計画率は、2014年に落ち込んだが、2015年はやや回復、2016年はさらに上昇し、2017年は7.5まで回復し、2018年は8.8と過去最高の水準となった。2019年は前年対比でやや低下し、2020年は7.8とやや回復したものの、2021年は2016年以来の6%台となったが、2022年調査では9.3と過去最高となった。GEMは調査年によって参加国が変わるので、今回は参考として2022年のデータを使って、TEAと起業計画率の相関関係をみていると、計画とはいえ、起業計画の数字とTEAはある程度の関係があることが推察される。このことを考えると、2022年の日本の起業計画の数字が上がったことは、今後の起業活動に期待を持てるところである。

図表 2.11　将来の起業計画

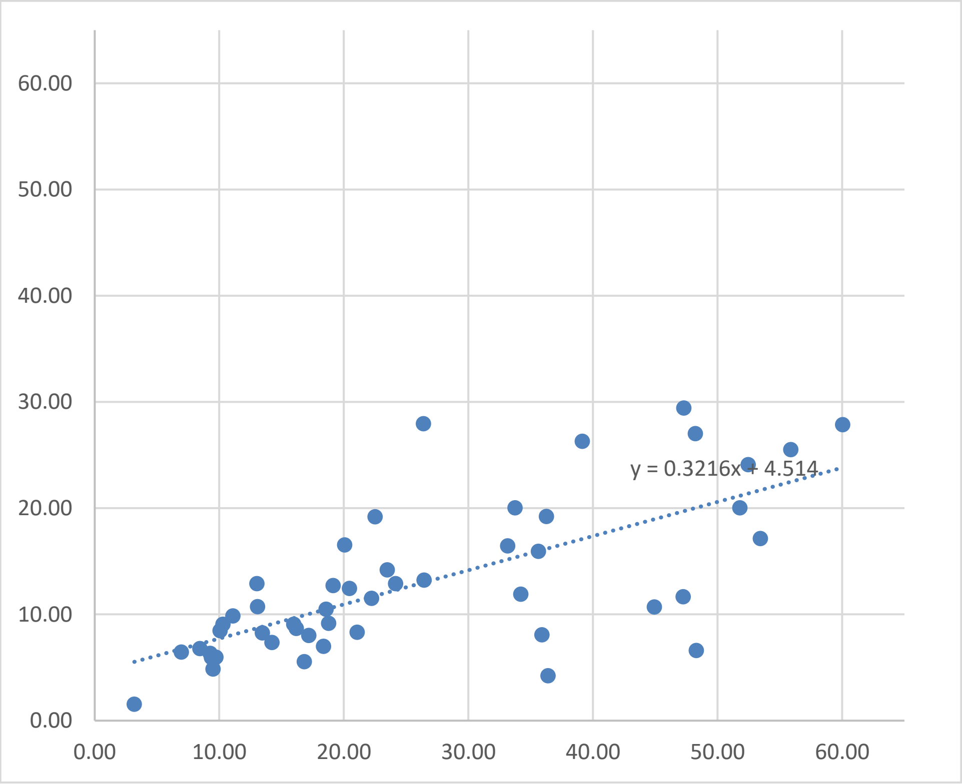


図表 2.12　将来の起業計画の推移



	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
米国	15.3	15.5	13.7	16.4	13.5	14.4	12.4	10.7	10.4	15.8	16.5	16.6	16.2	17.1	16.4	19.0	18.5	20.4	18.6	20.5	22.5
フランス	4.2	6.3	14.4	13.0	14.8	16.5	15.2	17.9	16.0	19.8	18.9	13.7	16.0		17.2	19.1	20.4			16.9	18.8
イタリア	11.9	8.1	11.6	11.1	10.2	12.9	9.2	5.5	4.7		11.8	11.3	13.2	9.6	11.6	12.2	10.9	6.3	4.6	11.1	
イギリス	6.3	7.8	9.5	9.0	7.8	7.4	7.1	6.1	6.9	10.4	11.5	7.6	8.9	9.4	11.3	9.2	8.3	9.9	10.4	12.1	13.0
ドイツ	7.4	8.8	6.8	7.3	6.7		6.2	7.2	7.8	7.6	8.9	8.9	8.3	9.2	8.1	8.9	7.6	12.5	12.7	8.6	10.3
日本	1.6	3.6	1.1	1.6	2.4	5.5	7.9	5.4	4.9	7.1	5.4	7.1	5.3	6.4	6.8	7.5	8.8	7.3	7.8	6.8	9.3
中国	34.3	34.7		28.5	31.8	37.2		26.4	30.1	43.4	21.7	16.6	20.2	23.8	26.4	20.0	17.6	26.2			9.7

図表 2.12 参考　将来の起業計画と TEA の関係



注）縦軸は 2022 調査の TEA、横軸は 2022 年調査の起業計画である

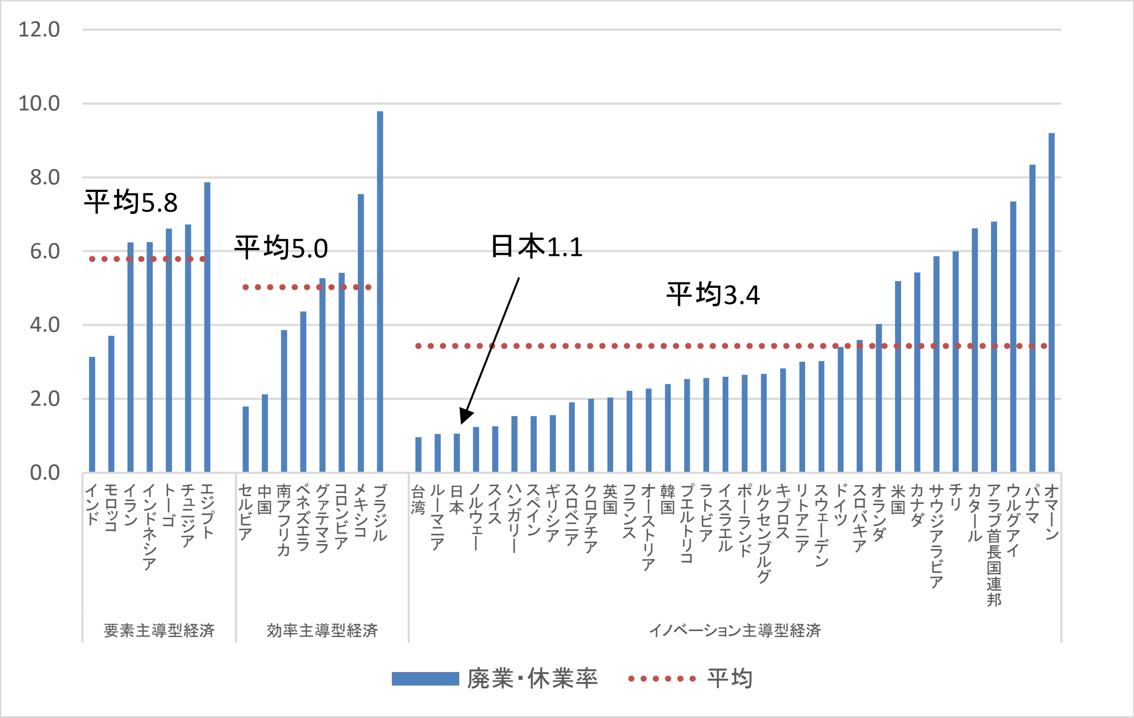
5. 休業・廃業

GEMでは、事業の休業・廃業についても調査している。**図表2.13**には「過去12カ月以内に、所有、経営していた何らかの自営業、物品の販売業、サービス業を休業または廃業しましたか」という質問を基に、休業または廃業したという成人人口の割合（休・廃業率）を経済圏別に示した。

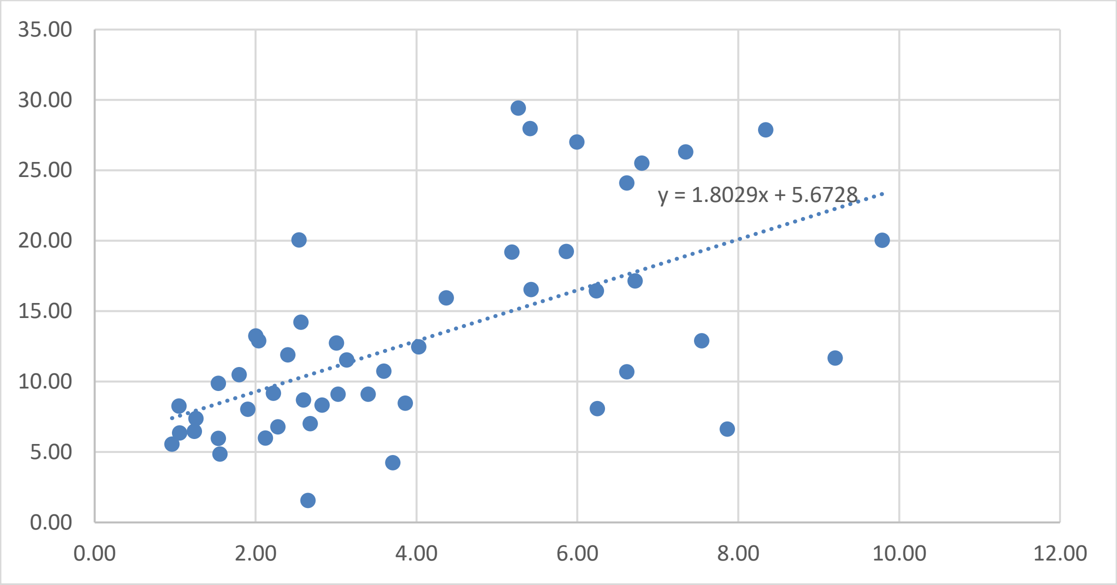
各経済圏の平均値は、要素主導型経済が5.8 、効率主導型経済5.0と、イノベーション主導型経済（3.4）を上回る。TEAと休・廃業率は正の相関を示しており（参考1）、要素主導型経済や効率主導型経済ではTEAが高く参入が活発であるが、休業・廃業も多いといえる。また、縦軸にTEAの平均、横軸に休・廃業率の平均をそれぞれ描くと、第1象限は高TEA・高休・廃業型、第3象限は、低TEA・低休・廃業率のグループといえる。日本は第3象限に位置している（参考2）。

図表2.14の主要7カ国の推移をみると、日本は引き続き低い水準である。

図表 2.13　休業・廃業

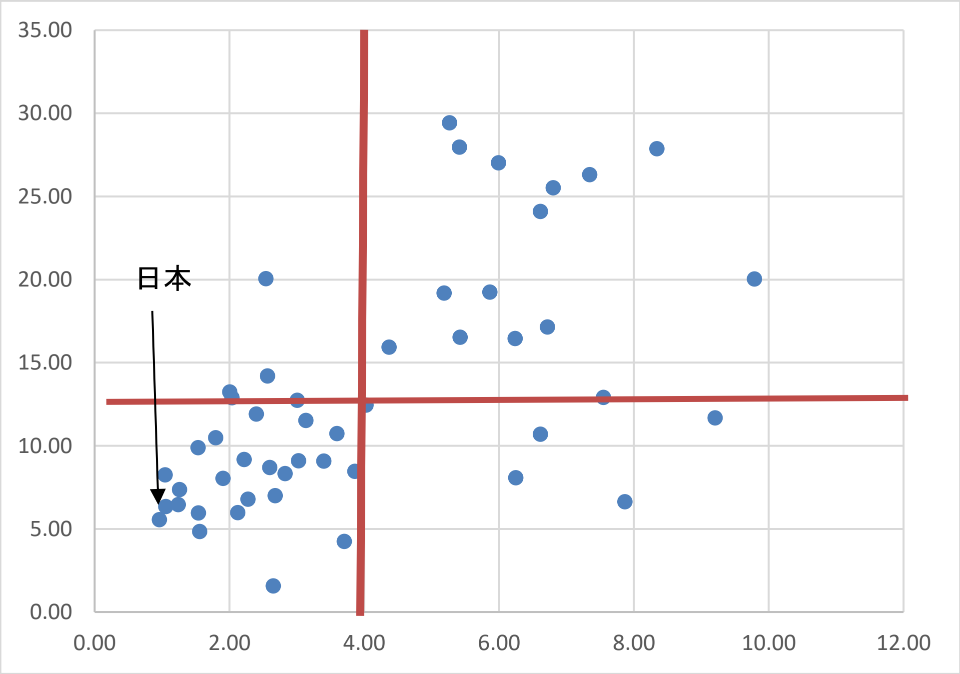


図表 2.13 参考 1　TEA と休業・廃業率の関係

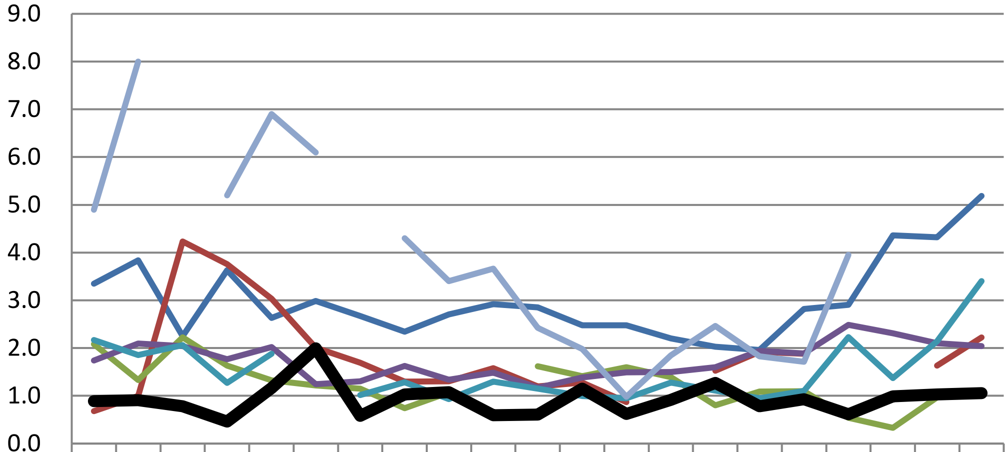


注）横軸に 2022 年の TEA、縦軸に 2022 年の休業・廃業率を取った相関図である。

図表 2.13 参考 2　TEA と休業・廃業率の関係



図表 2.14　休業・廃業の推移



	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
米国	3.4	3.8	2.2	3.6	2.6	3.0	2.7	2.3	2.7	2.9	2.8	2.5	2.5	2.2	2.0	2.0	2.8	2.9	4.4	4.3	5.19
フランス	0.7	1.0	4.2	3.8	3.0	2.0	1.7	1.3	1.3	1.6	1.2	1.3	0.9		1.5	1.9	1.9			1.6	2.22
イタリア	2.1	1.3	2.2	1.6	1.3	1.2	1.2	0.7	1.1		1.6	1.4	1.6	1.4	0.8	1.1	1.1	0.5	0.3	1.0	
イギリス	1.7	2.1	2.0	1.8	2.0	1.2	1.3	1.6	1.3	1.5	1.2	1.4	1.5	1.5	1.6	1.9	1.9	2.5	2.3	2.1	2.04
ドイツ	2.2	1.9	2.1	1.3	1.9		1.0	1.3	0.9	1.3	1.2	1.0	1.0	1.3	1.1	1.0	1.1	2.2	1.4	2.1	3.40
日本	0.9	0.9	0.8	0.5	1.2	2.0	0.6	1.0	1.1	0.6	0.6	1.1	0.6	0.9	1.3	0.8	0.9	0.6	1.0	1.0	1.06
中国	4.9	8.0		5.2	6.9	6.1		4.3	3.4	3.7	2.4	2.0	1.0	1.8	2.5	1.8	1.7	4.0			2.12

第 3 章 起業活動を取り巻く環境（Attitude；態度）

1．起業活動の社会への浸透

起業活動が活発な国・地域か、そうでないかを探るための指標の一つとして、起業家や起業家精神の社会への浸透度が考えられる。社会学の制度理論によると、起業家が社会的に認知され、起業家というキャリアの選択や起業活動それ自体が正当化されていれば、それらの存在が当然のことだと思われるようになり、結果として、起業活動が活発化する。

加えて、本質問項目は起業家ネットワークの存在についても参考になる。多くの研究が指摘するように、起業のプロセスにおいて起業家を取り巻くネットワークが重要な役割を果たす。GEM では起業家の社会への浸透やネットワークの存在、さらにロールモデルとしての存在を知るために「過去 2 年間に、新しく事業を始めた人を個人的に知っていますか」という質問をした。**図表 3.1** は、新しく事業を始めた人を個人的に知っているとする成人人口の割合（起業活動浸透（ロールモデル）指数）である。

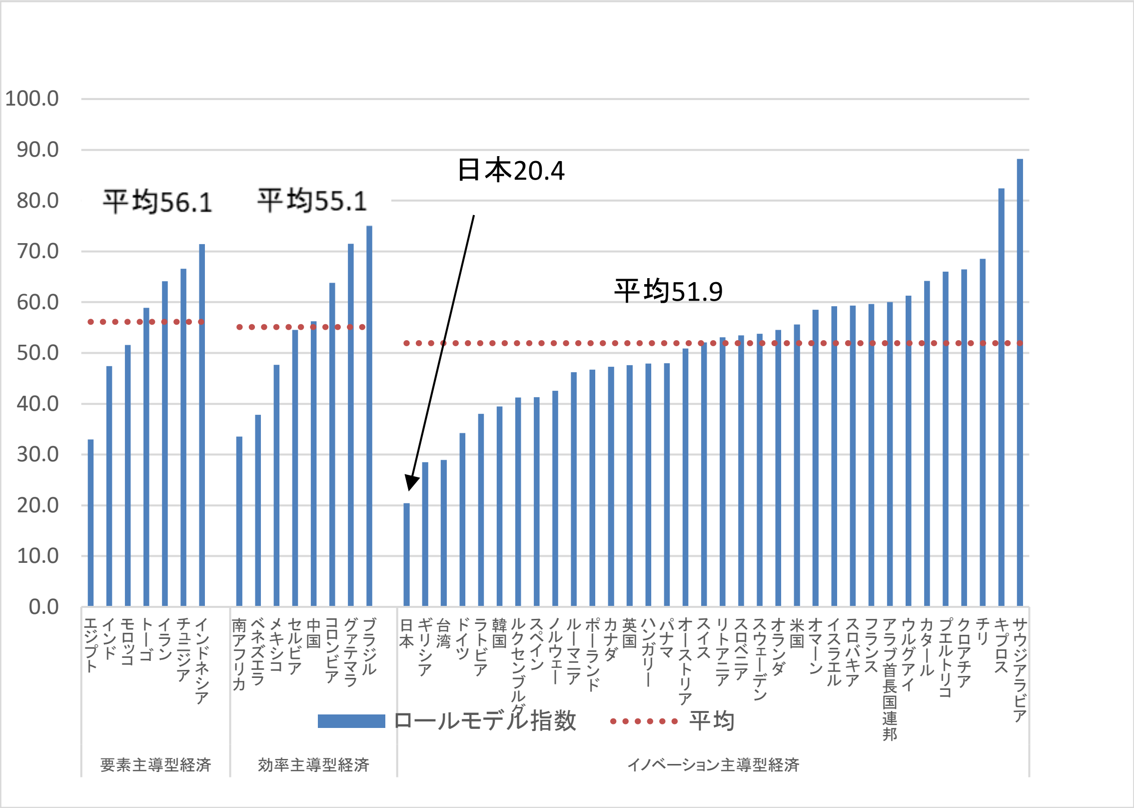
経済圏別に起業活動浸透（ロールモデル）指数をみると、要素主導型経済の平均は 56.1 (2021 年 49.3、2020 年 56.5、2019 年 52.7、2018 年 45.5、2017 年 49.3、2016 年 51.3、2015 年 55.4、2014 年 49.6、2013 年 56.%、2012 年 56.4)、効率主導型経済が 55.1（2021 年 56.4、2020 年 66.3、2019 年 53.1、2018 年 40.0、2017 年 42.0、2016 年 40.9、2015 年 39.6、2014 年 39.8、2013 年 38.9、2012 年 36.3）、イノベーション主導型経済が 51.9（2021 年 51.9、2020 年 52.7、2019 年 53.2、2018 年 37.0、2017 年 35.6、2016 年 34.5、2015 年 32.6、2014 年 31．6、2013 年 29.7、2012 年 30.9）となっており、2022 年調査では、経済圏に関わらず 50 台の数字となった。

イノベーション主導型経済のなかで最も高いのはサウジアラビア（88.2）であり、次いでキプロス（82.4）が続く。日本は 20.4 とイノベーション主導型経済の中では最も低い。この設問には、「個人的に知っているか」という条件が付いており、メディアを通して知っているだけではイエスという回答にならないことに留意したい。

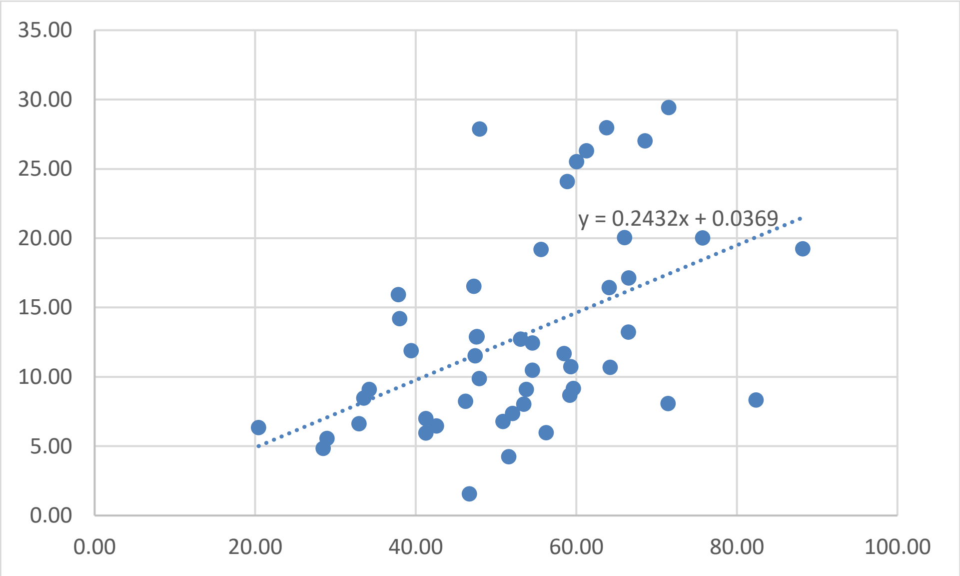
ちなみに、TEA と起業活動浸透（ロールモデル）指数との関係をみると正の相関がみられ、相関係数 0.476 で統計的に有意となっている（１％水準）。これは、身近に起業家がいるという人の割合が高い国・地域ほど起業活動が活発であるという結果であり、上記の制度理論と整合的といえる（参考 1）。

図表 3.2 をみると、日本の起業活動浸透（ロールモデル）指数は、2005 年以降ほぼ一貫して低下した後、2013 年にはやや上昇、2014 年にはやや低下、2015 年調査では再び微増し、2016 年、そして 2017 年はその傾向を維持した。2018 年もわずかであるが前年に比べて上昇したものの、2019 年は再び低下した。2020 年、2021 年は20.台をキープしているものの 2021 年は 2020 年から低下している。2022 年はやや回復した。

図表 3.1　起業活動の浸透（ロールモデル指数）

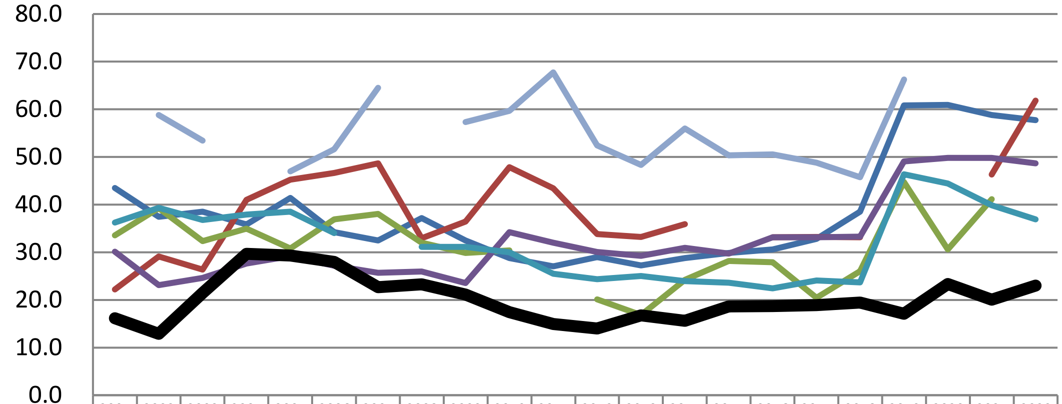


図表 3.1 参考 1　TEA とロールモデル指数の関係



注）横軸に 2022 年の TEA、縦軸に 2022 年のロールモデル指数を取った相関図である。

図表 3.2　起業活動の浸透（ロールモデル指数）の推移



	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
米国	43.5	37.4	38.5	35.8	41.4	34.2	32.5	37.2	32.5	28.8	27.0	28.9	27.2	28.8	29.8	30.6	32.8	38.5	60.8	60.9	58.8	57.74
フランス	22.2	29.1	26.3	41.0	45.2	46.6	48.6	32.9	36.4	47.8	43.4	33.8	33.2	35.9		33.2	33.2	33.2			46.3	61.82
イタリア	33.6	39.2	32.3	34.9	30.8	36.9	38.1	32.0	29.9	30.4		20.1	16.8	24.2	28.2	27.9	20.5	26.0	44.7	30.6	41.1	
イギリス	30.1	23.1	24.6	27.6	29.2	27.2	25.7	26.0	23.6	34.2	32.0	30.1	29.3	31.0	29.7	33.2	33.2	33.3	49.1	49.8	49.8	48.65
ドイツ	36.3	39.3	36.8	37.9	38.5	34.0		31.1	31.1	30.0	25.5	24.3	25.0	24.0	23.6	22.4	24.1	23.7	46.4	44.4	39.9	36.90
日本	16.2	12.9	21.4	29.7	29.3	28.0	22.7	23.2	21.1	17.4	14.9	14.0	16.7	15.6	18.6	18.7	18.9	19.4	17.1	23.3	20.0	23.02
中国		58.8	53.4		47.0	51.6	64.5		57.3	59.7	67.7	52.4	48.4	56.0	50.4	50.5	48.8	45.7	66.2			58.45

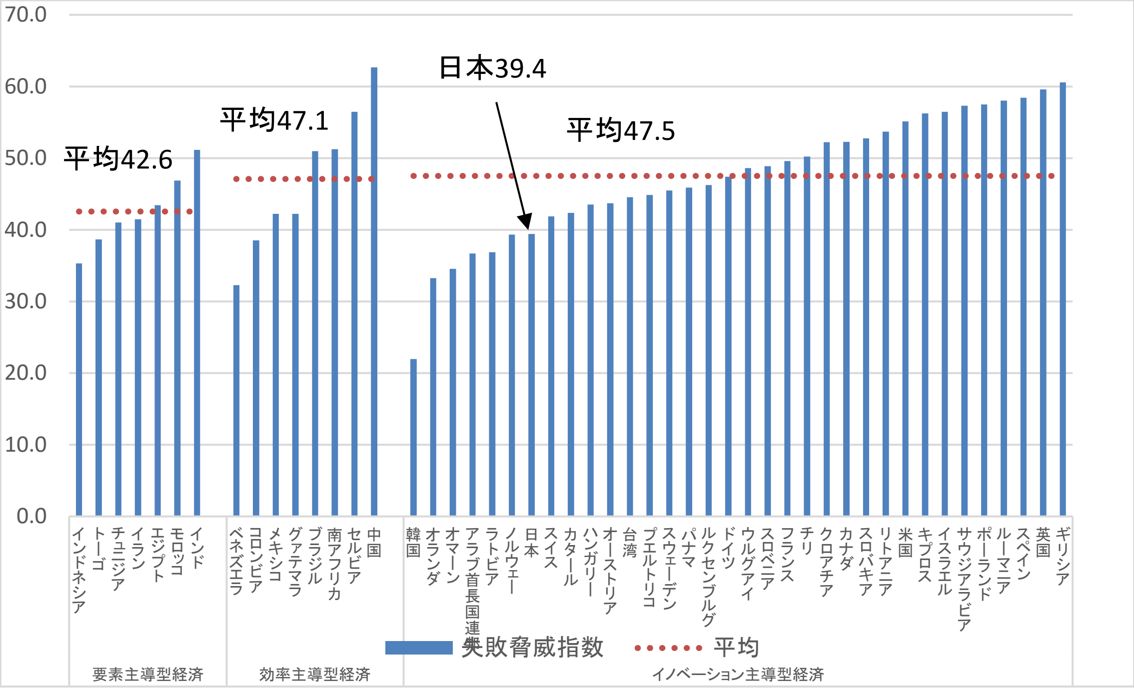
2. 失敗に対する恐れ

図表 3.3 は、「失敗することに対する怖れがあり、起業を躊躇している」という成人人口の割合（失敗脅威指数）をみたものである。経済圏別の平均は、要素主導型経済では 42.6（2021 年 43.2、2020 年 41.3、2019 年 47.4、2018 年 35.9、2017 年 37.3、2016 年 33.2、2015 年 33.1、2014 年 32.3、2013 年 30.9、2012 年 27.8)、効率主導型経済では 47.1（2021 年 43.0、2020 年 37.7、2019 年 44.6、2018 年 40.7、2017 年 39.1、2016 年 38.6、2015 年 38.1、2014 年 35.5、2013 年 38.4 、2012 年 36.6)、イノベーション主導型経済では 47.5（2021 年 46.0、2020 年 45.8、2019 年 42.6、2018 年 40.4、2017 年 43.2、2016 年 43.5、2015 年 43.2、2014 年 42.1、2013 年 43.2 、2012 年 44.5) と、2022 年調査では経済圏による違いはほとんどみられなかった。

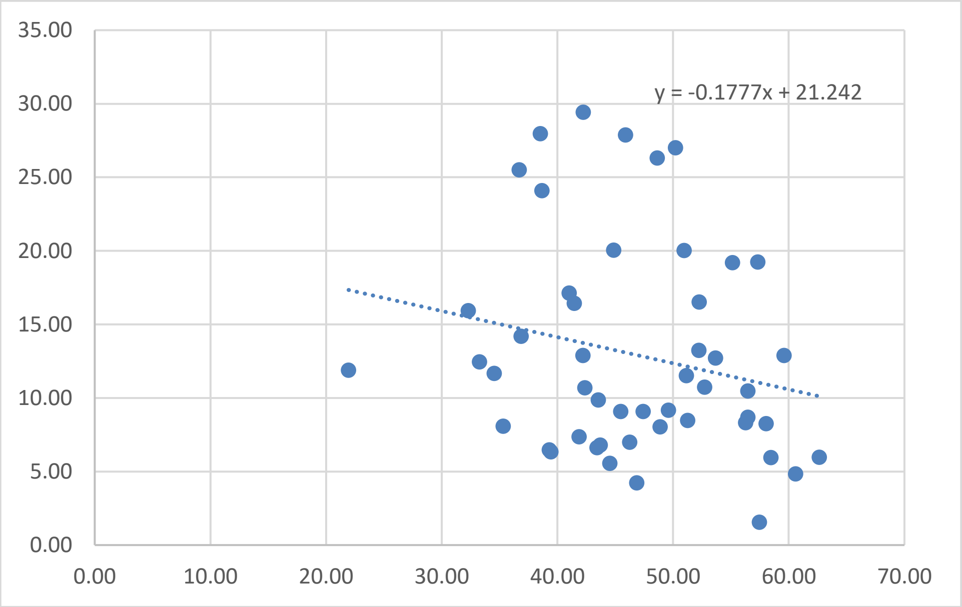
図表 3.4 からは、失敗脅威指数と TEA の関係性はほとんど読み取れなくなった。ただ、図表 3.4 参考にあるように、起業計画との関係性は TEA よりは強いものと思われる。

失敗脅威指数の推移を示した**図表 3.5** によると、2019 年までは主要国全体でみると長期的に上昇する傾向がみられ（リスクに不寛容になっている傾向が見られ）、その傾向は 2020 年、2021 年、そして 2022 年も米国や英国では続いているように思われる。

図表 3.3　失敗に対する恐れ（失敗脅威指数）

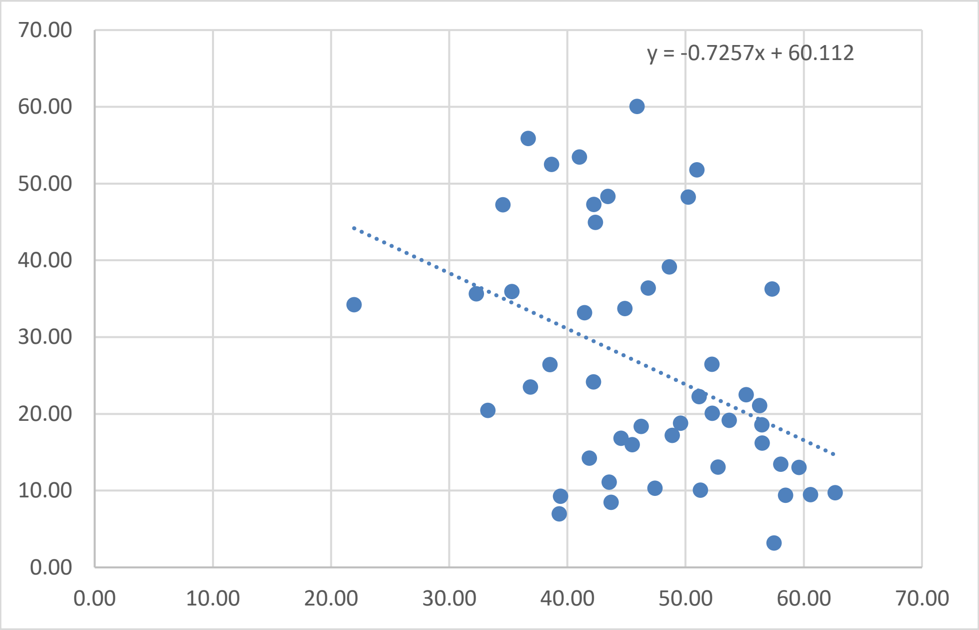


図表 3.4　TEA と失敗脅威指数との関係



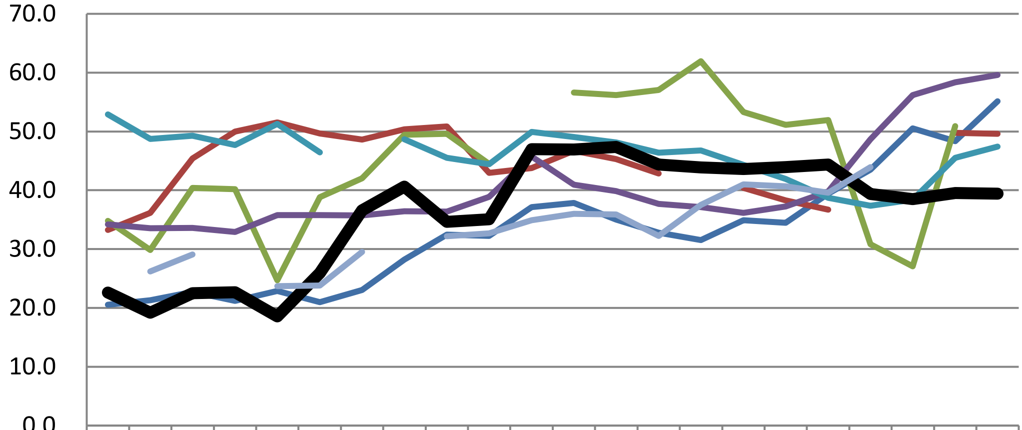
注）縦軸が TEA、横軸が失敗脅威指数である。

図表 3.4 参考　起業計画と失敗脅威指数との関係



注）縦軸が起業計画、横軸が失敗脅威指数である。

図表 3.5　失敗脅威指数の推移



	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
米国	20.5	21.3	22.7	21.2	22.9	21.0	23.1	28.2	32.5	32.2	37.1	37.8	35.0	32.8	31.5	34.9	34.5	39.4	43.5	50.5	48.4	55.1
フランス	33.3	36.2	45.4	50.0	51.5	49.6	48.6	50.4	50.9	43.0	43.8	46.7	45.3	42.8		40.4	38.3	36.7			49.7	49.6
イタリア	34.8	29.9	40.4	40.2	24.7	38.8	42.1	49.4	49.6	44.5		56.6	56.2	57.1	61.9	53.3	51.1	52.0	30.8	27.1	50.9	
イギリス	34.2	33.5	33.6	32.9	35.8	35.8	35.7	36.4	36.4	38.9	45.8	40.9	39.8	37.7	37.2	36.2	37.3	39.8	48.7	56.2	58.4	59.6
ドイツ	52.9	48.7	49.3	47.7	51.3	46.5		48.7	45.5	44.4	49.9	49.0	48.2	46.4	46.8	44.3	42.0	38.7	37.4	38.4	45.5	47.4
日本	22.6	19.2	22.5	22.6	18.6	26.0	36.6	40.6	34.6	35.1	47.0	46.9	47.4	44.4	43.9	43.6	44.0	44.4	39.3	38.5	39.5	39.4
中国		26.2	29.1		23.7	23.8	29.5		32.2	32.7	34.9	36.0	35.9	32.2	37.5	41.0	40.7	39.6	43.9			62.7

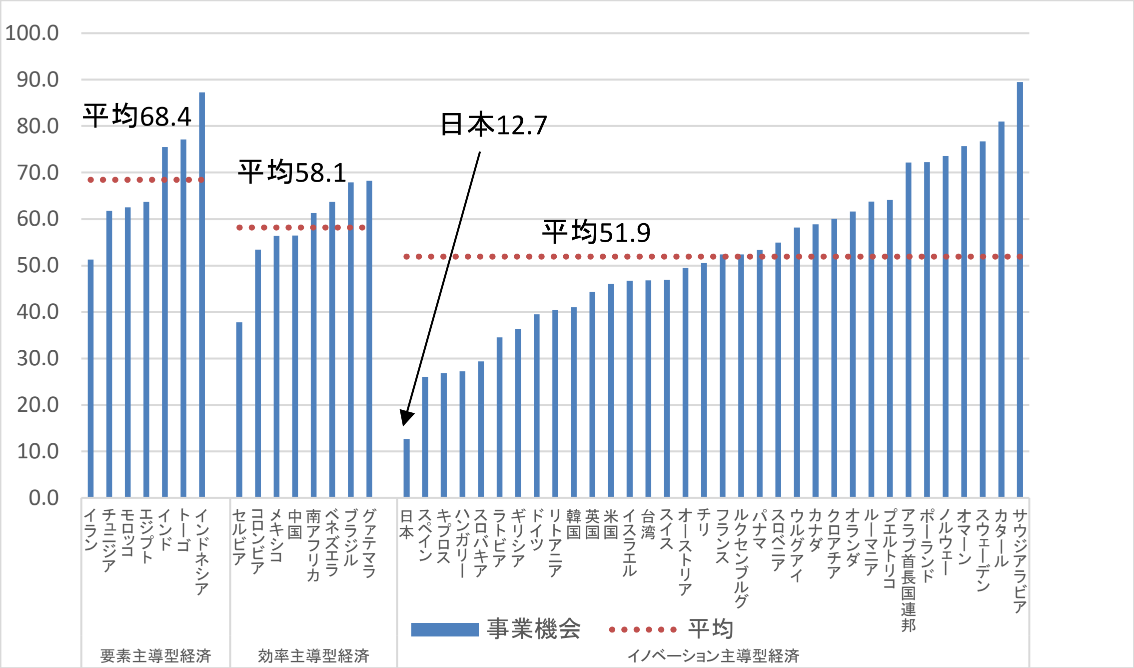
3. 事業機会の認識

起業活動とは、有望な事業機会を認識し、そのような事業機会を実現するために人材や資金などの経営資源を結集し、その結果として新しいビジネスの誕生に導くプロセスである。そこで、GEMでは「事業機会の認識」に関して、「今後6ヶ月以内に、自分が住む地域に起業に有利なチャンスが訪れると思いますか」を尋ねている。ここでは、このようなチャンスが訪れるとする成人人口の割合（事業機会認識指数）をみていく。

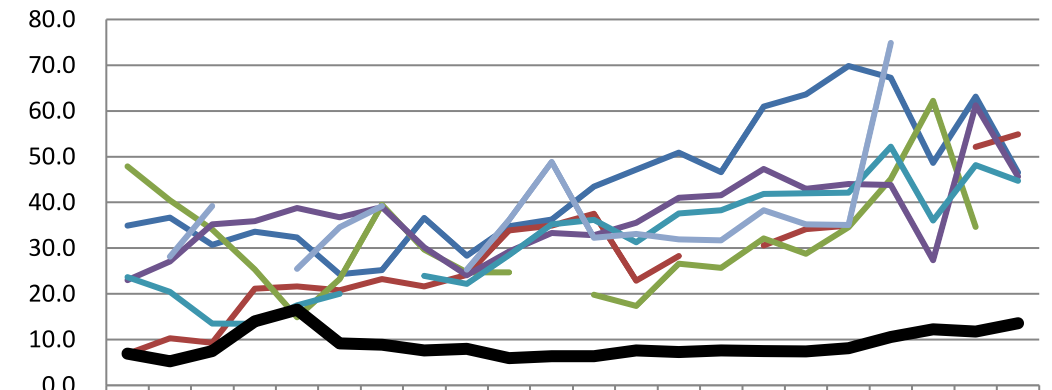
図表3.6から経済圏別に事業機会認識指数をみると、要素主導型経済では平均68.4（2021年62.2、2020年72.5、2019年64.7、2018年50.5、2017年41.5、2016年44.4、2015年53.8、2014年54.6、2013年60.8、2012年63.3）、効率主導型経済では58.1（2021年48.3、2020年48.6、2019年51.6、2018年39.6、2017年43.8、2016年42.4、2015年41.1、2014年42.4、2013年41.7、2012年41.5）、イノベーション主導型経済では51.9（2021年55.9、2020年45.5、2019年52.7、2018年46.6、2017年43.7、2016年40.1、2015年38.4、2014年38.8、2013年33.4、2012年32.1）となっており、2017年以降、経済の発展段階との関連性は弱まっている。

図表3.7によると、日本の事業機会認識指数は2006年にひと桁に低下し、それ以降、ふた桁になることがなかったが、2019年ではかろうじてふた桁の10.6となった。他の主要国と比べて低い水準が続いているものの、2022年も13.5とふた桁を維持した。

図表 3.6　事業機会の認識



図表 3.7　事業機会認識指数の推移



	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
米国	34.9	36.7	30.7	33.6	32.3	24.3	25.2	36.6	28.3	34.8	36.2	43.5	47.2	50.9	46.6	60.9	63.6	69.8	67.2	48.6	63.2	46.5
フランス	6.9	10.3	9.3	21.1	21.7	20.8	23.3	21.6	24.1	33.9	34.9	37.5	22.9	28.3		30.6	34.1	34.9			52.1	54.9
イタリア	47.9	40.5	34.1	25.4	14.9	23.2	39.5	29.7	24.7	24.7		19.8	17.3	26.6	25.7	32.1	28.8	34.6	45.1	62.2	34.7	
イギリス	23.0	27.1	35.2	35.9	38.7	36.8	39.0	30.2	24.0	29.2	33.3	32.8	35.5	41.0	41.6	47.3	43.0	44.0	43.8	27.3	61.2	45.6
ドイツ	23.6	20.5	13.5	13.5	17.5	20.0		23.9	22.2	28.5	35.2	36.2	31.3	37.6	38.3	41.9	42.0	42.1	52.2	36.0	48.2	44.7
日本	6.9	5.3	7.5	14.0	16.5	9.1	8.9	7.6	8.0	5.9	6.3	6.4	7.7	7.3	7.6	7.5	7.4	8.1	10.6	12.3	11.7	13.5
中国		28.1	39.2		25.5	34.6	39.2		25.3	36.2	48.8	32.2	33.1	31.9	31.7	38.3	35.2	35.1	74.9			59.0

4．知識・能力・経験

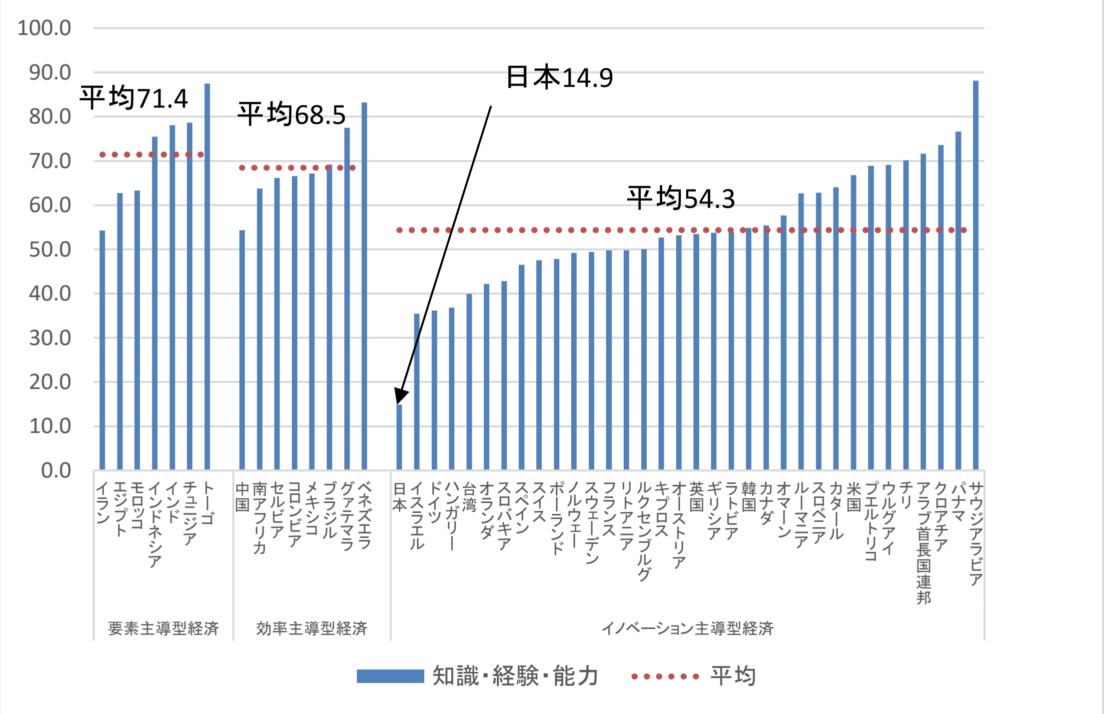
事業機会を実際のビジネスとして成立させるためには経営資源を調達し、事業のシステムを構築し、リーダーシップを発揮して組織を運営管理することが必要になる。したがって、起業に当たっては、事業機会を認識するだけではなく、それを実現するための知識・能力・経験が欠かせない。

GEMでは、知識・能力・経験の指標を作成するために「新しいビジネスを始めるために必要な知識、能力、経験を持っていますか」という質問を行っている。**図表3.8**はこれらを持っているとする成人人口の割合（知識・能力・経験指数）をみたものである。

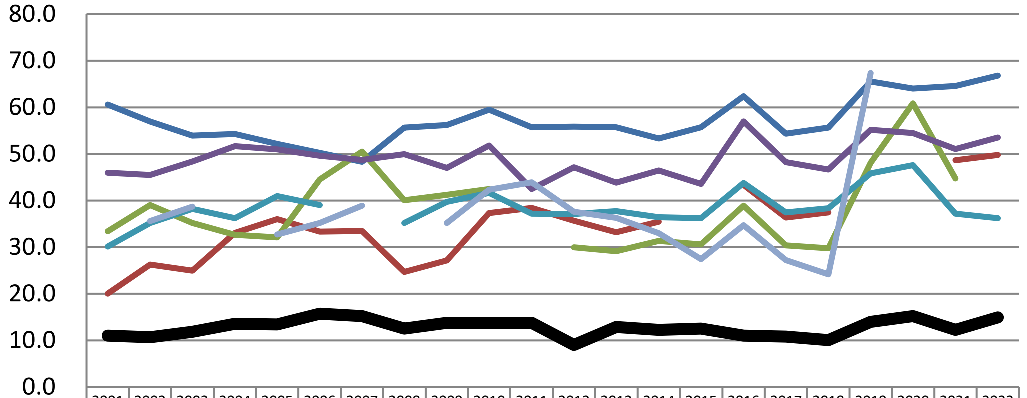
各経済圏の平均は、要素主導型経済では71.4（(2021年73.6、2020年76.6、2019年70.3、2018年55.8、2017年53.8、2016年55.7、2015年65.8、2014年64.7、2013年68.7、2012年70.5)、効率主導型経済では68.5（2021年62.6、2020年64.2、2019年63.0、2018年52.3、2017年53.5、2016年54.5、2015年53.0、2014年54.9、2013年51.8、2012年52.4））、イノベーション主導型経済では54.3（2021年53.6、2020年55.8、2019年54.8、2018年45.4、2017年45.6、2016年42.6、2015年40.7、2014年42.0、2013年40.6、2012年38.3）である。TEAとの相関係数（国レベルのデータによるもの。個票ベースではない）は、2022年調査では相関係数が0.595 であり、統計的にも1%水準で有意である。

図表3.9からは、日本の知識・能力・経験指数は2001年以降一貫して他国を大きく下回ること、そして上昇傾向がみられないことが読み取れる。2022年調査でも、TEAの水準が日本よりも低いドイツと比較しても、相当な開きがある。

図表 3.8　知識・能力・経験



図表 3.9　知識・能力・経験指数の推移



	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
米国	60.6	56.9	53.9	54.3	52.1	50.2	48.3	55.7	56.2	59.5	55.7	55.9	55.7	53.3	55.7	62.4	54.3	55.6	65.5	64.0	64.5	66.8
フランス	20.0	26.3	24.9	33.1	36.0	33.3	33.5	24.7	27.1	37.3	38.4	35.7	33.2	35.4		43.4	36.3	37.5			48.6	49.8
イタリア	33.4	39.0	35.2	32.6	32.1	44.5	50.5	40.1	41.2	42.4		30.0	29.1	31.3	30.5	38.9	30.4	29.8	48.1	60.8	44.7	
イギリス	46.0	45.4	48.4	51.7	51.0	49.6	48.7	49.9	47.0	51.8	42.5	47.1	43.8	46.4	43.6	57.0	48.2	46.6	55.2	54.5	51.1	53.5
ドイツ	30.1	35.2	38.2	36.2	41.0	39.0		35.1	39.7	41.6	37.1	37.1	37.7	36.4	36.2	43.8	37.5	38.3	45.8	47.6	37.1	36.2
日本	11.0	10.6	11.8	13.5	13.4	15.7	15.2	12.5	13.8	13.7	13.7	9.0	12.9	12.2	12.5	11.0	10.8	10.1	14.0	15.2	12.3	14.9
中国		35.6	38.7		32.7	35.2	38.9		35.2	42.3	43.9	37.6	36.3	33.0	27.4	34.7	27.2	24.1	67.4			54.4

5. 起業活動に対する評価

前述の制度理論を踏まえると、起業家や起業活動に対する社会からの評価が高いほど、起業活動が活発になると考えられる。そこで、GEMでは「起業家という職業に対する評価」「起業家の社会的な地位」「メディアによる起業家への注目」といった起業家や起業活動に対する社会的な評価について調査を行っている。

図表3.10は、起業家という職業の選択に関する結果であり、「あなたの国の多くの人たちは、新しいビジネスを始めることが望ましい職業の選択であると考えている」という記述に賛成する成人人口の割合を示している。経済圏別の平均は、要素主導型経済（75.6）、効率主導型経済（72.4）、イノベーション主導型経済（64.3）となっており、2022年は、2020年や2021年のように経済発展段階ごとに数値は分かれず、要素主導型経済と効率主導型経済ではほぼ同じ水準となった。

この割合が最も高いのは、サウジアラビアの94.9であり、国民のほとんどが起業家という職業に肯定的という結果になっている。いずれにしても、国民の半数以上が起業家という職業を評価していないのは、2022年調査では6カ国あるが、日本はその中でも最低である。

図表3.11は主要7カ国の推移を示したものである。2003年にこの質問が設けられて以来、日本の水準は一貫して他国を大きく下回っており、2022年調査でも同じ結果となっている。

次に、起業家の社会的な地位に対する評価について、「あなたの国では、新しくビジネスを始めて成功した人は高い地位と尊敬をもつようになる」という記述に賛成する成人人口の割合をみていく。

図表3.12によると、この割合は要素主導型経済では85 .6となっており、2015年、2016年、2017年、2018年、2019年、そして2020年と同様、イノベーション主導型経済（72.4）、効率主導型経済（74.7）を上回る。

イノベーション主導型経済では、日本は60.4と最下位ではないが、イノベーション主導型経済の平均である（72.4）を下回る。

時系列で主要7カ国の推移をみた**図表3.13**によると、2008年以降、日本とそれ以外の国との差が開いたままで定着している。しかしながら、2019年以降4年連続では、調査開始以来初めて60の大台を維持していることは明るい兆しの一つと言える。

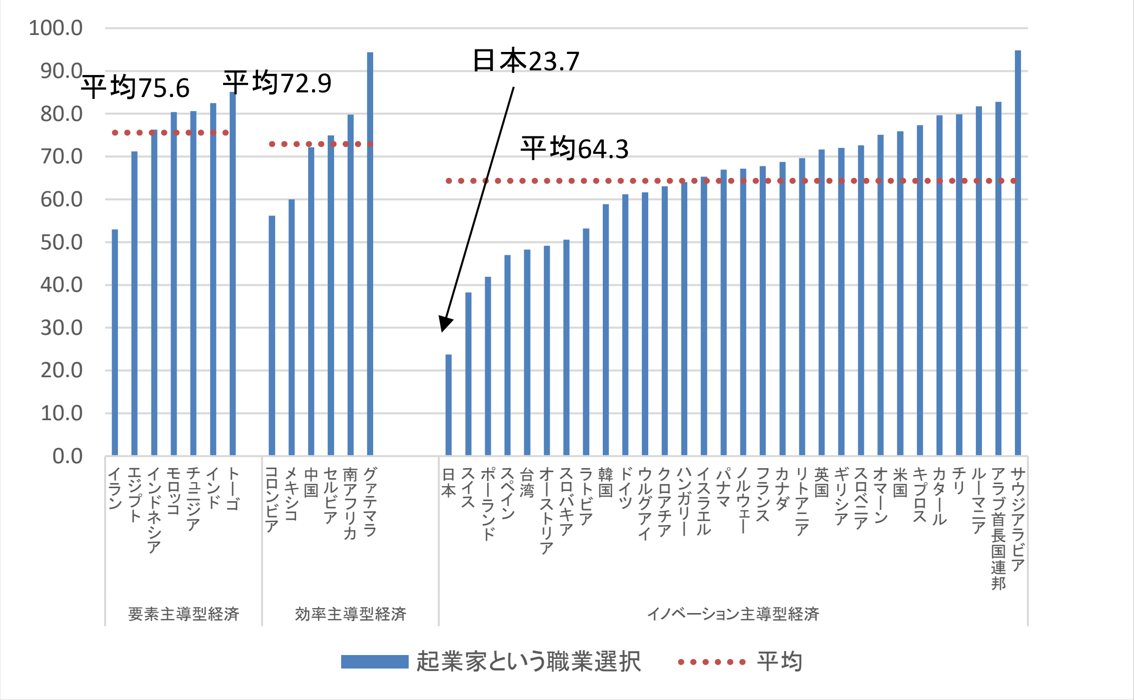
最後に、**図表3.14**には、「あなたの国で、あなたは新しいビジネスの成功物語について公共放送でしばしば目にする」という記述に賛成するという成人人口の割合を示している。

経済圏別の平均は、2020年は要素主導型経済が72.8と最も高いが、効率主導型経済の72.1と比べて大きな差はなく、イノベーション主導型経済は68.6となっている。

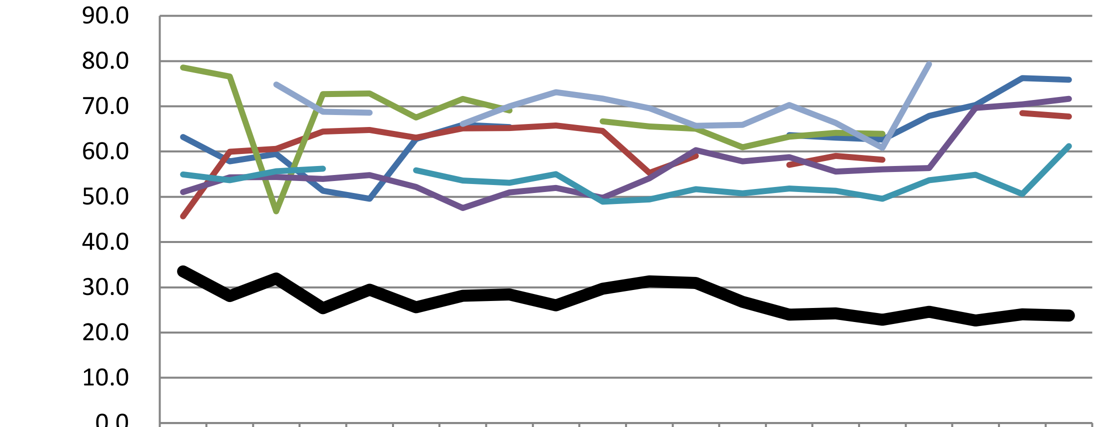
日本は54.2であり、イノベーション主導型経済の平均を下回っている。。

図表 3.15 で時系列の推移をみると、日本ではおおむね 50～60 の間で推移している。

図表 3.10　職業選択に対する評価

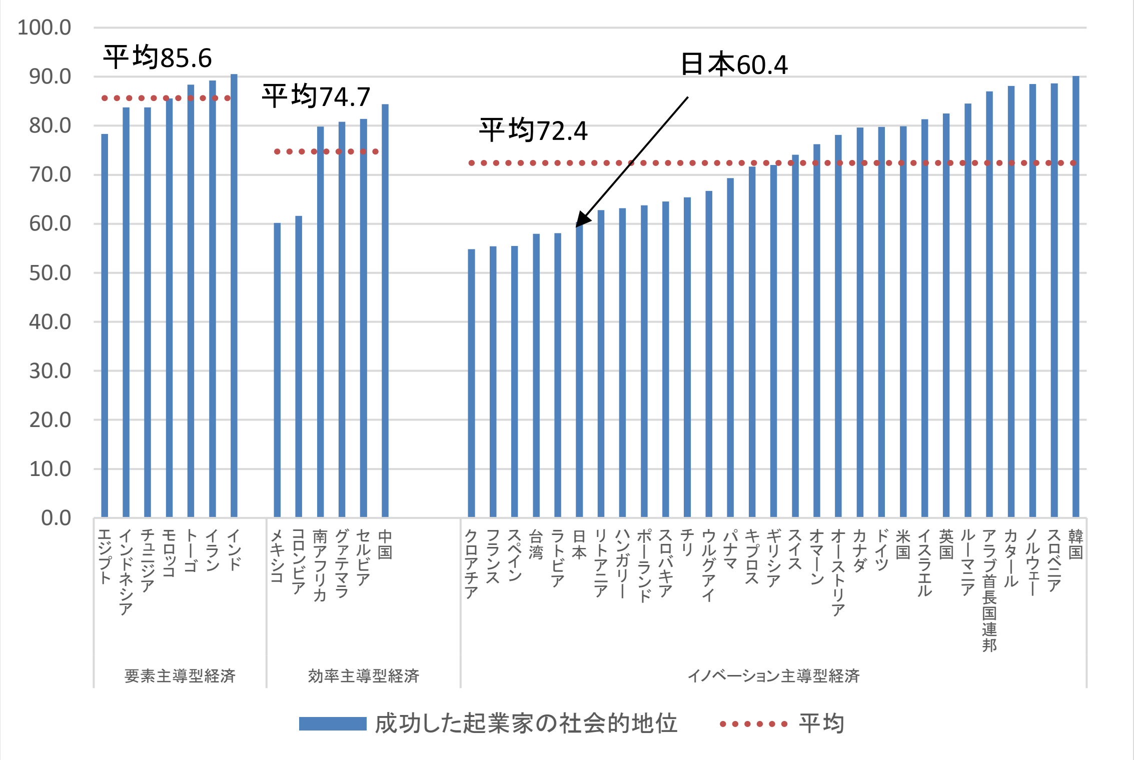


図表 3.11　職業選択に対する評価の推移

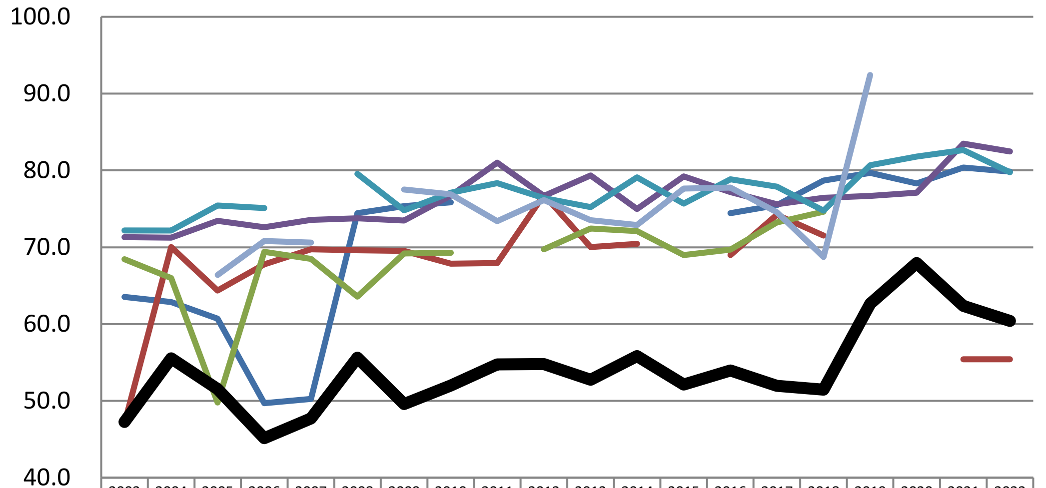


	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
米国	63.2	57.8	59.5	51.3	49.6	62.8	65.9	65.4				64.7		63.7	63.1	62.7	67.87	70.3	76.2	75.9
フランス	45.7	59.9	60.6	64.4	64.8	63.1	65.1	65.2	65.8	64.5	55.3	59.1		57.1	59.1	58.2			68.5	67.8
イタリア	78.6	76.6	46.8	72.7	72.8	67.5	71.7	69.1		66.7	65.6	65.1	60.9	63.3	64.2	63.9			61.1	
イギリス	51.1	54.3	54.4	53.9	54.8	52.2	47.5	51.0	51.9	49.8	54.1	60.3	57.8	58.8	55.6	56.1	56.4	69.6	70.4	71.7
ドイツ	54.9	53.7	55.6	56.2		55.8	53.6	53.1	55.0	48.9	49.4	51.7	50.8	51.8	51.3	49.6	53.6	54.9	50.6	61.2
日本	33.5	28.1	31.9	25.4	29.5	25.5	28.1	28.4	26.0	29.7	31.3	31.0	26.8	23.9	24.3	22.8	24.6	22.7	24.0	23.7
中国	76.7		74.8	68.8	68.6		66.1	70.0	73.1	71.7	69.6	65.7	65.9	70.3	66.4	60.8	79.3			72.1

図表 3.12　起業家の社会的な地位に対する評価

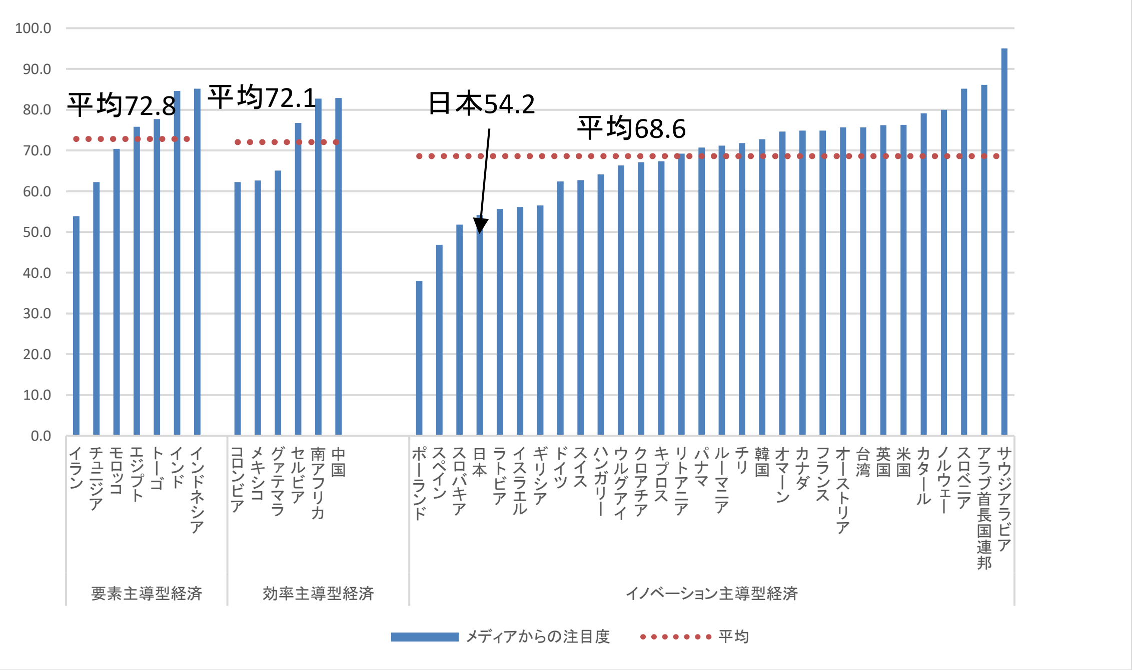


図表 3.13　起業家の社会的な地位に対する評価の推移

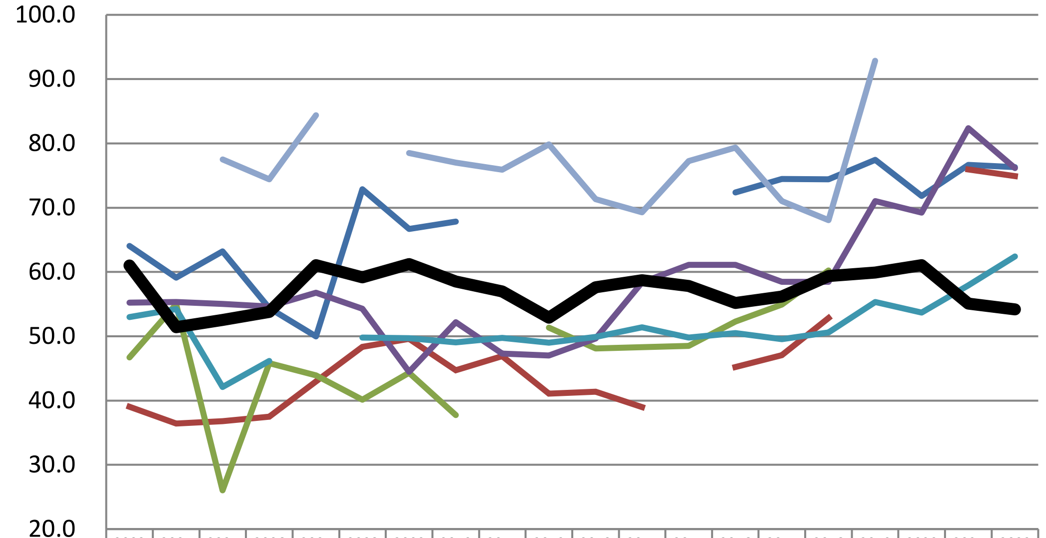


	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
米国	63.5	62.9	60.7	49.7	50.2	74.4	75.3	75.9				76.9		74.4	75.5	78.7	79.7	78.3	80.4	79.9
フランス	47.1	70.0	64.3	67.8	69.7	69.6	69.5	67.9	67.9	76.8	70.0	70.4		69.0	74.2	71.5			55.4	55.4
イタリア	68.4	66.0	49.8	69.4	68.5	63.6	69.2	69.3		69.7	72.4	72.1	69.0	69.7	73.2	74.6			56.3	
イギリス	71.3	71.2	73.4	72.6	73.6	73.8	73.5	76.7	81.0	76.7	79.3	75.0	79.2	77.2	75.6	76.4	76.7	77.1	83.5	82.5
ドイツ	72.2	72.2	75.4	75.1		79.5	74.8	77.1	78.3	76.4	75.2	79.1	75.7	78.9	77.9	74.8	80.7	81.8	82.6	79.8
日本	47.3	55.6	51.6	45.1	47.7	55.6	49.6	52.0	54.7	54.8	52.8	55.8	52.1	54.0	52.0	51.5	62.6	67.9	62.4	60.4
中国	66.8		66.4	70.8	70.6		77.5	76.9	73.4	76.1	73.5	72.9	77.6	77.8	74.6	68.7	92.4			84.4

図表 3.14　メディアからの注目



図表 3.15　メディアからの注目の推移



	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
米国	64.1	59.1	63.2	54.4	50.0	72.9	66.7	67.8				75.8		72.4	74.5	74.4	77.4	71.8	76.6	76.3
フランス	39.0	36.4	36.8	37.5	43.0	48.4	49.6	44.7	46.9	41.1	41.4	39.0		45.2	47.0	52.8			75.9	74.9
イタリア	46.7	55.0	26.0	45.8	43.9	40.1	44.3	37.7		51.3	48.1	48.3	48.5	52.3	54.9	60.2			65.5	
イギリス	55.2	55.3	55.0	54.6	56.8	54.3	44.5	52.2	47.3	47.0	49.6	58.4	61.1	61.1	58.5	58.5	71.0	69.2	82.4	76.2
ドイツ	53.0	54.2	42.1	46.1		49.8	49.7	49.0	49.7	49.0	49.9	51.4	49.8	50.5	49.5	50.6	55.3	53.7	57.9	62.4
日本	61.0	51.4	52.5	53.8	61.1	59.2	61.2	58.5	57.0	52.9	57.6	58.7	57.8	55.2	56.2	59.4	59.9	61.1	55.1	54.2
中国	77.9		77.5	74.4	84.4		78.5	77.0	75.9	79.8	71.3	69.3	77.2	79.3	71.0	68.1	92.9			82.9

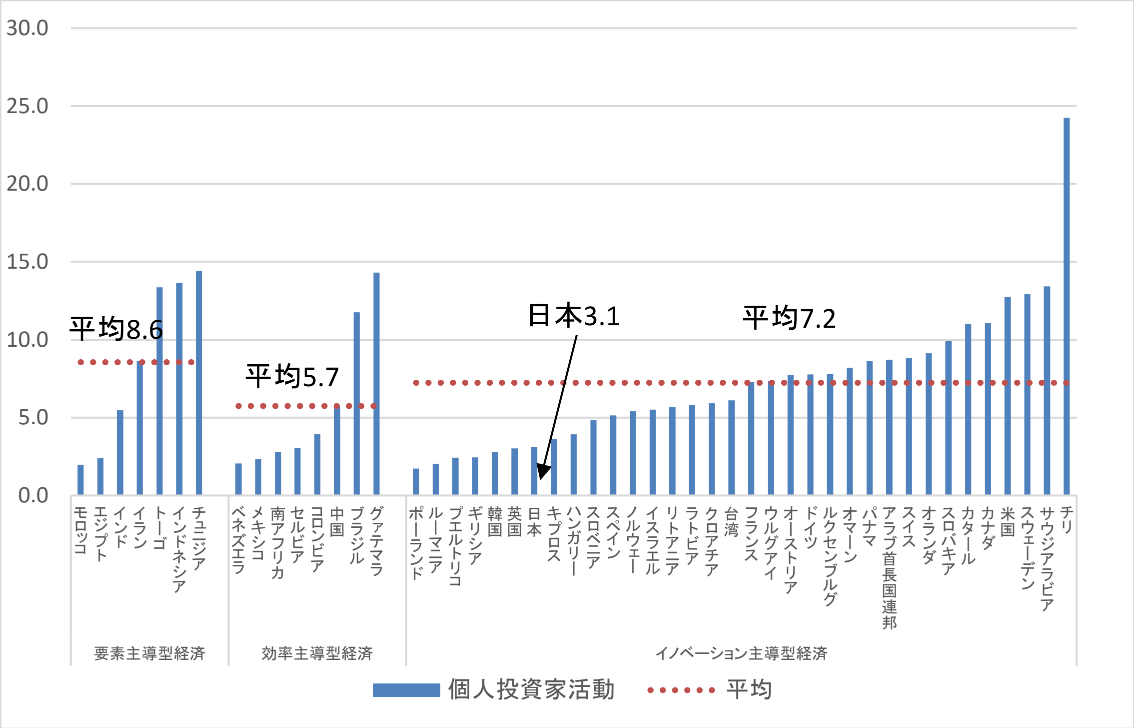
6. ビジネスエンジェル（個人投資家）

起業活動は多くの個人投資家によって支えられている。したがって、個人投資家による資金供給を促進する税制や風土を生み出すことは、起業活動の活発化につながる可能性がある。

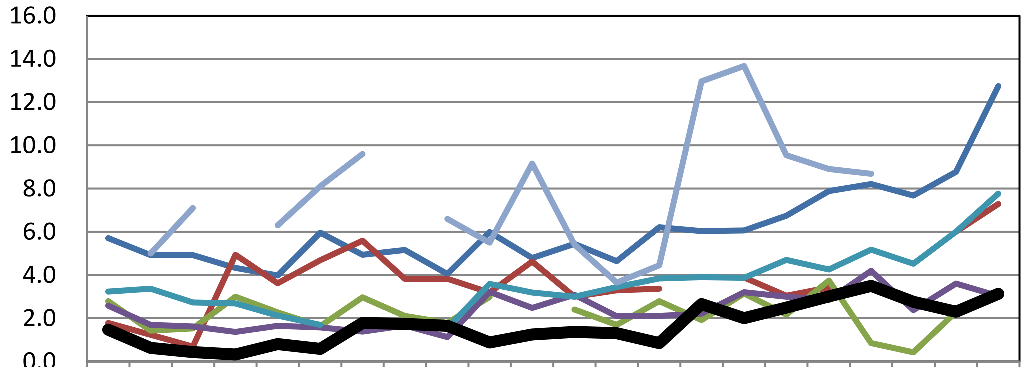
図表3.16は、「過去3年間に、他の人がはじめた新しいビジネスに個人的に資金提供をした」成人人口の割合を示している。経済圏別にこの割合の平均をみると、効率主導型経済が5.7 と最も低く、次にイノベーション主導型経済の7.2、そして要素効率主導型経済の8.6と続いている。最近は、経済圏ごとの安定的な特徴は見られなくなっているが、その傾向は2022年調査でも続いている。

次に、個人投資家の割合を時系列でみた**図表 3.17** によると、日本では 2000 年代前半には 0.5 前後だったが、2000 年代後半以降おおむね 1～2 の間で推移し、2015 年以降は上昇傾向がみられ、2019 年は 2018 年の過去最高の 3.0 をさらに上回り、3.5 となったが、2020 年はやや低下した。2021 年も引き続き低下して 2.3 となったが、2022 年は再び 3.0 を超えた。しかし。米国の水準と比べると、依然として低い水準にとどまっている。

図表 3.16　個人投資家の活動



図表 3.17　個人投資家の活動の推移



	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
米国	5.7	4.9	4.9	4.3	4.0	6.0	4.9	5.2	4.1	6.0	4.8	5.4	4.6	6.2	6.0	6.1	6.7	7.9	8.2	7.7	8.8	12.7
フランス	1.8	1.2	0.7	4.9	3.6	4.7	5.6	3.8	3.8	3.2	4.6	3.0	3.3	3.4		3.9	3.0	3.4			6.0	7.3
イタリア	2.8	1.4	1.5	3.0	2.3	1.6	3.0	2.1	1.8	3.0		2.4	1.7	2.8	1.9	3.1	2.2	3.7	0.8	0.4	2.3	
イギリス	2.6	1.7	1.6	1.4	1.7	1.6	1.4	1.7	1.1	3.2	2.5	3.1	2.1	2.1	2.2	3.2	3.0	2.9	4.2	2.4	3.6	3.0
ドイツ	3.2	3.4	2.7	2.7	2.1	1.7		1.8	1.5	3.6	3.2	3.0	3.4	3.8	3.9	3.9	4.7	4.2	5.2	4.5	6.0	7.8
日本	1.5	0.6	0.4	0.3	0.8	0.6	1.8	1.7	1.7	0.9	1.2	1.4	1.3	0.9	2.7	2.0	2.5	3.0	3.5	2.8	2.3	3.1
中国		5.0	7.1		6.3	8.1	9.6		6.6	5.5	9.2	5.4	3.7	4.5	13.0	13.7	9.6	8.9	8.7			5.7

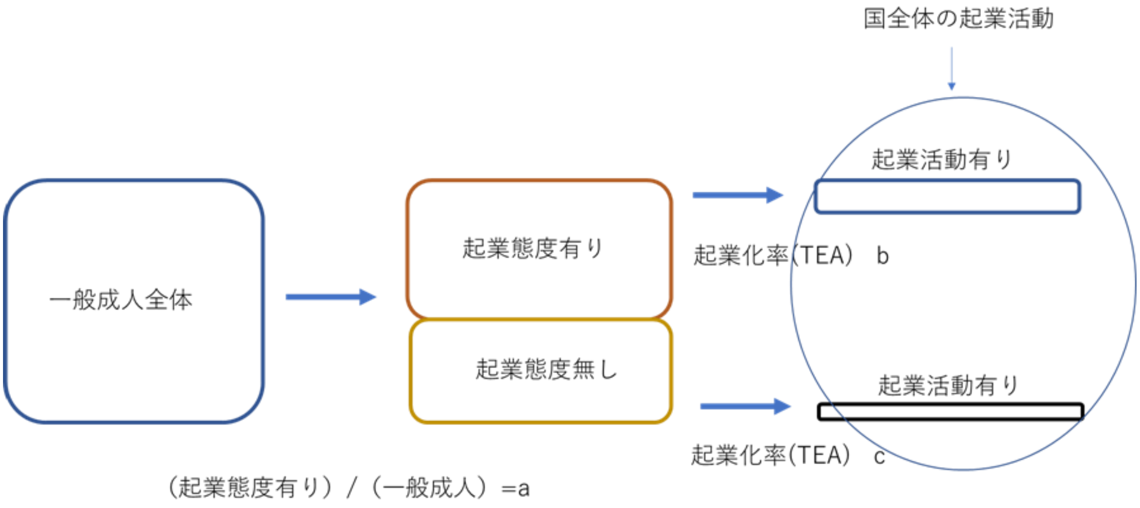
第４章　総合起業活動指数の上昇に関する考察（2022 年）

昨年の 2021 年調査では、総合起業活動指数（TEA）が 2020 年の 6.5 から小幅下降し、6.3 となった。2022 年調査では、やや回復し 6.4 となったが、いずれにしても 2019 年以前と比べると引き続き高水準であることから、今回も一昨年、昨年と同じモデルを使って、TEA の変化について考察しておく。

この要因については、次のモデルを使って考察する[4]。

基本的な考え方は、Reynolds and White（1997）[5]に拠っている。すなわち一般成人は二通りに分かれ、起業態度を有するものと起業態度を有しないもののいずれかになる[6]。そして、起業態度を有するものは、さらに起業活動を始めるものと始めないものに分かれる。同様に、起業態度を有しないものも、起業活動を始めるものと始めないものに分かれる（**図表 4.1**）。

図表 4.1　国の起業活動水準決定モデル



[4] このフレームワークの分析を初めて行ったのは，高橋徳行（2017）「リーマンショック後に生じた日本の起業活動の変化」『企業家研究』第 14 号，pp. 83-91．である．

[5] Reynolds, Paul and White, Sammis (1997) The Entrepreneurial Process: Economic Growth, Men, Women, and Minorities, Quorum Books

[6] GEM で使用している次の 3 つの設問の中で 1 つもイエスがなかったものを起業態度無しとして、1 つでもイエスがあったものを起業態度有りと分類した。

ロールモデル指数（Knowent）：「過去 2 年以内に新たにビジネスを始めた人を個人的に知っているか」という質問に「はい」と回答した人数を成人人口 100 人当たりの人数で示したもの．起業家との距離の近さやロールモデルの存在の有無を表す指標と考えられる

事業機会認識指数（Opport）：「今後 6 カ月以内に，自分が住む地域に起業に有利なチャンスが訪れると思うか」という質問に「はい」と回答した人数を成人人口 100 人当たりの人数で示したもの．新しい事業機会にどれだけ目を配らせているかを表す指標と考えられる

知識・能力・経験指数（Suskil）：「新しいビジネスを始めるために必要な知識・能力・経験を持っているか」という質問に「はい」と回答した人数を成人人口 100 人当たりの人数で示したもの．事業を始めるために必要な知識・能力・経験を有しているかを表す指標と考えられる

つまり，1 国の一般成人のうち、起業態度を有する割合を a、起業態度を有するものからの起業化率を b（TEA に相当)、起業態度を有しないものからの起業化率（TEA に相当）を c とすると、1 国の起業活動水準 f（a, b, c）は次の式で示される。

起業活動水準の決定モデル　f(a, b, c）＝（a＊b）＋（1−a）＊c

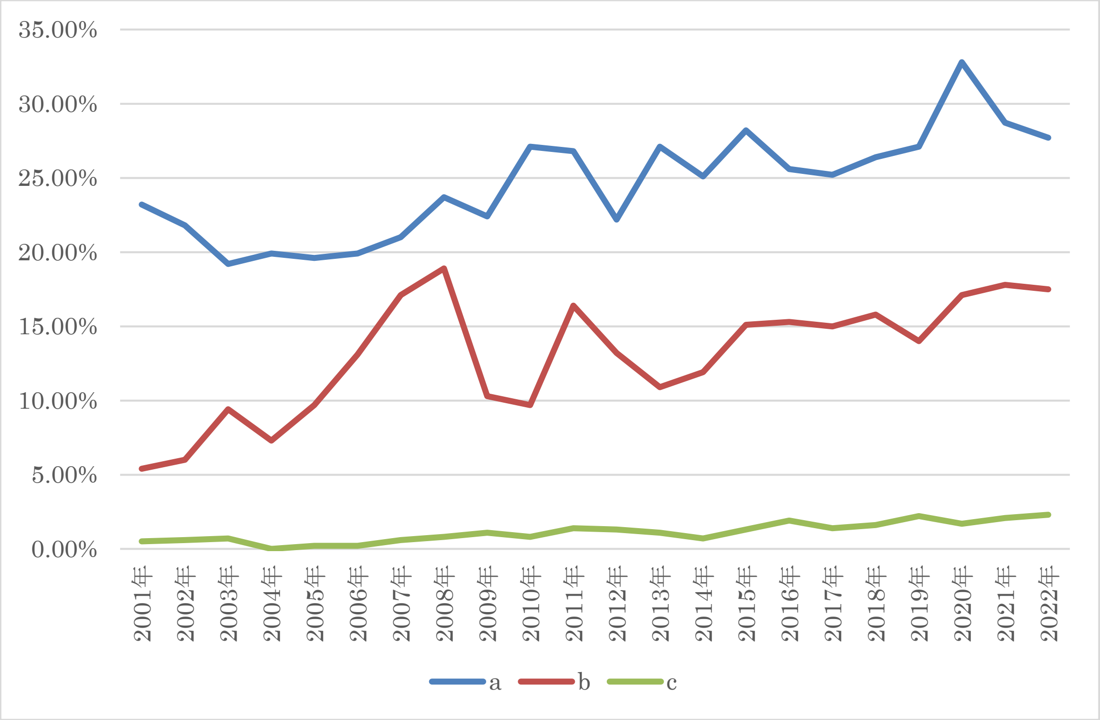
このモデルでは、国の起業活動の水準は 3 つの変数で決まることになり、次にこのモデルにしたがってわが国の TEA が 2021 年にどのように変化したのかを分析する。

図表 4.2 は、a,b,c の推移を 2001 年から見たものである。

図表 4.2①　3 つの変数の推移（日本）

	日本		
	a	b	c
2001 年	23.20%	5.4%	0.50%
2002 年	21.80%	6.00%	0.60%
2003 年	19.20%	9.40%	0.70%
2004 年	19.90%	7.30%	0.00%
2005 年	19.60%	9.70%	0.20%
2006 年	19.90%	13.10%	0.20%
2007 年	21.00%	17.10%	0.60%
2008 年	23.70%	18.90%	0.80%
2009 年	22.40%	10.30%	1.10%
2010 年	27.10%	9.70%	0.80%
2011 年	26.80%	16.40%	1.40%
2012 年	22.20%	13.20%	1.30%
2013 年	27.10%	10.90%	1.10%
2014 年	25.10%	11.90%	0.70%
2015 年	28.20%	15.10%	1.30%
2016 年	25.60%	15.30%	1.90%
2017 年	25.20%	15.00%	1.40%
2018 年	26.40%	15.80%	1.60%
2019 年	27.10%	14.00%	2.20%
2020 年	32.80%	17.10%	1.70%
2021 年	28.72%	17.79%	2.09%
2022 年	27.70%	17.50%	2.30%

図表 4.2②　3 つの変数の推移（日本）



図表 4.2 を見ると、起業態度有りのグループの TEA と起業態度無しのグループの TEA には大きな違いがあることがわかる。また、2021 年から 2022 年にかけて起業態度有りの割合が 28.7%から 27.7%に低下したことも確認できる。

この決定モデルを使って，「起業態度有り」グループと「起業態度無し」グループが 1 国の TEA の水準にどの程度の貢献をしているのかを計算したものが**図表 4.3** になる[7]。

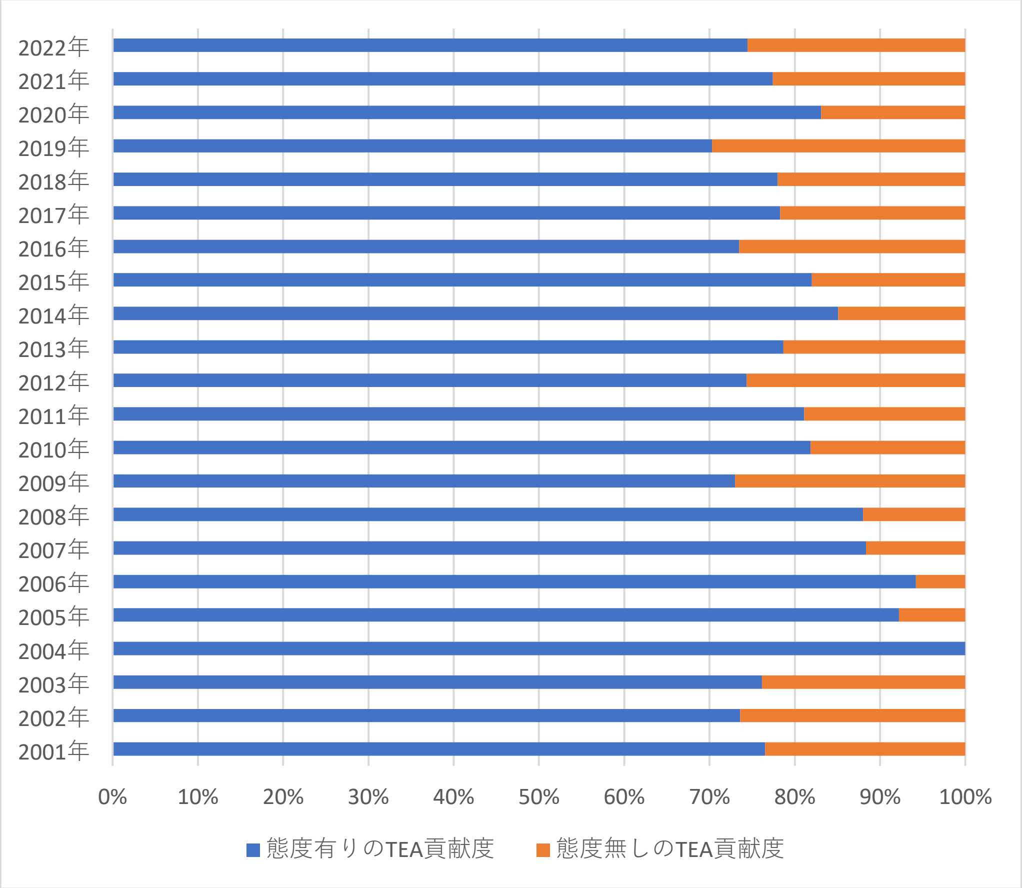
[7] 計算方法は，それぞれ（起業態度有りの調査対象全体に占める割合）×（起業態度有りグループの TEA）と（起業態度無しの調査対象全体に占める割合）×（起業態度無しグループの TEA）である．a，b，c で表すと，起業態度有りの全体の中での貢献度は a×b であり，起業態度無しの全体の中での貢献度は，（1−a）×c となる．2 つを足し合わせると，国全体の TEA に等しくなる。

図表 4.3① 態度有りのグループと態度無しのグループの全体の **TEA** に対する貢献度（実数）

	態度有りの TEA 貢献度	態度無しの TEA 貢献度	全体の TEA
2001 年	1.25%	0.38%	1.64%
2002 年	1.31%	0.47%	1.78%
2003 年	1.80%	0.57%	2.37%
2004 年	1.45%	0.00%	1.45%
2005 年	1.90%	0.16%	2.06%
2006 年	2.61%	0.16%	2.77%
2007 年	3.59%	0.47%	4.07%
2008 年	4.48%	0.61%	5.09%
2009 年	2.31%	0.85%	3.16%
2010 年	2.63%	0.58%	3.21%
2011 年	4.40%	1.02%	5.42%
2012 年	2.93%	1.01%	3.94%
2013 年	2.95%	0.80%	3.76%
2014 年	2.99%	0.52%	3.51%
2015 年	4.26%	0.93%	5.19%
2016 年	3.92%	1.41%	5.33%
2017 年	3.78%	1.05%	4.83%
2018 年	4.17%	1.18%	5.35%
2019 年	3.79%	1.60%	5.40%
2020 年	5.61%	1.14%	6.75%
2021 年	5.11%	1.49%	6.60%
2022 年	4.85%	1.66%	6.51%

注）第 4 章で使っているデータは、それぞれの調査年の個票データであり、ウェイト付けをする前のものなので、全体の TEA は他の章で紹介した数字と若干異なっている。例えば、2022 年はウェイト付け後の TEA は 6.4 であるが、表中では 6.5 となっている。

図表 4.3② 態度有りのグループと態度無しのグループの全体の TEA に対する貢献度（全体を 100%とした場合の割合）



注）例えば、2020 年の場合、「態度有りの TEA 貢献度」は、5.61÷（5.61＋1.14）で計算している。

以上から次のようなことが言える。

- 日本の TEA は、起業態度有りのグループの TEA に対する貢献度と起業態度無しのグループの TEA に対する貢献度によって決定される
- この中で、起業態度有りの貢献度の方が圧倒的に大きい
- また、起業態度有りの貢献度は、起業態度有りのグループの大きさと、起業態度有りのグループの TEA の水準によって決まる
- このように考えると、2022 年は起業態度有りのグループの大きさが 3 年続で縮小し、起業態度有りのグループの TEA もわずかながら低下した
- しかしながら、起業態度無しのグループの TEA が上昇し、国全体の TEA を下支えしたが、この現象に対する評価は今の段階ではできない。2 年連続で上昇していることから、新たな視点での考察が必要になるかもしれない
- 起業態度有りのグループの大きさが伸び悩んでいることが日本全体の TEA の上昇にマイナスの影響を与えているという結論には今のところ変わりはない

第５章　COVID-19 に関する特別調査について

GEM 調査では、2020 年の APS 調査で COVID-19 にかかる設問項目を導入し、2021 年調査と 2022 年調査では若干設問数を減らしたものの、引き続き COVID-19 に関する設問を実施している。また、専門家調査である NES 調査でも、設問数は減らしているが、2020 年、2021 年に引き続いて実施しているので、ここではそれらの概要を紹介する。

最初に APS 調査であるが、2020 年は COVID-19 に関する設問は大きく二つに分かれていて、一つは、調査対象者全員に尋ねるものであり、もう一つは、起業活動もしくは事業活動に従事している者に尋ねたものであった。ただし、2021 年以降は後者のみ、つまり起業活動もしくは事業活動に従事している者のみへの設問となっており、2022 年調査も同様である。

第１は、新しい事業を始める困難性と成長期待に関する３つの設問であり、具体的な内容は次のとおりである。

1 年前と比べて、新しくビジネスや事業を始めることは、非常に難しくなったと思いますか、やや難しくなったと思いますか、同じくらいですか、やや簡単になったと思いますか、それとも非常に簡単になったと思いますか

1 年前と比べて、ビジネスや事業が成長することへのあなたの期待はいかがですか。非常に低くなりましたか、少し低くなりましたか、1 年前と同じくらいですか、やや高くなりましたか、それとも非常に高くなりましたか

コロナウイルス感染拡大によって生まれた事業機会もしくはビジネスチャンスをてがけている

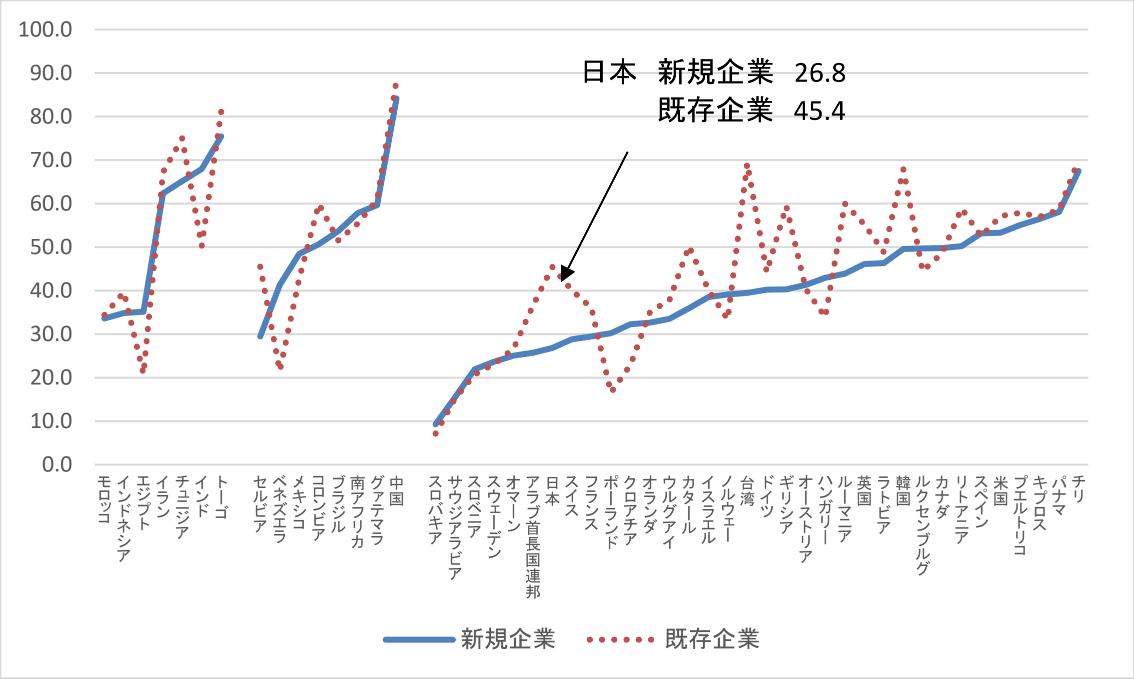
これらの設問は起業活動中の企業（具体的には TEA の対象になっている）と既存企業（創業後 3.5 年以上が経過している）の両方に尋ねているので、両者の回答が比較できるように図表を作成した。

新規事業の困難性に関しては新規企業（TEA の対象になっている企業。以下、本章では同じ）と既存企業との間には国によって違いが見られる。その中で、日本では既存企業と新規企業の乖離幅が他の国と比べて大きくなっている（図表 5.1）。

成長の困難性についても、全般に既存企業の方が「非常に低くなった」「少し低くなった」割合が新規企業に比べて高くなっている（図表 5.2）。その中で、日本は新規企業も既存企業も成長が困難と考える企業割合は低くなっており、コロナ禍が成長可能性に与えた影響は相対的に軽微であったと判断できる。

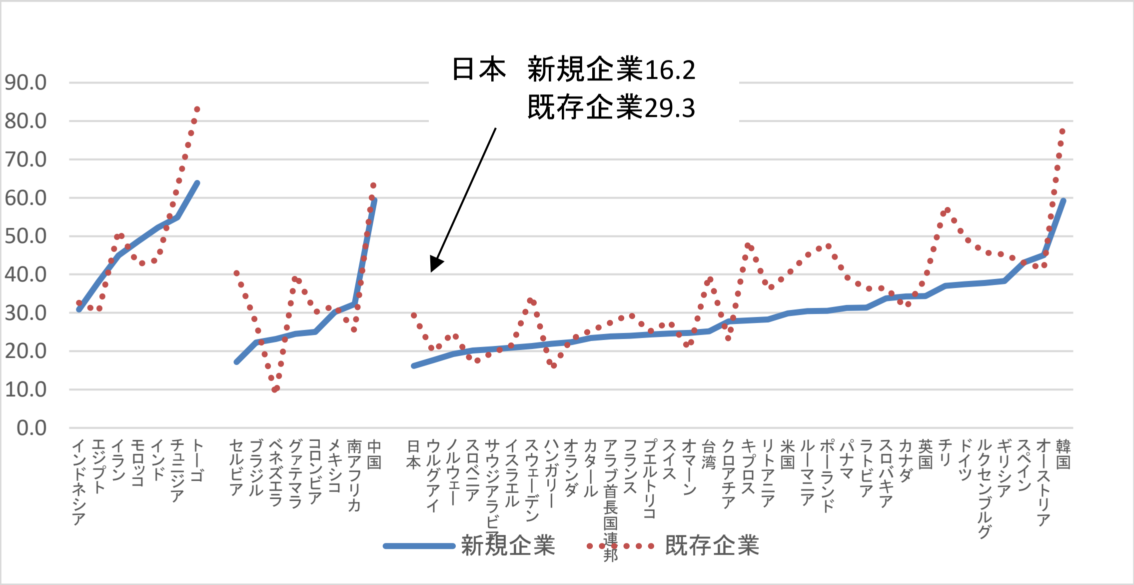
ただ、その一方で、コロナ禍における事業機会の活用を積極的に行っている企業割合が低いのも日本の特徴である（図表 5.3）。全般に、新規企業と既存企業の間には顕著な差が見られ、これは新しい企業の環境への適応能力の優秀性を表しているとも言える。

図表 5.1　新規事業の困難性



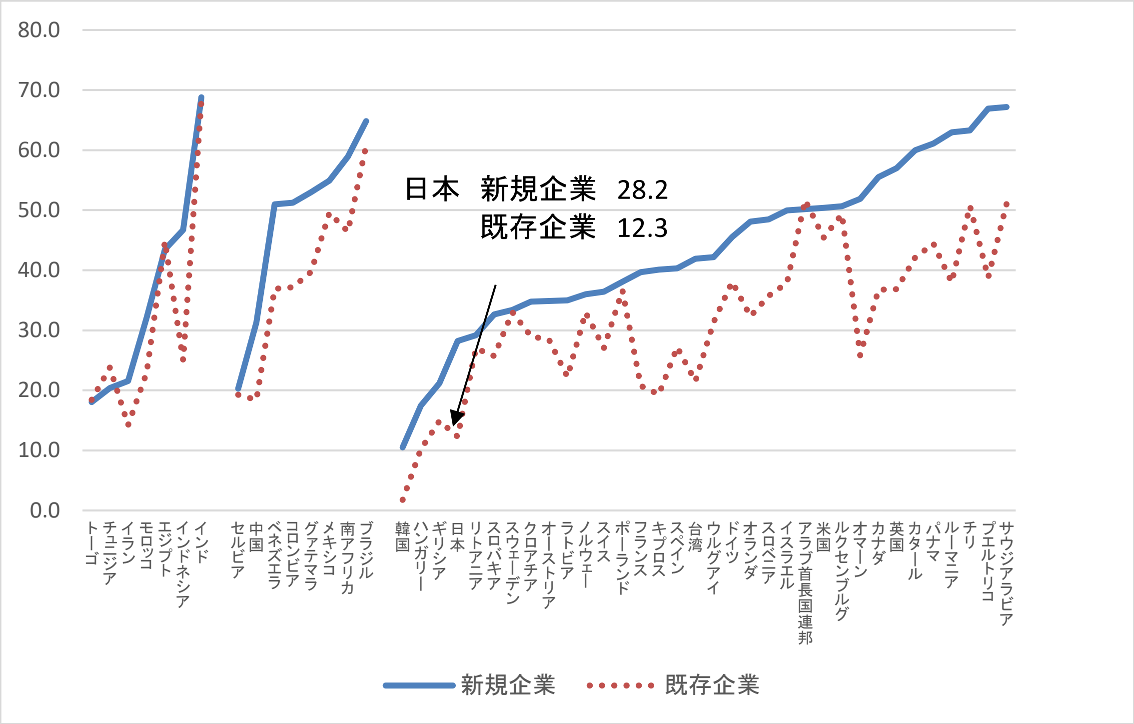
注）「難しくなった」「やや難しくなった」と回答した人の割合である。

図表 5.2　成長の困難性



注）「非常に低くなった」「少し低くなった」と回答した人の割合である。

図表 5.3　事業機会の活用



注)「業機会もしくはビジネスチャンスをてがけている」企業割合である。

第２は、コロナ禍に対する政府の対応についての設問であり、具体的には次のような質問内容である。国によって大きなバラツキがあり、日本は、全般に政府に対して厳しい評価となっている（**図表 5.4**）。

日本の政府は、コロナウイルス感染拡大によって生じた経済環境の変化に対して効果的な政策を実行し、適切に対応した

第３は、デジタル技術への対応であり、具体的な質問内容は次のとおりである。これは日本の結果だけを**図表 5.5** に示した。この結果を見ても、新規企業の方が既存企業に比べてデジタル化に積極的であることが伺われる。

コロナウイルス感染拡大に対応して、あなたはデジタル技術を活用して、あなたの製品やサービスの販売方法を変えましたかという質問に対して次の4つから選択するものである。

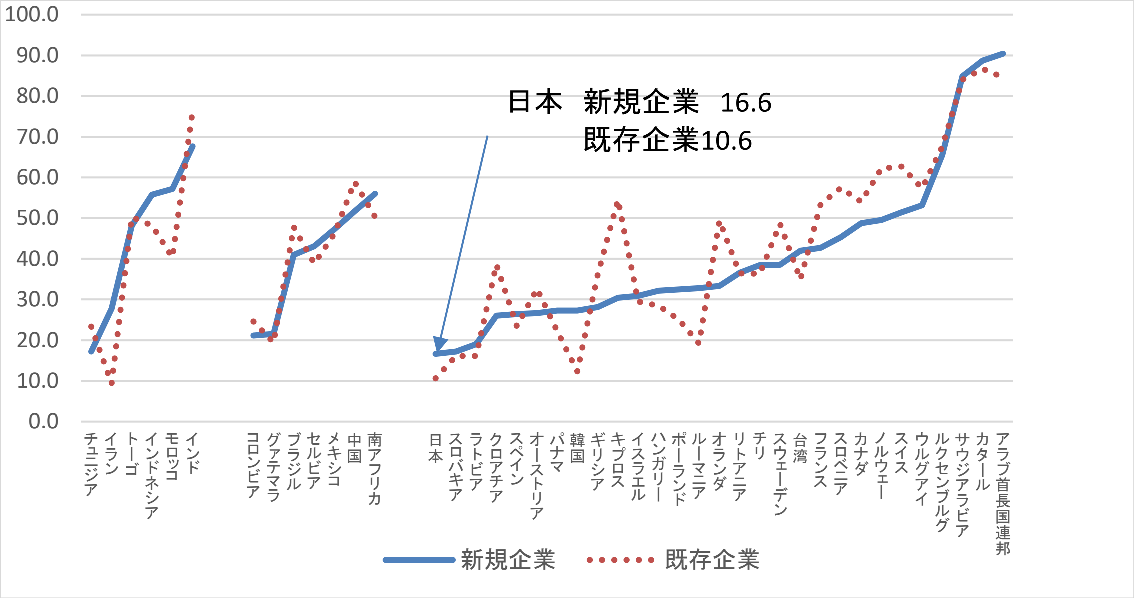
はい（コロナ感染拡大に対応して、デジタル技術を取り入れた）

はい（当初の計画よりも新しい技術、より改善された技術を使った）

いいえ（コロナ感染拡大の前からデジタル技術を活用する計画を立てていた）

いいえ（自分のビジネスは元々デジタル技術がなくても十分に機能するものである）

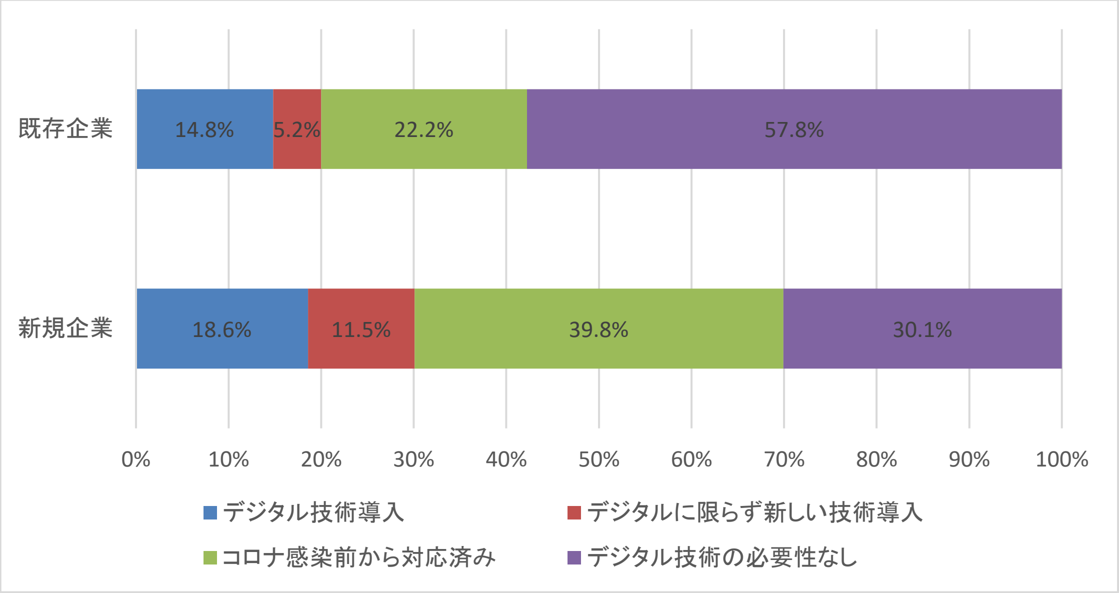
図表 5.4　コロナ禍に対する政府の対応の評価



注）1.「効果的な政策を実行し、適切に対応した」に対して、「まったくその通りと思う」と「どちらかと言えばその通りと思う」と回答した合計である。

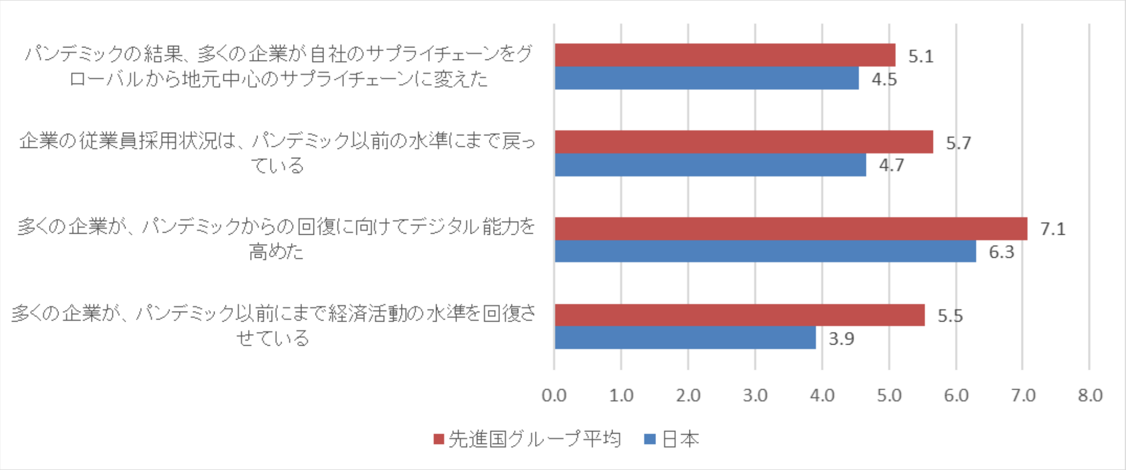
2. 回答していない国がある。

図表 5.5　デジタル化への対応（日本の結果のみ）



最後に、NES 調査、専門家調査によるコロナ関連設問に関する結果を、日本と先進国平均を比較するかたちで紹介する（**図表 5.6**）。ここでも、政府の対応に関する設問において、日本は先進国平均と比べて政府の対応について厳しい評価となっている。

図表 5.6　NES 調査におけるコロナ禍関連設問の結果



第６章　専門家調査（NES）から見た起業活動を取り巻く環境

1．専門家調査（NES）の概要

GEM では、APS と呼ばれる「一般（成人）調査」(Adult Population Survey: APS)の調査に加えて、NES と呼ばれる「専門家調査」(National Expert Survey: NES)も実施している。

その大きな理由は、APS 調査では個人の起業活動や起業態度を調査することはできるものの、その個人の活動や態度に影響を与える社会的、文化的、そして政治的背景を調べることができないからである。起業活動や起業態度は、そのような外部環境に影響を受けるものであるが、APS 調査ではカバーできない。

実施方法は、国ごとに、①起業家へのファイナンス(Entrepreneurial finance)、②政策の妥当性・適切性(Governmental policies)、③政策を実現するためのプログラム(Governmental entrepreneurship programs)、④起業家教育(Entrepreneurial education)、⑤研究開発成果の移転(R&D transfer)、⑥成長企業にとっての法的・商業的制度・環境(Commercial and legal infrastructure)、⑦国内市場（Internal market)、⑧物的経済生産基盤(Physical infrastructure)、⑨文化や社会規範(Cultural and social norms)にかかる 9 つの分野について、１分野から最低 4 名ずつ、計 36 名（4 名×９分野）の専門家に対してのアンケートを行うというものである。

アンケートは、先に示した 9 つの分野における 13 項目について、1 分野につき 3~6 問から成る質問票に回答してもらう方式を取っており、調査年によっては特別調査を実施する。質問の内容は、例えば、起業家へのファイナンスであれば、「（日本では）ベンチャー企業が出資を受けることによって十分な資金を調達できる」という記述に対して、10 段階（わからない、当てはまらないという回答もない）で評価してもらう。「１」が質問票の記述に対して「まったくちがう」であり、番号が増えるごとに同意度が増し、「10」が「まったくそのとおり」となるように設計している。

アンケート回答者は、調査参加国の GEM チームが選定し、一定の割合で、毎年回答者の一部を変更することが義務付けられている。しかし、サンプル（回答者）の選び方やサンプル（回答者）数から考えて、さまざまなバイアスを避けられない調査であることは否定できない。

とはいえ、この調査結果から得られる内容は、国ごとの起業環境の違いを考える上で、重要な情報を提供していると思われるので、今年の報告書でも、その概要を次に紹介したい。

2．専門家調査（NES）の主な結果

先に述べたように、NES では９つのカテゴリーの中に 3~6 個の質問が設けられているが、それらを原則としてカテゴリー単位でまとめたものが、図表 6.4 から図表 6.16 になる（図表のスケールは 10 段階評価で示している）。

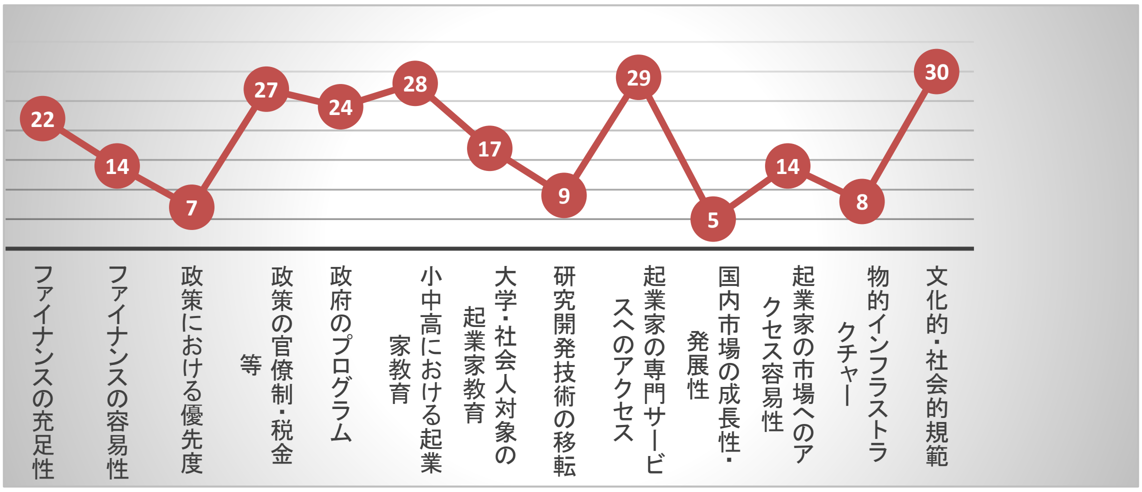
NES 調査は先に述べたように、サンプル数の少なさに加えて、サンプルの選択に恣意性を排除できないという欠点はあるが、一つの参加国から最低 36 人の協力を得ていること、

そして何よりも共通のアンケート票を使っているという点で、参考になる点も少なくない。

2022 年 NES 調査に参加したイノベーション主導型経済圏の国は 32 か国であり、その中での項目ごとの日本の順位は次のとおりである（図表 6.1.0）。この場合、順位の数字が小さいほど専門家による評価が高いことを意味する。

また、イノベーション主導型経済の平均値と日本の値を比較したものが図表 6.2 である。また、2020 年から採用された**起業環境総合指数（National Entrepreneurship Context Index : NECI）も図表 6.3 に示している。これは、各 13 項目の点数を単純平均して求めたものである。**

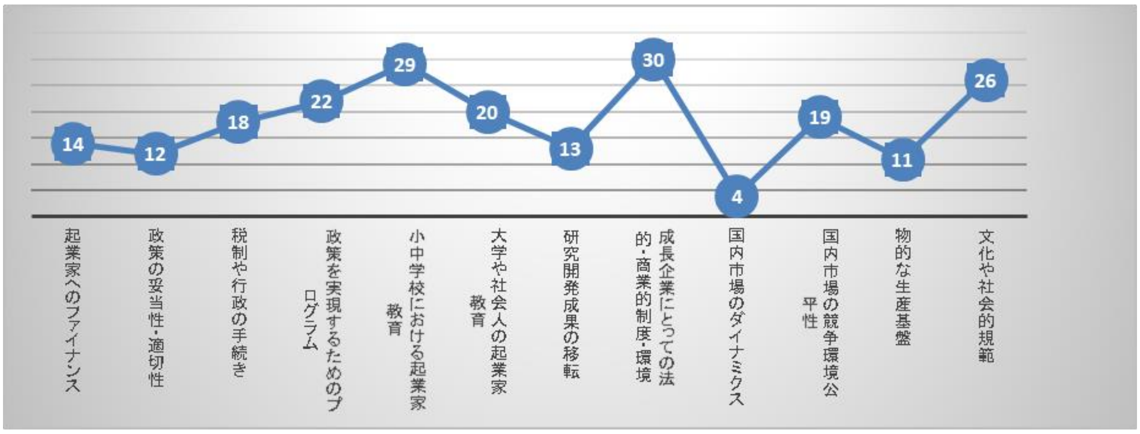
図表 6.1.0　NES 調査の調査項目別の日本の順位（32 か国中ランキング）（2022 年調査）



参考　図表 6.1.1　NES 調査の調査項目別の日本の順位（32 か国中ランキング）（2021 年調査）

参考　図表 6.1.2　NES 調査の調査項目別の日本の順位（31 か国中ランキング）（2020 年調査）

参考　図表 6.1.3　NES 調査の調査項目別の日本の順位（33 か国中ランキング）（2019 年調査）

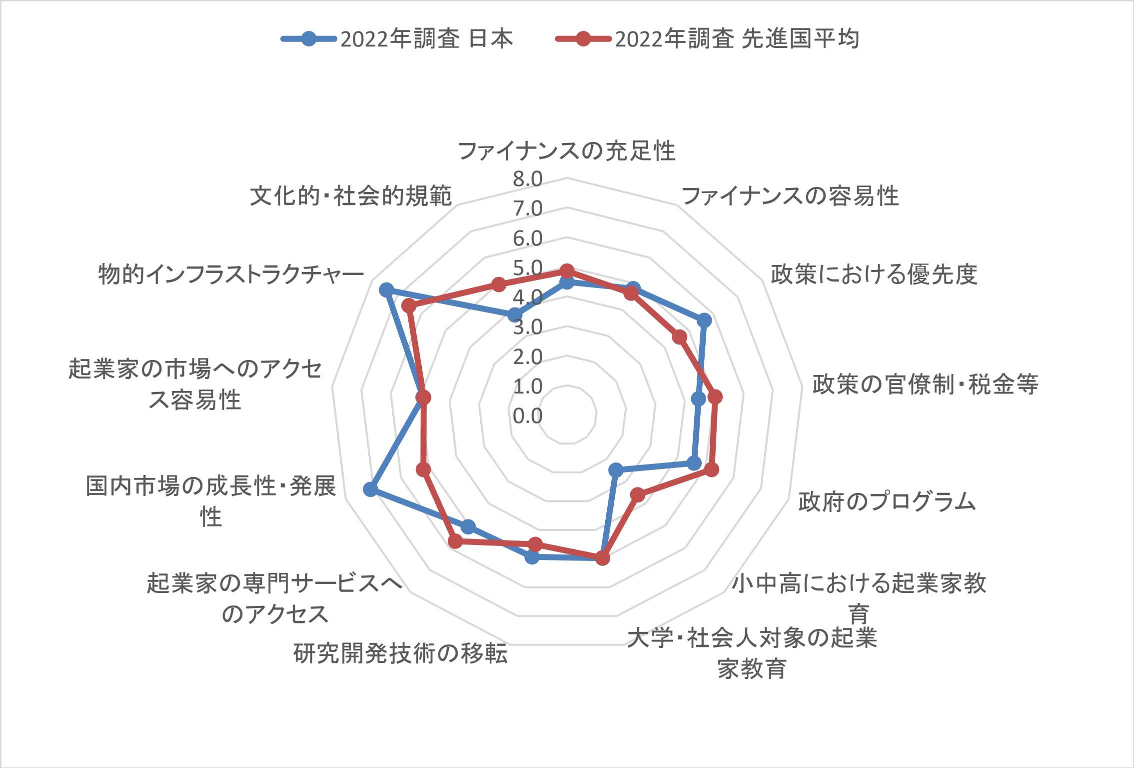


注）指標名は若干の変更がある。

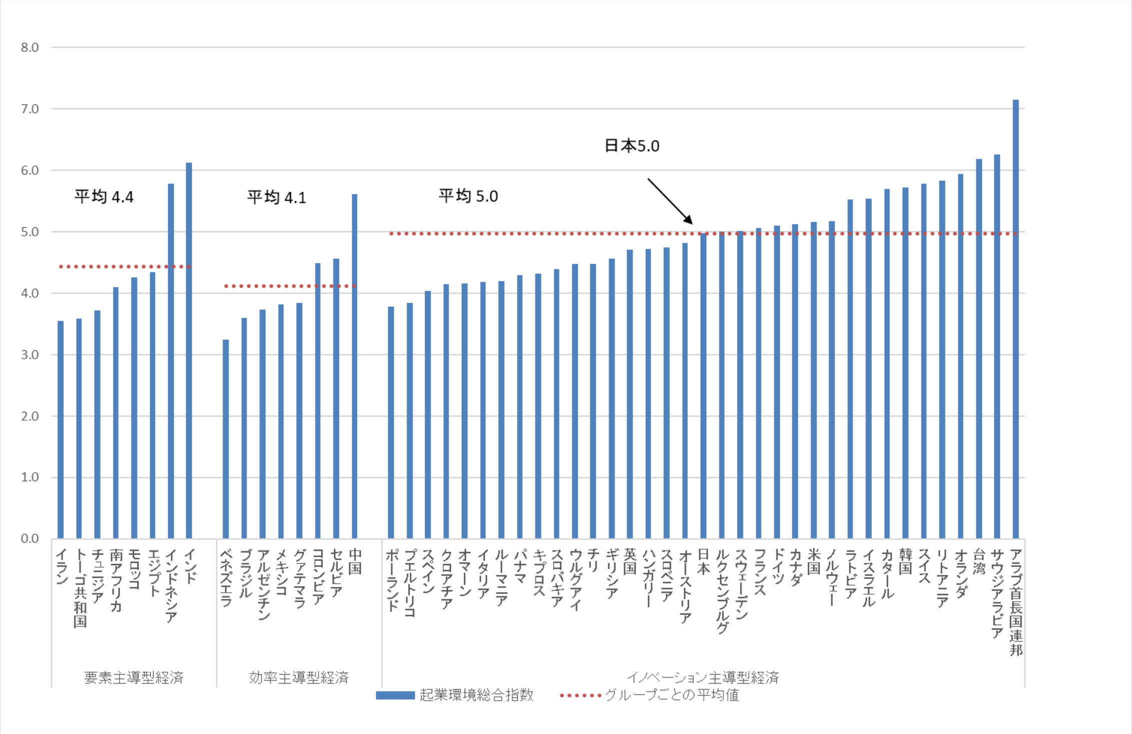
参考　図表 6.1.4　NES 調査の調査項目別の日本の順位（32 か国中ランキング）（2018 年調査）

参考　図表 6.1.5　NES 調査の調査項目別の日本の順位（24 か国中ランキング）（2017 年調査）

図表 6.2　イノベーション主導型経済全体と日本の比較



図表 6.3　起業環境総合指数（National Entrepreneurship Context Index：NECI）



今回は2022年という単年度における調査結果を紹介しているが､そこから得られたものは、APS 調査の結果と符合するものもある。

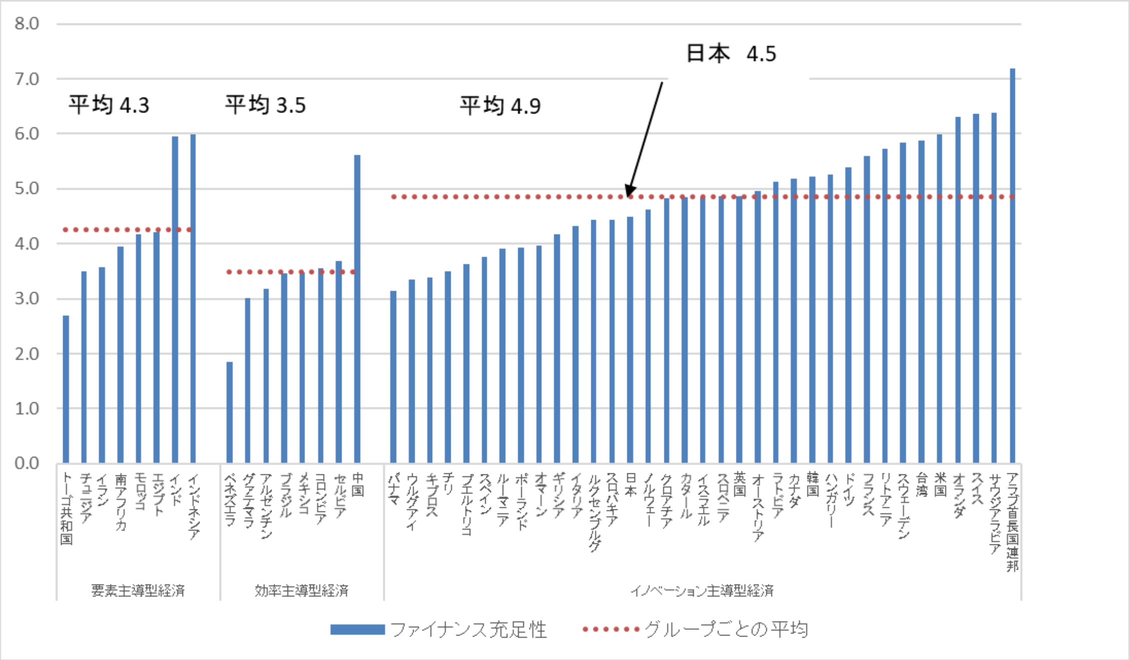
第１には、小中高における起業家教育に対する評価が低いことである。これは、起業態度の関連指標の低さの要因になっている可能性がある。

第２には、文化や規範における評価が低いことである。これは、起業家という職業に対する評価の低さの要因になっている可能性がある。

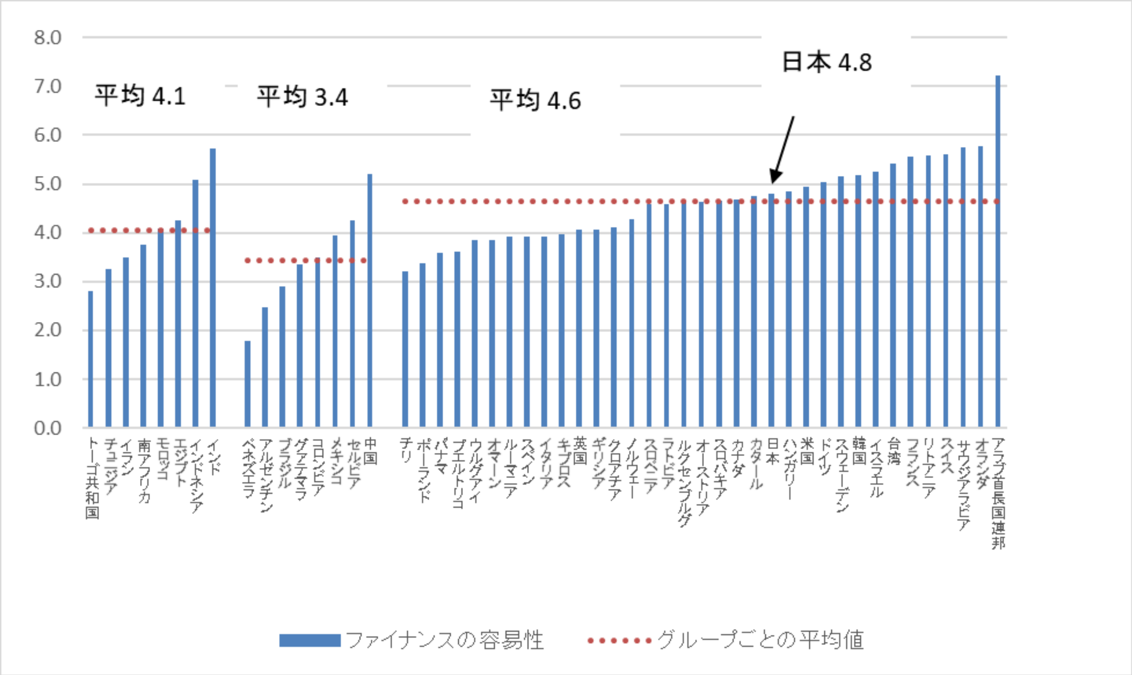
第３には、政策に対しての評価や物的経済生産基盤、そして市場の透明性に対する評価の高さは、起業態度を有するグループの中での TEA の高さを反映していると思われる。

なお、「**起業家にとっての専門的サービスへのアクセス**」（図表 6 .12）での順位では、日本はイノベーション主導型経済の平均値を下回り、低い順位となっているが、これは「ベンチャー企業を支援するための十分な外注先、供給者、コンサルタントがいる」「外注先、供給者、コンサルタントのコストはベンチャー企業にとって負担できる範囲内だ」「ベンチャー企業が優秀な外注先、供給者、コンサルタントを利用することは簡単だ」「ベンチャー企業が良い法律や会計サービスを受けることは簡単だ」といった新しく創業した企業を対象にしたサービス等に特化した質問であることが要因と考えられる。

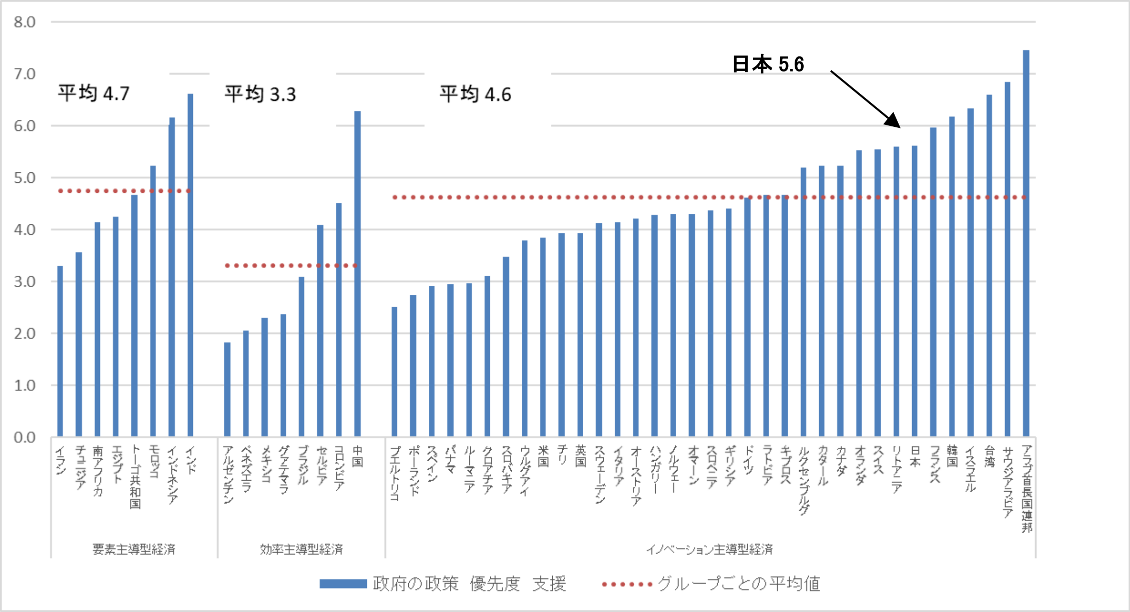
図表 6.4　起業活動に対するファイナンスの充足性



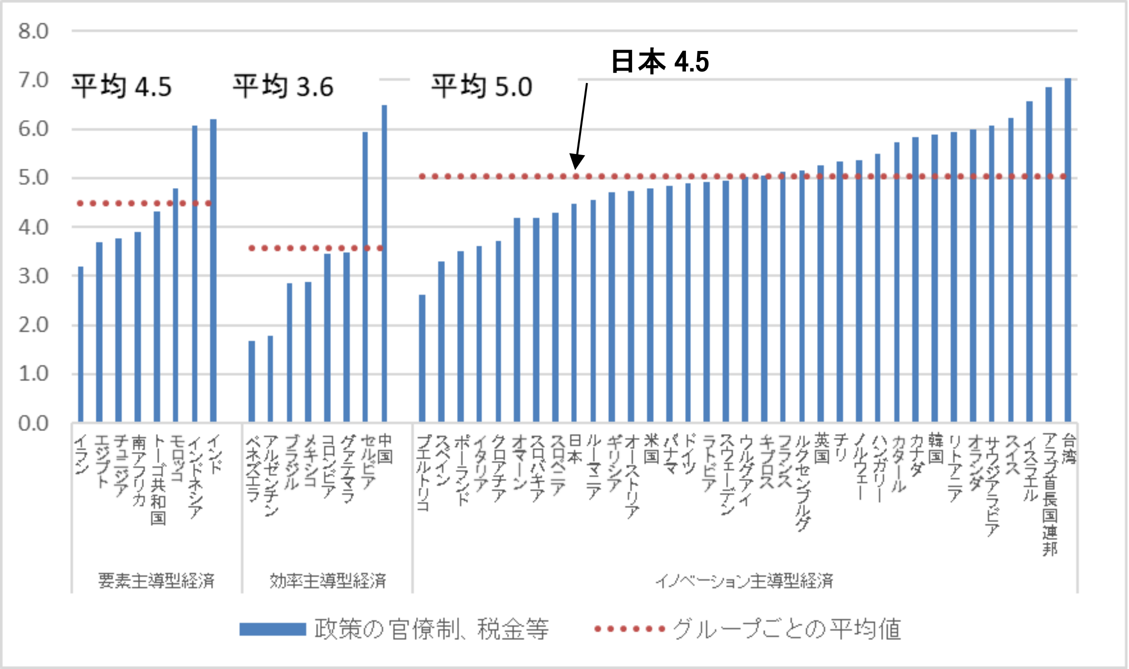
図表 6.5　起業活動に対するファイナンスの容易性



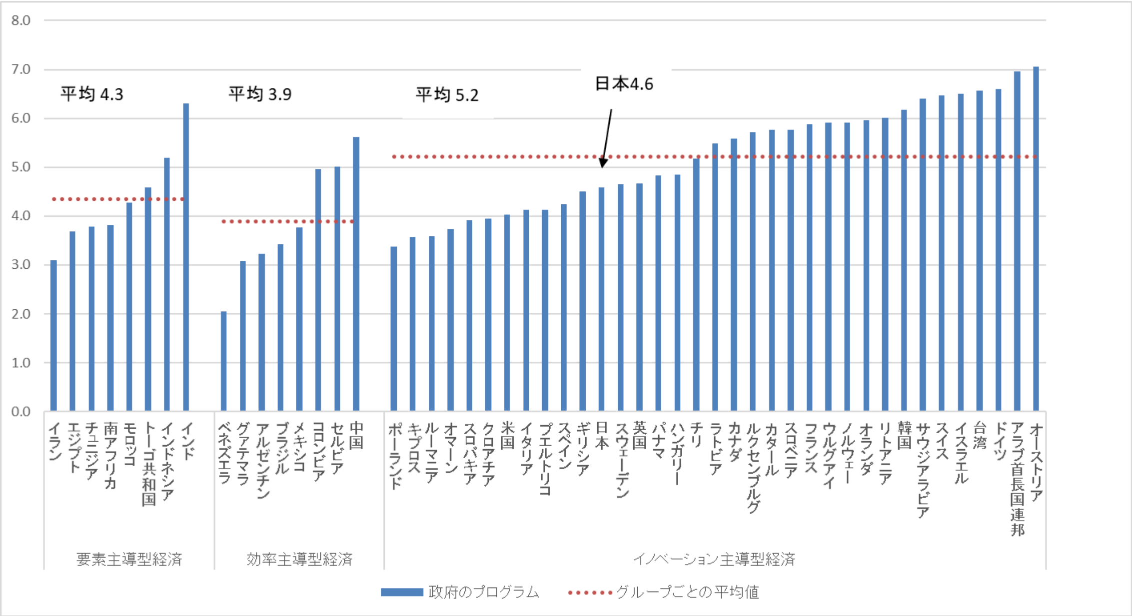
図表 6.6　起業活動にかかる政策の優先度・支援



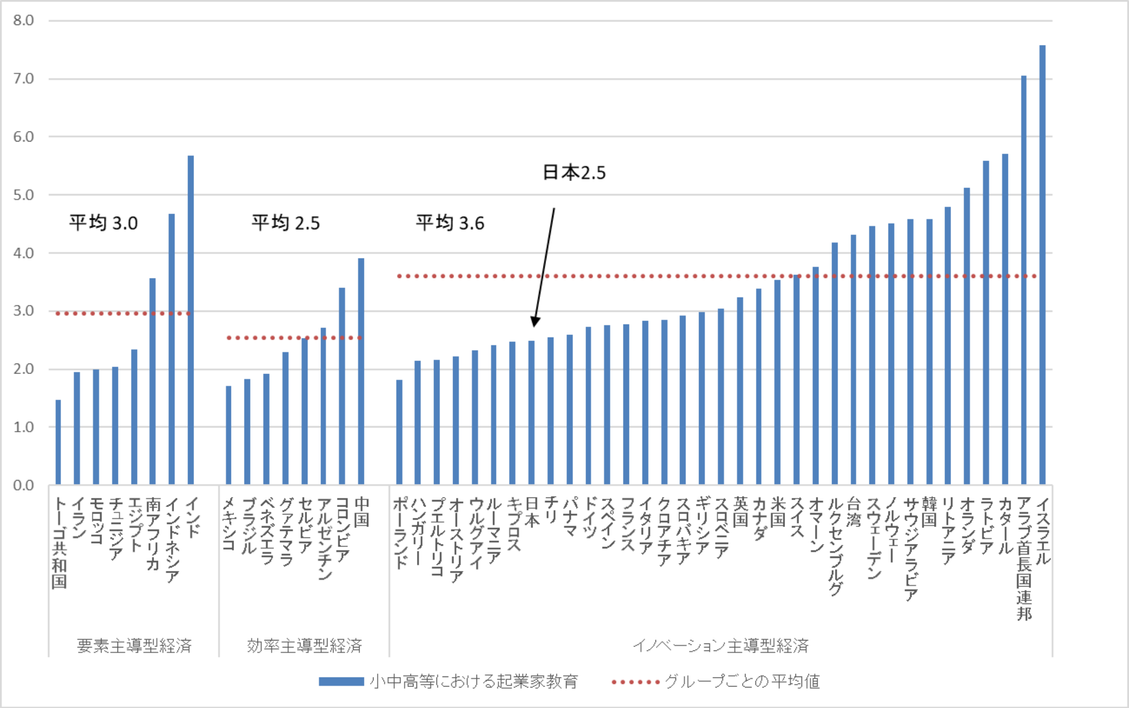
図表 6.7　起業活動にかかる政策の官僚制、税金等



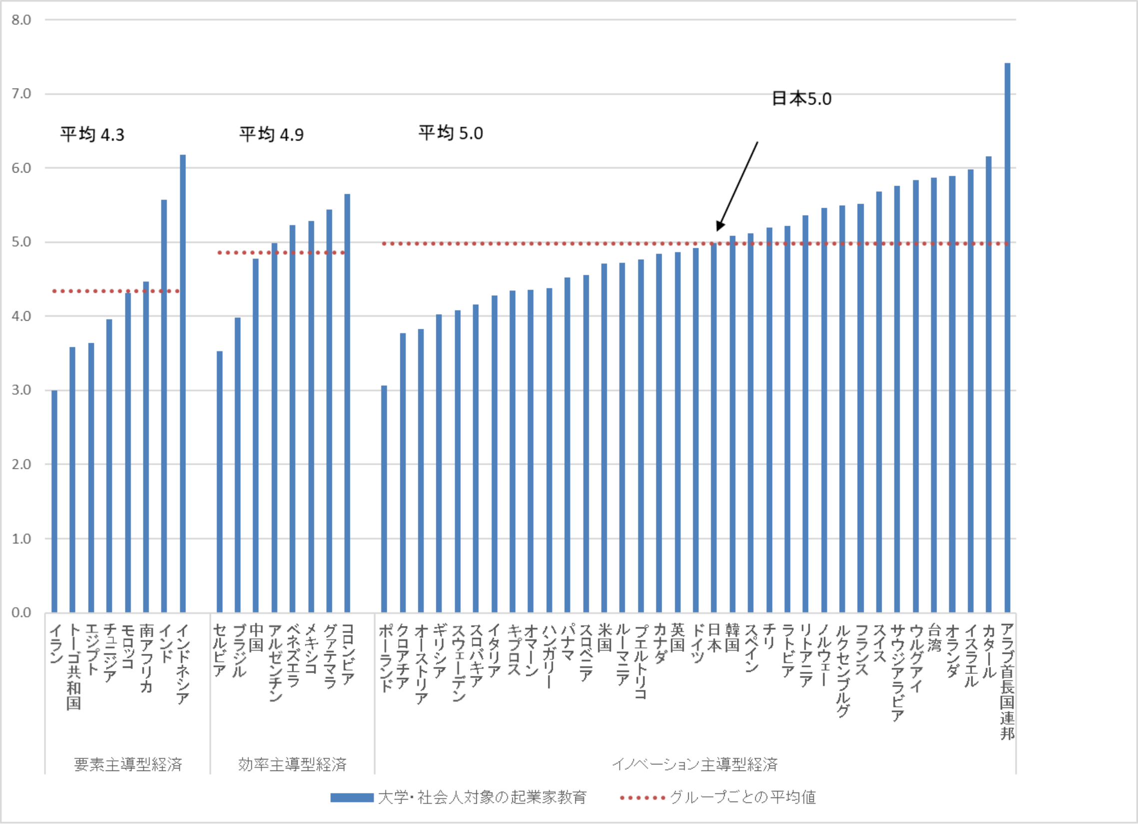
図表 6.8　起業活動を支援する政策を実現するためのプログラム



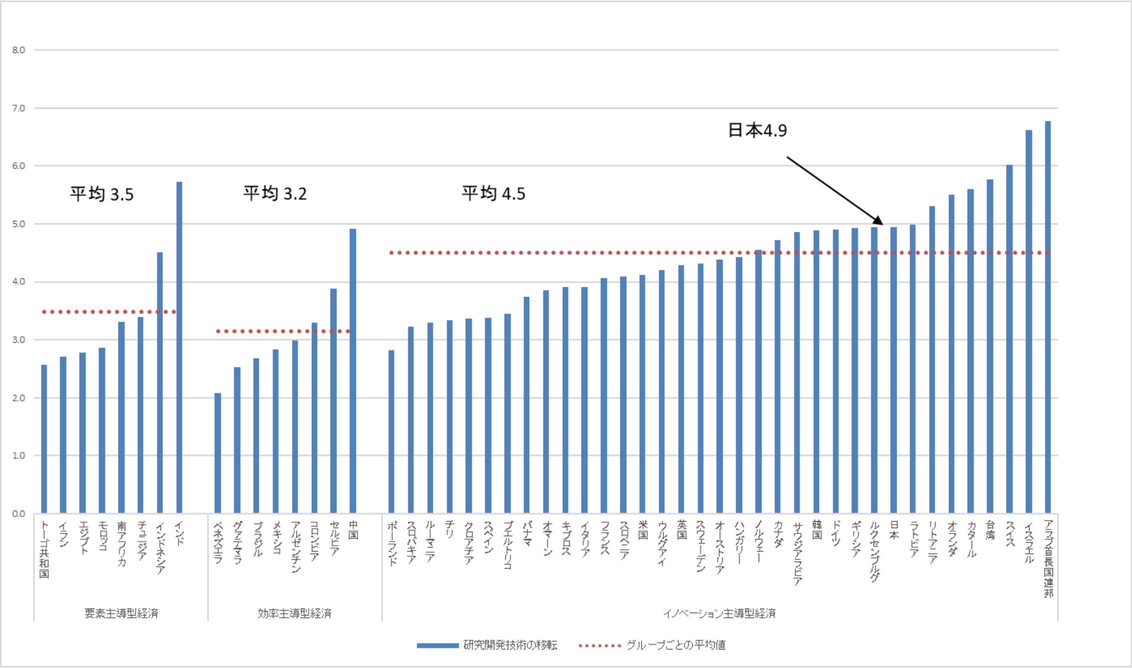
図表 6.9　小中学校における起業家教育



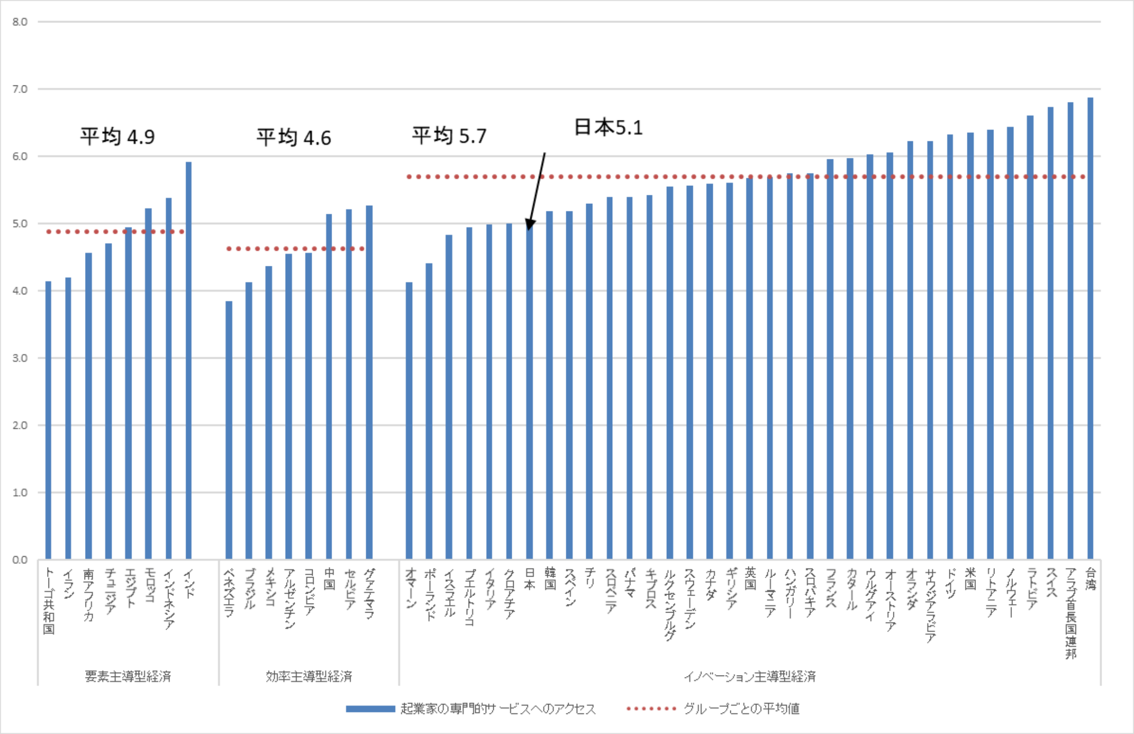
図表 6.10　大学や社会人の起業家教育



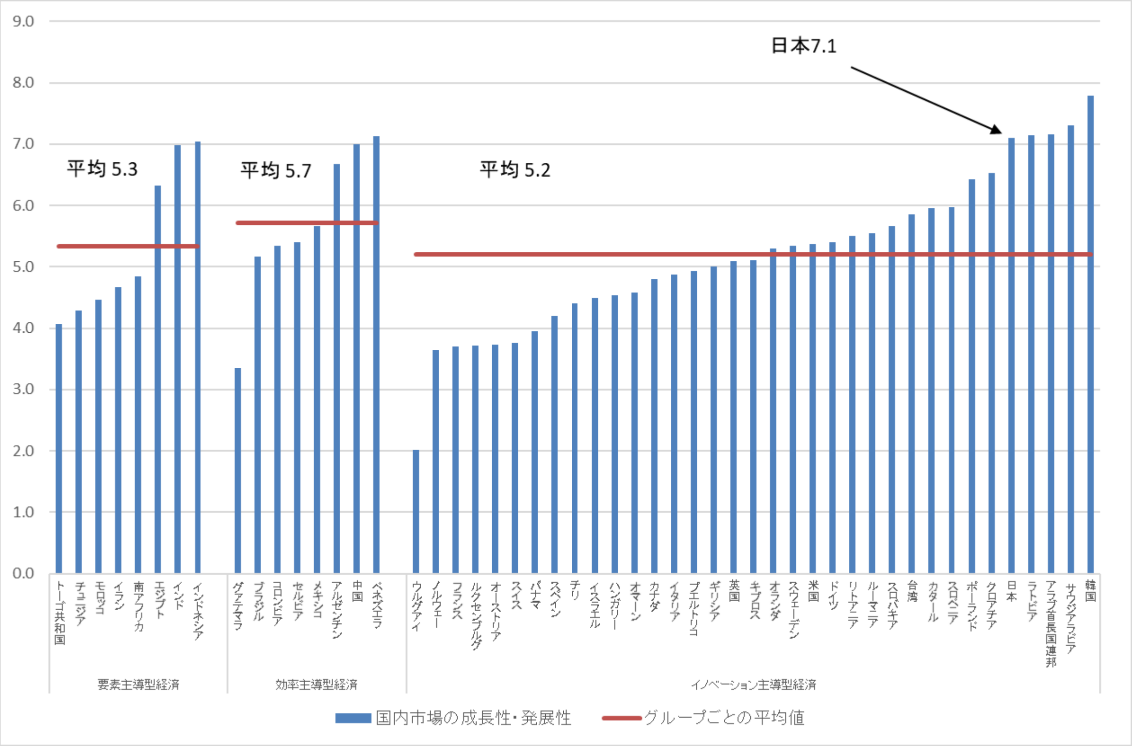
図表 6.11　研究開発成果の移転（の容易さ）



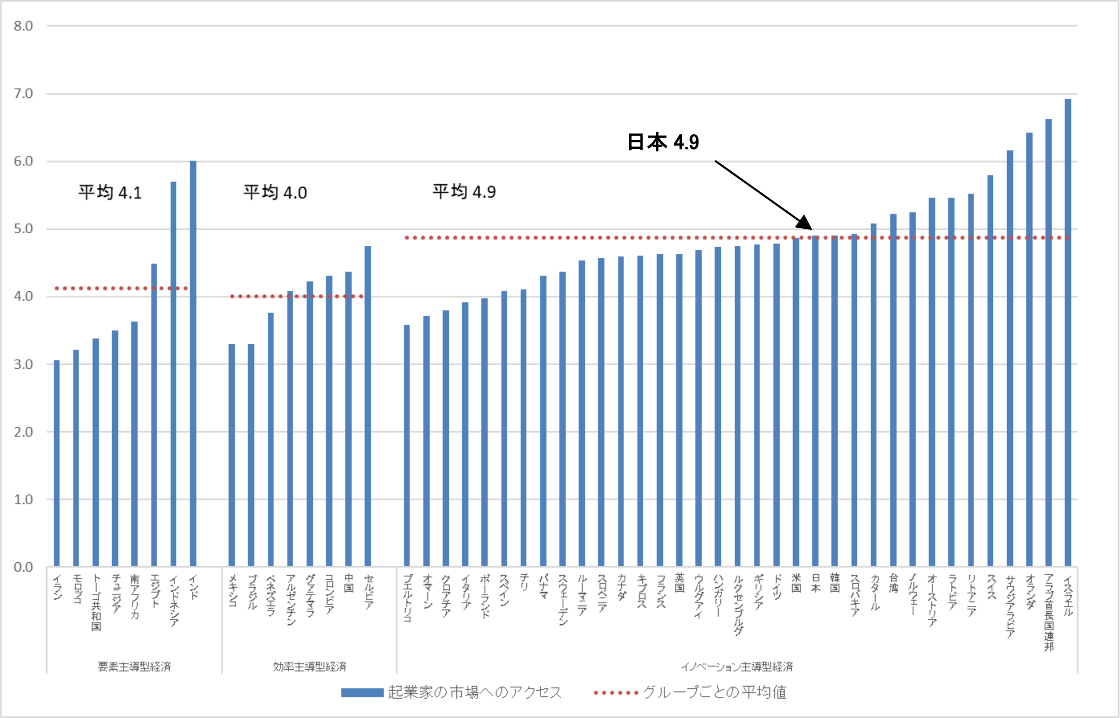
図表 6.12　起業家にとっての専門的サービスへのアクセス（法的・商業的制度・環境）



図表 6.13　国内市場の成長性・発展性（ダイナミクス）



図表 6.14　起業家の市場へのアクセス容易性



図表 6.15　物的な経済生産基盤

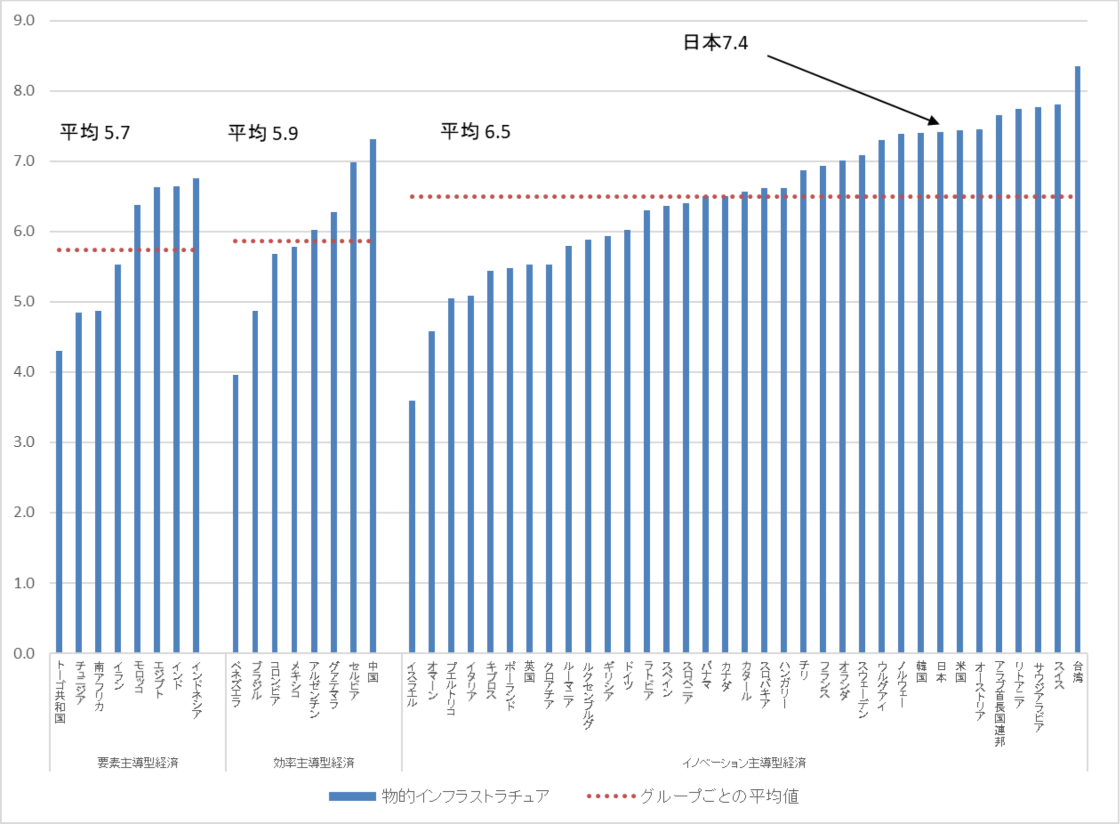
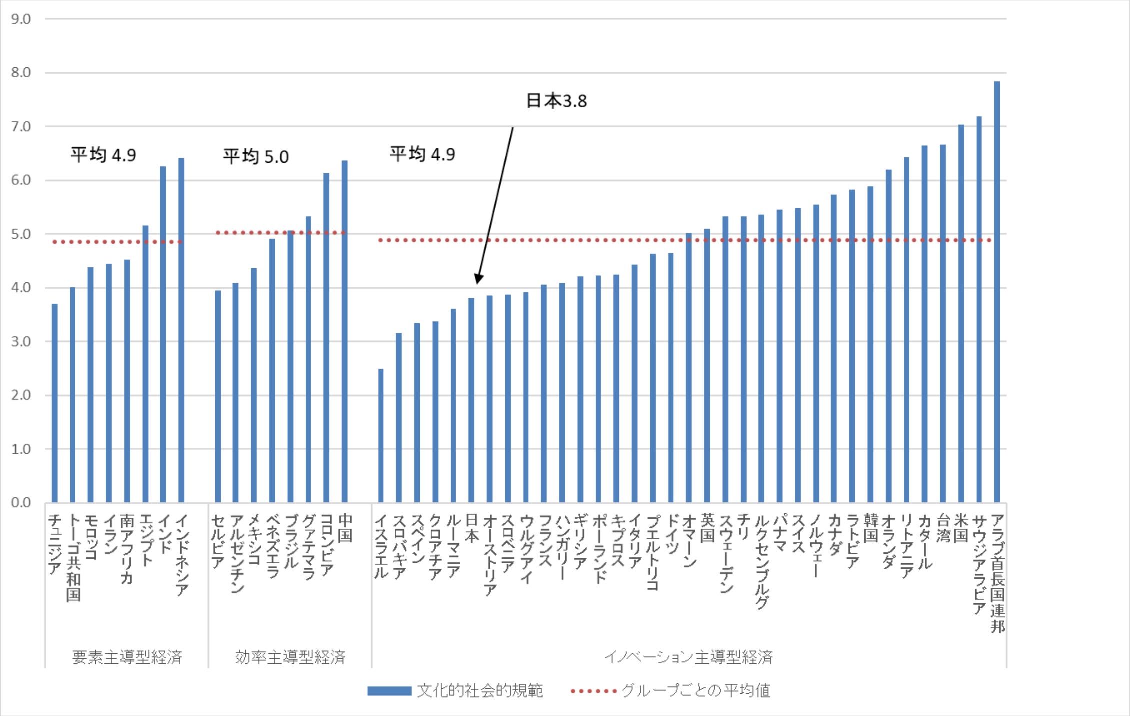


図 6.16　起業活動を取り巻く文化や社会規範



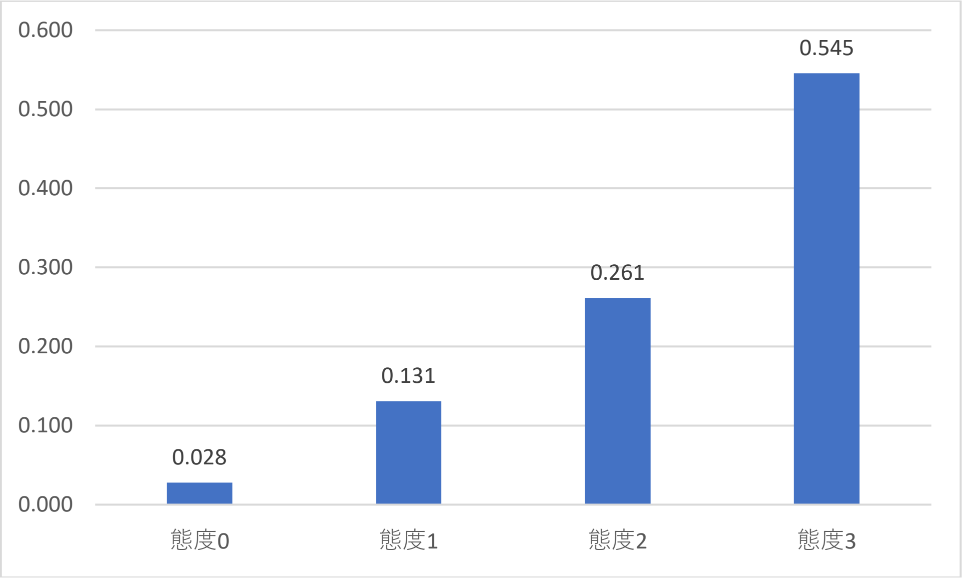
第 7 章　まとめ

起業活動の状況については、日本の TEA は 6.4 となり、昨年の 6.3 からやや上昇した。この要因を、①起業態度有りグループの大きさ、②起業態度有りのグループの TEA、③起業態度無しのグループの TEA の 3 つに分けて考えると、第 4 章でも示したように、2022 年度は起業態度有りのグループの大きさが引き続き縮小し、起業態度有りのグループの TEA は伸び悩んでいる。2022 年調査では、起業態度無しのグループの TEA が上昇したことで、前年よりも TEA が小幅上昇した。しかしながら、起業態度無しのグループの TEA が多少変動しても、他の先進国の状況を見ると、このグループの TEA が 3.0 や 4.0 になるとは考えられない。

つまり、起業態度有りのグループの大きさが伸び悩んでいることが日本全体の TEA がなかなか上昇しない要因であることには変わりない。

なお、起業態度有りの定義は、Knowent、Opport,Suskil の起業態度関連質問 3 つのうち、最低 1 つに「はい」と回答したものとしている。ちなみに、この 3 つの設問のうちいくつに「はい」と回答したかによって、それぞれのグループの TEA を示すと次のようになる。つまり、起業態度関連質問 3 つのうち「はい」という数が増えるほど TEA は高くなり、3 つともに「はい」の場合は 3 人のうち 2 人が起業するといった結果になっている。このことからも改めて、起業態度有りのグループを拡大することが望まれるのである。

図表 7.1　起業態度関連質問と TEA の関係



1999 年の中小企業基本法の改正以来、起業態度有りグループへの創業支援策は相当に充実してきたが、起業態度有りグループを「増やす」政策は、起業家教育の支援を行うものを除くとほとんどなかった。しかしながら、2018 年に産業競争力強化法が改正され、起業態

度有グループを増やす政策が行われるようになった。今回の結果からもわかるように、その成果は次回以降の調査結果を待つほかはない。

また、2020 年初頭より猛威を振るうようになった COVID-19 にかかる影響調査を 2022 年にも盛り込んだことも調査の特徴である。

2022 年は、NES と呼ばれる「専門家調査」(National Expert Survey: NES)を引き続き実施している。ここからも従来の特徴が引き続き観察された。つまり、第 1 には、学校内における起業家教育に対する評価が低いこと、第 2 には、文化や規範における評価が低いこと、第 3 には、政策に対しての評価や物的経済生産基盤、そして市場の透明性に対する評価が高いことである。

付属資料（I）一般調査のデータ

付表1 各国の調査対象数(18-64才)		
	国名	調査対象者数
要素主導型経済		
20	エジプト	2,675
62	インドネシア	2,600
91	インド	2,610
98	イラン	3,059
212	モロッコ	3,507
216	チュニジア	2,110
228	トーゴ	2,023
効率主導型経済		
27	南アフリカ	2,826
52	メキシコ	5,793
55	ブラジル	2,000
57	コロンビア	2,088
58	ベネズエラ	1,737
86	中国	3,227
381	セルビア	2,067
502	グァテマラ	3,261
イノベーション主導型経済		
1	米国	1,703
30	ギリシア	2,000
31	オランダ	1,737
33	フランス	3,830
34	スペイン	36,235
36	ハンガリー	2,015
40	ルーマニア	1,927
41	スイス	1,529
43	オーストリア	4,606
44	英国	1,526
46	スウェーデン	3,718
47	ノルウェー	1,998
48	ポーランド	8,000
49	ドイツ	4,110
56	チリ	8,468
81	日本	2,003
82	韓国	2,000
101	カナダ	1,621
352	ルクセンブルグ	2,021
357	キプロス	2,047
370	リトアニア	2,004
371	ラトビア	1,617
385	クロアチア	2,000
386	スロベニア	1,557
421	スロバキア	2,000
507	パナマ	2,002
598	ウルグアイ	1,699
787	プエルトリコ	2,000
886	台湾	2,127
966	サウジアラビア	4,031
968	オマーン	2,000
971	アラブ首長国連邦	2,004
972	イスラエル	2,000
974	カタール	3,000

付表2　起業活動率 (Total Early-Stage Entrepreneurial Activity: TEA)

	国名	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
要素主導型経済																							
7	ロシア																6.3%		※2018年 以降は再度効率主導型経済に移行				
20	エジプト								13.1%		7.0%		7.8%			※2015年以降は効率主導型			9.8%	6.7%	11.3%	9.2%	6.6%
62	インドネシア																		14.1%		※2020年以降は再度効率		8.1%
63	フィリピン						20.4%							18.5%	18.4%	17.2%							
84	ベトナム													15.4%	15.3%	13.7%		23.3%					
91	インド	10.8%	17.9%				10.4%	8.5%	11.5%					9.9%	6.6%	10.8%	10.6%	9.3%	11.4%	15.0%	5.3%	14.4%	11.5%
92	パキスタン										9.1%	9.1%	11.6%							3.6%			
98	イラン								9.2%	12.1%	12.4%	14.5%	10.8%	12.3%	16.0%	12.9%	12.8%	※2017年以降は効率主導型経済に移行				6.1%	16.4%
212	モロッコ									15.8%						※2015年以降は効率主導型			6.6%	11.4%	7.1%	6.1%	4.2%
213	アルジェリア									16.7%		9.3%	8.8%	4.9%									
216	チュニジア																						17.1%
218	リビア													11.2%									
221	セネガル															38.6%							
226	ブルキナファソ														21.7%	29.8%	33.5%				23.0%		
228	トーゴ共和国																				32.9%		24.1%
233	ガーナ										33.9%		36.5%	25.8%									
234	ナイジェリア											35.0%	35.0%	39.9%									
237	カメルーン														37.4%	25.4%	27.6%						
244	アンゴラ								22.7%		32.4%		32.4%	22.2%	21.5%				40.8%		49.6%		
249	スーダン																		22.2%			33.6%	
251	エチオピア												14.7%										
256	ウガンダ			29.3%	31.6%					33.7%	31.3%		35.8%	25.2%	36.5%								
260	ザンビア										32.6%		41.5%	39.9%									
261	マダガスカル																	21.8%	20.7%	19.5%			
265	マラウィ												35.6%	28.1%									
267	ボツワナ												27.7%	20.9%	32.8%	33.2%							
582	ベネズエラ			27.3%		25.0%		20.2%		18.7%		15.4%											
591	ボリビア								29.8%		38.6%				27.4%								
676	トンガ									17.4%													
678	バヌアツ										52.2%												
701	カザフスタン							9.4%								11.0%	10.2%	11.3%			※2020年以降は効率主導型経済に移行		
880	バングラデシュ											12.8%											
961	レバノン									15.0%						※2015年以降は効率主導型経済に移行							
963	シリア									8.5%													
966	サウジアラビア									4.7%	9.4%						※2016以降は効率主導型経済に移行						19.2%
967	イエメン									24.0%													
970	パレスチナ									8.6%	10.4%		9.8%										
1809	ドミニカ							16.8%	20.4%														

効率主導型経済																								
7	ロシア	5.9%	2.5%				4.9%	2.7%	3.5%	3.9%	3.9%	4.6%	4.3%	5.8%	4.7%	※2016年以降は要素主導型			5.5%	9.3%	8.5%	8.3%		
20	エジプト															7.4%	14.3%	13.3%	※2018年 以降は要素主導型経済に移行					
27	南アフリカ	6.5%	6.5%	4.3%	5.4%	5.1%	5.3%		7.8%	5.9%	8.9%	9.1%	7.3%	10.6%	7.0%	9.2%	6.9%	11.0%		10.8%		17.5%	8.5%	
36	ハンガリー	10.9%	6.6%		4.3%	1.9%	6.0%	6.9%	6.6%	9.1%	7.1%	6.3%	9.2%	9.7%	9.3%	7.9%	7.9%					※2021年以降はイノベーション主導型経済に移行		
40	ルーマニア							4.0%	4.0%	5.0%	4.3%	9.9%	9.2%	10.1%	11.3%	10.8%						9.7%	※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行	
48	ポーランド	8.0%	4.4%		8.8%							9.0%	9.4%	9.3%	9.2%	9.2%	10.7%	8.9%	※2018年 以降はイノベーション主導型経済に移行					
51	ペルー				40.3%		40.1%	25.9%	25.6%	20.9%	27.2%	22.9%	20.2%	23.4%	28.8%	22.2%	25.1%	24.6%	22.4%					
52	メキシコ	17.9%	12.4%			5.9%	5.3%		13.1%		10.5%	9.6%	12.1%	14.8%	19.0%	21.0%	9.6%	14.1%		13.0%			12.9%	
54	アルゼンチン	9.9%	14.2%	19.7%	12.8%	9.5%	10.2%	14.4%	16.5%	14.7%	14.2%	20.8%	18.9%	15.9%	14.4%	17.7%	14.5%	6.0%	※2018年 以降はイノベーション主導型経済に移行					
55	ブラジル	13.8%	13.5%	12.9%	13.5%	11.3%	11.7%	12.7%	12.0%	15.3%	17.5%	14.9%	15.4%	17.3%	17.2%	21.0%	19.6%	20.3%	17.9%	23.3%	23.4%	21.0%	20.0%	
56	チリ		15.7%	16.9%		11.1%	9.2%	13.4%	13.0%	14.9%	16.8%	23.7%	22.6%	24.3%	26.8%	25.9%	24.2%	23.8%	※2018年 以降はイノベーション主導型経済に移行					
57	コロンビア						22.5%	22.7%	24.5%	22.4%	20.6%	21.4%	20.1%	23.7%	18.5%	22.7%	27.3%	18.7%	21.2%	※2019年 以	31.1%	15.7%	28.0%	
58	ベネズエラ																						15.9%	
60	マレーシア						11.1%			4.4%	5.0%	4.9%	7.0%	6.6%	5.9%	2.9%	4.7%	21.6%	0.0%					
62	インドネシア						19.3%							25.5%	14.2%	17.7%	14.1%	7.5%	※2018年 以降は要素主導型経済に移行					
66	タイ		18.9%			20.7%	15.2%	26.9%				19.5%	18.9%	17.7%	23.3%	13.7%	17.2%	21.6%	19.7%					
86	中国		12.3%	11.6%		13.7%	15.7%	16.4%		18.8%	14.4%	24.0%	12.8%	14.0%	15.5%	12.8%	10.3%	9.9%	10.4%	8.7%			6.0%	
90	トルコ						6.1%	5.6%	6.0%		8.6%	11.9%	12.2%				16.1%		14.2%			15.7%		
98	イラン																	13.3%	9.7%	10.7%	8.0%		※2022年 以降は要素主導型経済に移行	
212	モロッコ															4.4%	5.6%	8.8%	※2018年 以降は要素主導型経済に移行					
216	チュニジア									9.4%	6.1%		4.8%			10.1%							※2022年 以降は要素主導型経済に移行	
246	バルバドス											12.6%	17.1%		12.7%	21.0%								
264	ナミビア												18.2%											
359	ブルガリア															3.5%	4.8%	3.7%	6.0%					
370	リトアニア											11.3%	6.7%	12.4%	11.3%								※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行	
371	ラトヴィア					6.6%	6.6%	4.5%	6.5%	10.5%	9.7%	11.9%	13.4%	13.3%	13.3%	14.1%	14.2%	14.2%		※2019年 以降はイノベーション主導型経済に移行				
372	エストニア												14.3%	13.1%	※2014年以降はイノベーション主導型経済に移行									
374	アルメニア																			21.0%				
375	ベラルーシ																			5.8%		13.5%		
381	セルビア							8.6%	7.6%	4.9%													10.5%	
382	モンテネグロ										14.9%													
383	コソボ														4.0%									
385	クロアチア		3.6%	2.6%	3.7%	6.1%	8.6%	7.3%	7.6%	5.6%	5.5%	7.3%	8.3%	8.3%	8.0%	7.7%	8.4%	8.9%	※2018年 以降はイノベーション主導型経済に移行					
387	ボスニア・ヘルツェコビナ								9.0%	4.4%	7.7%	8.1%	7.8%	10.3%	7.4%			4.0%						
389	（北）マケドニア								14.5%		8.0%		7.0%	6.6%	6.6%	6.1%	6.5%			6.2%				
501	ベリーズ														7.1%		9.5%							
421	スロバキア											14.2%	10.2%	9.5%			28.8%	11.8%	済に移行					
502	グアテマラ									25.1%	16.3%	19.3%		12.3%	20.4%	17.7%	20.1%	24.8%	27.5%	25.1%			29.4%	
503	エルサルバドル												15.3%		19.5%		14.3%							
506	コスタリカ										13.5%		15.0%		11.3%									
507	パナマ									9.6%		20.8%	9.5%	20.6%	17.1%	12.8%	13.2%	16.2%	※2018年 以降はイノベーション主			21.8%	※2022年以降は再度イノベーション主導型経済に移行	
593	エクアドル				27.2%				17.2%	15.8%	21.3%		26.6%	36.0%	32.6%	33.6%	31.8%	29.6%		36.2%				
597	スリナム													5.1%	2.1%									
598	ウルグアイ						12.6%	12.2%	11.9%	12.2%	11.7%	16.7%	14.6%	14.1%	14.1%	14.3%	14.1%	14.7%	※2018年 以降はイノベーション主導型経済に移行					
701	カザフスタン														13.7%	※2015年以降は要素主導型経済に移行					20.1%	19.9%		
876	ジャマイカ					17.0%	20.3%		15.6%	22.7%	10.5%	13.7%		13.8%	13.8%		9.9%							
961	レバノン															30.1%	21.2%	24.1%	24.1%					
962	ヨルダン				18.3%					10.2%							8.2%			9.1%				
966	サウジアラビア																11.4%	11.5%	※2018年 以降はイノベーション主導型経済に移行					
995	ジョージア（グルジア）														7.2%		8.6%							

イノベーション主導型経済																							
1	米国	11.1%	10.5%	11.9%	11.3%	12.4%	10.0%	9.6%	10.8%	8.0%	7.6%	12.3%	12.8%	12.7%	13.8%	11.9%	12.6%	13.6%	15.6%	17.4%	15.4%	16.5%	19.2%
30	ギリシヤ			6.8%	5.8%	6.5%	7.9%	5.7%	9.9%	8.8%	5.5%	8.0%	6.5%	5.5%	7.9%	6.7%	5.7%	4.8%	6.3%	8.2%		5.5%	4.9%
31	オランダ	5.9%	4.6%	3.6%	5.1%	4.4%	5.4%	5.2%	5.2%	7.2%	7.2%	8.2%	10.3%	9.3%	9.5%	7.2%	11.0%	9.9%	12.3%	10.4%	11.5%	14.2%	12.5%
32	ベルギー	4.2%	3.0%	3.9%	3.5%	3.9%	2.7%	3.1%	2.9%	3.5%	3.7%	5.7%	5.2%	4.9%	5.4%	6.2%							
33	フランス	5.7%	3.2%	1.6%	6.0%	5.4%	4.4%	3.2%	5.6%	4.3%	5.8%	5.7%	5.2%	4.6%	5.3%		5.3%	3.9%	6.1%			7.7%	9.2%
34	スペイン	6.3%	4.6%	6.8%	5.1%	5.7%	7.3%	7.6%	7.0%	5.1%	4.3%	5.8%	5.7%	5.2%	5.5%	5.7%	5.2%	6.2%	6.4%	6.1%	5.2%	5.5%	6.0%
36	ハンガリー																					9.7%	9.9%
39	イタリア	9.1%	5.9%	3.2%	4.3%	4.9%	3.5%	5.0%	4.6%	3.7%	2.3%		4.3%	3.4%	4.4%	4.9%	4.4%	4.3%	4.2%	2.8%	1.9%	4.8%	
40	ルーマニア																						8.3%
41	スイス		7.1%	7.4%		6.1%		6.3%		7.7%	5.0%	6.6%	5.9%	8.2%	7.1%	7.3%	8.2%	8.5%	7.4%	9.8%	9.2%	9.8%	7.4%
43	オーストリア					5.3%		2.4%					9.6%		8.7%		9.6%		10.9%		6.2%		6.8%
44	英国	6.5%	5.4%	6.4%	6.2%	6.2%	5.8%	5.5%	5.9%	5.7%	6.4%	7.3%	9.0%	7.1%	10.7%	6.9%	8.8%	8.4%	8.2%	9.3%	7.8%	12.6%	12.9%
45	デンマーク	7.2%	6.5%	5.9%	5.3%	4.8%	5.3%	5.4%	4.4%	3.6%	3.8%	4.6%	5.4%		5.5%								
46	スウェーデン	5.7%	4.0%	4.1%	2.9%	4.0%	3.4%	4.2%			4.9%	5.8%	6.4%	8.2%	6.7%	7.2%	7.6%	7.3%	6.8%	8.2%	7.3%	9.0%	9.1%
47	ノルウェー	7.4%	8.7%	7.5%	7.0%	9.2%	9.1%	6.5%	8.7%	8.5%	7.7%	6.9%	6.8%	6.3%	5.7%	5.7%				8.4%	7.6%	3.1%	6.5%
48	ポーランド																		5.2%	5.4%	3.1%	2.0%	1.6%
49	ドイツ	6.3%	5.2%	5.2%	4.5%	5.4%	4.2%		3.8%	4.1%	4.2%	5.6%	5.3%	5.0%	5.3%	4.7%	4.6%	5.3%	5.0%	7.6%	4.8%	6.9%	9.1%
54	アルゼンチン																		9.1%				
56	チリ																		25.1%	36.7%	25.9%	29.9%	27.0%
57	コロンビア																			22.3%	※2020年以降は効率主導型経済に移行		
61	オーストラリア	14.7%	8.7%	11.6%	13.4%	10.9%	12.0%				7.8%	10.5%			13.1%	12.8%	14.6%	12.2%		10.5%			
64	ニュージーランド	15.4%	14.0%	13.6%	14.7%	17.6%																	
65	シンガポール	6.0%	5.9%	4.9%	5.7%	7.2%	4.8%					6.6%	11.6%	10.7%	11.0%								
81	日本	3.1%	1.8%	2.8%	1.5%	2.2%	2.9%	4.3%	5.4%	3.3%	3.3%	5.2%	4.0%	3.7%	3.8%	4.8%	5.3%	4.7%	5.3%	5.4%	6.5%	6.3%	6.4%
82	韓国	14.3%	14.5%						10.0%	7.0%	6.6%	7.8%	6.6%	6.9%		9.3%	6.7%	13.0%	14.6%	14.9%	13.0%	13.4%	11.9%
101	カナダ	10.3%	8.8%	8.0%	8.8%	9.3%	7.1%							12.2%	13.0%	14.7%	16.7%	18.8%	18.7%	18.2%	15.6%	20.1%	16.5%
351	ポルトガル	6.6%			4.0%			8.8%			4.5%	7.5%	7.7%	8.2%	10.0%	9.5%	8.2%			12.9%			
352	ルクセンブルグ													#REF!	7.1%	10.2%	9.2%	9.1%	10.7%	10.2%	8.0%	7.3%	7.0%
353	アイルランド	11.4%	9.1%	8.1%	7.7%	9.8%	7.4%	8.2%	7.6%		6.8%	7.2%	6.1%	9.2%	6.5%	9.3%	10.9%	8.9%	9.6%	12.4%		12.5%	
354	アイスランド		11.3%	11.2%	13.6%	10.7%	11.3%	12.5%	10.1%	11.4%	10.6%							7.3%					
357	キプロス																12.0%		3.9%	12.2%	8.5%	8.4%	8.3%
358	フィンランド	8.2%	4.6%	6.9%	4.4%	5.0%	5.0%	6.9%	7.3%	5.2%	5.7%	6.3%	6.0%	5.3%	5.6%	6.6%	6.7%					7.9%	
371	ラトヴィア																			15.4%			14.2%
372	エストニア														9.4%	13.1%	16.2%	19.4%					
385	クロアチア																		9.6%	10.5%	12.7%	12.4%	13.2%
386	スロベニア		4.6%	4.0%	2.6%	4.4%	4.6%	4.8%	6.4%	5.4%	4.7%	3.7%	5.4%	6.5%	6.3%	5.9%	8.0%	6.9%	6.4%	7.8%	6.0%		8.0%
420	チェコ						7.8%					7.6%		7.3%									
421	スロバキア														10.9%	9.6%	※2016年以降は再		12.1%	13.3%	13.8%	6.4%	10.7%
507	パナマ																		13.8%	22.7%	32.4%	※2021年は再	27.9%
598	ウルグアイ																		15.7%		21.9%	23.1%	26.3%
787	プエルトリコ							3.1%						8.3%	10.0%	8.5%	10.3%	10.6%	11.6%	13.4%			20.0%
868	トリニダード・トバゴ										15.1%	22.7%	15.0%	19.5%	14.6%								
852	香港		3.4%	3.2%	3.0%			9.9%		3.6%							9.4%						
886	台湾		4.3%								8.4%	7.9%	7.5%	8.2%	8.5%	7.3%	8.2%	8.6%	9.5%	8.4%	8.4%		5.6%
966	サウジアラビア																		12.1%	14.0%	17.3%	19.6%	19.2%
968	オマーン																			6.9%	16.0%	12.7%	11.7%
971	アラブ首長国連邦						3.7%	8.4%		13.3%		6.2%					5.7%	9.0%	10.7%	16.4%	15.4%	16.5%	25.5%
972	イスラエル	5.3%	7.1%		6.6%			5.4%	6.4%	6.1%	5.7%		6.5%	10.0%		11.8%	11.3%	12.8%	12.7%	12.7%	8.5%	9.6%	8.7%
974	カタール														16.4%		7.8%	7.4%	8.5%	14.7%	17.2%	15.9%	10.7%

付表3　女性起業活動率と男性起業活動率

	国名	女性起業活動率(a)	男性起業活動率(b)	(a)/(b)
要素主導型経済				
20	エジプト	3.66	9.42	0.39
62	インドネシア	9.15	7.02	1.30
91	インド	11.43	11.61	0.98
98	イラン	13.58	19.28	0.70
212	モロッコ	3.12	5.37	0.58
216	チュニジア	14.65	19.65	0.75
228	トーゴ	25.42	22.60	1.12
効率主導型経済				
27	南アフリカ	7.87	9.11	0.86
52	メキシコ	12.11	13.75	0.88
55	ブラジル	17.22	23.00	0.75
57	コロンビア	26.05	30.06	0.87
58	ベネズエラ	15.02	16.89	0.89
86	中国	4.96	6.93	0.72
381	セルビア	6.36	14.65	0.43
502	グァテマラ	28.17	30.75	0.92
イノベーション主導型経済				
1	米国	18.12	20.27	0.89
30	ギリシア	3.42	6.27	0.55
31	オランダ	9.57	15.32	0.62
33	フランス	7.25	11.15	0.65
34	スペイン	5.93	5.99	0.99
36	ハンガリー	7.85	11.95	0.66
40	ルーマニア	6.54	9.94	0.66
41	スイス	6.34	8.38	0.76
43	オーストリア	6.10	7.43	0.82
44	英国	10.74	15.05	0.71
46	スウェーデン	7.10	10.98	0.65
47	ノルウェー	4.54	8.29	0.55
48	ポーランド	1.62	1.50	1.09
49	ドイツ	7.11	11.02	0.65
56	チリ	25.15	28.94	0.87
81	日本	3.57	9.05	0.39
82	韓国	8.48	15.18	0.56
101	カナダ	14.76	18.32	0.81
352	ルクセンブルグ	5.36	8.54	0.63
357	キプロス	4.93	11.74	0.42
370	リトアニア	9.03	16.58	0.55
371	ラトビア	10.62	17.76	0.60
385	クロアチア	9.52	16.99	0.56
386	スロベニア	5.62	10.26	0.55
421	スロバキア	9.52	11.92	0.80
507	パナマ	24.55	31.15	0.79
598	ウルグアイ	23.87	28.88	0.83
787	プエルトリコ	17.94	22.34	0.80
886	台湾	4.26	6.85	0.62
966	サウジアラビア	16.09	21.63	0.74
968	オマーン	11.55	11.80	0.98
971	アラブ首長国連	19.74	28.00	0.70
972	イスラエル	6.98	10.49	0.67
974	カタール	11.00	10.61	1.04

付表4　起業計画

【質問】今後３年以内に、１人または複数で、自営業・個人事業を含む新しいビジネスをはじめることを見込んでいる　（「はい」と回答した割合）

	国名	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
要素主導型経済																						
7	ロシア															5.0%		※2018年以降は効率主導型経済に移行				
20	エジプト							40.4%		24.9%		43.6%			※2015年以降は効率主導型経済に移行			60.2%	62.9%	56.9%	56.4%	48.3%
62	インドネシア																	24.1%		※2020年以降は効率主導型経済に移行		35.9%
63	フィリピン					45.8%							45.0%	45.6%	45.6%							
84	ベトナム												28.8%	22.7%	26.2%		32.4%		34.9%			
91	インド	32.5%				31.9%	49.9%	32.7%					25.5%	9.6%	13.4%	19.7%	14.1%	24.8%	29.2%	22.4%	27.2%	22.2%
92	パキスタン									32.4%	26.9%	27.9%										
98	イラン							37.5%	28.8%	32.7%	33.4%	22.3%	33.1%	27.5%	37.8%	46.8%					27.6%	33.2%
212	モロッコ								26.6%						※2015年以降は効率主導型経済に移行			43.9%	41.4%	48.0%	41.6%	36.4%
213	アルジェリア								26.1%		44.2%	22.4%	36.5%									
216	チュニジア																					53.4%
218	リビア												64.1%									
221	セネガル														72.9%							
226	ブルキナファソ													48.5%	64.5%	71.9%						
228	トーゴ共和国																			54.0%		52.5%
233	ガーナ									63.1%		58.6%	41.4%									
234	ナイジェリア										57.7%	47.3%	41.0%									
237	カメルーン													57.7%	40.6%	44.4%						
244	アンゴラ							33.0%		60.5%		70.6%	47.0%	44.7%				83.4%		83.3%		
249	スーダン																	69.1%			50.8%	
251	エチオピア											27.3%										
256	ウガンダ		56.3%	46.5%					58.1%	76.9%		71.8%	58.4%	58.6%								
260	ザンビア									70.0%		60.5%	52.0%									
261	マダガスカル																45.0%	35.5%	43.9%			
265	マラウィ											72.4%	71.0%									
267	ボツワナ											74.2%	60.7%	66.0%	65.0%							
582	ベネズエラ		49.7%		47.8%		29.5%		35.2%		28.4%											
591	ボリビア							42.7%		58.3%				50.7%								
676	トンガ								9.3%													
678	バヌアツ									60.9%												
701	カザフスタン						16.1%								23.7%	23.4%	51.5%			※2020年は効率主導型経済に再移行	63.6%	
880	バングラデシュ										32.0%											
961	レバノン								27.0%						※2015年以降は効率主導型経済に移行							
963	シリア								56.4%													
966	サウジアラビア								37.2%	6.0%						※2016年以降は効率主導型経済に移行						
967	イエメン								26.5%													
970	パレスチナ								26.2%	31.1%		37.5%										
1809	ドミニカ						0.411	0.372														

効率主導型経済																								
7	ロシア	4.1%				8.4%	5.0%	5.3%	4.6%	4.3%	6.2%	3.8%	4.7%	5.7%		※2016年以降は要素主導型経済に移行		5.1%	14.0%	11.4%	12.4%			
20	エジプト														39.5%	65.5%	57.6%	※2018年以降は要素主導型経済に移行						
27	南アフリカ	.	12.2%	15.6%	10.7%	9.3%		16.9%	13.3%	19.6%	17.6%	14.0%	15.4%	11.8%	13.0%	12.4%	15.2%		15.9%		29.7%	10.1%		
36	ハンガリー	8.5%		4.1%	2.3%	9.6%	8.7%	6.6%	15.9%	14.9%	21.9%	15.3%	17.4%	16.0%	17.0%	18.1%					※2021年以降はイノベーション主導型経済に移行			
40	ルーマニア						13.6%	11.5%	9.4%	10.7%	27.7%	30.8%	26.8%	32.7%	31.1%						14.9%	※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行		
48	ポーランド	3.8%		21.9%							26.9%	24.2%	21.4%	19.4%	22.4%	23.5%	11.2%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行			3.7%	3.2%		
51	ペルー			62.8%		39.1%	38.8%	40.4%	33.8%	38.7%	41.6%	51.7%	38.3%	55.7%	44.4%	48.9%	48.7%	47.3%						
52	メキシコ	27.8%			19.2%	18.3%		30.4%		28.6%	25.8%	22.9%	23.5%	22.1%	18.8%	16.1%	18.8%	0.0%	23.0%			24.2%		
54	アルゼンチン	18.0%	25.6%	25.8%	22.2%	18.3%	26.9%	23.2%	21.0%	27.9%	35.9%	34.7%	35.4%	28.9%	30.9%	28.8%	14.0%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
55	ブラジル	40.3%	38.6%	36.4%	24.2%	19.8%	25.0%	25.0%	21.0%	26.6%	32.3%	37.3%	29.4%	22.2%	23.5%	28.1%	18.7%	26.2%	34.2%	50.6%	50.0%	51.8%		
56	チリ	43.0%	46.5%		13.0%	27.1%	32.7%	38.2%	43.1%	43.6%	48.6%	44.9%	47.3%	48.8%	52.2%	47.9%	47.3%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行		51.9%	51.4%	48.2%		
57	コロンビア					68.7%	66.5%	66.9%	64.0%	46.2%	58.5%	56.9%	57.2%	51.3%	51.8%	53.0%	56.9%	50.2%	※2019年 以	43.3%	25.7%	26.4%		
58	ベネズエラ																					35.6%		
60	マレーシア					7.4%			5.6%	7.1%	11.2%	15.7%	13.3%	12.1%	6.6%	6.4%	28.3%							
62	インドネシア					39.0%							39.6%	30.7%	30.8%	29.7%	28.3%	※2018年以降は要素主導型経済に移行		27.6%		※2022年以降は要素主導型経済に移行		
66	タイ	25.3%			42.0%	33.6%	30.4%				35.2%	23.7%	23.5%	22.4%	20.0%	23.5%	44.9%	35.6%						
86	中国	34.3%	34.7%		28.5%	31.8%	37.2%		26.4%	30.1%	43.4%	21.7%	16.6%	20.2%	23.8%	26.4%	20.0%	17.6%	26.2%			9.7%		
90	トルコ					22.7%	22.2%	23.8%		21.9%	11.3%	18.8%				36.8%		35.5%			36.5%			
98	イラン																42.3%	37.4%	42.3%	24.5%	27.6%	※2022年以降は要素主導型経済に移行		
212	モロッコ														30.5%	37.2%	30.7%	※2018年以降は要素主導型経済に移行						
216	チュニジア								57.6%	24.2%		23.8%			33.7%							※2022年以降は要素主導型経済に移行		
246	バルバドス										11.5%	23.8%		14.6%	24.7%									
264	ナミビア											49.4%												
359	ブルガリア														6.4%	8.7%	5.6%	5.0%						
370	リトアニア										20.6%	19.4%	25.7%	22.3%								※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行		
371	ラトヴィア				14.1%	16.0%	6.0%	9.9%	13.3%	24.5%	28.0%	26.9%	26.7%		23.5%	22.3%	21.8%		※2019年以降はイノベーション主導型経済に移行			23.5%		
372	エストニア											20.1%	22.9%	※2014年以降はイノベーション主導型経済に移行										
374	アルメニア																							
375	ベラルーシ																				30.1%			
381	セルビア						36.4%	33.7%	24.3%													18.6%		
382	モンテネグロ									40.9%														
383	コソボ													8.5%										
385	クロアチア	8.5%	8.3%	5.5%	8.4%	11.1%	12.5%	12.1%	9.7%	9.8%	21.6%	23.6%	24.1%	22.9%	20.9%	22.3%	22.8%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行			27.9%	26.4%		
387	ボスニア・ヘルツェコビナ							32.2%	20.5%	18.6%	21.6%	24.9%	25.2%	21.7%			6.8%							
389	（北）マケドニア							45.8%		28.8%		29.1%	30.9%		24.4%	26.6%			22.0%					
421	スロバキア										24.4%	15.6%	20.3%	※2014年以降はイ		12.8%	14.9%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
501	ベリーズ													11.6%		51.7%								
502	グアテマラ								26.1%	29.9%	29.2%		40.0%	41.9%	40.7%	39.2%	46.1%	49.2%	51.6%			47.3%		
503	エルサルバドル											40.7%		23.0%		33.5%								
506	コスタリカ									20.2%		38.8%		31.8%										
507	パナマ								15.0%		27.2%	16.4%	34.7%	27.2%	16.8%	13.3%	23.7%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行			49.1%	※2022年以降は再度イノベーション主導型経済に移行		
593	エクアドル			49.0%				42.5%	32.1%	48.7%		54.3%	49.4%	46.3%	49.0%	42.7%	52.3%		53.0%					
597	スリナム												13.9%	4.9%										
598	ウルグアイ					19.5%	20.7%	23.1%	26.1%	34.6%	42.5%	24.3%	27.7%	28.8%	31.2%	29.3%	32.2%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
701	カザフスタン													23.2%	※2015年以降は要素主導型経済に移行					62.6%	63.6%			
876	ジャマイカ				30.4%	39.1%		21.5%	31.3%	38.1%	21.4%		40.2%	34.0%		39.6%								
961	レバノン														47.8%	45.9%	40.0%	39.4%						
962	ヨルダン			41.3%					29.3%							21.0%			31.2%					
966	サウジアラビア															25.8%	33.7%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
995	ジョージア（グルジア）													16.7%		15.3%								

イノベーション主導型経済																						
1	米国	15.3%	15.5%	13.7%	16.4%	13.5%	14.4%	12.4%	10.7%	10.4%	15.8%	16.5%	16.6%	16.2%	17.1%	16.4%	19.0%	18.5%	20.4%	18.6%	20.5%	22.5%
30	ギリシア		13.6%	13.4%	15.4%	14.1%	13.7%	16.6%	17.2%	13.9%	12.3%	10.4%	8.9%	10.4%	10.7%	9.3%	7.4%	9.1%	14.4%		10.9%	9.5%
31	オランダ	5.1%	5.7%	6.5%	6.2%	5.6%	5.5%	5.3%	7.4%	7.1%	9.8%	10.1%	10.3%	10.8%	11.1%	10.9%	10.4%	10.9%	12.2%	17.1%	22.5%	20.4%
32	ベルギー	6.2%	6.6%	6.9%	7.7%	7.3%	7.3%	7.8%	6.9%	8.9%	12.0%	10.7%	9.2%	12.4%	12.6%							
33	フランス	4.2%	6.3%	14.4%	13.0%	14.8%	16.5%	15.2%	17.9%	16.0%	19.8%	18.9%	13.7%	16.0%		17.2%	19.1%	20.4%			16.9%	18.8%
34	スペイン	7.7%	6.7%	5.4%	5.9%	6.4%	6.8%	7.7%	5.5%	6.7%	9.7%	12.0%	9.3%	8.0%	6.1%	6.1%	6.8%	6.8%	8.1%	7.0%	9.0%	9.4%
36	ハンガリー																				10.7%	11.1%
39	イタリア	11.9%	8.1%	11.6%	11.1%	10.2%	12.9%	9.2%	5.5%	4.7%		11.8%	11.3%	13.2%	9.6%	11.6%	12.2%	10.9%	6.3%	4.6%	11.1%	
40	ルーマニア																					13.5%
41	スイス	11.2%	11.8%		8.8%		9.6%		10.5%	7.8%	10.3%	8.3%	11.3%	8.8%	9.5%	10.9%	12.3%	9.8%	15.1%	10.1%	18.4%	14.2%
43	オーストリア				7.6%		6.5%					11.6%		10.7%		13.0%		16.3%		7.0%		8.5%
44	英国	6.3%	7.8%	9.5%	9.0%	7.8%	7.4%	7.1%	6.1%	6.9%	10.4%	11.5%	7.6%	8.9%	9.4%	11.3%	9.2%	8.3%	9.9%	10.4%	12.1%	13.0%
45	デンマーク	9.1%	7.3%	9.9%	9.0%	8.1%	7.7%	7.4%	3.8%	7.5%	8.9%	8.4%		8.4%								
46	スウェーデン	13.3%	13.9%	11.7%	15.7%	11.1%	10.4%			10.4%	10.4%	11.7%	11.0%	10.1%	10.0%	10.4%	10.0%	11.4%	15.3%	10.6%	15.0%	16.0%
47	ノルウェー	13.5%	9.5%	11.3%	11.4%	10.4%	8.9%	10.7%	11.8%	10.6%	10.9%	6.7%	6.2%	6.2%	6.1%	8.1%			7.8%	7.1%	5.7%	7.0%
48	ポーランド																	10.2%	7.6%	6.1%	3.7%	3.2%
49	ドイツ	7.4%	8.8%	6.8%	7.3%	6.7%		6.2%	7.2%	7.8%	7.6%	8.9%	8.9%	8.3%	9.2%	15.4%	8.9%	7.6%	12.5%	12.7%	8.6%	10.3%
54	アルゼンチン																	17.7%				
56	チリ																	50.2%	55.9%	51.9%	51.4%	48.2%
57	コロンビア																		42.2%	※2020年は効率主導型経済に移行	25.7%	26.4%
61	オーストラリア	10.7%	14.8%	20.2%	15.0%	14.7%				10.8%	14.5%			12.0%	17.0%		15.4%		16.2%			
64	ニュージーランド	18.8%	17.2%	18.6%	18.7%																	
65	シンガポール	12.7%	11.2%	13.5%	17.0%	11.8%					15.3%	21.4%	20.3%	15.0%								
81	日本	1.6%	3.6%	1.1%	1.6%	2.4%	5.5%	7.9%	5.4%	4.9%	7.1%	5.4%	7.1%	5.3%	6.4%	6.8%	7.5%	8.8%	7.3%	7.8%	6.8%	9.3%
82	韓国	24.2%						22.4%	13.9%	11.8%	17.2%	14.6%	13.6%		9.8%	28.1%	25.0%	32.6%	33.0%	34.3%	35.2%	34.2%
101	カナダ	11.7%	10.0%	12.4%	14.6%	8.7%							17.0%	16.8%	17.4%	21.2%	23.1%	24.0%	21.3%	17.7%	22.5%	20.1%
351	ポルトガル			3.8%			13.7%			10.4%	14.9%	16.2%	16.0%	18.4%	18.7%	15.9%			24.4%			
352	ルクセンブルグ												19.2%	16.4%	19.1%	18.3%	16.5%	20.3%	18.4%	14.5%	17.7%	18.4%
353	アイルランド	12.7%	11.3%	11.0%	12.6%	9.8%	11.2%	10.0%		8.4%	8.4%	8.0%	14.7%	8.3%	18.5%	16.9%	14.8%	19.1%	18.9%		20.1%	
354	アイスランド	17.2%	18.3%	19.5%	19.4%	20.0%	20.9%	17.2%	20.1%	19.1%												
357	キプロス															20.1%	18.4%	16.4%	24.9%	22.6%	17.3%	21.1%
358	フィンランド	6.8%	8.3%	5.4%	6.2%	7.0%	8.7%	7.9%	6.1%	7.3%	8.1%	9.4%	9.3%	9.1%	13.3%	12.0%					11.8%	
371	ラトヴィア																		28.0%			23.5%
372	エストニア													10.6%	19.0%	21.7%	22.3%					
385	クロアチア																	22.4%	25.6%	30.5%	27.9%	26.4%
386	スロベニア	11.5%	12.6%	9.9%	10.3%	9.1%	11.1%	10.1%	11.4%	9.8%	10.0%	14.7%	14.7%	12.3%	10.0%	14.3%	16.7%	16.3%	16.6%	13.3%		17.2%
420	チェコ					12.8%					14.6%		15.3%									
421	スロバキア													19.0%	18.8%	※2016年以降は効率主導型経済に移行		19.2%	19.8%	19.9%	7.9%	13.1%
507	パナマ																	20.4%	48.6%	56.6%	※2021年は効率主導型経済へ移行	60.1%
598	ウルグアイ																	27.8%		37.3%		39.1%
787	プエルトリコ						15.4%						16.8%	19.4%	14.6%	25.3%	24.7%	28.8%	31.2%			33.7%
852	香港	8.5%	8.9%	8.0%			16.3%		9.9%							19.7%						
868	トリニダード・トバゴ									32.2%	37.1%	37.8%	30.9%	33.7%								
886	台湾	19.3%								27.8%	29.7%	26.8%	29.1%	28.1%	27.5%	28.3%	29.5%	27.4%	16.8%	17.4%		16.8%
966	サウジアラビア																	33.3%	35.7%	33.0%	23.0%	36.3%
968	オマーン																		63.8%	60.6%	55.1%	47.2%
971	アラブ首長国連邦					8.5%	39.8%		42.9%		6.4%					49.3%	56.3%	43.5%	47.1%	36.2%	42.6%	55.9%
972	イスラエル	17.5%		20.4%			15.8%	18.2%	17.5%	16.1%		14.5%	26.7%		26.3%	25.6%	30.6%	31.9%	30.4%	22.9%	19.9%	16.2%
974	カタール													55.5%		42.3%	18.8%	31.1%	50.6%	52.4%	54.7%	44.9%

付表5　休業・廃業

【質問】過去12ヶ月以内に、所有、経営していた何らかの自営業、物品の販売業、サービス業を休業または廃業した　（「はい」と回答した割合）

	国名	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
要素主導型経済																1.5%						
7	ロシア																	※2018年以降は再度効率主導型経済に移行				
20	エジプト							4.4%		2.7%		3.6%			※2015年以降は効率主導型経済に移行			6.1%	7.0%	8.8%	8.7%	7.9%
62	インドネシア																	0.8%		※2020年以降は効率主導型経済に移		6.2%
63	フィリピン					8.2%							9.4%	9.3%	8.4%							
84	ベトナム												2.5%	1.6%	2.3%		2.5%					
91	インド	5.3%				15.0%	10.2%	4.8%					1.4%	0.9%	1.8%	1.7%	2.4%	3.8%	2.9%	3.7%	3.7%	3.1%
92	パキスタン									1.8%	1.2%	1.4%							3.5%			
98	イラン							3.2%	4.0%	4.1%	4.6%	2.7%	3.7%	4.1%	4.1%	4.7%				3.2%	4.6%	6.2%
212	モロッコ								2.2%						※2015年以降は効率主導型経済に移行			6.1%	2.4%	5.6%	4.2%	3.7%
213	アルジェリア								5.2%		4.9%	5.9%	2.0%									
216	チュニジア																					6.7%
218	リビア												5.5%									
221	セネガル														7.9%							
226	ブルキナファソ													8.2%	5.6%	6.3%				3.1%		
228	トーゴ共和国																			7.7%		6.6%
233	ガーナ									17.6%		11.0%	6.5%									
234	ナイジェリア										1.1%	5.5%	5.5%									
237	カメルーン													12.7%	7.0%	7.7%						
244	アンゴラ							19.4%		14.4%		13.1%	8.8%	8.7%				18.8%		29.8%		
249	スーダン																	7.8%			5.4%	
251	エチオピア											1.8%										
256	ウガンダ		23.8%	30.0%					19.9%	23.8%		22.0%	18.1%	17.0%								
260	ザンビア									19.7%		13.2%	13.4%									
261	マダガスカル																5.1%	3.3%	2.6%			
265	マラウィ											28.2%	28.2%									
267	ボツワナ											13.8%	14.9%	12.4%	12.3%							
582	ベネズエラ		12.6%		5.7%		2.1%		1.8%		2.3%											
591	ボリビア							6.1%		5.8%				5.0%								
676	トンガ								2.5%													
678	バヌアツ									16.6%												
701	カザフスタン						2.5%								2.3%	2.2%	5.1%			※2020年以降は効率主導型経済に移行		
880	バングラデシュ										2.0%											
961	レバノン								3.1%						※2015年以降は効率主導型経済に移行							
963	シリア								4.1%													
966	サウジアラビア								1.5%	2.6%						※2016年以降は効率主導型経済に移行						
967	イエメン								2.0%													
970	パレスチナ								5.9%	4.0%		5.0%										
1809	ドミニカ						4.8%	4.2%														

効率主導型経済																					#N/A	
7	ロシア	0.9%				1.3%	1.0%	0.8%	1.8%	0.7%	1.2%	0.8%	1.4%	0.9%		※2016年より要素主導型経済に移行		1.5%	2.4%	2.2%	2.9%	
20	エジプト														4.8%	7.3%	8.2%	※2018年以降は要素主導型経済に移行				
27	南アフリカ	.	3.4%	3.2%	2.9%	2.1%		4.5%	3.5%	3.8%	4.9%	4.1%	3.9%	3.4%	4.0%	4.4%	5.4%		4.2%		10.5%	3.9%
36	ハンガリー	2.6%		0.6%	0.5%	1.1%	1.3%	0.9%	2.5%	1.7%	1.6%	2.8%	2.5%	2.7%	2.1%	1.4%					※2021年以降はイノベーション主導型経済に移行	
40	ルーマニア						2.1%	2.2%	2.9%	2.0%	3.2%	2.7%	3.4%	2.5%	2.6%						1.8%	※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行
48	ポーランド	0.9%		3.9%							3.4%	2.4%	2.6%	2.9%	2.1%	3.1%	2.1%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行				
51	ペルー			11.4%		9.4%	6.2%	7.9%	6.2%	6.7%	3.9%	4.9%	3.3%	6.2%	6.7%	4.8%	4.7%	6.6%				
52	メキシコ	8.0%			9.0%	6.2%		11.1%		4.4%	3.1%	2.6%	4.8%	4.0%	4.9%	2.4%	2.7%		3.1%			7.5%
54	アルゼンチン	9.8%	10.4%	10.6%	9.5%	8.9%	6.4%	7.7%	4.2%	3.0%	3.0%	3.3%	3.8%	3.4%	4.1%	4.3%	2.4%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行				
55	ブラジル	8.1%	8.1%	7.4%	5.8%	4.5%	4.5%	2.2%	2.4%	3.0%	2.5%	3.2%	2.8%	2.5%	4.7%	3.8%	3.5%	3.2%	4.8%	9.4%	9.1%	9.8%
56	チリ	8.5%	9.5%		9.1%	3.0%	3.4%	4.6%	4.3%	4.0%	4.9%	3.4%	5.5%	5.5%	6.0%	4.8%	5.5%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行				
57	コロンビア					10.5%	5.9%	5.2%	4.1%	3.7%	4.6%	4.5%	3.0%	3.0%	4.7%	5.3%	4.4%	3.3%	※2019年以降はイノベーション主導型経済に移行	5.8%	5.4%	5.4%
58	ベネズエラ																					4.4%
60	マレーシア					1.4%			1.2%	1.6%	2.1%	1.2%	1.2%	1.7%	1.0%	1.5%	5.1%					
62	インドネシア					5.8%							1.9%	2.2%	2.7%	1.9%	3.2%	※2018年以降は要素主導型経済に移行				
66	タイ	7.1%			6.1%	3.3%	3.4%				3.4%	1.5%	2.3%	2.9%	2.4%	3.3%	5.7%	5.5%				
86	中国	4.9%	8.0%		5.2%	6.9%	6.1%		4.3%	3.4%	3.7%	2.4%	2.0%	1.0%	1.8%	2.5%	1.8%	1.7%	4.0%			2.1%
90	トルコ					3.8%	1.8%	2.9%		3.4%	2.5%	3.3%				3.7%		3.2%			6.3%	
98	イラン																4.4%	4.1%	5.2%	3.2%	4.6%	※2022年以降は要素主導型経済に移行
212	モロッコ														1.8%	3.0%	3.4%	※2018年以降は要素主導型経済に移行				
216	チュニジア								2.7%	3.2%		3.5%			3.3%							※2022年以降は要素主導型経済に移行
246	バルバドス											2.3%		2.6%	3.3%							
264	ナミビア											7.4%										
359	ブルガリア														1.2%	1.4%	1.0%	1.6%				
370	リトアニア										1.5%	1.5%	1.8%	1.9%								※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行
371	ラトヴィア				2.0%	2.0%	0.6%	1.1%	2.1%	2.6%	2.1%	2.2%	1.8%		2.5%	2.5%	3.0%		※2019年以降はイノベーション主導型経済に移行			
372	エストニア											2.5%	1.3%	※2014年以降はイノベーション主導型経済に移行								
374	アルメニア																		4.3%			
375	ベラルーシ																		1.4%		5.7%	
381	セルビア						2.0%	2.8%	1.7%												1.8%	
382	モンテネグロ									4.4%												
383	コソボ													4.0%								
385	クロアチア	1.7%	1.3%	1.3%	1.8%	1.8%	1.9%	2.0%	2.8%	1.6%	2.1%	2.9%	2.8%	2.6%	1.7%	3.4%	1.9%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行				
387	ボスニア・ヘルツェコビナ							2.6%	2.3%	3.3%	4.0%	3.4%	3.7%	2.8%			0.6%					
389	（北）マケドニア							3.8%		1.6%		3.1%	2.5%		2.1%	1.6%	2.8%		2.6%			
501	ベリーズ										4.5%	3.0%	3.4%	※2014年以降はイノベーション主導型経済に移行		3.0%						
421	スロバキア													3.7%		8.5%				※2020年以降はイノベーション主導型経済に移行		
502	グアテマラ								5.4%	3.6%	3.3%		2.4%	3.1%	2.9%	2.5%	4.1%	5.1%	4.3%			5.3%
503	エルサルバドル											5.7%		9.4%		5.2%						
506	コスタリカ									1.4%		2.6%		3.5%								
507	パナマ								0.7%		1.7%	1.4%	2.8%	3.5%	1.8%	2.3%	2.4%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行			9.0%	※2022年以降は再度イノベーション主導型経済に移行
593	エクアドル			13.4%				3.8%	4.5%	3.8%		5.3%	6.2%	6.1%	6.4%	7.2%	6.8%		5.9%			
597	スリナム												0.6%	0.1%								
598	ウルグアイ					9.5%	5.9%	6.1%	3.4%	2.4%	2.6%	3.6%	2.4%	3.5%	3.0%	4.7%	3.4%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行				
701	カザフスタン													1.9%	※2015年以降は要素主導型経済に移行					15.4%	16.6%	
876	ジャマイカ				13.4%	5.3%		6.1%	8.5%	6.4%			5.8%	5.6%	4.4%	4.1%						
961	レバノン															4.5%	5.4%	4.5%				
962	ヨルダン			9.9%					4.6%							3.9%			8.3%			
966	サウジアラビア															3.5%	6.7%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行				
995	ジョージア（グルジア）													1.8%		3.1%						

イノベーション主導型経済																						
1	米国	3.4%	3.8%	2.2%	3.6%	2.6%	3.0%	2.7%	2.3%	2.7%	2.9%	2.8%	2.5%	2.5%	2.2%	2.0%	2.0%	2.8%	2.9%	4.4%	4.3%	5.2%
30	ギリシア		3.0%	2.6%	3.0%	2.7%	1.8%	2.3%	1.8%	2.6%	2.4%	3.7%	4.1%	2.2%	3.0%	3.8%	4.7%	2.8%	2.0%		1.6%	1.6%
31	オランダ	1.7%	1.6%	1.2%	1.5%	0.8%	0.5%	1.0%	1.8%	0.9%	1.4%	1.5%	1.6%	1.3%	1.7%	2.1%	2.1%	1.9%	1.6%	3.5%	3.5%	4.0%
32	ベルギー	1.3%	1.5%	1.0%	1.3%	1.1%	0.6%	1.2%	0.8%	0.6%	0.4%	1.4%	1.0%	1.0%	0.9%							
33	フランス	0.7%	1.0%	4.2%	3.8%	3.0%	2.0%	1.7%	1.3%	1.3%	1.6%	1.2%	1.3%	0.9%		1.5%	1.9%	1.9%			1.6%	2.2%
36	ハンガリー																				1.7%	1.5%
34	スペイン	4.9%	1.5%	1.5%	1.4%	1.2%	0.6%	1.0%	1.4%	1.3%	1.5%	1.6%	1.4%	1.3%	1.1%	1.2%	1.3%	1.2%	1.2%	1.0%	1.5%	1.5%
36	ハンガリー																				1.7%	1.5%
39	イタリア	2.1%	1.3%	2.2%	1.6%	1.3%	1.2%	1.2%	0.7%	1.1%		1.6%	1.4%	1.6%	1.4%	0.8%	1.1%	1.1%	0.5%	0.3%	1.0%	
40	ルーマニア																					1.0%
41	スイス	2.0%	1.4%		1.7%		1.5%		1.3%	1.4%	1.6%	0.9%	1.4%	0.6%	1.0%	1.3%	0.4%	1.0%	1.2%	1.2%	1.9%	1.3%
43	オーストリア				1.3%		1.3%					2.3%		1.7%		2.0%		3.1%		2.1%		2.3%
44	英国	1.7%	2.1%	2.0%	1.8%	2.0%	1.2%	1.3%	1.6%	1.3%	1.5%	1.2%	1.4%	1.5%	1.5%	1.6%	1.9%	1.9%	2.5%	2.3%	2.1%	2.0%
45	デンマーク	1.8%	1.5%	2.0%	1.8%	1.8%	0.9%	1.1%	0.5%	1.3%	1.5%	1.1%		1.5%								
46	スウェーデン	3.2%	4.2%	2.2%	2.3%	2.2%	1.4%			2.2%	2.5%	1.6%	1.7%	1.6%	1.9%	2.1%	2.1%	2.8%	2.3%	2.3%	2.6%	3.0%
47	ノルウェー	2.5%	2.7%	2.6%	3.4%	2.8%	1.4%	2.7%	2.4%	1.9%	1.4%	1.1%	1.2%	1.5%	1.1%				1.8%	1.3%	0.5%	1.2%
48	ポーランド																	1.4%	2.4%	2.8%	2.8%	2.7%
49	ドイツ	2.2%	1.9%	2.1%	1.3%	1.9%		1.0%	1.3%	0.9%	1.3%	1.2%	1.0%	1.0%	1.3%	1.1%	1.0%	1.1%	2.2%	1.4%	2.1%	3.4%
54	アルゼンチン																	2.5%				
56	チリ																	5.3%	6.5%	7.8%	6.9%	6.0%
57	コロンビア																		4.2%	※2020年以降は効率主導型経済に移行		
61	オーストラリア	2.7%	3.3%	4.6%	3.8%	3.9%				1.5%	2.7%			2.2%	2.9%	2.4%	2.8%		3.2%			
64	ニュージーランド	4.1%	4.4%	4.8%	3.1%																	
65	シンガポール	1.9%	1.5%	2.2%	2.3%	2.2%					1.5%	2.0%	1.9%	1.5%								
81	日本	0.9%	0.9%	0.8%	0.5%	1.2%	2.0%	0.6%	1.0%	1.1%	0.6%	0.6%	1.1%	0.6%	0.9%	1.3%	0.8%	0.9%	0.6%	1.0%	1.0%	1.1%
82	韓国	8.2%						2.6%	2.4%	1.3%	2.4%	2.0%	1.8%		1.1%	0.9%	1.8%	1.5%	1.9%	2.3%	2.6%	2.4%
101	カナダ	2.3%	3.6%	2.3%	2.2%	2.4%							2.6%	2.1%	2.7%	3.4%	3.3%	4.6%	3.6%	5.6%	5.6%	5.4%
351	ポルトガル			1.2%			2.6%			1.5%	1.8%	2.1%	1.7%	2.0%	2.3%	1.2%			1.5%			
352	ルクセンブルグ												2.0%	1.6%	2.9%	2.2%	2.3%	1.9%	2.3%	1.9%	2.3%	2.7%
353	アイルランド	1.8%	2.5%	1.3%	2.2%	1.8%	1.9%	1.8%		1.2%	2.8%	1.2%	1.9%	1.2%	2.1%	1.8%	1.9%	1.9%	2.5%		4.3%	
354	アイスランド	3.9%	3.7%	3.1%	2.4%	2.8%	2.4%	2.4%	2.8%	3.0%							2.7%					
357	キプロス															2.9%		1.7%	1.5%	2.2%	3.4%	2.8%
358	フィンランド	0.9%	1.4%	1.4%	1.6%	1.9%	0.7%	1.1%	1.1%	1.4%	1.2%	1.1%	1.3%	1.2%	1.5%	1.2%					1.4%	
371	ラトヴィア																		2.7%			2.6%
372	エストニア													1.3%	1.4%	2.7%	2.9%					
385	クロアチア																	2.2%	2.0%	2.9%	2.3%	2.0%
386	スロベニア	0.8%	1.3%	0.9%	1.1%	1.0%	1.2%	1.2%	0.9%	1.1%	1.0%	0.8%	1.9%	1.0%	1.1%	1.3%	1.5%	1.6%	1.4%	1.1%		1.9%
420	チェコ					3.8%					1.9%		2.2%									
421	スロバキア													3.3%	3.5%	※2016年以降は効率主導型経済に移行		2.5%	2.7%	3.1%	2.8%	3.6%
507	パナマ																	3.1%	4.5%	10.6%	※2021年以降効率主導型経済へ移行	8.3%
598	ウルグアイ																	4.9%		6.3%	7.7%	7.3%
787	プエルトリコ						1.8%						1.3%	2.9%	0.6%	2.1%	1.8%	2.2%	1.3%			2.5%
868	トリニダード・トバゴ	3.6%	1.9%	2.1%			3.5%		1.1%							2.4%						
852	香港									2.2%	3.1%	3.8%	3.4%	2.2%								
886	台湾	5.1%								1.6%	2.0%	2.5%	1.9%	2.3%	1.4%	1.8%	1.6%	2.2%	1.4%	1.4%		1.0%
966	サウジアラビア																	5.3%	5.1%	5.5%	5.7%	5.9%
968	オマーン																		11.5%	8.1%	10.1%	9.2%
971	アラブ首長国連邦					4.7%	4.7%		3.7%		2.2%					1.3%	4.3%	3.2%	5.5%	4.6%	6.7%	6.8%
972	イスラエル	4.5%		5.6%			1.6%	1.8%	2.2%	2.5%		2.5%	3.2%		3.5%	3.2%	3.6%	3.6%	3.8%	3.0%	3.3%	2.6%
974	カタール													3.0%		3.1%	4.2%	1.9%	6.6%	6.3%	8.8%	6.6%

付表6 起業活動の社会への浸透

【質問】過去2年以内に新たにビジネスを始めた人を個人的に知っている （「はい」と回答した割合）

	国名	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2105	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
要素主導型経済																							
7	ロシア																37.4%		※2018年以降は効率主導型経済に移行				
20	エジプト								43.8%		46.0%		30.6%			※2015年以降は効率主導型経済に移行			11.7%	52.0%	34.9%	30.8%	32.9%
62	インドネシア																		72.1%		※2020年以降は効率主導型経済に移行		71.4%
63	フィリピン						51.1%							41.1%	33.3%	46.2%							
84	ベトナム													57.4%	48.6%	64.8%		60.1%					
91	インド	14.9%	25.2%				63.3%	77.4%	60.5%					38.6%	23.1%	37.6%	33.3%	30.8%	31.5%	64.4%	61.9%	63.1%	47%
92	パキスタン										48.2%	32.2%	37.9%					※2017年以降は効率主導型経済に移行		44.8%			
98	イラン								46.3%	48.3%	41.6%	36.4%	39.9%	42.7%	35.2%	45.9%	50.6%					41.9%	64.1%
212	モロッコ									46.9%						※2015年以降は効率主導型経済に移行			34.1%	51.2%	42.3%	44.0%	51.6%
213	アルジェリア									58.8%		48.3%	60.0%	52.6%									
216	チュニジア																						66.5%
218	リビア													28.4%									
221	セネガル															62.9%							
226	ブルキナファソ														63.3%	69.0%	65.9%				60.7%		
228	トーゴ共和国																				68.5%		58.9%
233	ガーナ										53.0%		55.7%	59.3%									
234	ナイジェリア											85.1%	76.7%	79.8%									
237	カメルーン														58.6%	61.4%	59.0%						
244	アンゴラ								71.0%		68.8%		67.4%	71.6%	72.9%				56.7%		70.7%		
249	スーダン																		59.3%			66.8%	
251	エチオピア												56.0%										
256	ウガンダ			56.7%	73.5%					63.8%	70.3%		68.8%	68.9%	67.9%								
260	ザンビア										70.7%		77.5%	72.7%									
261	マダガスカル																	51.9%	53.5%	51.0%			
265	マラウィ												74.8%	78.2%									
267	ボツワナ												48.3%	45.0%	45.4%	49.1%							
582	ベネズエラ			51.1%		55.3%		47.6%		45.0%		41.9%											
591	ボリビア								46.2%		50.4%				48.1%								
676	トンガ									65.8%													
678	バヌアツ										85.1%												
701	カザフスタン							50.9%								62.0%	61.9%	54.4%			※2020年以降は効率主導型経済に移行		
880	バングラデシュ											37.6%											
961	レバノン									45.4%						※2015年以降は効率主導型経済に移行							
963	シリア									30.9%													
966	サウジアラビア									36.9%	46.5%						※2016年以降は効率主導型経済に移行						
967	イエメン									37.2%													
970	パレスチナ									45.2%	52.7%		39.7%										
1809	ドミニカ							55.5%	59.3%														

効率主導型経済																							
7	ロシア	40.5%	33.9%				41.1%	16.9%	35.5%	31.6%	34.0%	37.5%	33.8%	39.3%	41.4%		※2016年以降は要素主導型経済に移行		35.6%	57.2%	54.5%	59.8%	
20	エジプト															18.1%	18.9%	15.0%			※2020年以降は要素主導型経済に移行		
27	南アフリカ	26.6%	24.5%	32.8%	32.1%	31.1%	34.2%		44.9%	39.8%	38.6%	33.1%	30.2%	31.4%	29.0%	35.0%	31.0%	30.2%		28.3%		37.6%	33.5%
36	ハンガリー	37.0%	34.2%		32.0%	25.3%	26.3%	29.9%	29.9%	31.7%	32.8%	28.6%	27.6%	28.0%	28.7%	31.4%	27.1%					※2021年以降はイノベーション主導型経済に移行	
40	ルーマニア							41.6%	37.9%	35.5%	39.1%	29.4%	30.4%	28.3%	28.6%	32.1%						37.7%	※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行
48	ポーランド	36.9%	30.0%		48.9%							39.0%	40.9%	37.8%	39.0%	43.2%	47.4%	46.1%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行				
51	ペルー				59.4%		55.1%	54.6%	56.1%	58.8%	63.9%	56.7%	45.9%	46.0%	52.6%	48.2%	48.9%	49.4%	53.2%				
52	メキシコ	25.7%	54.1%			37.1%	33.0%		52.7%		54.6%	47.2%	41.7%	56.5%	47.7%	47.9%	50.8%	34.2%		46.4%			47.7%
54	アルゼンチン	31.9%	36.7%	34.4%	34.5%	38.3%	35.5%	36.2%	35.2%	33.7%	41.7%	34.2%	33.9%	35.4%	29.7%	33.3%	31.6%	28.4%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行				
55	ブラジル	37.3%	40.2%	34.0%	37.4%	42.1%	40.4%	34.4%	47.9%	38.9%	43.4%	39.4%	33.6%	38.0%	37.7%	51.7%	41.3%	42.7%	34.4%	51.6%	74.2%	70.6%	75.8%
56	チリ		42.6%	43.5%		46.8%	47.9%	47.4%	45.5%	49.0%	49.5%	37.3%	41.8%	42.2%	48.3%	43.7%	40.4%	43.4%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行		65.8%	70.7%	
57	コロンビア						37.8%	39.0%	41.2%	36.3%	40.9%	31.4%	30.0%	22.8%	26.8%	29.1%	48.1%	41.7%	42.1%	※2019年 以	66.9%	58.2%	63.8%
58	ベネズエラ																						37.8%
60	マレーシア						59.4%			61.6%	47.8%	41.4%	46.0%	45.2%	44.6%	36.9%	35.9%	42.1%					
62	インドネシア						51.3%							66.9%	68.1%	68.3%	65.5%	71.3%	※2018年以降は要素主導型経済に移行		79.2%	※2022年以降は再度要素主導型経済に移行	
66	タイ		37.1%			36.1%	35.1%	27.0%				31.5%	34.7%	35.6%	36.4%	32.6%	32.5%	30.8%	29.3%				
86	中国		58.8%	53.4%		47.0%	51.6%	64.5%		57.3%	59.7%	67.7%	52.4%	48.4%	56.0%	50.4%	50.5%	48.8%	45.7%	66.2%			56.3%
90	トルコ						34.5%	33.6%	31.1%		36.4%	24.6%	34.1%				24.3%		25.3%			42.8%	
98	イラン																	49.1%	44.5%	55.1%	33.8%	41.9%	※2022年以降は要素主導型経済に移行
212	モロッコ															30.4%	43.6%	44.5%	※2018年以降は要素主導型経済に移行				
216	チュニジア									36.6%	57.5%		34.6%			48.8%							※2022年以降は要素主導型経済に移行
246	バルバドス											28.3%	31.5%		45.5%	34.6%							
264	ナミビア												66.4%										
359	ブルガリア															39.8%	40.0%	35.6%	33.5%				
370	リトアニア											28.4%	32.9%	37.1%	32.4%								※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行
371	ラトヴィア					52.6%	48.3%	41.9%	35.5%	46.3%	39.5%	28.7%	32.3%	31.0%		32.8%	35.6%	34.1%		※2019年以降はイノベーション主導型経済に移行			
372	エストニア												37.5%	36.8%	※2014年以降はイノベーション主導型経済に移行								
374	アルメニア																			55.6%			
375	ベラルーシ																			50.4%		61.3%	
381	セルビア							54.6%	54.0%	50.3%													54.6%
382	モンテネグロ										59.9%												
383	コソボ														49.4%								
385	クロアチア		39.2%	49.0%	41.8%	49.0%	47.4%	56.1%	52.2%	43.2%	35.1%	24.9%	23.5%	24.4%	25.1%	24.6%	30.7%	32.3%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行				
387	ボスニア・ヘルツェコビナ								42.5%	36.7%	44.1%	29.2%	29.6%	33.7%	28.5%			31.3%					
389	（北）マケドニア								51.4%		41.5%		31.3%	32.9%		35.2%	36.1%	34.0%		52.4%			
501	ベリーズ											48.2%	42.5%	38.8%	※2014年以降はイノベーション主導型経済に移行		33.0%						
421	スロバキア														50.8%		57.2%		※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行				
502	グアテマラ									52.9%	50.3%	50.8%		32.4%	26.7%	31.0%	34.2%	43.4%	42.8%	68.4%			71.5%
503	エルサルバドル												39.8%		41.5%		41.0%						
506	コスタリカ										58.3%		40.5%		41.4%								
507	パナマ									38.6%		43.2%	30.8%	57.9%	39.5%	53.7%	51.5%	55.5%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行			45.3%	※2022年以降は再度イノベーション主導型経済に移行
593	エクアドル				48.9%				38.3%	37.0%	41.2%		34.2%	37.7%	37.9%	39.5%	38.4%	37.7%		59.2%			
597	スリナム													46.4%	40.3%								
598	ウルグアイ						40.2%	33.1%	45.1%	42.9%	43.7%	34.0%	35.6%	33.1%	32.4%	34.8%	31.1%	36.8%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行				
701	カザフスタン														63.1%	※2015年以降は要素主導型経済に移行					84.3%	53.4%	
876	ジャマイカ					47.7%	47.0%		50.1%	51.2%	53.9%	47.3%		44.9%	44.0%	62.1%	47.4%						
961	レバノン																66.8%	62.7%	53.1%				
962	ヨルダン				64.8%					42.4%							30.6%			46.5%			
966	サウジアラビア																71.7%	70.8%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行				
995	ジョージア（グルジア）														21.0%		25.3%						

イノベーション主導型経済																							
1	米国	43.5%	37.4%	38.5%	35.8%	41.4%	34.2%	32.5%	37.2%	32.5%	28.8%	27.0%	28.9%	27.2%	28.8%	29.8%	30.6%	32.8%	38.5%	60.8%	60.9%	58.8%	55.6%
30	ギリシア			34.5%	43.5%	27.0%	32.1%	28.9%	39.2%	44.0%	40.0%	30.9%	27.8%	25.0%	25.9%	27.5%	22.7%	22.8%	23.5%	30.1%		32.6%	28.5%
31	オランダ	33.0%	30.4%	28.3%	30.9%	31.6%	28.9%	33.7%	35.0%	33.6%	38.1%	33.9%	35.0%	34.6%	33.5%	32.4%	34.7%	36.8%	36.0%	51.5%	60.8%	56.8%	54.5%
32	ベルギー	30.3%	27.9%	31.0%	29.8%	36.6%	27.7%	31.1%	29.5%	29.1%	24.0%	25.5%	22.1%	18.6%	19.5%	17.2%							
33	フランス	22.2%	29.1%	26.3%	41.0%	45.2%	46.6%	48.6%	32.9%	36.4%	47.8%	43.4%	33.8%	33.2%	35.9%		33.2%	33.2%	33.2%			46.3%	59.6%
34	スペイン	44.0%	43.6%	26.4%	26.8%	31.8%	34.1%	33.5%	37.6%	30.3%	32.4%	28.7%	31.1%	30.8%	35.7%	33.7%	35.6%	33.0%	33.4%	42.1%	37.3%	38.1%	41.3%
36	ハンガリー																					49.7%	47.9%
39	イタリア	33.6%	39.2%	32.3%	34.9%	30.8%	36.9%	38.1%	32.0%	29.9%	30.4%		20.1%	16.8%	24.2%	28.2%	27.9%	20.5%	26.0%	44.7%	30.6%	41.1%	
40	ルーマニア																						46.2%
41	スイス		40.7%	44.0%		40.9%		34.6%		40.9%	33.5%	27.1%	32.3%	30.0%	28.6%	29.0%	31.3%	33.9%	28.4%	54.7%	44.6%	54.7%	52.1%
43	オーストリア					40.5%		42.1%					38.6%		35.3%		39.9%		39.7%		53.9%		50.9%
44	英国	30.1%	23.1%	24.6%	27.6%	29.2%	27.2%	25.7%	26.0%	23.6%	34.2%	32.0%	30.1%	29.3%	31.0%	29.7%	33.2%	33.2%	33.3%	49.1%	49.8%	49.8%	47.6%
45	デンマーク	42.1%	50.7%	44.5%	49.7%	46.3%	43.1%	44.4%	44.0%	42.5%	41.7%	32.4%	33.5%		32.2%								
46	スウェーデン	49.3%	50.6%	49.1%	44.2%	48.4%	45.9%	46.6%			53.9%	41.4%	41.0%	37.1%	37.5%	38.7%	37.3%	36.1%	39.2%	54.6%	48.5%	55.1%	53.8%
47	ノルウェー	46.8%	42.6%	41.7%	40.2%	43.0%	43.1%	35.7%	38.7%	41.4%	37.8%	38.9%	35.2%	32.4%	32.2%	31.2%				43.3%	44.7%	38.0%	42.6%
48	ポーランド																		40.1%	50.2%	62.7%	54.0%	46.7%
49	ドイツ	36.3%	39.3%	36.8%	37.9%	38.5%	34.0%		31.1%	31.1%	30.0%	25.5%	24.3%	25.0%	24.0%	23.6%	22.4%	24.1%	23.7%	46.4%	44.4%	39.9%	34.2%
54	アルゼンチン																		36.9%				
56	チリ																		42.1%	71.0%	65.8%	70.7%	68.6%
57	コロンビア																			66.5%	※2020年以降は効率主導型経済に移行		
61	オーストラリア	48.9%	34.8%	44.8%	41.7%	42.8%	40.7%				30.3%	29.1%			27.7%	33.8%	34.9%	34.8%		55.9%			
64	ニュージーランド	46.3%	46.4%	46.0%	43.7%	43.6%																	
65	シンガポール	23.6%	27.6%	25.9%	25.7%	31.3%	26.1%					16.6%	18.7%	18.4%	18.5%								
81	日本	16.2%	12.9%	21.4%	29.7%	29.3%	28.0%	22.7%	23.2%	21.1%	17.4%	14.9%	14.0%	16.7%	15.6%	18.6%	18.7%	18.9%	19.4%	17.1%	23.3%	20.0%	20.4%
82	韓国	44.7%	53.0%						37.8%	50.4%	31.1%	26.2%	28.7%	30.6%		37.1%	39.1%	42.9%	43.5%	37.1%	39.9%	40.5%	39.5%
101	カナダ	33.6%	34.3%	35.3%	34.1%	36.0%	30.6%							28.0%	30.9%	31.6%	36.3%	39.2%	39.9%	55.1%	51.0%	51.7%	47.3%
351	ポルトガル	26.6%			37.8%			38.9%			33.1%	24.3%	25.3%	25.5%	28.6%	27.9%	25.1%			50.7%			
352	ルクセンブルグ													35.8%	34.6%	36.4%	37.2%	35.4%	35.3%	46.4%	45.9%	43.0%	41.3%
353	アイルランド	48.5%	46.7%	42.5%	41.3%	42.9%	39.3%	39.0%	37.2%		34.6%	39.5%	37.3%	31.5%	35.8%	33.2%	31.4%	30.0%	32.4%	55.8%		57.5%	
354	アイスランド		57.4%	88.1%	66.0%	60.5%	60.8%	63.2%	64.5%	61.7%	48.8%												
357	キプロス																32.2%	38.0%	33.2%	56.0%	68.1%	72.9%	82.4%
358	フィンランド	52.6%	48.0%	50.1%	36.3%	47.8%	46.7%	54.8%	50.4%	50.4%	43.7%	46.0%	41.8%	45.5%	43.1%	45.2%	44.0%					64.1%	
371	ラトヴィア																			47.0%			38.0%
372	エストニア														42.0%	39.3%	38.3%	46.5%					
385	クロアチア																		34.6%	66.2%	67.8%	68.0%	66.5%
386	スロヴェニア		44.6%	47.0%	46.8%	31.9%	44.9%	49.4%	53.6%	54.9%	49.0%	36.8%	40.1%	39.3%	40.5%	37.2%	41.8%	39.0%	38.5%	60.4%			53.5%
420	チェコ						33.0%					23.9%		23.0%									
421	スロバキア														42.6%	36.5%	※2016年以降は効率主導型経済に移行		35.0%	65.1%	71.9%	53.9%	59.3%
507	パナマ																		56.2%	45.4%	52.6%	※2021年以降は効率主導型経済へ移行	48.0%
598	ウルグアイ																		38.3%		63.6%	54.5%	61.3%
787	プエルトリコ							37.5%						22.6%	20.3%	24.4%	20.9%	20.1%	18.3%	45.7%			66.0%
868	トリニダード・トバゴ		25.3%	27.8%	28.1%			37.5%		28.5%							39.6%						
852	香港										45.9%	39.0%	37.3%	39.1%	41.9%								
886	台湾		30.8%								38.9%	33.1%	31.3%	35.3%	36.0%	35.3%	36.5%	41.0%	41.0%	35.6%	32.3%		29.0%
966	サウジアラビア																		79.1%	82.6%	57.3%	57.9%	88.2%
968	オマーン																			71.1%	84.2%	69.4%	58.5%
971	アラブ首長国連邦						30.4%	40.8%		47.3%		31.2%					61.7%	66.0%	27.9%	61.5%	65.5%	54.6%	60.0%
972	イスラエル	32.1%	40.9%		40.5%			37.6%	37.8%	39.3%	35.9%		28.6%	40.7%		56.4%	50.5%	60.2%	56.1%	72.6%	68.1%	63.5%	59.2%
974	カタール														34.8%		30.2%	28.2%	44.9%	62.4%	52.6%	55.9%	64.2%

付表7 失敗に対する怖れ

【質問】失敗することに対する怖れがあり、起業を躊躇している（「はい」と回答した割合）

国名		2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
要素主導型経済																							
7	ロシア																44.7%		※2018年以降は効率主導型経済に移行				
20	エジプト								29.4%		34.4%		35.6%			※2015年以降は効率主導型経済に移行			30.9%	50.1%	37.5%	48.2%	43.4%
62	インドネシア																		41.9%		※2020年以降は効率主導型経済に移行		35.3%
63	フィリピン						37.8%							39.2%	40.0%	36.3%							
84	ベトナム													60.5%	56.1%	52.1%		54.9%					
91	インド	29.9%	24.8%				36.2%	46.9%	44.2%					35.6%	35.7%	30.8%	34.7%	34.5%	40.1%	55.4%	48.8%	48.2%	51.2%
92	パキスタン										27.7%	31.2%	27.7%							52.8%			
98	イラン								23.1%	31.6%	37.5%	25.3%	39.9%	36.1%	35.1%	40.4%	46.2%				39.9%	39.9%	41.5%
212	モロッコ									25.4%						※2015年以降は効率主導型経済に移行			51.2%	41.6%	39.4%	37.9%	46.8%
213	アルジェリア									27.3%		38.9%	31.7%	35.0%									
216	チュニジア																						41.0%
218	リビア													33.5%		15.6%							
221	セネガル															22.4%							
226	ブルキナファソ														21.0%		22.8%				43.4%		
228	トーゴ共和国																				44.0%		38.7%
233	ガーナ										11.8%		18.0%	25.6%									
234	ナイジェリア											29.8%	22.6%	18.5%									
237	カメルーン														25.7%	25.9%	22.8%						
244	アンゴラ								35.8%		26.8%		33.0%	42.1%	37.5%				19.3%		34.7%		
249	スーダン																		34.0%			41.4%	
251	エチオピア												35.0%										
256	ウガンダ			31.7%	27.9%					29.8%	22.5%		18.6%	17.7%	12.9%								
260	ザンビア										13.9%		18.2%	20.1%									
261	マダガスカル																	40.3%	34.1%	37.9%			
265	マラウィ												15.3%	17.3%									
267	ボツワナ												25.6%	20.1%	19.8%	23.5%							
582	ベネズエラ			34.1%		32.5%		23.1%		28.3%		23.5%											
591	ボリビア								40.5%		30.3%				38.8%								
676	トンガ									66.8%													
678	バヌアツ										48.3%												
701	カザフスタン							51.5%								50.7%	29.6%	19.4%			※2020年以降は効率主導型経済に移行		
880	バングラデシュ											63.1%											
961	レバノン									25.6%						※2015年以降は効率主導型経済に移行							
963	シリア									20.3%													
966	サウジアラビア									43.6%	37.8%						※2016年以降は効率主導型経済に移行						
967	イエメン									42.7%													
970	パレスチナ									41.9%	43.0%		39.6%										
1809	ドミニカ							26.5%	28.4%														

	効率主導型経済																								
7	ロシア	44.8%	29.6%				51.6%	28.4%	61.0%	49.2%	37.5%	46.4%	42.8%	40.5%	40.9%		※2016年以降は要素主導型経済に移行		40.1%	38.5%	46.9%	50.9%			
20	エジプト															32.6%	33.2%	34.0%			※2020年以降は要素主導型経済に移行				
27	南アフリカ	26.0%	23.0%	26.4%	29.8%	25.5%	26.7%		30.6%	27.6%	25.4%	28.8%	33.4%	27.1%	25.5%	33.0%	35.6%	36.2%		45.4%		49.3%	51.3%		
36	ハンガリー	26.4%	26.2%		24.3%	19.8%	28.2%	29.1%	42.1%	36.5%	49.0%	44.5%	45.9%	47.9%	48.1%	44.4%	49.7%					※2021年以降はイノベーション主導型経済に移行			
40	ルーマニア							28.3%	41.5%	50.4%	46.0%	43.1%	45.1%	46.0%	47.9%	48.7%						55.6%	※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行		
48	ポーランド	52.8%	26.8%		43.3%							54.1%	58.7%	56.3%	58.5%	57.8%	58.4%	43.6%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
51	ペルー				29.0%		28.7%	24.9%	33.8%	36.1%	33.0%	42.8%	31.9%	26.2%	27.9%	28.8%	32.4%	30.7%	34.5%						
52	メキシコ	25.4%	21.4%			28.4%	25.1%		29.6%		35.7%	32.7%	32.5%	33.0%	30.3%	33.1%	31.1%	27.5%		47.5%			42.2%		
54	アルゼンチン	45.6%	46.9%	37.1%	38.5%	38.0%	33.4%	36.9%	39.6%	42.8%	25.0%	30.7%	30.3%	30.2%	32.1%	30.4%	34.1%	42.5%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
55	ブラジル	38.5%	38.0%	39.3%	41.8%	38.4%	37.8%	33.5%	47.1%	33.2%	37.7%	35.3%	35.5%	42.7%	39.1%	49.2%	42.4%	43.5%	44.0%	36.8%	47.0%	48.4%	0.4%		
56	チリ		30.4%	37.5%		37.1%	36.4%	31.8%	36.7%	29.3%	26.7%	30.6%	32.0%	31.4%	31.1%	30.8%	31.2%	32.4%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行		50.5%	49.7%			
57	コロンビア						26.4%	32.5%	34.3%	33.1%	31.5%	32.6%	34.7%	35.2%	34.3%	37.8%	25.6%	28.1%	27.7%	※2019年 以	42.5%	47.6%	0.4%		
58	ベネズエラ																						0.4%		
60	マレーシア						48.0%			49.4%	48.5%	36.3%	38.6%	32.3%	30.8%	31.5%	35.4%	47.7%	0.0%						
62	インドネシア						37.0%							41.3%	42.3%	51.4%	48.5%	50.0%	※2018年以降は要素主導型経済に移行		28.5%		※2022年以降は要素主導型経済に移行		
66	タイ		54.1%			51.4%	55.3%	51.2%				60.5%	55.1%	54.8%	46.5%	52.3%	57.9%	58.9%	65.0%						
86	中国		26.2%	29.1%		23.7%	23.8%	29.5%		32.2%	32.7%	34.9%	36.0%	35.9%	32.2%	37.5%	41.0%	40.7%	39.6%	43.4%			62.7%		
90	トルコ						32.8%	30.6%	34.8%		32.5%	26.5%	34.5%			38.3%	35.7%		34.1%			35.9%			
98	イラン																	43.9%	39.3%	34.5%	39.9%	39.9%	※2022年以降は要素主導型経済に移行		
212	モロッコ															41.6%	38.9%	51.9%	※2018年以降は要素主導型経済に移行						
216	チュニジア									23.6%	25.1%		19.5%			18.0%							※2022年以降は要素主導型経済に移行		
246	バルバドス											20.0%	19.9%		25.6%										
264	ナミビア												34.8%			42.8%									
359	ブルガリア																44.1%	44.0%	47.5%						
370	リトアニア											48.2%	45.6%	49.4%	49.2%								※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行		
371	ラトヴィア					41.4%	44.0%	43.0%	36.0%	38.1%	40.4%	44.7%	38.1%	42.5%		42.8%	42.7%	46.1%		※2019年以降はイノベーション主導型経済に移行					
372	エストニア												44.3%	47.8%	※2014年以降はイノベーション主導型経済に移行										
374	アルメニア																			45.1%					
375	ベラルーシ																			33.7%		52.9%			
381	セルビア							30.2%	28.4%	28.8%													56.5%		
382	モンテネグロ										41.1%														
383	コソボ														29.5%										
385	クロアチア		32.1%	42.6%	41.6%	40.2%	38.3%	34.9%	38.2%	45.2%	39.2%	45.7%	46.3%	46.0%	44.5%	44.7%	46.0%	37.1%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
387	ボスニア・ヘルツェコビナ								27.5%	35.3%	32.7%	37.7%	39.1%	39.5%	37.5%			34.5%							
389	（北）マケドニア								35.2%		36.2%		44.9%	41.0%		43.9%	41.7%	45.8%		46.0%					
501	ベリーズ											44.8%	48.0%	44.5%	※2014年以降はイノベーション主導型経済に移行		49.4%								
421	スロバキア														37.4%		29.4%		※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
502	グアテマラ									33.2%	28.5%	29.9%		34.3%	37.1%	34.6%	35.5%	35.2%	33.9%	33.9%			42.2%		
503	エルサルバドル												40.3%		44.3%		37.0%								
506	コスタリカ										33.8%		39.3%		38.8%										
507	パナマ									23.1%		15.6%	12.1%	27.9%	12.4%	14.4%	26.3%	23.0%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行			41.5%	※2022年以降は再度イノベーション主導型経済に移行		
593	エクアドル				42.9%				34.9%	36.7%	34.7%		34.6%	37.9%	36.2%	34.5%	32.5%	31.7%		33.7%					
597	スリナム													21.0%	14.4%										
598	ウルグアイ						37.8%	29.7%	35.9%	34.0%	31.0%	37.7%	30.8%	29.6%	30.8%	34.1%	37.0%	37.0%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
701	カザフスタン														32.6%	※2015年以降は要素主導型経済に移行					18.1%	13.0%			
876	ジャマイカ					32.0%	30.4%		29.8%	29.2%	32.2%	32.2%		32.6%	27.2%		26.9%								
961	レバノン															38.1%	38.5%	34.4%	42.4%						
962	ヨルダン				36.9%					39.4%							40.5%			62.9%					
966	サウジアラビア																41.5%	37.3%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行			53.0%			
995	ジョージア（グルジア）														33.9%		35.6%								

イノベーション主導型経済																							
1	米国	20.5%	21.3%	22.7%	21.2%	22.9%	21.0%	23.1%	28.2%	32.5%	32.2%	37.1%	37.8%	35.0%	32.8%	31.5%	34.9%	34.5%	39.4%	37.3%	50.5%	48.4%	55.1%
30	ギリシア			58.6%	52.5%	61.5%	57.8%	59.1%	57.0%	54.1%	60.1%	67.6%	72.3%	69.1%	70.6%	64.2%	70.2%	70.2%	68.0%	45.1%		55.8%	60.6%
31	オランダ	25.2%	24.2%	28.2%	32.1%	28.9%	28.9%	20.8%	25.7%	26.5%	25.6%	36.6%	39.1%	41.3%	38.7%	38.2%	35.1%	32.9%	34.8%	25.1%	37.4%	35.4%	33.3%
32	ベルギー	32.3%	27.0%	33.8%	30.3%	31.6%	27.3%	24.2%	25.8%	25.4%	34.6%	42.0%	45.7%	50.8%	49.8%	50.1%							
33	フランス	33.3%	36.2%	45.4%	50.0%	51.5%	49.6%	48.6%	50.4%	50.9%	43.0%	43.8%	46.7%	45.3%	42.8%		40.4%	38.3%	36.7%			49.7%	49.6%
34	スペイン	38.0%	44.3%	36.8%	50.6%	48.6%	46.4%	49.7%	51.8%	53.2%	44.8%	51.8%	51.6%	47.7%	46.5%	43.1%	45.0%	43.6%	43.1%	52.2%	64.0%	58.4%	58.5%
36	ハンガリー																					38.2%	43.5%
39	イタリア	34.8%	29.9%	40.4%	40.2%	24.7%	38.8%	42.1%	49.4%	49.6%	44.5%		56.6%	56.2%	57.1%	61.9%	53.3%	51.1%	52.0%	35.5%	27.1%	50.9%	
40	ルーマニア																						58.1%
41	スイス		30.1%	35.9%		35.4%		34.7%		34.3%	30.7%	35.1%	32.2%	35.5%	34.0%	37.0%	36.1%	35.2%	41.1%	26.1%	45.5%	38.2%	41.9%
43	オーストリア					45.9%		35.6%					43.5%		43.6%		46.2%		44.8%		44.5%		43.7%
44	英国	34.2%	33.5%	33.6%	32.9%	35.8%	35.8%	35.7%	36.4%	36.4%	38.9%	45.8%	40.9%	39.8%	37.7%	37.2%	36.2%	37.3%	39.8%	47.6%	56.2%	58.4%	59.6%
45	デンマーク	29.7%	28.9%	31.1%	27.3%	41.4%	40.2%	35.8%	42.9%	42.6%	35.2%	42.0%	42.1%		41.3%								
46	スウェーデン	34.2%	32.1%	34.2%	36.0%	39.5%	29.4%	30.9%			35.0%	37.0%	38.9%	39.7%	40.7%	41.6%	45.4%	43.1%	42.1%	42.4%	46.4%	44.0%	45.5%
47	ノルウェー	29.2%	23.9%	24.4%	26.1%	25.9%	26.5%	17.1%	22.7%	26.5%	29.9%	38.2%	35.6%	33.3%	33.1%	31.3%				27.7%	29.5%	34.5%	39.3%
48	ポーランド																		40.6%	53.7%	40.3%	44.7%	57.5%
49	ドイツ	52.9%	48.7%	49.3%	47.7%	51.3%	46.5%		48.7%	45.5%	44.4%	49.9%	49.0%	48.2%	46.4%	46.8%	44.3%	42.0%	38.7%	32.3%	38.4%	45.5%	47.4%
54	アルゼンチン																		38.6%				
56	チリ																		32.1%	55.5%	50.5%	49.7%	50.2%
57	コロンビア																			37.0%	※2020年以降は効率主導型経済に移行		
61	オーストラリア	39.5%	32.1%	37.5%	39.1%	34.3%	34.5%				36.3%	43.7%			44.5%	43.9%	42.1%	41.8%		51.3%			
64	ニュージーランド	26.2%	31.4%	31.0%	27.2%	25.3%										43.9%							
65	シンガポール	37.7%	40.8%	37.5%	37.7%	38.5%	34.4%					39.0%	43.2%	39.8%	38.6%	37.2%							
81	日本	22.6%	19.2%	22.5%	22.6%	18.6%	26.0%	36.6%	40.6%	34.6%	35.1%	47.0%	46.9%	47.4%	44.4%	42.6%	43.6%	44.0%	44.4%	39.1%	38.5%	39.5%	39.4%
82	韓国	48.4%	41.5%						33.3%	35.0%	34.3%	39.6%	40.4%	44.5%		44.9%	33.9%	32.6%	29.7%	16.8%	20.3%	21.7%	22.0%
101	カナダ	28.8%	27.0%	23.2%	28.8%	28.7%	24.2%							37.3%	39.3%	47.6%	44.1%	47.2%	47.3%	48.5%	57.5%	53.0%	52.3%
351	ポルトガル	40.4%			42.7%			35.3%			39.3%	49.4%	52.5%	48.2%	47.9%	40.8%	46.1%			49.2%			
352	ルクセンブルグ													49.6%	50.7%		51.4%	50.6%	50.7%	46.0%	48.7%	48.6%	46.2%
353	アイルランド	42.4%	35.1%	40.6%	39.1%	37.9%	35.0%	37.3%	37.8%		38.7%	41.2%	41.2%	45.3%	42.5%		38.3%	39.2%	41.2%	40.6%		53.7%	
354	アイスランド		38.9%	38.7%	40.2%	43.0%	38.6%	39.1%	35.3%	37.0%	35.1%												
357	キプロス																58.6%	54.9%	55.1%	36.1%	55.8%	53.1%	56.3%
358	フィンランド	38.5%	30.2%	36.9%	41.4%	33.9%	40.5%	33.4%	30.4%	32.1%	32.1%	35.6%	39.3%	41.1%	42.1%	40.2%	40.5%					48.8%	
371	ラトヴィア																			41.2%			36.9%
372	エストニア														49.7%	47.1%	47.2%	36.8%					
385	クロアチア																		39.5%	50.2%	55.4%	49.9%	52.2%
386	スロベニア		31.6%	35.2%	34.8%	22.6%	31.8%	29.7%	31.4%	35.7%	32.5%	39.3%	41.5%	42.0%	38.7%	40.1%	35.7%	34.8%	37.4%	36.9%	48.2%	44.9%	48.9%
420	チェコ						35.0%					39.8%		42.9%									
421	スロバキア														46.1%	41.4%	※2016年以降は効率主導型経済に移行		38.5%	41.6%	46.8%	54.4%	52.7%
507	パナマ																		21.6%	39.5%	41.3%	※2021年は効率主導型経済へ移行	45.9%
598	ウルグアイ																		37.9%		51.2%	51.7%	48.6%
787	プエルトリコ							28.6%						27.4%	32.6%	31.2%		33.4%	25.0%	36.4%			44.9%
868	トリニダード・トバゴ			44.1%	42.6%			34.9%		30.5%							31.6%						
852	香港										13.1%	18.2%	20.5%	20.9%	22.2%		40.2%						
886	台湾		46.2%								41.6%	42.4%	40.8%	41.2%	40.0%	40.9%	41.8%	42.2%	44.3%	33.8%	42.0%		44.5%
966	サウジアラビア																		41.4%	43.9%	48.5%	53.0%	57.3%
968	オマーン																			41.7%	42.6%	23.1%	34.5%
971	アラブ首長国連邦						26.6%	33.6%		31.3%		47.1%					50.1%	53.6%	23.7%	40.1%	42.1%	47.2%	36.7%
972	イスラエル	30.2%	44.0%		47.9%			40.6%	42.2%	43.5%	43.3%		41.7%	53.3%		54.0%	53.5%	54.7%	53.3%	50.6%	56.1%	53.8%	56.5%
974	カタール														26.6%		32.4%	43.3%	29.4%	44.1%	41.4%	39.5%	42.4%

付表8　事業機会の認識

【質問】今後6ヶ月以内に、自分が住む地域に起業に有利なチャンスが訪れると思う　（「はい」と回答した割合）

	国名	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
要素主導型経済																							
7	ロシア																17.9%		※2018年以降は効率主導型経済に移行		33.4%	33.5%	
20	エジプト								34.9%		38.8%		53.7%			※2015年以降は効率主導型経済に移行			39.3%	73.5%	65.7%	73.2%	63.7%
62	インドネシア																		54.9%		※2020年以降は効率主導型経済に移行		87.2%
63	フィリピン						58.0%							47.9%	45.6%	53.8%							
84	ベトナム													36.8%	41.5%	56.8%		46.4%					
91	インド	30.9%	42.9%				52.1%	71.0%	58.5%					41.4%	42.8%	37.8%	44.3%	44.9%	49.8%	83.1%	82.5%	83.4%	75.5%
92	パキスタン										51.9%	39.7%	46.5%							62.3%			
98	イラン								33.7%	30.8%	41.6%	32.0%	39.2%	37.0%	29.6%	40.3%	34.4%				13.3%	17.9%	51.3%
212	モロッコ									50.7%						※2015年以降は効率主導型経済に移行			33.6%	57.7%	57.3%	64.1%	62.5%
213	アルジェリア									48.4%		54.3%	45.7%	61.9%									
216	チュニジア																						61.8%
218	リビア													52.3%									
221	セネガル															69.9%							
226	ブルキナファソ														65.0%	58.1%	61.9%				75.5%		
228	トーゴ共和国																				78.5%		77.2%
233	ガーナ										75.7%		79.3%	69.3%									
234	ナイジェリア											85.5%	82.2%	84.7%									
237	カメルーン														72.8%	60.7%	63.8%						
244	アンゴラ								74.4%		67.3%		66.2%	56.7%	71.0%				74.0%		75.6%		
249	スーダン																		71.0%			72.1%	
251	エチオピア												64.9%										
256	ウガンダ			61.6%	71.7%					73.8%	80.5%		80.7%	81.1%	79.8%								
260	ザンビア										81.4%		77.9%	76.8%									
261	マダガスカル																	24.4%	30.6%	46.8%			
265	マラウィ												74.3%	78.9%									
267	ボツワナ												66.7%	65.9%	59.0%	57.8%							
582	ベネズエラ			43.3%		65.0%		56.0%		48.2%		48.4%											
591	ボリビア								54.0%		53.2%				60.8%								
676	トンガ									56.2%													
678	バヌアツ										73.6%												
701	カザフスタン							53.8%								48.7%	44.2%	50.4%			※2020年以降は効率主導型経済に移行		
880	バングラデシュ											64.4%											
961	レバノン									54.3%						※2015年以降は効率主導型経済に移行							
963	シリア									54.2%													
966	サウジアラビア									69.5%	75.8%						※2016年以降は効率主導型経済に移行						
967	イエメン									14.0%													
970	パレスチナ									49.9%	44.0%		46.1%										
1809	ドミニカ							51.5%	55.6%														

効率主導型経済																									
7	ロシア	25.3%	14.2%				23.7%	10.6%	30.1%	17.1%	21.7%	27.1%	20.1%	18.2%	29.5%		※2016年以降は要素主導型経済に移行		22.8%	29.6%	33.4%	33.5%			
20	エジプト															46.1%	53.5%	43.5%			※2020年以降は要素主導型経済に移行				
27	南アフリカ	19.7%	14.2%	27.8%	32.3%	27.3%	27.8%		37.2%	35.4%	40.9%	40.7%	35.5%	37.9%	39.9%	40.9%	35.0%	43.2%		60.4%		57.9%	61.3%		
36	ハンガリー	8.6%	9.7%		16.6%	10.4%	16.1%	28.1%	18.9%	2.9%	33.3%	14.2%	10.9%	18.9%	24.7%	25.3%	30.1%					※2021年以降はイノベーション主導型経済に移行			
40	ルーマニア							26.2%	25.8%	13.8%	17.5%	36.1%	36.7%	28.9%	33.3%	33.3%						49.1%	※2022 年以降はイノベーション主導型経済に移行		
48	ポーランド	14.0%	8.0%		35.9%							33.1%	20.4%	26.1%	29.7%	32.9%	39.5%	68.8%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
51	ペルー				56.2%		67.8%	63.4%	56.7%	61.0%	71.4%	70.3%	57.0%	61.0%	62.0%	51.4%	56.6%	55.8%	56.0%						
52	メキシコ	40.2%	50.9%			33.2%	27.1%		47.4%		55.6%	43.5%	45.0%	53.6%	51.6%	44.7%	39.4%	36.4%		62.8%			56.4%		
54	アルゼンチン	19.8%	20.7%	65.1%	56.6%	57.5%	57.3%	60.8%	47.3%	44.0%	50.3%	56.0%	50.1%	40.9%	32.6%	45.9%	44.3%	29.7%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
55	ブラジル	40.6%	41.4%	41.4%	43.8%	42.7%	37.0%	39.0%	41.4%	47.0%	48.1%	43.1%	52.4%	50.9%	57.6%	42.4%	40.2%	46.4%	31.4%	46.4%	57.3%	54.8%	67.9%		
56	チリ		31.4%	34.4%		48.6%	42.2%	49.0%	27.6%	52.4%	65.0%	56.6%	64.9%	68.4%	69.4%	57.4%	50.4%	55.5%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
57	コロンビア						65.2%	58.0%	61.3%	50.4%	68.2%	73.1%	71.8%	67.7%	66.1%	58.3%	51.4%	52.4%	57.5%	※2019年 以	47.9%	38.1%	53.4%		
58	ベネズエラ																						63.7%		
60	マレーシア						47.1%			44.6%	40.1%	36.5%	35.7%	40.7%	45.5%	28.2%	25.4%	45.1%							
62	インドネシア						41.8%							46.7%	47.1%	49.9%	43.1%	47.7%	※2018年以降は要素主導型経済に移行		80.6%		※2022年以降は要素主導型経済に移行		
66	タイ		21.9%			33.8%	21.0%	18.9%				40.1%	44.6%	45.3%	52.0%	41.0%	37.7%	49.1%	50.1%						
86	中国		28.1%	39.2%		25.5%	34.6%	39.2%		25.3%	36.2%	48.8%	32.2%	33.1%	33.8%	31.7%	37.3%	35.2%	35.1%	74.9%			56.5%		
90	トルコ						33.9%	39.5%	36.2%		36.1%	32.4%	39.9%				49.6%		44.3%			31.9%			
98	イラン																	33.6%	22.3%	47.7%	13.3%	17.9%	※2022年以降は要素主導型経済に移行		
212	モロッコ															34.3%	45.0%	37.7%	※2018年以降は要素主導型経済に移行						
216	チュニジア									14.9%	37.6%		32.6%			48.8%									
246	バルバドス											43.9%	47.0%		38.7%	55.0%									
264	ナミビア												75.2%												
359	ブルガリア															15.8%	21.0%	19.5%	19.3%						
370	リトアニア											23.2%	30.0%	28.7%	34.6%								※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行		
371	ラトヴィア					35.9%	41.2%	33.8%	21.9%	17.9%	29.1%	23.6%	33.1%	34.8%		34.7%	31.9%	36.3%		※2019年以降はイノベーション主導型経済に移行					
372	エストニア												45.2%	46.1%	※2014年以降はイノベーション主導型経済に移行										
374	アルメニア																			53.9%					
375	ベラルーシ																			29.5%		25.0%			
381	セルビア							48.0%	51.2%	29.3%													37.8%		
382	モンテネグロ										36.1%														
383	コソボ														64.7%										
385	クロアチア		17.2%	25.6%	19.3%	37.3%	42.8%	43.9%	44.4%	37.0%	23.3%	18.3%	17.1%	17.6%	19.5%	22.3%	24.6%	33.6%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
387	ボスニア・ヘルツェコビナ								45.6%	35.0%	38.3%	20.5%	19.6%	23.3%	21.6%			13.4%							
389	（北）マケドニア								46.7%		34.3%		30.8%	37.2%		37.8%	38.4%			50.5%					
501	ベリーズ											23.1%	17.8%	16.1%	※2014年以降はイノベーション主導型経済に移行		23.0%	25.8%							
421	スロバキア														50.8%		71.8%		※2018 年以降はイノベーション主導型経済に移行						
502	グアテマラ									57.8%	62.9%	55.1%		58.8%	47.4%	47.9%	48.2%	53.3%	54.6%	67.2%			68.3%		
503	エルサルバドル												42.7%		44.0%		38.9%								
506	コスタリカ										46.4%		47.1%		40.3%										
507	パナマ									44.6%		46.1%	38.5%	58.7%	42.3%	46.5%	42.4%	48.9%				46.3%	※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行		
593	エクアドル				46.3%				41.3%	44.2%	50.3%		58.5%	57.3%	63.8%	52.7%	45.5%	51.2%		55.8%					
597	スリナム													52.7%	46.2%										
598	ウルグアイ						51.9%	41.1%	51.0%	46.4%	52.1%	53.6%	51.0%	47.9%	50.5%	39.2%	28.6%	36.9%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
701	カザフスタン														26.8%	※2015年以降は要素主導型経済に移行					44.8%	51.4%			
876	ジャマイカ					44.8%	53.1%		51.1%	42.3%	56.1%	49.1%		51.2%	63.9%		64.4%								
961	レバノン															45.7%	59.6%	59.2%	42.0%						
962	ヨルダン				34.3%					43.8%							30.5%			40.6%					
966	サウジアラビア																81.5%	79.5%			90.5%	95.4%			
995	ジョージア（グルジア）														40.1%		29.5%		※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						

イノベーション主導型経済																							
1	米国	34.9%	36.7%	30.7%	33.6%	32.3%	24.3%	25.2%	36.6%	28.3%	34.8%	36.2%	43.5%	47.2%	53.0%	46.6%	57.3%	63.6%	69.8%	67.2%	48.6%	63.2%	46.0%
30	ギリシア			23.7%	29.1%	16.5%	22.2%	28.5%	28.1%	26.5%	15.9%	10.9%	12.9%	13.5%	21.8%	14.2%	13.0%	13.7%	19.2%	49.9%		48.6%	36.3%
31	オランダ	42.5%	48.8%	29.1%	38.3%	39.1%	45.7%	42.0%	39.1%	36.2%	44.8%	47.8%	34.4%	32.7%	51.6%	48.4%	54.3%	64.1%	66.7%	64.6%	48.8%	69.9%	61.6%
32	ベルギー	20.0%	15.8%	17.6%	37.5%	42.5%	15.4%	16.3%	14.1%	14.5%	39.6%	43.0%	33.3%	31.5%	41.2%	40.3%							
33	フランス	6.9%	10.3%	9.3%	21.1%	21.7%	20.8%	23.3%	21.6%	24.1%	33.9%	34.9%	37.5%	22.9%	28.6%		28.6%	34.1%	34.9%			52.1%	52.4%
34	スペイン	48.5%	41.7%	35.0%	39.3%	38.0%	32.7%	33.7%	25.4%	16.0%	18.8%	14.4%	13.9%	16.0%	25.9%	26.0%	25.6%	31.9%	29.1%	36.1%	16.5%	30.0%	26.0%
36	ハンガリー																					36.5%	27.2%
39	イタリア	47.9%	40.5%	34.1%	25.4%	14.9%	23.2%	39.5%	29.7%	24.7%	24.7%		19.8%	17.3%	30.2%	25.7%	28.6%	28.8%	34.6%	45.1%	62.2%	34.7%	
40	ルーマニア																						63.8%
41	スイス		33.9%	25.1%		38.5%		34.9%		35.1%	33.3%	47.4%	35.7%	41.5%	46.3%	41.8%	41.4%	47.2%	45.5%	40.7%	26.7%	54.7%	46.9%
43	オーストリア					29.1%		50.9%					49.2%		47.0%		42.2%		46.8%		31.2%		49.5%
44	英国	23.0%	27.1%	35.2%	35.9%	38.7%	36.8%	39.0%	30.2%	24.0%	29.2%	33.3%	32.8%	35.5%	43.9%	41.6%	42.3%	43.0%	44.0%	43.8%	27.3%	61.2%	44.4%
45	デンマーク	45.8%	50.8%	41.9%	49.2%	65.7%	64.6%	70.6%	62.2%	33.9%	46.4%	46.6%	44.4%		62.2%								
46	スウェーデン	42.3%	44.9%	38.6%	40.8%	45.3%	46.0%	50.3%			66.1%	71.5%	66.5%	64.4%	71.4%	70.2%	78.5%	79.5%	81.6%	79.8%	62.5%	79.6%	76.7%
47	ノルウェー	58.8%	44.0%	37.5%	41.2%	46.4%	51.0%	46.3%	38.8%	48.8%	49.8%	67.1%	64.4%	63.7%	68.4%	68.9%				69.5%	57.0%	74.3%	73.6%
48	ポーランド																		68.5%	87.3%	51.6%	72.5%	72.3%
49	ドイツ	23.6%	20.5%	13.5%	13.5%	17.5%	20.0%		23.9%	22.2%	28.5%	35.2%	36.2%	31.3%	42.0%	38.3%	37.6%	42.0%	42.1%	52.2%	36.0%	48.2%	39.5%
54	アルゼンチン																		35.9%				
56	チリ																		61.8%	47.6%	46.7%	59.7%	50.5%
57	コロンビア																			46.7%	※2020年以降は効率主導型経済に移行		
61	オーストラリア	31.3%	34.2%	51.7%	51.2%	49.7%	54.8%				45.7%	47.8%			48.9%	48.9%	49.3%	51.4%		45.7%			
64	ニュージーランド	49.0%	51.2%	47.3%	55.4%	56.8%																	
65	シンガポール	17.5%	16.6%	17.0%	16.3%	17.5%	15.7%					21.4%	22.5%	22.2%	18.4%								
81	日本	6.9%	5.3%	7.5%	14.0%	16.5%	9.1%	8.9%	7.6%	8.0%	5.9%	6.3%	6.4%	7.7%	8.9%	7.6%	7.5%	7.4%	8.1%	10.6%	12.3%	11.7%	12.7%
82	韓国	12.2%	14.7%						14.8%	12.8%	13.0%	11.2%	12.5%	12.7%		14.4%	35.3%	35.3%	45.7%	42.9%	44.6%	44.0%	41.0%
101	カナダ	34.5%	33.9%	32.7%	44.8%	47.8%	44.7%							57.4%	56.7%	53.2%	59.0%	60.2%	63.0%	67.1%	49.1%	70.5%	58.8%
351	ポルトガル	22.3%			23.2%			33.0%			20.3%	16.7%	16.2%	20.2%	26.4%	28.1%	29.5%			53.5%			
352	ルクセンブルグ													45.6%	47.5%	48.2%	49.8%	54.8%	55.0%	58.0%	41.9%	54.1%	52.4%
353	アイルランド	34.3%	38.5%	33.1%	45.1%	51.9%	44.0%	46.2%	26.5%		22.5%	25.6%	25.6%	28.3%	37.5%	39.4%	45.2%	44.5%	51.6%	50.2%		57.3%	
354	アイスランド		42.3%	50.4%	55.0%	62.5%	60.4%	68.7%	36.7%	44.4%	48.7%												
357	キプロス																35.9%	51.0%	45.9%	38.5%	21.1%	50.2%	26.8%
358	フィンランド	54.9%	51.2%	48.7%	38.3%	46.6%	49.8%	53.0%	50.2%	39.7%	51.1%	60.8%	55.3%	43.8%	41.5%	48.6%	49.1%					61.0%	
371	ラトヴィア																			35.6%			34.6%
372	エストニア														49.6%	51.4%	52.3%	61.0%					
385	クロアチア																		33.1%	55.7%	47.2%	58.3%	60.0%
386	スロベニア		29.8%	32.4%	37.1%	20.9%	38.8%	47.5%	44.7%	29.1%	26.8%	18.4%	19.6%	16.1%	20.8%	20.5%	25.3%	34.6%	42.2%	47.6%			55.0%
420	チェコ						26.7%					23.9%		23.1%									
421	スロバキア														26.4%	26.4%	※2016年以降は効率主導型経済に移行		37.4%	36.0%	40.9%	33.4%	29.4%
507	パナマ																		39.0%	53.4%	47.2%	※2021年は効率主導型経済へ移行	53.4%
598	ウルグアイ																		28.9%		47.3%	58.4%	58.2%
787	プエルトリコ							34.6%						28.3%	25.5%	25.0%	25.1%	28.0%	35.2%	39.4%			64.1%
868	トリニダード・トバゴ		20.3%	17.5%	25.7%			81.3%		14.4%							56.8%						
852	香港										69.1%	62.1%	59.2%	58.0%	63.9%								
886	台湾		15.5%								29.6%	38.9%	38.5%	42.0%	34.3%	30.2%	26.5%	26.6%	26.7%	41.2%	39.3%		46.8%
966	サウジアラビア																		76.3%	73.8%	90.5%	95.4%	89.5%
968	オマーン																			72.3%	83.8%	67.7%	75.7%
971	アラブ首長国連邦						41.3%	49.4%		45.4%		43.7%					25.8%	35.5%	66.5%	66.1%	62.1%	73.5%	72.2%
972	イスラエル	18.0%	25.7%		32.1%			24.0%	27.3%	29.0%	35.2%		30.6%	46.5%		55.5%	53.7%	58.3%	56.2%	46.0%	25.0%	45.8%	46.7%
974	カタール														65.3%		48.4%	45.6%	54.2%	75.6%	72.3%	73.8%	81.0%

付表9　経営能力・スキル

【質問】新しいビジネスを始めるために必要な知識、能力、経験を持っている　（「はい」と回答した割合）

	国名	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
要素主導型経済																								
7	ロシア																	0.2842		※2018年以降は効率主導型経済に移行				
20	エジプト								59.2%		63.4%		58.7%	58.7%			※2015年以降は効率主導型経済に移行			43.0%	67.3%	56.1%	65.8%	62.8%
62	インドネシア																			64.0%		※2020年以降は効率主導型経済に移行		75.5%
63	フィリピン						72.5%								68.4%	66.1%	69.0%							
84	ベトナム														48.7%	58.2%	56.8%		53.0%					
91	インド	39.9%	42.4%				62.5%	73.0%	58.0%						55.8%	36.7%	37.8%	44.0%	42.1%	52.2%	85.1%	81.7%	86.0%	78.1%
92	パキスタン										56.2%	42.6%	48.7%	48.7%							63.0%			
98	イラン								61.3%	57.9%	65.7%	46.4%	54.2%	54.2%	56.5%	59.5%	62.0%	59.3%				64.9%	66.4%	54.2%
212	モロッコ									74.6%							※2015年以降は効率主導型経済に移行			29.5%	62.4%	63.4%	61.5%	63.3%
213	アルジェリア									52.1%		59.6%	54.1%	54.1%	55.5%									
216	チュニジア																							78.6%
218	リビア														58.6%									
221	セネガル																89.0%							
226	ブルキナファソ															65.9%	78.0%	76.7%				84.1%		
228	トーゴ共和国																					91.9%		87.5%
233	ガーナ										74.6%		86.3%	86.3%	85.8%									
234	ナイジェリア											83.7%	87.9%	87.9%	87.0%									
237	カメルーン															73.8%	73.1%	75.8%						
244	アンゴラ								52.0%		73.1%		72.1%	72.1%	56.3%	61.7%				75.6%		82.3%		
249	スーダン																			74.5%			88.1%	
251	エチオピア												69.1%	69.1%										
256	ウガンダ			85.6%	78.4%					84.8%	86.7%		87.7%	87.7%	83.8%	84.9%								
260	ザンビア										77.5%		83.7%	83.7%	79.6%									
261	マダガスカル																		55.4%	51.5%	73.5%			
265	マラウィ												84.5%	84.5%	89.5%									
267	ボツワナ												70.6%	70.6%	67.4%	67.1%	74.1%							
582	ベネズエラ			82.3%		74.8%		66.2%		59.3%		66.9%												
591	ボリビア								76.2%		75.8%					73.1%								
676	トンガ									53.0%														
678	バヌアツ										79.6%													
701	カザフスタン							41.0%									52.1%	50.0%	64.7%	※2018年以降は効率主導型経済に移行				
880	バングラデシュ											23.6%												
961	レバノン									76.8%							※2015年以降は効率主導型経済に移行							
963	シリア									61.9%														
966	サウジアラビア									72.5%	69.3%							※2016年以降は効率主導型経済に移行						
967	イエメン									63.6%														
970	パレスチナ									55.6%	57.0%		59.4%	59.4%										
1809	ドミニカ							82.5%	76.5%															

効率主導型経済																										
7	ロシア	29.6%	15.2%				25.1%	8.7%	17.6%	23.7%	22.7%	33.2%	23.5%	23.5%	28.2%	27.8%		※2016年以降は要素主導型経済に移行		27.5%	35.6%	34.5%	34.5%			
20	エジプト																41.5%	46.4%	46.6%			※2020年以降は要素主導型経済に移行				
27	南アフリカ	30.4%	28.9%	31.7%	35.3%	35.2%	36.1%		37.0%	35.5%	44.3%	42.8%	39.5%	39.5%	42.7%	37.6%	45.4%	37.9%	39.9%		60.4%		69.7%	63.7%		
36	ハンガリー	55.3%	53.2%		21.4%	14.6%	43.1%	44.5%	48.1%	40.9%	43.4%	40.0%	39.8%	39.8%	37.5%	40.9%	38.7%	38.4%					※2021年以降はイノベーション主導型経済に移行			
40	ルーマニア							29.4%	23.8%	27.3%	38.2%	41.6%	38.3%	38.3%	45.9%	48.4%	46.3%						50.0%	※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行		
48	ポーランド	38.6%	22.2%		50.1%							52.0%	53.9%	53.9%	51.8%	54.3%	55.9%	60.2%	52.4%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
51	ペルー				75.0%		78.0%	77.9%	72.8%	74.1%	76.5%	72.8%	65.5%	65.5%	62.2%	69.4%	65.3%	69.0%	67.6%	71.8%	※2019年以降はイノベーション主導型経済に移行					
52	メキシコ	50.2%	61.2%			45.5%	41.3%		59.3%		64.6%	60.6%	62.3%	62.3%	58.5%	53.5%	45.8%	40.7%	50.1%		70.7%			67.1%		
54	アルゼンチン	54.8%	66.8%	62.8%	58.6%	55.1%	57.5%	57.1%	62.2%	65.1%	63.5%	63.8%	63.5%	63.5%	61.7%	57.8%	61.6%	61.2%	43.1%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
55	ブラジル	54.3%	55.0%	50.8%	55.7%	50.2%	53.6%	53.7%	53.1%	52.9%	57.9%	52.8%	53.9%	53.9%	52.6%	50.0%	58.3%	53.6%	55.9%	54.3%	62.0%	67.8%	66.7%	69.2%		
56	チリ		57.2%	50.8%		67.4%	61.4%	64.2%	62.6%	65.5%	65.6%	62.1%	59.9%	59.9%	59.6%	64.9%	65.7%	61.2%	61.8%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
57	コロンビア						66.9%	68.8%	66.2%	64.5%	65.1%	61.3%	56.6%	56.6%	57.8%	57.4%	59.5%	67.9%	68.5%	66.4%	※2019年以降はイノベーション主導型経済に移行	64.8%	56.2%	66.6%		
58	ベネズエラ																							83.2%		
60	マレーシア						47.0%			33.7%	24.3%	31.1%	30.8%	30.8%	28.0%	38.4%	27.8%	28.3%	46.1%							
62	インドネシア						56.3%								62.0%	60.2%	65.3%	55.1%	57.3%	※2018年以降は要素主導型経済に移		79.0%		※2022年以降は再度要素主導型経済に移行		
66	タイ		40.1%			45.5%	34.8%	42.5%				42.7%	46.0%	46.0%	44.4%	50.1%	46.2%	43.5%	48.9%	51.0%						
86	中国		35.6%	38.7%		32.7%	35.2%	38.9%		35.2%	42.3%	43.9%	37.6%	37.6%	36.3%	33.0%	27.4%	29.8%	27.2%	24.1%	67.4%			54.4%		
90	トルコ						54.7%	49.1%	48.8%		54.2%	42.1%	49.4%	49.4%				54.2%		56.8%			59.3%			
98	イラン																		53.4%	53.1%	68.9%	64.9%	66.4%	※2022年以降は要素主導型経済に移行		
212	モロッコ																47.6%	56.1%	49.6%	※2018年以降は要素主導型経済に移行						
216	チュニジア									40.3%	53.1%		62.2%	62.2%			59.9%							※2022年以降は要素主導型経済に移行		
246	バルバドス											66.9%	69.9%	69.9%		63.5%	75.0%									
264	ナミビア												74.0%	74.0%												
359	ブルガリア																35.2%	39.7%	38.4%	36.9%						
370	リトアニア											35.4%	39.8%	39.8%	35.4%	33.4%								※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行		
371	ラトヴィア					37.9%	36.1%	26.4%	29.1%	49.6%	50.7%	46.5%	43.6%	43.6%	47.8%		49.1%	49.9%	49.0%		※2019年以降はイノベーション主導型経済に移行					
372	エストニア												43.2%	43.2%	40.0%	※2014年以降はイノベーション主導型経済に移行										
374	アルメニア																				70.0%					
375	ベラルーシ																				42.3%		52.0%			
381	セルビア							63.0%	64.2%	72.3%														66.1%		
382	モンテネグロ										70.9%															
383	コソボ															65.2%										
385	クロアチア		39.6%	37.5%	41.5%	58.7%	58.1%	60.7%	59.8%	59.1%	53.2%	49.0%	44.1%	44.1%	47.2%	45.9%	47.5%	50.2%	50.8%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
387	ボスニア・ヘルツェコビナ								68.4%	57.0%	62.5%	48.9%	49.1%	49.1%	50.5%	47.3%			35.5%							
389	（北）マケドニア								62.2%		59.7%		55.1%	55.1%	49.7%	0.0%	54.4%	54.5%			60.9%					
501	ベリーズ											52.9%	49.7%	49.7%	51.0%	ベーション主導		44.0%	48.5%							
421	スロバキア															69.0%		84.6%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行							
502	グアテマラ									63.2%	71.0%	71.0%			66.4%	64.2%	60.0%	61.6%	64.5%	65.2%	77.4%			77.5%		
503	エルサルバドル												58.5%	58.5%		70.8%		70.6%								
506	コスタリカ										68.8%		63.3%	63.3%		59.4%										
507	パナマ									62.4%		63.7%	43.3%	43.3%	66.4%	54.4%	49.4%	48.0%	57.6%				69.8%	※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行		
593	エクアドル				76.1%				70.3%	72.9%	76.6%		72.1%	72.1%	74.3%	72.8%	72.2%	71.3%	74.1%	※2018年 以	78.3%					
597	スリナム														53.5%	77.4%										
598	ウルグアイ						59.3%	58.1%	63.3%	67.8%	73.3%	61.1%	57.8%	57.8%	61.1%	63.1%	61.0%	55.6%	57.5%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
701	カザフスタン															52.5%	※2015年以降は要素主導型経済に移行					63.7%	65.4%			
876	ジャマイカ					72.6%	72.3%		69.1%	77.1%	80.2%	78.6%			79.1%	81.2%		83.5%								
961	レバノン																69.8%	68.0%	74.6%	68.1%						
962	ヨルダン				71.4%					56.9%								48.4%			61.7%					
966	サウジアラビア																	70.7%	71.8%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行			90.5%			
995	ジョージア（グルジア）															37.5%		41.6%								

イノベーション主導型経済																								
1	米国	60.6%	56.9%	53.9%	54.3%	52.1%	50.2%	48.3%	55.7%	56.2%	59.5%	55.7%	55.9%	55.9%	55.7%	53.3%	55.7%	55.0%	54.3%	55.6%	65.5%	64.0%	64.5%	66.8%
30	ギリシア			52.2%	54.4%	44.6%	46.4%	47.9%	55.3%	58.1%	52.2%	49.7%	50.0%	50.0%	46.0%	45.5%	46.8%	41.7%	43.4%	46.4%	51.6%		53.1%	53.8%
31	オランダ	36.5%	36.6%	32.1%	36.7%	41.7%	37.5%	39.2%	37.8%	47.5%	45.5%	41.9%	42.3%	42.3%	42.4%	44.3%	40.6%	41.2%	44.6%	46.1%	41.9%	43.6%	45.4%	42.2%
32	ベルギー	30.3%	35.2%	35.3%	38.7%	44.5%	34.6%	37.4%	36.3%	36.7%	44.9%	44.0%	37.1%	37.1%	33.8%	30.4%	31.9%							
33	フランス	20.0%	26.3%	24.9%	33.1%	36.0%	33.3%	33.5%	24.7%	27.1%	37.3%	38.4%	35.7%	35.7%	33.2%	35.4%		36.3%	36.3%	37.5%			48.6%	49.8%
34	スペイン	48.7%	48.8%	35.4%	41.4%	47.8%	46.2%	45.1%	46.5%	47.5%	50.2%	50.9%	50.4%	50.4%	48.4%	48.1%	45.3%	46.7%	44.8%	48.5%	50.8%	51.9%	49.8%	46.5%
36	ハンガリー																						36.0%	36.8%
39	イタリア	33.4%	39.0%	35.2%	32.6%	32.1%	44.5%	50.5%	40.1%	41.2%	42.4%		30.0%	30.0%	29.1%	31.3%	30.5%	31.2%	30.4%	29.8%	48.1%	60.8%	44.7%	
40	ルーマニア																							62.7%
41	スイス		48.5%	50.2%		51.2%		40.8%		48.9%	43.9%	42.4%	37.3%	37.3%	44.7%	41.6%	44.0%	43.3%	42.1%	36.3%	49.1%	44.5%	49.6%	47.6%
43	オーストリア					46.0%		52.4%					49.6%	49.6%		48.7%		49.6%		48.3%		53.3%		53.2%
44	英国	46.0%	45.4%	48.4%	51.7%	51.0%	49.6%	48.7%	49.9%	47.0%	51.8%	42.5%	47.1%	47.1%	43.8%	46.4%	43.6%	48.0%	48.2%	46.6%	55.2%	54.5%	51.1%	53.5%
45	デンマーク	40.8%	36.8%	36.6%	40.2%	37.9%	36.4%	36.1%	32.2%	35.3%	40.7%	35.0%	31.0%	31.0%		34.9%								
46	スウェーデン	44.4%	42.7%	42.2%	42.3%	44.7%	41.9%	41.6%			42.4%	40.3%	37.0%	37.0%	38.8%	36.7%	36.7%	35.5%	34.5%	38.4%	50.7%	52.1%	49.9%	49.4%
47	ノルウェー	36.4%	42.2%	39.8%	41.7%	41.8%	39.1%	36.2%	40.6%	44.1%	40.5%	33.2%	34.4%	34.4%	34.2%	30.5%	30.8%				31.5%	41.6%	41.9%	49.2%
48	ポーランド																			46.6%	50.4%	60.0%	60.1%	47.8%
49	ドイツ	30.1%	35.2%	38.2%	36.2%	41.0%	39.0%		35.1%	39.7%	41.6%	37.1%	37.1%	37.1%	37.7%	36.4%	36.2%	37.4%	37.5%	38.3%	45.8%	47.6%	37.1%	36.2%
54	アルゼンチン																			48.8%				
56	チリ																			62.5%	75.5%	71.7%	70.7%	70.1%
57	コロンビア																				72.4%	※2020年以降は効率主導型経済に移行		
61	オーストラリア	59.7%	50.7%	58.9%	55.9%	56.3%	50.6%				53.2%	47.4%				46.8%	48.2%	52.3%	49.3%		56.0%			
64	ニュージーランド	66.3%	63.4%	62.4%	65.9%	59.8%																		
65	シンガポール	24.6%	26.6%	26.8%	26.1%	29.0%	25.4%					24.1%	26.6%	26.6%	24.8%	21.4%								
81	日本	11.0%	10.6%	11.8%	13.5%	13.4%	15.7%	15.2%	12.5%	13.8%	13.7%	13.7%	9.0%	9.0%	12.9%	12.2%	12.5%	11.0%	10.8%	10.1%	14.0%	15.2%	12.3%	14.9%
82	韓国	28.5%	31.4%						30.1%	52.8%	29.0%	26.7%	26.9%	26.9%	28.1%		27.4%	45.1%	45.7%	49.7%	51.7%	53.0%	54.0%	54.8%
101	カナダ	53.0%	55.5%	51.5%	54.9%	53.8%	53.2%								48.5%	49.0%	50.5%	54.1%	55.6%	55.9%	56.8%	55.6%	58.9%	55.4%
351	ポルトガル	41.7%			46.3%			57.9%			52.1%	46.7%	46.8%	46.8%	48.7%	46.6%	48.9%	42.4%			61.4%			
352	ルクセンブルグ														43.3%	37.6%	44.0%	40.8%	40.9%	43.9%	48.5%	45.7%	52.9%	50.0%
353	アイルランド	46.3%	49.5%	45.9%	47.7%	49.9%	50.9%	49.4%	47.8%		49.2%	45.5%	45.2%	45.2%	43.1%	47.2%	45.0%	44.9%	42.2%	45.6%	42.0%		57.8%	
354	アイスランド		46.2%	47.7%	48.2%	46.8%	50.2%	46.4%	51.8%	49.8%	49.0%													
357	キプロス																	52.4%	46.4%	45.9%	58.2%	58.1%	64.0%	52.7%
358	フィンランド	37.6%	39.0%	38.5%	36.1%	36.3%	36.5%	39.7%	39.1%	35.1%	39.5%	37.3%	34.3%	34.3%	33.3%	34.9%	37.4%	35.8%					42.8%	
371	ラトヴィア																				57.0%			53.9%
372	エストニア															42.5%	44.0%	43.7%	49.7%					
385	クロアチア																			52.3%	71.2%	75.0%	71.1%	73.6%
386	スロベニア		44.3%	38.4%	43.2%	35.5%	47.7%	48.0%	50.8%	52.0%	56.3%	50.8%	51.3%	51.3%	51.5%	48.6%	48.6%	51.8%	53.3%	51.0%	57.5%	59.4%	58.5%	62.8%
420	チェコ						38.0%					39.2%			42.6%									
421	スロバキア															54.4%	52.4%	※2016年以降は効率主導型経済に移行		53.3%	53.1%	56.4%	41.8%	42.8%
507	パナマ																			42.1%	72.9%	72.7%	※2021年は効率主導型経済に移行	76.7%
598	ウルグアイ																			59.0%		65.6%	69.8%	69.1%
787	プエルトリコ							50.8%							53.0%	48.8%	50.4%	47.9%	46.7%	47.5%	55.7%			68.9%
868	トリニダード・トバゴ		23.1%	22.3%	23.6%			32.2%		18.9%								32.4%						
852	香港										82.8%	81.2%	76.1%	76.1%	75.3%	75.2%								
886	台湾		31.1%								26.4%	28.6%	26.4%	26.4%	27.2%	29.0%	25.4%	25.2%	25.9%	28.2%	42.0%	44.8%		39.9%
966	サウジアラビア																			83.4%	83.0%	86.4%	90.5%	88.1%
968	オマーン																				56.3%	64.5%	59.2%	57.6%
971	アラブ首長国連邦						46.0%	61.2%		67.9%		62.1%						55.2%	64.8%	53.6%	62.2%	54.7%	65.1%	71.7%
972	イスラエル	35.6%	47.4%		42.3%			38.2%	40.9%	38.3%	41.6%		29.3%	29.3%	36.2%		41.6%	41.1%	44.1%	41.5%	43.3%	37.7%	37.5%	35.4%
974	カタール															60.9%		50.6%	41.1%	52.3%	75.5%	68.2%	70.9%	64.0%

付表10　職業選択に関する評価

【質問】あなたの国の多くの人たちは、新しいビジネスを始めることが望ましい職業の選択であると考えている
（「はい」と回答した割合）

	国名	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
要素主導型経済																					
7	ロシア														63.4%		※2018年以降は効率主導型経済に移行				
20	エジプト						72.8%		77.7%		83.0%			※2015年以降は効率主導型経済に移行			74.0%	80.0%	71.5%	75.6%	71.2%
62	インドネシア																71.9%		※2020年以降は効率主導型経済に移行		76.3%
63	フィリピン				82.6%							84.9%	81.8%	74.6%							
84	ベトナム											63.4%	67.2%	73.3%		62.1%					
91	インド				67.1%	66.8%	67.2%					61.5%	57.9%	39.3%	44.4%	53.0%	63.7%	89.5%	85.2%	89.5%	82.5%
92	パキスタン								76.3%	73.7%	66.4%							80.1%			
98	イラン						56.6%	56.3%	63.6%	61.1%	60.2%	64.1%	52.3%	56.3%	52.4%				47.3%	54.3%	53.0%
212	モロッコ							83.3%						※2015年以降は効率主導型経済に移行			61.1%	81.5%	82.9%	85.1%	80.4%
213	アルジェリア							57.3%		80.3%	78.9%	79.6%									
216	チュニジア																				80.6%
218	リビア											85.2%									
221	セネガル																				
226	ブルキナファソ													73.8%	80.6%				74.7%		
228	トーゴ共和国																		86.9%		85.1%
233	ガーナ								91.1%		84.0%	81.6%									
234	ナイジェリア									87.8%	81.7%	81.2%									
237	カメルーン													61.1%	57.3%						
244	アンゴラ						48.6%		70.1%			66.8%	75.1%				74.4%		74.2%		
249	スーダン																79.4%			89.4%	
251	エチオピア										76.2%										
256	ウガンダ	87.4%	91.3%					81.3%	81.1%			88.3%									
260	ザンビア								69.9%		67.3%	66.5%									
261	マダガスカル															83.6%	87.2%	94.4%			
265	マラウィ																				
267	ボツワナ										76.1%	80.7%	69.9%	70.1%							
582	ベネズエラ	79.6%		84.3%		76.6%		76.2%		83.1%											
591	ボリビア						80.8%		62.9%				70.3%								
676	トンガ							90.6%													
678	バヌアツ								55.6%												
701	カザフスタン					83.9%								76.9%	74.3%	59.7%	※2018年以降は効率主導型経済に移行			91.0%	
880	バングラデシュ									73.0%											
961	レバノン							85.0%						※2015年以降は効率主導型経済に移行							
963	シリア							88.8%													
966	サウジアラビア							80.0%	86.8%						※2016年以降は効率主導型経済に移行				93.7%	96.6%	
967	イエメン							95.3%													
970	パレスチナ							88.0%	85.3%		84.6%										
1809	ドミニカ					96.2%	91.7%														

効率主導型経済																							
7	ロシア				71.2%	29.5%	59.8%	60.1%	65.4%	64.5%	59.8%	65.7%	67.1%		※2016年以降は要素主導型経済に移行		68.0%	70.8%	75.3%	71.9%			
20	エジプト													73.6%	83.4%	75.9%	※2018年以降は要素主導型経済に移行						
27	南アフリカ	48.0%	59.3%	55.2%	60.9%		64.6%	63.7%	77.5%	72.7%	74.1%	74.0%	69.6%	73.8%	72.6%	69.4%		78.8%		81.8%	79.8%		
36	ハンガリー		55.4%	35.6%	55.6%	57.7%	48.5%	42.3%	55.0%	53.7%	41.5%	45.7%	47.4%	48.4%	52.8%					※2021年以降はイノベーション主導型経済に移行			
40	ルーマニア					61.0%		57.6%	66.5%	67.9%	71.2%	73.6%	73.6%	72.4%						67.8%	※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行		
48	ポーランド		65.2%							72.9%	67.9%	66.8%	63.3%	60.5%	61.9%	79.3%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行		59.9%	54.7%			
51	ペルー		78.2%		87.1%	87.5%	81.7%	87.6%	82.0%	84.8%	77.2%	70.4%	82.4%	72.3%	68.1%	64.7%	65.7%	※2019年以降はイノベーション主導型経済に移行					
52	メキシコ			55.0%	49.8%		66.3%		69.4%	56.6%	56.0%	57.8%	53.2%	49.3%	44.5%	50.7%		68.1%			60.0%		
54	アルゼンチン	69.3%	67.8%	69.0%	67.8%	74.2%	68.8%	67.9%	74.3%	75.8%	74.2%		57.8%	62.1%	61.7%	60.4%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
55	ブラジル	78.0%	79.5%	76.1%	63.4%	82.3%	67.6%	81.0%	78.0%	86.3%	89.0%	84.6%		77.7%				75.3%					
56	チリ	85.4%		81.1%	67.5%	67.3%	79.1%	86.7%	87.4%	72.9%	69.7%	69.1%	69.4%	69.6%	65.6%	73.8%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
57	コロンビア				87.8%	88.6%	92.4%	90.3%	88.6%	89.4%	89.2%	90.9%	70.5%	72.3%	67.2%	68.4%	68.7%	※2019年以降はイノベーション主導型経済に移行	53.5%	52.2%	56.2%		
58	ベネズエラ																						
60	マレーシア				70.2%			58.9%	55.7%	51.5%	45.6%	41.8%	50.4%	39.3%	44.1%	77.1%	※2018年以降は要素主導型経済に移行						
62	インドネシア				63.9%							70.8%	72.9%	74.4%	69.0%	70.0%			72.8%		※2022年以降は要素主導型経済に移行		
66	タイ			88.0%	84.3%	87.2%				77.0%	75.7%	74.5%	73.6%	71.5%	73.7%	74.7%	80.1%						
86	中国	76.7%		74.8%	68.8%	68.6%		66.1%	70.0%	73.1%	71.7%	69.6%	65.7%	65.9%	70.3%	66.4%	60.8%	79.3%			72.1%		
90	トルコ				77.2%	75.4%	71.7%		70.7%		67.1%				80.8%		80.8%			66.8%			
98	イラン															48.3%	39.3%	45.3%	47.3%	54.3%	※2022年以降は要素主導型経済に移行		
212	モロッコ													70.6%	79.3%	75.8%	※2018年以降は要素主導型経済に移行						
216	チュニジア							87.0%	89.1%		87.9%			71.1%									
246	バルバドス									59.9%			57.6%	69.6%									
264	ナミビア										73.5%												
359	ブルガリア													57.5%	52.9%	54.3%	62.6%						
370	リトアニア										63.1%	68.6%	68.8%								※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行		
371	ラトヴィア			57.9%	65.6%	54.4%	75.5%	58.6%	58.8%		59.7%	61.4%		57.5%	55.2%	57.5%		※2019年以降はイノベーション主導型経済に移行					
372	エストニア										54.8%	53.2%	※2014年以降はイノベーション主導型経済に移行										
374	アルメニア																	87.2%					
375	ベラルーシ																	70.3%		73.3%			
381	セルビア					77.9%	72.3%	68.9%													74.9%		
382	モンテネグロ								81.0%														
383	コソボ												68.3%										
385	クロアチア	67.9%	65.4%	72.0%	74.7%	72.2%	70.4%	68.2%	67.1%	65.3%	64.2%	61.5%	63.3%	61.5%	62.2%	62.2%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
387	ボスニア・ヘルツェコビナ						82.0%	73.2%	76.0%	82.2%	80.9%	82.3%	78.1%			62.7%							
389	（北）マケドニア						79.8%		71.3%		69.6%	69.5%		67.1%	64.8%			68.0%					
501	ベリーズ									54.6%	50.3%	49.2%	※2014年以降はイノベーション主導型経済に移行		50.6%	47.6%							
421	スロバキア												57.8%		65.6%		※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
502	グアテマラ							72.8%	73.8%	85.5%		86.8%	95.3%	95.6%	95.2%	91.9%	94.4%	94.5%			94.4%		
503	エルサルバドル										72.9%		82.6%		71.5%								
506	コスタリカ								64.3%		71.7%		61.3%										
507	パナマ							73.7%				64.4%			63.2%	60.2%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行			64.2%	※2022年以降はイノベーション主導型経済に再度移行		
593	エクアドル		81.2%				79.3%	78.0%	83.1%		88.1%	66.5%	66.4%	61.6%	59.5%	60.6%		72.3%					
597	スリナム											75.6%	66.7%										
598	ウルグアイ				66.6%	68.1%	70.8%	65.4%	64.8%	58.0%	60.8%	58.1%	62.1%	58.8%	58.7%	54.9%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
701	カザフスタン												78.6%	※2015年以降は要素主導型経済に移行					90.7%	91.0%			
876	ジャマイカ			71.8%	77.8%		80.9%	76.0%	85.1%	81.0%		79.4%	83.5%		85.2%								
961	レバノン																						
962	ヨルダン		71.8%					80.6%							73.5%			76.3%					
966	サウジアラビア														81.3%	69.7%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行			96.6%			
995	ジョージア（グルジア）												66.0%		71.4%								

イノベーション主導型経済																					
1	米国	63.2%	57.8%	59.5%	51.3%	49.6%	62.8%	65.9%	65.4%				64.7%		63.7%	63.1%	62.7%	67.9%	70.3%	76.2%	75.9%
30	ギリシア	75.6%	66.5%	64.1%	64.2%	66.1%	75.5%	65.6%	65.6%	61.0%	64.4%	60.1%	58.4%	60.9%	63.6%	63.4%	64.9%	49.6%		64.8%	72.0%
31	オランダ	77.4%	80.7%	79.0%	80.3%	84.8%	84.6%	83.6%	85.4%	83.4%	79.3%	79.5%	79.1%	79.2%	77.9%	81.0%	81.7%	85.8%			
32	ベルギー	56.0%	70.6%	67.0%	47.0%	44.5%	46.7%	45.6%	60.0%	63.6%	62.3%	54.8%	52.4%	54.2%							
33	フランス	45.7%	59.9%	60.6%	64.4%	64.8%	63.1%	65.1%	65.2%	65.8%	64.5%	55.3%	59.0%		57.1%	59.1%	58.2%			68.5%	67.8%
34	スペイン	59.4%	71.8%	71.2%	70.6%	71.6%	68.2%	63.0%	65.4%	65.2%	63.6%	54.3%	53.9%	53.2%	53.7%	53.8%	53.1%	57.3%	56.7%	50.0%	47.0%
36	ハンガリー																			64.2%	64.0%
39	イタリア	78.6%	76.6%	46.8%	72.7%	72.8%	67.5%	71.7%	69.1%		66.7%	65.6%	65.1%	60.9%	63.3%	64.2%	63.9%	19.0%		61.1%	
40	ルーマニア																				81.7%
41	スイス	51.7%		51.7%		47.7%		65.7%	64.9%		44.2%	40.5%	42.3%	40.0%	38.9%	53.0%	46.5%	40.2%	49.3%	40.5%	38.3%
43	オーストリア			40.5%		34.9%					46.4%						50.2%		44.5%		49.2%
44	英国	51.1%	54.3%	54.4%	53.9%	54.8%	52.2%	47.5%	51.0%	51.9%	49.8%	54.1%	60.3%	57.8%	58.8%	55.6%	56.1%	56.4%	69.6%	70.4%	71.7%
45	デンマーク	51.2%	50.2%	44.4%	51.6%	56.0%	56.7%	46.9%													
46	スウェーデン	52.1%	53.3%	52.1%	50.9%	52.4%			56.9%	51.8%		52.0%	51.6%	52.7%	53.6%	53.6%	49.0%	62.7%			
47	ノルウェー	54.5%	58.0%	62.5%	60.8%	54.9%	60.9%	62.8%	57.8%	52.9%	50.4%	49.3%	58.2%					66.7%			67.2%
48	ポーランド																85.9%	77.6%	59.9%	54.7%	41.9%
49	ドイツ	54.9%	53.7%	55.6%	56.2%		55.8%	53.6%	53.1%	55.0%	48.9%	49.4%	51.7%	50.8%	51.8%	51.3%	49.6%	53.6%	54.9%	50.6%	61.2%
54	アルゼンチン																59.4%				
56	チリ																76.1%	74.4%		78.8%	79.8%
57	コロンビア																	63.8%	※2020年以降は効率主導型経済に移行		56.2%
61	オーストラリア	54.2%	56.6%	53.0%	57.2%				57.0%	54.0%			53.4%	56.4%	54.2%	53.9%		56.4%			
64	ニュージーランド	61.4%	61.6%	61.4%																	
65	シンガポール	53.3%	49.1%	46.8%	48.2%					53.6%	50.2%	50.9%	51.7%								
81	日本	33.5%	28.1%	31.9%	25.4%	29.5%	25.5%	28.1%	28.4%	26.0%	29.7%	31.3%	31.0%	26.8%	23.9%	24.3%	22.8%	24.6%	22.7%	24.0%	23.7%
82	韓国						69.4%	64.7%	67.6%	61.1%	59.4%	51.3%		38.0%	45.3%	47.2%	53.0%	54.3%	56.6%	57.1%	58.9%
101	カナダ	63.3%	73.8%	69.0%	71.3%							60.6%	57.2%		65.5%	65.6%	64.1%	69.2%	71.8%	0.0%	68.7%
351	ポルトガル		64.2%			65.6%			67.5%				62.2%	63.4%	68.8%			72.7%			
352	ルクセンブルグ											39.4%	40.7%	44.1%	42.1%	43.0%	48.8%	59.0%			
353	アイルランド	66.0%	65.6%	68.6%	69.7%	63.0%	54.7%		51.8%	45.9%	45.4%	49.6%	49.4%	52.6%	56.3%	53.2%	55.5%			67.0%	
354	アイスランド	60.7%	62.0%	62.5%	66.7%	65.6%	61.2%	51.0%	51.2%												
357	キプロス														72.7%	66.2%	69.9%	73.0%	76.7%	81.9%	77.3%
358	フィンランド	31.6%	38.4%	37.5%	37.3%	37.5%	46.5%	44.9%	46.1%	45.5%	45.1%	44.3%	41.2%	33.2%	40.3%						
371	ラトヴィア																	56.8%			53.2%
372	エストニア												55.6%	53.4%	53.2%	54.2%					
385	クロアチア																62.1%	61.5%	59.3%	62.4%	63.0%
386	スロベニア	59.3%	59.3%	32.7%	56.7%	57.7%	57.6%	55.8%	53.2%	53.7%	52.7%	57.4%	53.4%	53.7%	56.8%	55.1%	58.4%	63.4%	68.7%	68.2%	72.6%
420	チェコ				65.5%																
421	スロバキア												45.4%	50.8%	※2016年以降は効率主導型経済に移行		46.9%	42.3%	49.3%	52.4%	50.6%
507	パナマ																44.6%	70.0%	67.0%	※2021年は効率主導型経済に再移行	67.0%
598	ウルグアイ																54.7%		65.4%	69.0%	61.7%
787	プエルトリコ					72.8%						17.9%	18.5%	16.7%	21.5%	22.6%	20.7%	30.7%			
868	トリニダード・トバゴ	57.9%	54.3%			65.7%		44.8%							55.4%						
852	香港								83.2%	83.6%	77.9%	79.5%	79.5%								
886	台湾								68.4%	69.0%	70.4%	73.0%	75.2%	74.0%	73.2%	71.1%	63.1%	50.5%	49.8%		48.2%
966	サウジアラビア																66.8%	69.7%	93.7%	96.6%	94.9%
968	オマーン																	85.3%	81.3%	77.9%	75.1%
971	アラブ首長国連邦				78.7%	71.7%		69.8%		71.1%					75.1%	82.7%	71.7%	70.3%	75.0%	74.3%	82.8%
972	イスラエル		62.4%			50.2%	57.6%	61.4%	61.3%		59.5%	60.6%		64.5%	64.2%	65.2%	66.0%	64.2%	60.7%	63.3%	65.3%
974	カタール												75.8%		71.2%	65.9%	68.2%	82.1%	81.3%	79.5%	79.6%

注）選択設問なので、他の設問に回答があっても、この設問を実施していないため回答がない国もある。

付表11　起業家の社会的な地位に対する評価

【質問】あなたの国では、新しくビジネスを始めて成功した人は高い地位と尊敬をもつようになる　（「はい」と回答した割合）

	国名	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
要素主導型経済																					
7	ロシア														65.6%		※2018年以降は効率主導型経済に移行		72.5%	69.8%	
20	エジプト						84.3%		89.5%		87.2%			※2015年以降は効率主導型経済に移行			82.6%	86.2%	75.7%	82.0%	78.30%
62	インドネシア																74.8%		※2020年以降は効率主導型経済に移行		83.70%
63	フィリピン				83.7%							79.3%	78.1%	76.2%							
84	ベトナム											81.5%	75.9%	75.8%		74.8%					
91	インド				84.3%	74.7%	81.6%					70.4%	66.2%	46.6%	46.7%	56.2%	65.0%	92.3%	86.1%	87.0%	90.50%
92	パキスタン								80.7%	72.7%	67.9%							87.7%			
98	イラン						81.6%	78.0%	84.6%	72.7%	73.0%	82.4%	75.6%	82.3%	80.5%			86.6%	94.3%	88.7%	89.20%
212	モロッコ							87.2%						※2015年以降は効率主導型経済に移行			68.3%	68.4%	74.0%	79.7%	85.60%
213	アルジェリア							58.2%		81.8%	81.0%	84.2%									
216	チュニジア																				83.70%
218	リビア											84.3%									
221	セネガル																				
226	ブルキナファソ													83.4%	90.6%				83.8%		
228	トーゴ共和国																		91.0%		88.40%
233	ガーナ								90.7%		91.3%	94.1%									
234	ナイジェリア									73.4%	76.0%	61.9%									
237	カメルーン													64.8%	69.2%						
244	アンゴラ						65.2%		83.3%			72.6%	81.7%				80.5%		84.5%		
249	スーダン																85.3%			95.4%	
251	エチオピア										91.9%										
256	ウガンダ	85.9%	87.0%					84.7%	87.3%			95.3%									
260	ザンビア								71.8%		78.7%	71.2%									
261	マダガスカル															77.8%	77.0%	80.6%			
265	マラウィ																				
267	ボツワナ										73.3%	83.7%	78.1%	82.0%							
582	ベネズエラ	72.8%		77.0%		71.7%		68.9%		77.3%											
591	ボリビア						54.7%		66.6%				77.0%								
676	トンガ							51.8%													
678	バヌアツ								77.6%												
701	カザフスタン					84.9%								83.9%	82.0%	80.1%	※2018年以降は効率主導型経済に移行				
880	バングラデシュ									100.0%											
961	レバノン							78.8%						※2015年以降は効率主導型経済に移行							
963	シリア							89.5%													
966	サウジアラビア							89.3%	92.3%						※2016年以降は効率主導型経済に移行						
967	イエメン							97.5%													
970	パレスチナ							78.1%	83.5%		80.4%										
1809	ドミニカ					87.0%	88.1%														

効率主導型経済																							
7	ロシア				67.9%	31.5%	64.4%	63.1%	63.7%	65.3%	63.1%	68.0%	65.9%		※2016年より要素主導型経済に移行		68.0%	73.7%	72.5%	69.8%			
20	エジプト													79.6%	87.1%	82.0%		86.2%	※2020年以降は要素主導型経済に移行		79.80%		
27	南アフリカ	48.0%	59.1%	56.0%	59.3%		62.2%	64.0%	77.6%	72.1%	74.0%	74.7%	72.9%	76.1%	78.1%	74.9%		82.2%		81.9%			
36	ハンガリー		57.0%	34.6%	67.7%	66.6%	60.6%	72.2%	73.7%	78.2%	74.0%	74.1%	72.4%	68.4%	71.0%								
40	ルーマニア					62.5%	68.5%	67.2%	65.5%	69.4%	73.6%	72.6%	75.2%	75.1%						72.3%			
48	ポーランド		58.1%							64.4%	57.1%	59.9%	56.5%	55.7%	56.2%	67.7%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
51	ペルー		72.4%		75.7%	75.1%	73.3%	75.1%	76.8%	81.7%	73.0%	71.2%	81.4%	69.7%	70.8%	62.9%	62.3%	※2019年以降はイノベーション主導型経済に移行					
52	メキシコ			61.2%	52.8%		56.6%		62.8%	57.9%	54.1%	62.3%	50.8%	52.0%	47.2%	52.3%		67.6%			60.10%		
54	アルゼンチン	71.1%	71.6%	72.9%	67.7%	74.1%	69.6%	75.7%	67.1%	69.4%	66.9%		52.2%	52.9%	50.4%	47.4%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
55	ブラジル	78.2%	74.9%	76.4%	68.1%	79.3%	75.2%	80.2%	79.0%	86.3%	86.0%	82.2%		80.1%				72.2%					
56	チリ	61.5%		67.9%	72.1%	69.0%	70.1%	69.6%	71.2%	69.1%	67.8%	67.2%	64.4%	64.9%	63.8%	62.9%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行	74.6%					
57	コロンビア				71.6%	71.8%	77.5%	74.0%	75.9%	78.7%	75.5%	71.4%	67.1%	69.8%	76.2%	75.3%	84.2%	※2019年以降はイノベーション主導型		61.9%	61.60%		
58	ベネズエラ																						
60	マレーシア				77.0%			70.9%	68.6%	51.3%	50.9%	45.0%	50.0%	51.0%	50.3%	69.9%	※2018年以降は要素主導型経済に移行						
62	インドネシア				53.7%							79.8%	78.0%	81.4%	79.3%	81.0%			80.4%		※2022年以降は要素主導型経済に再移行		
66	タイ			77.7%	76.3%	81.8%				79.1%	79.1%	74.8%	71.1%	69.4%	73.6%	74.5%	80.9%						
86	中国	66.8%		66.4%	70.8%	70.6%		77.5%	76.9%	73.4%	76.1%	73.5%	72.9%	77.6%	77.8%	74.6%	68.7%	92.4%			84.40%		
90	トルコ				85.6%	82.5%	79.7%		76.4%		76.1%				72.1%		66.1%			75.1%			
98	イラン															79.4%	80.5%	86.6%	94.3%	88.7%	※2022年以降は要素主導型経済に再移行		
212	モロッコ													54.6%	58.7%	63.3%	※2018年以降は要素主導型経済に移行						
216	チュニジア							93.9%	92.7%		93.9%			72.1%									
246	バルバドス									64.0%			58.5%	69.8%									
264	ナミビア										75.8%												
359	ブルガリア													71.5%	66.9%	68.0%	69.3%						
370	リトアニア										52.9%	57.2%	58.3%								※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行		
371	ラトヴィア			75.2%	76.0%	71.1%	76.8%	65.6%	64.8%		53.3%	59.5%		58.2%	57.8%	58.5%		※2019年以降はイノベーション主導型経済に移行					
372	エストニア										62.5%	58.6%	※2014年以降はイノベーション主導型経済に移行										
374	アルメニア																	73.4%					
375	ベラルーシ																	69.9%		70.8%			
381	セルビア					61.0%	64.2%	56.2%													81.40%		
382	モンテネグロ								68.4%														
383	コソボ												76.2%										
385	クロアチア	51.1%	50.7%	52.1%	53.5%	50.7%	53.5%	49.0%	49.9%	46.9%	41.7%	43.1%	46.6%	42.3%	45.6%	47.7%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行			53.5%			
387	ボスニア・ヘルツェコビナ						67.3%	57.2%	63.0%	71.0%	72.3%	71.9%	69.9%			65.6%							
389	（北）マケドニア						72.0%		66.2%		66.7%	67.9%		57.1%	58.5%			68.0%					
501	ベリーズ									64.4%	74.4%	58.5%	※2014年以降はイノベーション主導型経済に移行		60.1%	60.0%							
421	スロバキア												55.5%		71.3%		※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
502	グアテマラ							69.2%	59.7%	67.8%		71.5%	76.9%	79.8%	78.3%	73.4%	71.7%	80.8%			80.80%		
503	エルサルバドル										71.9%		59.5%		52.6%								
506	コスタリカ								63.4%		71.8%		59.0%										
507	パナマ							67.4%				59.2%			59.7%	67.5%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行			66.4%	※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行		
593	エクアドル		76.1%				71.2%	72.5%	74.0%		84.1%	67.7%	67.1%	67.1%	61.1%	60.7%		71.9%					
597	スリナム											79.3%	67.2%										
598	ウルグアイ				75.7%	74.9%	75.5%	71.6%	61.8%	58.7%	59.1%	56.0%	56.7%	56.7%	55.8%	51.9%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
701	カザフスタン												74.3%	※2015年以降は要素主導型経済に移行					91.7%	91.7%			
876	ジャマイカ			79.6%	79.2%		83.6%	77.1%	84.8%	82.5%		80.9%	84.0%		84.5%								
961	レバノン																						
962	ヨルダン		85.9%					84.0%							82.3%			85.2%					
966	サウジアラビア														78.7%	69.3%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
995	ジョージア（グルジア）												75.9%		79.7%								

イノベーション主導型経済																					
1	米国	63.5%	62.9%	60.7%	49.7%	50.2%	74.4%	75.3%	75.9%				76.9%		74.4%	75.5%	78.7%	79.7%	78.3%	80.4%	79.90%
30	ギリシア	74.7%	73.0%	65.7%	65.7%	65.9%	76.6%	68.2%	70.2%	69.1%	68.3%	65.1%	66.4%	67.8%	65.9%	66.5%	67.8%	49.3%		64.1%	72.00%
31	オランダ	66.4%	67.3%	66.1%	65.1%	68.8%	68.8%	67.3%	68.6%	67.2%	65.2%	66.2%	67.8%	64.5%	60.2%	67.5%	63.1%	76.4%			
32	ベルギー	53.7%	68.5%	72.1%	53.4%	51.3%	46.3%	49.4%	51.2%	54.8%	57.4%	52.2%	51.7%	54.5%							
33	フランス	47.1%	70.0%	64.3%	67.8%	69.7%	69.6%	69.5%	67.9%	67.9%	76.8%	70.0%	70.4%		69.0%	74.2%	71.5%			55.4%	55.40%
34	スペイン	43.8%	58.6%	59.7%	60.2%	61.0%	58.3%	54.8%	62.5%	66.5%	63.7%	52.3%	49.0%	48.4%	50.7%	47.9%	49.8%	57.8%	61.1%	60.7%	55.40%
36	ハンガリー																			64.5%	63.20%
39	イタリア	68.4%	66.0%	49.8%	69.4%	68.5%	63.6%	69.2%	69.3%		69.7%	72.4%	72.1%	69.0%	69.7%	73.2%	74.6%	13.1%		56.3%	
40	ルーマニア																				84.60%
41	スイス	66.6%		73.8%		72.9%		83.8%	76.4%		63.5%	65.0%	65.8%	66.5%	66.0%	73.2%	69.7%	76.2%	71.9%	75.8%	74.10%
43	オーストリア			69.6%		71.7%					75.8%						75.3%		79.8%		78.10%
44	英国	71.3%	71.2%	73.4%	72.6%	73.6%	73.8%	73.5%	76.7%	81.0%	76.7%	79.3%	75.0%	79.2%	77.2%	75.6%	76.4%	76.7%	77.1%	83.5%	82.50%
45	デンマーク	75.3%	72.8%	72.5%	73.9%	79.1%	76.1%	75.1%								70.5%					
46	スウェーデン	57.1%	61.7%	62.1%	60.9%	67.4%			71.6%	70.8%		71.5%	70.9%	69.8%	69.9%		72.1%	78.7%			
47	ノルウェー	59.3%	65.9%	65.9%	68.6%	56.6%	68.4%	69.3%	70.7%	80.4%	79.5%	75.5%	83.5%					93.5%			88.50%
48	ポーランド																76.3%	77.0%	60.1%	66.4%	63.80%
49	ドイツ	72.2%	72.2%	75.4%	75.1%		79.5%	74.8%	77.1%	78.3%	76.4%	75.2%	79.1%	75.7%	78.9%	77.9%	74.8%	80.7%	81.8%	82.6%	79.80%
54	アルゼンチン																50.0%				
56	チリ																60.8%	74.6%		0.0%	65.40%
57	コロンビア																	65.4%	※2020年以降は効率主導型経済に移行		
61	オーストラリア	64.5%	69.7%	70.8%	72.3%				68.4%	67.7%			67.1%	70.1%	71.5%	68.9%		74.0%			
64	ニュージーランド	68.3%	68.5%	72.7%																	
65	シンガポール	57.5%	53.1%	57.7%	54.1%					62.9%	62.5%	59.4%	62.9%								
81	日本	47.3%	55.6%	51.6%	45.1%	47.7%	55.6%	49.6%	52.0%	54.7%	54.8%	52.8%	55.8%	52.1%	54.0%	52.0%	51.5%	62.6%	67.9%	62.4%	60.40%
82	韓国						69.3%	64.9%	71.3%	67.2%	69.6%	67.8%		53.5%	60.2%	68.6%	70.0%	86.0%	87.7%	89.4%	90.10%
101	カナダ	62.3%	77.3%	70.6%	70.3%							70.1%	69.7%		73.5%	74.0%	74.1%	79.9%	81.3%		79.70%
351	ポルトガル		60.8%			67.2%			70.5%				62.9%	62.9%	63.4%			71.6%			
352	ルクセンブルグ											70.6%	68.2%	68.8%	69.6%	70.0%	74.2%	81.3%			
353	アイルランド	75.9%	85.0%	79.3%	82.0%	82.6%	81.0%		81.5%	82.7%	81.4%	81.2%	76.9%	80.3%	83.1%	81.9%	83.9%			83.0%	
354	アイスランド	68.5%	67.4%	72.3%	72.5%	74.3%	71.1%	61.9%	60.9%												
357	キプロス														65.7%	61.5%	67.6%	76.7%	70.7%	75.4%	71.70%
358	フィンランド	84.6%	86.9%	86.0%	88.4%	84.8%	89.6%	88.3%	86.5%	83.0%	83.4%	85.5%	84.4%	84.9%	83.0%						
371	ラトヴィア																	60.3%			58.10%
372	エストニア												58.6%	62.6%	63.6%	64.7%					
385	クロアチア																43.0%	46.4%	53.5%	53.5%	54.80%
386	スロベニア	77.0%	76.4%	45.5%	76.2%	76.0%	77.8%	77.6%	73.7%	69.7%	71.1%	68.1%	72.3%	70.0%	69.0%	73.4%	75.8%	84.0%			88.60%
420	チェコ				47.5%					48.7%		47.8%									
421	スロバキア												58.1%	64.2%	※2016年以降は効率主導型経済に移行		60.4%	58.4%	62.1%	55.6%	64.50%
507	パナマ																46.3%	74.6%	65.8%	※2021年以降は効	69.30%
598	ウルグアイ																49.6%		64.2%	63.3%	66.70%
787	プエルトリコ					66.7%						50.1%	51.1%	47.6%	50.5%	52.3%	52.6%	55.2%			
868	トリニダード・トバゴ	67.0%	68.1%			68.1%		55.2%							63.4%						
852	香港								77.6%	81.8%	75.7%	72.0%	69.5%								
886	台湾								57.5%	62.7%	62.8%	64.5%	62.6%	62.7%	62.2%	60.1%	76.4%	61.1%	60.4%		58.00%
966	サウジアラビア																78.2%	79.3%	95.1%	96.3%	96.70%
968	オマーン																	85.7%	90.2%	75.7%	76.20%
971	アラブ首長国連邦				88.3%	79.5%		75.2%		73.2%					82.3%	87.8%	69.4%	79.0%	84.1%	79.1%	87.00%
972	イスラエル		64.1%			65.7%	73.0%	73.2%	73.0%		72.4%	80.3%		86.2%	85.5%	86.1%	85.0%	84.1%	83.7%	82.6%	81.30%
974	カタール												87.1%		80.4%	77.3%	76.7%	87.1%	88.3%	87.7%	88.10%

付表12　メディアからの注目

【質問】あなたの国で、あなたは新しいビジネスの成功物語について公共放送でしばしば目にする　（「はい」と回答した割合）

	国名	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
要素主導型経済																					
7	ロシア														48.9%		※2018年以降は効率主導型経済に移行				
20	エジプト						57.4%		70.5%		63.7%			※2015年以降は効率主導型経済に移行			68.1%	75.9%	71.4%	78.5%	78.3%
62	インドネシア																80.4%		※2020年以降は効率主導型経済に移行		83.7%
63	フィリピン				77.7%							86.8%	84.7%	81.5%							
84	ベトナム											80.5%	86.8%	73.5%		81.1%					
91	インド				69.4%	81.3%	81.5%					61.4%	56.6%	39.4%	39.7%	44.8%	52.1%	88.0%	80.3%	84.3%	90.5%
92	パキスタン								61.0%	47.7%	50.8%							72.5%			
98	イラン						53.4%	60.9%	62.3%	58.4%	61.0%	59.9%	55.1%	58.3%	57.9%			69.1%	65.3%	50.7%	89.2%
212	モロッコ							73.0%						※2015年以降は効率主導型経済に移行			52.2%	60.8%	71.3%	80.6%	85.6%
213	アルジェリア							39.2%		51.5%	47.0%	47.4%									
216	チュニジア																				83.7%
218	リビア											38.2%									
221	セネガル													67.3%							
226	ブルキナファソ														67.2%				78.6%		
228	トーゴ共和国																		83.3%		88.4%
233	ガーナ								78.6%		82.1%	82.4%									
234	ナイジェリア									77.5%	78.1%	76.5%									
237	カメルーン													64.5%	60.2%						
244	アンゴラ						71.8%		74.7%			62.1%	71.7%				68.6%		71.9%		
249	スーダン																70.8%			83.5%	
251	エチオピア										72.9%										
256	ウガンダ	79.9%	77.4%					74.6%	81.9%			87.5%									
260	ザンビア								72.5%		71.6%	69.0%									
261	マダガスカル															53.3%	56.7%	61.2%			
265	マラウィ																				
267	ボツワナ										79.4%	85.6%	74.5%	76.2%							
582	ベネズエラ	36.6%		61.3%		57.3%		49.5%		63.3%											
591	ボリビア						60.2%		51.1%				76.5%								
676	トンガ							79.9%													
678	バヌアツ								34.3%												
701	カザフスタン					65.4%								80.0%	75.0%	49.1%		※2019年以降は効率主導型経済に移行			
880	バングラデシュ									49.3%											
961	レバノン							65.3%						※2015年以降は効率主導型経済に移行							
963	シリア							55.2%													
966	サウジアラビア							78.0%	78.0%						※2016年以降は効率主導型経済に移行						
967	イエメン							95.9%													
970	パレスチナ							52.1%	62.5%		70.9%										
1809	ドミニカ					65.6%	63.6%														

効率主導型経済																							
7	ロシア				53.6%	19.2%	50.3%	41.5%	46.6%	55.3%	44.7%	49.0%	50.4%		※2016年以降は要素主導型経済に移行		49.0%	61.5%	61.0%	61.2%			
20	エジプト													58.5%	62.1%	68.7%		75.9%	※2020年以降は要素主導型経済に移行				
27	南アフリカ	47.5%	59.3%	54.4%	56.8%		69.2%	63.9%	78.6%	73.5%	72.9%	78.4%	72.6%	72.2%	74.2%	72.7%		80.5%		83.5%	79.8%		
36	ハンガリー		35.2%	20.2%	23.0%	23.9%	19.4%	31.8%	47.4%	33.8%	29.3%	28.4%	33.5%	33.4%	40.6%					※2021年以降はイノベーション主導型経済に移行			
40	ルーマニア					50.4%	56.2%	47.4%	46.9%	56.7%	55.2%	61.3%	71.3%	67.4%						68.1%	※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行		
48	ポーランド		36.4%							58.0%	56.3%	58.5%	54.5%	51.5%	57.7%	50.5%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行	36.7%	41.0%	38.1%			
51	ペルー		75.7%		83.9%	79.8%	71.3%	85.0%	81.2%	78.1%	75.5%	71.5%	83.6%	68.1%	75.2%	74.3%	72.0%	※2019年以降はイノベーション主導型経済に移行					
52	メキシコ			56.4%	51.2%		52.0%		54.0%	47.6%	38.1%	50.8%	45.5%	40.5%	41.0%	57.9%		66.0%			60.1%		
54	アルゼンチン	83.8%	80.7%	79.7%	73.9%	80.7%	79.8%	79.6%	61.7%	65.6%	63.4%		63.6%	66.7%	58.5%	47.3%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
55	ブラジル	76.1%	71.2%	69.8%	64.5%	75.5%	78.0%	76.8%	81.1%	82.0%	86.2%	84.1%		69.6%				78.8%					
56	チリ	67.5%		65.9%	56.2%	58.7%	43.3%	47.3%	45.7%	64.7%	65.8%	66.3%	65.2%	60.4%	60.3%	62.0%	※2018年 以	59.7%					
57	コロンビア				81.9%	78.8%	77.6%	81.5%	66.7%	67.4%	68.8%	67.5%	74.4%	71.7%	54.2%	52.1%	62.4%	※2019年以降はイノベーション主導型経済に移行		59.0%	61.6%		
58	ベネズエラ																						
60	マレーシア				81.8%			80.0%	88.0%	73.5%	62.5%	62.2%	69.8%	63.9%	56.4%	83.2%	0.0%						
62	インドネシア				73.4%							75.3%	84.8%	79.4%	77.1%	83.8%	※2018年以降は要素主導型経済に移		90.4%		※2022年以降は要素主導型経済に移行		
66	タイ			84.9%	82.9%	81.8%				84.0%	84.1%	77.2%	80.3%	72.5%	78.3%	84.3%	86.8%						
86	中国	77.9%		77.5%	74.4%	84.4%		78.5%	77.0%	75.9%	79.8%	71.3%	69.3%	77.2%	79.3%	71.0%	68.1%	92.9%			84.4%		
90	トルコ				64.2%	62.1%	62.9%		61.7%		57.5%				55.8%		52.6%						
98	イラン															49.4%	50.8%	69.1%	65.3%	50.7%	※2022年以降は要素主導型経済に移行		
212	モロッコ													52.2%	60.7%	45.9%	※2018年以降は要素主導型経済に移行						
216	チュニジア							70.4%	78.4%		47.6%			48.3%									
246	バルバドス									50.4%			46.3%	61.6%									
264	ナミビア										81.9%												
359	ブルガリア													49.3%	40.7%	47.6%	44.6%						
370	リトアニア										37.3%	47.6%	55.1%								※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行		
371	ラトヴィア			69.9%	70.1%	64.8%	70.9%	50.5%	57.2%		53.3%	58.6%		54.8%	56.3%	58.2%		※2019年以降はイノベーション主導型経済に移行					
372	エストニア										41.5%	40.7%	※2014年以降はイノベーション主導型経済に移行										
374	アルメニア																	76.2%					
375	ベラルーシ																	50.8%		47.0%			
381	セルビア					63.5%	66.8%	55.8%													81.4%		
382	モンテネグロ								69.5%														
383	コソボ												57.2%										
385	クロアチア	44.6%	48.8%	55.0%	59.6%	63.9%	61.3%	53.0%	41.8%	40.9%	39.7%	42.9%	40.4%	47.5%	47.2%	48.1%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
387	ボスニア・ヘルツェコビナ						60.1%	50.7%	47.6%	42.7%	39.4%	39.2%	39.8%			26.4%							
389	（北）マケドニア						66.2%		56.0%		64.1%	66.8%		71.1%	60.7%			58.5%					
501	ベリーズ									55.1%	59.4%	51.7%	※2014年以降はイノベーション主導型経済に移行		60.9%	59.0%							
421	スロバキア												43.3%		51.3%		※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
502	グアテマラ							62.6%	44.1%	62.0%		55.1%	60.6%	60.6%	63.7%	55.1%	54.1%	61.7%			80.8%		
503	エルサルバドル										61.8%		59.5%		49.6%								
506	コスタリカ								60.8%		79.0%		79.7%										
507	パナマ							50.3%				70.4%			46.8%	52.6%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行			68.1%	※2022年以降は要素主導型経済に移行		
593	エクアドル		57.4%				56.6%	55.4%	62.6%		78.8%	79.1%	82.9%	77.3%		71.5%		68.7%					
597	スリナム											65.9%	80.7%		69.5%								
598	ウルグアイ				60.2%	63.8%	66.5%	62.2%	43.3%	32.5%	50.8%	57.5%	60.8%	59.9%	58.8%	54.3%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
701	カザフスタン												83.0%	※2015年以降は要素主導型経済に移行					62.5%	62.5%			
876	ジャマイカ			70.7%	71.8%		70.8%	73.7%	77.4%	76.2%		81.7%	83.9%		87.2%								
961	レバノン																						
962	ヨルダン		42.1%					69.6%							74.7%			70.0%					
966	サウジアラビア														75.9%	66.9%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
995	ジョージア（グルジア）												58.5%		57.6%								

イノベーション主導型経済																					
1	米国	64.1%	59.1%	63.2%	54.4%	50.0%	72.9%	66.7%	67.8%				75.8%		72.4%	74.5%	74.4%	77.4%	71.8%	76.6%	79.9%
30	ギリシア	41.2%	42.2%	37.8%	40.3%	43.4%	54.9%	31.5%	34.5%	32.5%	33.1%	32.4%	45.8%	38.0%	38.5%	43.4%	50.1%	48.1%		56.5%	72.0%
31	オランダ	62.7%	58.9%	57.6%	59.0%	61.1%	60.9%	63.7%	60.9%	62.2%	58.3%	55.2%	55.7%	57.7%	57.3%	63.2%	64.8%	75.4%			
32	ベルギー	40.1%	40.1%	48.5%	37.1%	37.2%	38.1%	32.9%	45.7%	47.2%	53.8%	43.9%	50.8%	54.7%							
33	フランス	39.0%	36.4%	36.8%	37.5%	43.0%	48.4%	49.6%	44.7%	46.9%	41.1%	41.4%	39.0%		45.2%	47.0%	52.8%			75.9%	55.4%
34	スペイン	25.1%	38.7%	41.4%	44.7%	45.5%	43.5%	37.0%	40.7%	44.6%	47.3%	45.6%	46.3%	46.9%	49.6%	50.9%	49.4%	54.0%	50.2%	47.9%	55.4%
36	ハンガリー																			65.5%	63.2%
39	イタリア	46.7%	55.0%	26.0%	45.8%	43.9%	40.1%	44.3%	37.7%		51.3%	48.1%	48.3%	48.5%	52.3%	54.9%	60.2%	36.9%		65.5%	
40	ルーマニア																				84.6%
41	スイス	48.9%		50.5%		60.5%		56.6%	50.6%		57.4%	47.8%	50.4%	59.5%	58.3%	59.0%	47.7%	62.8%	67.9%	61.4%	74.1%
43	オーストリア			58.7%		57.1%											64.6%		70.0%		78.1%
44	英国	55.2%	55.3%	55.0%	54.6%	56.8%	54.3%	44.5%	52.2%	47.3%	47.0%	49.6%	58.4%	61.1%	61.1%	58.5%	58.5%	71.0%	69.2%	82.4%	82.5%
45	デンマーク	52.1%	55.1%	29.5%	33.2%	35.5%	31.8%	25.5%							62.0%						
46	スウェーデン	54.9%	54.0%	54.8%	57.1%	62.8%			60.8%	62.3%		58.5%	60.3%	61.3%		64.7%	62.8%	71.2%			
47	ノルウェー	64.9%	68.1%	72.5%	77.0%	69.5%	70.8%	66.6%	67.2%	60.2%	59.3%	56.9%						79.3%			88.5%
48	ポーランド																46.2%	36.7%	41.0%	38.1%	63.8%
49	ドイツ	53.0%	54.2%	42.1%	46.1%		49.8%	49.7%	49.0%	49.7%	49.0%	49.9%	51.4%	49.8%	50.5%	49.5%	50.6%	55.3%	53.7%	57.9%	79.8%
54	アルゼンチン																44.9%				
56	チリ																62.5%	59.7%			65.4%
57	コロンビア																	52.2%	※2020年以降は効率主導型経済に移行		
61	オーストラリア	68.2%	59.8%	55.7%	64.4%				70.5%	69.5%			72.6%	72.3%	74.3%	74.0%		70.5%			
64	ニュージーランド	76.2%	77.6%	75.8%																	
65	シンガポール	67.3%	65.4%	70.2%	59.8%					76.5%	76.7%	75.3%	79.1%								
81	日本	61.0%	51.4%	52.5%	53.8%	61.1%	59.2%	61.2%	58.5%	57.0%	52.9%	57.6%	58.7%	57.8%	55.2%	56.2%	59.4%	59.9%	61.1%	55.1%	60.4%
82	韓国						66.7%	53.1%	61.4%	62.2%	68.1%	67.6%		61.5%	67.8%	60.5%	67.1%	68.8%	70.6%	71.4%	90.1%
101	カナダ	68.5%	79.4%	73.9%	75.7%							69.6%	67.7%		72.6%	76.5%	76.0%	76.5%	77.0%	0.0%	79.7%
351	ポルトガル		35.0%			51.2%			52.6%				69.7%	71.6%	68.8%			72.9%			
352	ルクセンブルグ											36.3%	43.5%	44.0%	45.9%	48.7%	49.3%	66.5%			
353	アイルランド	83.8%	76.6%	83.3%	84.4%	68.2%	65.2%		61.1%	56.4%	61.4%	59.9%	75.7%	67.4%	72.2%	72.9%	73.4%			82.6%	
354	アイスランド	84.0%	79.2%	82.6%	83.2%	84.6%	80.9%	71.5%	66.6%												
357	キプロス														42.4%	50.5%	54.3%	50.9%	61.8%	66.6%	71.7%
358	フィンランド	60.4%	72.7%	68.8%	71.4%	68.3%	71.3%	67.7%	71.4%	67.4%	68.4%	68.5%	66.9%	68.1%	71.4%						
371	ラトヴィア																	68.0%			58.1%
372	エストニア												43.3%	49.1%	52.7%	61.0%					
385	クロアチア																53.7%	58.5%	58.4%	62.2%	54.8%
386	スロヴェニア	61.6%	60.9%	32.7%	57.9%	68.2%	67.4%	57.2%	56.2%	45.1%	51.1%	50.5%	57.6%	60.3%	65.9%	72.7%	77.2%	82.5%			88.6%
420	チェコ				63.1%																
421	スロバキア												52.6%	54.0%	※2016年より再度効率主		53.9%	54.6%	56.3%	43.4%	64.5%
507	パナマ																45.2%	68.1%	72.4%	68.1%	69.3%
598	ウルグアイ																53.1%		62.4%	68.4%	66.7%
787	プエルトリコ					57.9%						68.8%	72.7%	68.1%	77.5%	81.2%	80.9%	73.1%			
868	トリニダード・トバゴ	71.5%	69.7%			72.5%		66.1%							70.8%						
852	香港								67.2%	61.4%	63.8%	61.0%	65.6%								
886	台湾								78.2%	85.8%	82.5%	87.1%	83.5%	85.6%	83.9%	81.3%	84.5%	72.4%	79.5%		58.0%
966	サウジアラビア																71.4%	71.8%	92.9%	95.5%	96.7%
968	オマーン																	75.1%	89.0%	71.3%	76.2%
971	アラブ首長国連邦				81.1%	74.2%		68.9%		62.8%					83.8%	84.5%	72.5%	78.4%	80.8%	81.6%	87.0%
972	イスラエル		46.0%			49.0%	57.2%	50.4%	56.3%		47.4%	49.1%		54.8%	53.8%	55.3%	54.3%	59.0%	53.1%	53.3%	81.3%
974	カタール												76.8%		66.7%	54.0%	64.2%	82.7%	82.0%	80.8%	88.1%

注）選択設問なので、他の設問に回答があっても、この設問を実施していないため回答がない国もある。

付表13　個人投資家による資金提供

【質問】過去３年間に、他の人がはじめた新しいビジネスに個人的に資金提供をした。通常の株式の購入や投資信託の購入は除く
（「はい」と回答した割合）

	国名	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
要素主導型経済																							
7	ロシア																2.3%		※2018年以降は効率主導型経済に移行		5.0%	4.4%	
20	エジプト								3.6%		6.1%		4.5%			※2015年以降は効率主導型経済に移行			2.5%	3.4%	3.4%	2.9%	2.4%
62	インドネシア																		4.3%		※2020年以降は効率主導型経済に移行		13.7%
63	フィリピン						1.1%							1.7%	4.5%	4.5%							
84	ベトナム													7.7%	9.5%	10.1%		11.4%					
91	インド	1.0%	2.9%				13.6%	31.3%	18.6%					1.4%	1.4%	2.8%	5.3%	3.1%	4.7%	7.5%	2.7%	5.4%	5.5%
92	パキスタン										1.5%	0.7%	0.7%							2.2%			
98	イラン								3.2%	4.1%	4.9%	4.2%	7.0%	7.6%	10.4%	8.9%	11.2%			7.0%	4.3%	6.0%	8.6%
212	モロッコ									0.5%						※2015年以降は効率主導型経済に移行			10.8%	3.1%	2.2%	2.7%	2.0%
213	アルジェリア									7.3%		11.5%	8.7%	9.8%									
216	チュニジア																						14.4%
218	リビア													4.5%									
221	セネガル															15.2%							
226	ブルキナファソ														8.8%	8.1%	12.6%				6.5%		
228	トーゴ共和国																				12.7%		13.4%
233	ガーナ										20.6%		16.9%	15.4%									
234	ナイジェリア											15.7%	13.5%	11.6%									
237	カメルーン														19.1%	15.6%	16.8%						
244	アンゴラ								9.8%		16.0%		24.7%	24.8%	16.1%				10.6%		16.2%		
249	スーダン																		18.1%			11.7%	
251	エチオピア												4.1%										
256	ウガンダ			13.2%	14.7%					18.6%	26.3%		25.9%	25.6%	25.2%								
260	ザンビア										18.8%		13.0%	14.8%									
261	マダガスカル																	5.5%	1.9%	2.4%			
265	マラウィ												12.7%	14.1%									
267	ボツワナ												7.8%	10.4%	10.1%	10.3%							
582	ベネズエラ			4.3%		3.2%		2.4%		1.4%		3.3%											
591	ボリビア								11.6%		14.3%				9.9%								
676	トンガ									2.9%													
678	バヌアツ										18.1%												
701	カザフスタン							4.2%								6.0%	6.7%	16.1%		※2019年以降は効率主導型経済に移行			
880	バングラデシュ											5.6%											
961	レバノン									2.0%						※2015年以降は効率主導型経済に移行							
963	シリア									5.6%													
966	サウジアラビア									3.8%	11.4%						※2016年以降は効率主導型経済に移行						
967	イエメン									2.0%													
970	パレスチナ									1.5%	3.3%		2.6%										
1809	ドミニカ							7.2%	8.4%														

効率主導型経済																									
7	ロシア	2.8%	1.4%				1.4%	1.6%	1.3%	1.5%	1.1%	1.4%	1.6%	2.3%	2.4%	※2016年より要素主導型経済に移行			1.9%	5.7%	5.0%	4.4%			
20	エジプト															27.6%	7.1%	3.8%		3.4%	※2020年以降は要素主導型経済に移行				
27	南アフリカ	4.4%	3.2%	1.9%	1.6%	1.9%	3.5%		3.6%	1.9%	3.0%	2.5%	1.8%	2.0%	1.9%	1.8%	2.2%	2.8%		5.2%		10.4%	2.8%		
36	ハンガリー	2.2%	2.2%		2.2%	2.0%	0.7%	0.8%	1.1%	4.7%	4.1%	4.7%	4.5%	3.4%	4.2%	4.7%	4.7%					2.8%	※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行		
40	ルーマニア							4.6%	2.0%	1.9%	3.2%	6.3%	6.2%	5.2%	4.6%	5.2%						2.6%	※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行		
48	ポーランド	2.4%	0.6%		3.9%							3.1%	4.1%	3.1%	3.7%	4.6%	4.2%	4.2%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行	3.6%	2.9%	2.2%			
51	ペルー				11.6%		14.8%	9.7%	10.5%	7.9%	13.6%	10.4%	7.5%	6.2%	10.0%	5.2%	5.0%	4.8%	8.0%	※2019年以降はイノベーション主導型経済に移行					
52	メキシコ	4.7%	6.2%			3.9%	2.1%		10.4%		8.8%	5.6%	7.3%	7.8%	7.9%	6.8%	6.6%	1.6%	0.0%	2.1%					
54	アルゼンチン	2.2%	2.0%	4.4%	3.4%	4.1%	3.5%	2.8%	3.4%	3.0%	3.5%	3.2%	4.5%	3.8%	5.2%	6.0%	6.0%	1.5%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
55	ブラジル	0.9%	0.6%	0.9%	0.6%	0.4%	1.4%	0.9%	0.7%	0.9%	1.4%	2.4%	2.3%	2.4%	1.7%	1.6%	1.3%	1.3%	1.7%	3.7%	6.9%	12.2%	11.8%		
56	チリ		4.0%	4.7%		4.4%	6.4%	7.6%	9.3%	10.4%	18.0%	16.1%	13.0%	15.6%	16.1%	14.9%	15.0%	14.7%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
57	コロンビア						6.9%	7.2%	4.2%	3.8%	4.5%	8.2%	9.2%	7.4%	3.9%	4.4%	9.3%	8.0%	6.6%	※2019年	9.1%	6.0%	3.9%		
58	ベネズエラ																								
60	マレーシア						5.0%			2.1%	1.4%	1.9%	3.7%	2.4%	6.1%	2.8%	2.0%	9.5%							
62	インドネシア						10.8%							3.2%	5.4%	4.9%	3.0%	4.1%	※2018年以降は要素主導型経済に移行		6.1%				
66	タイ		5.3%			5.9%	3.7%	4.7%				5.4%	3.2%	5.0%	5.2%	2.9%	2.9%	7.7%	6.2%				※2022年以降は要素主導型経済に再移行		
86	中国		5.0%	7.1%		6.3%	8.1%	9.6%		6.6%	5.5%	9.2%	5.4%	3.7%	4.5%	13.0%	13.7%	9.6%	8.9%	8.7%			5.7%		
90	トルコ						3.0%	4.7%	4.8%		8.2%	5.1%	9.1%				6.2%		5.7%			7.6%			
98	イラン																	9.0%	7.3%	7.0%	4.3%	6.0%	※2022年以降は要素主導型経済に再移行		
212	モロッコ															1.8%	1.7%	2.0%	※2018年以降は要素主導型経済に移行						
216	チュニジア									5.9%	5.1%		2.5%			8.0%							※2022年以降は要素主導型経済に移行		
246	バルバドス											5.9%	5.5%		5.2%	5.7%									
264	ナミビア												11.0%												
359	ブルガリア															2.5%	3.2%	2.6%	2.8%						
370	リトアニア											6.1%	9.3%	7.3%	7.1%								※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行		
371	ラトヴィア					2.9%	5.3%	1.6%	5.0%	6.7%	10.6%	7.1%	7.3%	7.9%		7.8%	6.7%	6.0%		※2019年以降はイノベーション主導型経済に移行					
372	エストニア												8.7%	6.6%	※2014年以降はイノベーション主導型経済に移行										
374	アルメニア																			7.9%					
375	ベラルーシ																			2.6%		6.2%			
381	セルビア							4.1%	4.6%	4.3%													3.1%		
382	モンテネグロ										10.0%														
383	コソボ														3.7%										
385	クロアチア		1.4%	0.6%	0.6%	1.8%	2.1%	2.5%	3.6%	3.1%	3.2%	3.8%	3.7%	3.4%	2.7%	3.0%	4.4%	4.6%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
387	ボスニア・ヘルツェコビナ								4.8%	1.6%	2.8%	6.3%	8.2%	4.5%	4.0%			2.6%							
389	（北）マケドニア								5.7%		12.1%		5.7%	6.3%		4.1%	7.8%			5.4%					
501	ベリーズ											7.8%	7.2%	7.3%	※2014年以降はイノ		6.3%	7.7%							
421	スロバキア														6.4%		10.8%		※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
502	グアテマラ									11.0%	4.3%	3.3%		2.2%	4.4%	4.8%	4.6%	6.1%	14.0%	15.5%			14.3%		
503	エルサルバドル												8.1%		4.5%		6.0%								
506	コスタリカ										2.5%		4.4%		5.3%										
507	パナマ									2.4%		2.0%	2.3%	7.0%	4.2%	3.4%	5.5%	8.2%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行			9.3%	※2022年以降はイノベーション主導型経済に移行		
593	エクアドル				8.8%				4.5%	2.8%	6.2%		5.7%	6.7%	5.4%	5.5%	4.7%	4.7%		5.7%					
597	スリナム													1.5%	0.2%										
598	ウルグアイ						4.2%	4.2%	5.0%	2.7%	7.9%	8.7%	8.0%	6.6%	6.3%	6.2%	6.3%	5.3%	※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
701	カザフスタン														9.5%	※2015年以降は要素主導型経済に移行					19.5%	20.5%			
876	ジャマイカ					9.1%	3.6%		6.0%	8.4%	9.1%	4.6%		7.3%	7.5%		6.6%								
961	レバノン															4.9%	4.9%	6.0%	6.0%						
962	ヨルダン				18.4%					2.2%							6.4%			7.1%					
966	サウジアラビア																9.9%		※2018年以降はイノベーション主導型経済に移行						
995	ジョージア（グルジア）														2.7%		4.3%								

イノベーション主導型経済																							
1	米国	5.7%	4.9%	4.9%	4.3%	4.0%	6.0%	4.9%	5.2%	4.1%	6.0%	4.8%	5.4%	4.6%	6.2%	6.0%	6.1%	6.7%	7.9%	8.2%	7.7%	8.8%	12.7%
30	ギリシア			2.3%	2.7%	2.6%	3.1%	2.6%	1.8%	2.3%	5.4%	3.7%	3.0%	2.5%	3.5%	3.5%	3.5%	3.2%	4.1%	5.2%		4.3%	2.5%
31	オランダ	1.3%	1.8%	1.3%	1.3%	2.0%	1.1%	2.3%	1.7%	1.8%	3.4%	3.7%	3.6%	3.5%	3.3%	3.8%	4.2%	3.8%	4.6%	4.3%	8.7%	8.9%	9.1%
32	ベルギー	2.3%	1.7%	1.7%	1.6%	3.1%	2.5%	2.7%	2.5%	2.3%	3.6%	3.8%	3.1%	2.8%	3.2%	2.8%							
33	フランス	1.8%	1.2%	0.7%	4.9%	3.6%	4.7%	5.6%	3.8%	3.8%	3.2%	4.6%	3.0%	3.3%	3.4%		3.9%	3.0%	3.4%			6.0%	7.3%
34	スペイン	4.1%	3.1%	3.4%	2.5%	2.5%	2.8%	3.2%	2.8%	3.0%	3.3%	3.6%	3.9%	3.3%	3.7%	3.3%	3.3%	3.2%	3.8%	3.4%	3.1%	4.7%	5.1%
36	ハンガリー																					2.8%	3.9%
39	イタリア	2.8%	1.4%	1.5%	3.0%	2.3%	1.6%	3.0%	2.1%	1.8%	3.0%		2.4%	1.7%	2.8%	1.9%	3.1%	2.2%	3.7%	0.8%	0.4%	2.3%	
40	ルーマニア																						2.0%
41	スイス		3.8%	4.7%		4.1%		5.0%		4.7%	4.4%	4.8%	4.7%	6.4%	4.8%	5.8%	6.8%	6.2%	6.3%	10.2%	6.1%	9.3%	8.8%
43	オーストリア					1.8%		2.0%					6.3%		5.8%		8.7%		10.8%		7.3%		7.7%
44	英国	2.6%	1.7%	1.6%	1.4%	1.7%	1.6%	1.4%	1.7%	1.1%	3.2%	2.5%	3.1%	2.1%	2.1%	2.2%	3.2%	3.0%	2.9%	4.2%	2.4%	3.6%	3.0%
45	デンマーク	3.1%	3.4%	2.5%	2.9%	2.4%	2.5%	2.1%	2.1%	2.2%	2.8%	3.2%	3.0%		3.4%								
46	スウェーデン	3.3%	2.8%	2.3%	2.4%	2.3%	2.6%	3.7%			6.6%	8.7%	4.2%	5.9%	5.6%	6.3%	6.9%	7.8%	9.2%	11.9%	9.4%	12.4%	12.9%
47	ノルウェー	3.6%	5.1%	4.7%	4.3%	6.0%	4.0%	3.9%	4.5%	6.1%	5.2%	4.9%	3.2%	3.3%	4.2%	2.6%	3.9%			5.9%	5.1%	3.9%	5.4%
48	ポーランド																		5.1%	3.6%	2.9%	2.2%	1.7%
49	ドイツ	3.2%	3.4%	2.7%	2.7%	2.1%	1.7%		1.8%	1.5%	3.6%	3.2%	3.0%	3.4%	3.8%	3.9%	4.8%	4.7%	4.2%	5.2%	4.5%	6.0%	7.8%
54	アルゼンチン																		2.4%				
56	チリ																		15.8%	22.3%	21.3%	23.8%	24.2%
57	コロンビア																			8.9%	※2020年以降は効率主導型経済に移行		
61	オーストラリア	4.1%	1.8%	3.2%	2.7%	3.5%	3.0%				3.4%	3.8%			5.1%	4.1%		4.6%		5.1%			
64	ニュージーランド	6.8%	4.5%	4.8%	4.8%	5.1%																	
65	シンガポール	1.9%	3.6%	1.6%	2.7%	3.5%	3.0%					2.6%	3.7%	3.9%	3.9%								
81	日本	1.5%	0.6%	0.4%	0.3%	0.8%	0.6%	1.8%	1.7%	1.7%	0.9%	1.2%	1.4%	1.3%	0.9%	2.7%	2.0%	2.5%	3.0%	3.5%	2.8%	2.3%	3.1%
82	韓国	4.0%	5.0%						5.4%	3.2%	2.7%	3.1%	2.5%	3.2%		3.1%	3.2%	3.0%	3.4%	2.5%	2.9%	2.9%	2.8%
101	カナダ	3.7%	3.2%	3.3%	2.7%	4.2%	3.6%							5.7%	5.4%	7.1%	8.9%	9.4%	13.3%	12.2%	10.6%	15.1%	11.1%
351	ポルトガル	1.4%			0.9%			3.8%			2.1%	2.2%	2.3%	2.4%	2.2%	2.2%	2.1%			2.9%			
352	ルクセンブルグ													5.6%	6.1%	7.0%	7.9%	7.4%	8.5%	8.2%	6.7%	5.7%	7.8%
353	アイルランド	3.5%	3.3%	2.6%	2.3%	2.4%	1.7%	3.3%	2.8%		3.8%	3.2%	3.7%	3.4%	3.4%	4.0%	3.7%	4.1%	4.1%	5.6%		9.0%	
354	アイスランド		7.5%	7.3%	8.8%	6.5%	5.8%	7.6%	7.6%	6.7%	5.8%												
357	キプロス																3.8%	5.5%	2.3%	4.6%	3.7%	4.1%	3.6%
358	フィンランド	3.8%	3.0%	4.2%	2.1%	3.5%	2.7%	3.3%	2.8%	2.2%	3.4%	4.4%	3.1%	2.9%	3.1%	3.8%	3.5%					4.6%	
371	ラトヴィア																			6.9%			5.8%
372	エストニア														6.8%	6.8%	7.0%	9.4%					
385	クロアチア																		4.0%	5.4%	5.8%	5.6%	5.9%
386	スロベニア		2.5%	3.0%	1.6%	1.9%	1.6%	3.2%	2.9%	2.8%	3.4%	3.4%	3.8%	3.7%	4.7%	3.6%	4.3%	4.8%	3.9%	5.4%			4.8%
420	チェコ						5.3%					6.8%		7.7%									
421	スロバキア														8.6%	8.5%	※2016年以降は効率主導型経済に移行		7.1%	7.4%	6.4%	3.8%	9.9%
507	パナマ																		3.3%	6.6%	8.5%	※2021年は効率主導型経済に移行	8.6%
598	ウルグアイ																		5.9%		6.7%	6.0%	7.3%
787	プエルトリコ							2.5%						1.2%	1.8%	1.2%	2.2%	2.1%	1.2%	1.9%			2.4%
868	トリニダード・トバゴ		3.4%	3.2%	2.1%			7.9%		2.6%							6.5%						
852	香港										6.9%	7.7%	6.9%	6.8%	5.3%								
886	台湾		3.7%								5.1%	5.0%	5.3%	6.1%	6.2%	5.4%	6.8%	7.9%	7.4%	4.5%	4.3%		6.1%
966	サウジアラビア																		11.8%	15.1%	16.0%	13.0%	13.4%
968	オマーン																			14.4%		8.1%	8.2%
971	アラブ首長国連邦						2.6%	7.9%		8.8%		5.8%					4.9%	8.6%	9.0%	10.0%	3.8%	8.7%	8.7%
972	イスラエル	4.6%	1.5%		2.2%			1.9%	3.2%	3.5%	4.2%		6.0%	5.0%		4.4%	5.6%	7.8%	5.6%	5.1%	4.7%	5.1%	5.5%
974	カタール														6.7%		7.1%	8.1%	5.4%	13.9%	9.5%	9.8%	11.0%

付属資料（Ⅱ）　2022 年 一般調査（GEM2022 起業意識調査）の調査票（日本語版）

GEM2022 －起業意識調査－ 調査票

回答者番号

イントロダクション

全員に質問してください。（回答リストを読み上げないでください。回答は 1 つだけ記入する。）

i1. 過去 2 年以内に新たにビジネスを始めた人を個人的に知っていますか。知っている場合は、何人くらいですか（もし回答する人が具体的な数字を回答しないで、「ほとんど知らない」とか「多数知っている」のような回答をした場合は、「5 人未満ですか」とか「5 人以上ですか」のような方法で確認する）[KNOWENT]

いない（0 人）.....................................0
1 人..1
2~4 人...2
5 人以上..3
わからない ....-1
無回答..-2

全員に質問してください。（回答リストを読み上げないでください。回答は 1 つだけ記入する。）

以下の8つの記述に対して、あなたはどのように思われますか。「強くそう思う」「どちらかと言えばそう思う」「どちらとも言えない」「どちらかといえばそう思わない」「まったくそう思わない」の 5 段階で回答ください。

i2. 今後 6 ヶ月以内に、自分が住む地域に起業に有利なチャンスが訪れる [OPPORT]

強くそう思う...5
どちらかと言えばそう思う....................4
どちらとも言えない..............................3

どちらかと言えばそう思わない............2
まったくそう思わない...........................1
わからない..-1
無回答..-2

i3. あたなは新しいビジネスを始めるために必要な知識、能力、経験を持っている [SUSKILL]

強くそう思う...5
どちらかと言えばそう思う....................4
どちらとも言えない..............................3
どちらかと言えばそう思わない............2
まったくそう思わない...........................1
わからない..-1
無回答..-2

i4. あなたは失敗することに対する怖れがあり、起業を躊躇している [FEARFAIL]

強くそう思う...5
どちらかと言えばそう思う....................4
どちらとも言えない..............................3
どちらかと言えばそう思わない............2
まったくそう思わない...........................1
わからない ....-1
無回答..-2

i9. 日本でビジネスを始めるのは簡単である [EASYSTAT]

強くそう思う...5
どちらかと言えばそう思う....................4
どちらとも言えない..............................3

どちらかと言えばそう思わない 2
まったくそう思わない 1
わからない..-1
無回答...-2

以下の９つの記述に対して、あなたはどのように思われますか。「強くそう思う」「どちらかと言えばそう思う」「どちらとも言えない」「どちらかといえばそう思わない」「まったくそう思わない」の 5 段階で回答ください。

i11. あなたは、あなたにとって経験豊かで詳しい分野であっても、そこに事業機会やビジネスチャンスを見出したりはしない [OPPISM]

強くそう思う..5
どちらかと言えばそう思う....................4
どちらとも言えない..............................3
どちらかと言えばそう思わない 2
まったくそう思わない 1
無回答...-2

i12. あなたは、利益が得られる事業機会やビジネスチャンスを発見しても、それを利用したり活用したりすることはほとんどしない [PROACT]

強くそう思う..5
どちらかと言えばそう思う....................4
どちらとも言えない..............................3
どちらかと言えばそう思わない 2
まったくそう思わない 1
わからない..-1
無回答...-2

i13. あなたの周りにいる人たちは、あなたが非常に創造的な人であると考えている [CREATIV]

強くそう思う..5

どちらかと言えばそう思う....................4
どちらとも言えない..............................3
どちらかと言えばそう思わない 2
まったくそう思わない 1
わからない..-1
無回答..-2

i14. あなたはあなた自身の長期のキャリアプランを考えた上で、すべての決断を行っている [VISION]

強くそう思う...5
どちらかと言えばそう思う....................4
どちらとも言えない..............................3
どちらかと言えばそう思わない 2
まったくそう思わない 1
わからない..-1
無回答..-2

i5. 日本では、多くの人たちは、すべての人が同じ生活水準であることを好んでいる [EQUALING]

強くそう思う...5
どちらかと言えばそう思う....................4
どちらとも言えない..............................3
どちらかと言えばそう思わない 2
まったくそう思わない 1
わからない..-1
無回答..-2

i6. 日本では、多くの人たちは、新しいビジネスを始めることが望ましい職業の選択であると考えている [NBGOODC]

強くそう思う...5
どちらかと言えばそう思う....................4

どちらとも言えない..............................3
どちらかと言えばそう思わない 2
まったくそう思わない 1
わからない..-1
無回答..-2

i7.　日本では、新しくビジネスを始めて成功した人は高い地位と尊敬をもつようになる [NBSTATUS]

強くそう思う...5
どちらかと言えばそう思う....................4
どちらとも言えない..............................3
どちらかと言えばそう思わない 2
まったくそう思わない 1
わからない..-1
無回答..-2

i8.　日本で、あなたは新しいビジネスの成功物語について公共放送でしばしば目にする [NBMEDIA]

強くそう思う...5
どちらかと言えばそう思う....................4
どちらとも言えない..............................3
どちらかと言えばそう思わない 2
まったくそう思わない 1
わからない..-1
無回答..-2

i10　日本では、社会的課題を解決することを主な目的とするビジネスをしばしば目にする [NBSOCENT]

まったくその通りと思う.........................5
どちらかと言えばその通りと思う..........4

どちらとも言えない..............................3
どちらかと言えばその通りでない.........2
まったくその通りではない 1
わからない...-1
無回答...-2

ブロック 1：誕生期の起業家

全員に質問してください。（回答リストを読み上げないでください。回答は 1 つだけ記入する。）

	はい	**いいえ**	**わからない**	**無回答**
1A1. 現在、1人または複数で、何らかの自営業、物品の販売業、サービス業等を含む新しいビジネスをはじめようとしている [BSTART]..	1	2	-1	-2
1A2. 現在、1人または複数で、雇用主のために主たる仕事の一環として、新しいビジネスや新しいベンチャーをはじめようとしている [BJOBST]...	1	2	-1	-2

1B は、1A1 か 1A2 のどちらかに「はい(1)」または「わからない(-1)」と回答した人への質問です。それ以外は**ブロック2**へ進んで下さい。

1B. 過去 12 ヶ月以内に、新しいビジネスを始めるための具体的な活動を何かなさいましたか？例えば、機材や場所を探す、立上げチームを編成する、事業計画を練る、貯蓄を始めるなど、ビジネス開始に役立つ活動は全て含まれます [SUACTS]。
（回答リストは読み上げない。回答を 1 つだけ記入する。複数のビジネスがある場合は、最も実現する可能性が高いものについて回答を促す。）

はい 1
いいえ ....2] →（**ブロック2**へ進む）
わからない ....-1
無回答 ....-2] →（**ブロック2**へ進む）

1D1. このビジネスはご自身が全てを所有するものですか、一部を所有するものですか、それとも全く所有しないものですか？ [SUOWN]
（回答リストは読み上げないこと、回答を1つだけ記入する）

全て所有 ....1] →（1E1 へ進む）
一部を所有..2
所有しない..3] →（**ブロック2**へ進む）

わからない ....-1
無回答 ....-2　] →（1E1 へ進む）

1D2. この新しいビジネスの所有権を持ち、かつ経営にも関わる人数は、あなたを含め何人の予定ですか？ [SUOWNERS]
（2 から 1,000 までの数字を 1 つ記入、範囲での指定は不可。はっきり決まっていない場合は最善の推測を促す。）

人（有効範囲 2ー1,000）

わからない ....-1
無回答 ....-2

1E1. この新しいビジネスにより、自分自身に対するものも含め、3 ヶ月以上にわたり何らかの給与・報酬の支払いや現物支給が行なわれていますか？（必要に応じて読み上げる）現物支給とは現金ではなく、物品やサービスを仕事の報酬として受け取るものを指します。 [SUWAGE]
（回答リストは読み上げない。回答を1つだけ記入する）

はい 1
いいえ ....2] →（1F へ進む）
わからない ....-1
無回答 ....-2] →（1F へ進む）

1E2.創業者たちが、はじめて給与・報酬の支払いや現物支給を受けたのは西暦何年ですか？（必要に応じて読み上げる）現物支給とは現金ではなく、物品やサービスを仕事の報酬として受け取るものを指します。 [SUWAGEYR]
（4桁の数字を記入。例：07 年の場合は 2007 年。年号は西暦に直す。まだ支払われていない場合は-3 を記入）

年（西暦：有効範囲 1800ー2022）] →（1F へ進む）

まだ支払われていない........................-3 →（1F へ進む）
わからない ....-1
無回答 ....-2 →（1F へ進む）

1E3. このビジネスの創業者たちは、2019 年 1 月 1 日より以前に、このビジネスから何らかの給与や賃金を受け取りましたか？ [SUPAY2]
（回答リストは読み上げない。回答を1つだけ記入する）

はい 1
いいえ 2

わからない ....-1
無回答 ....-2

1F. 新しいビジネスとはどんなものですか？（詳しく尋ねる）何を販売するのですか？例えばタウンページのような電話帳や事業名鑑にはどの様に掲載されることになりますか？（言葉通りに記入する。内容が明らかになるまで詳しく尋ねる） [SUBUSTYPE]

____

____

回答リストを読み上げないでください。回答は 1 つだけ記入する

あなたの顧客となる人や会社はどちらにいらっしゃいますか？

1G3A. あなたが住んでいる地域ですか？[SUCSTLOC]

はい..1
いいえ 2
わからない ....-1
無回答 ....-2

1G3B. あなたが住んでいる地域以外の日本の国のどこかですか？[SUCSTNAT]

はい..1
いいえ 2
わからない ....-1
無回答 ....-2

1G3C. 日本の国の外ですか？[SUCSTEXP]

はい...1
いいえ...2
わからない ....-1
無回答 ....-2

1G4 は、1G3C に「はい(1)」または「無回答(-2)」と回答した人への質問です。それ以外は1G5 へ進んで下さい。

1G4. 顧客のうち、通常海外に住んでいる人の割合は何％ですか？90％超、75％超、50％超、25％超、10％超、または 10％以下のどれにあてはまりますか？（必要に応じて回答リストを読み上げる。回答を 1 つだけ記入する） [SUEXPORT]

90%超..1
75%超..2
50%超..3
25%超..4
10%超..5
10%以下.......................................6
（読み上げない）
┌ 0%...7
│ わからない...................................-1
└ 無回答...-2

1G5. あなたの製品やサービスは、どのような人に新しいと感じてもらえますか？あなたと同じ地域の人ですか、あなたと同じ国の人ですか、それとも世界の人ですか?（必要に応じて回答リストを読み上げる。回答を 1 つだけ記入する）[SUNEWPROD]

どのような人にとっても新しくない 1
同じ地域の人にとっては新しい........2
同じ国の人にとっては新しい 3
世界の人にとって新しい..................4

（読み上げない）　┌わからない.......................................-1
└無回答...-2

1G6. あなたの製品やサービスに使われている技術は、どのような人に新しいと感じてもらえますか？あなたと同じ地域の人ですか、あなたと同じ国の人ですか、それとも世界の人ですか?（必要に応じて回答リストを読み上げる。回答を 1 つだけ記入する）[SUNEWPROC]

どのような人にとっても新しくない 1
同じ地域の人にとっては新しい........2
同じ国の人にとっては新しい 3
世界の人にとって新しい..................4
（読み上げない）　┌わからない.......................................-1
└無回答...-2

1H1 は、1E1 で「はい（1）」または「わからない（-1）」、「無回答（-2）」だった人への質問です。それ以外は 1H2 へ進んで下さい。

1H1. 今現在、何人がこのビジネスのために働いていますか？所有者は除きますが、専用の下請けは含めて下さい。専用の下請けとは他の仕事との兼業ではなく、このビジネスだけのために働いている人や会社を指します。（0 から 1,000,000 までの数字を 1 つ記入、範囲での指定は不可。はっきり決まっていない場合は最善の推測を促す。）[SUNOWJOB]

							人（有効範囲　0—1,000,000）

わからない ....-1
無回答 ....-2

1H2. 今から 5 年後には、何人がこのビジネスのために働いていると思われますか？所有者は除きますが、専用の下請けは含めて下さい。専用の下請けとは他の仕事との兼業ではなく、このビジネスだけのために働いている人や会社を指します。（0 から 1,000,000 までの数字を 1 つ記入、範囲での指定は不可。はっきり決まっていない場合は最善の推測を促す。）[SUYR5JOB]

人（有効範囲　0—1,000,000）

わからない ....-1
無回答 ....-2

1CP1. 1 年前と比べて、新しくビジネスや事業を始めることは、非常に難しくなったと思いますか、やや難しくなったと思いますか、同じくらいですか、やや簡単になったと思いますか、それとも非常に簡単になったと思いますか（必要に応じて回答リストを読み上げる。回答を 1 つだけ記入する）。[SUCRSTART]

非常に難しくなった.............................5
やや難しくなった................................4
同じくらい（どちらとも言えない）...........3
やや簡単になった..............................2
非常に簡単になった............................1
（読み上げない） ┌わからない..-1
└無回答 ....-2

1CP2. 1 年前と比べて、ビジネスや事業が成長することへのあなたの期待はいかがですか。非常に低くなりましたか、少し低くなりましたか、1年前と同じくらいですか、やや高くなりましたか、それとも非常に高くなりましたか（必要に応じて回答リストを読み上げる。回答を 1 つだけ記入する）。[SUCRGROW]

非常に低くなった................................5
やや低くなった...................................4
同じくらい（変化がない）......................3
やや高くなった...................................2
非常に高くなった................................1
（読み上げない） ┌わからない..-1
└無回答 ....-2

以下の 4 つの記述に対して、あなたはどの程度、あなたがビジネスを新たに始めた、もしくは始めようとしている理由を反映していると思われますか。「まったくその通りと思う」「どちらかと言えばその通りと思う」「どちらとも言えない」「どちらかといえばその通りでない」「まったくその通りではないと思う」の 5 段階で回答ください。

1K3. この世界を変えてみたい[SUMOTIV1]

まったくその通りと思う.........................5
どちらかと言えばその通りと思う..........4
どちらとも言えない..............................3
どちらかと言えばその通りでない.........2
まったくその通りではない 1
（読み上げない） ┌わかりない..-1
└無回答...-2

1K4. 巨額の富を築いたり非常に高い所得を得たりしたい[SUMOTIV2]

まったくその通りと思う.........................5
どちらかと言えばその通りと思う..........4
どちらとも言えない..............................3
どちらかと言えばその通りでない.........2
まったくその通りではない 1
（読み上げない） ┌わからない..-1
└無回答...-2

1K8. ファミリーの伝統を守りたい[SUMOTIV3]

まったくその通りと思う.........................5
どちらかと言えばその通りと思う..........4
どちらとも言えない..............................3
どちらかと言えばその通りでない.........2
まったくその通りではない 1

（読み上げないﾞ） ┌わからない..-1
└無回答...-2

1K9. 周りに仕事がほとんどないので、生計を確立したい[SUMOTIV4]

まったくその通りと思う.........................5
どちらかと言えばその通りと思う..........4
どちらとも言えない..............................3
どちらかと言えばその通りでない.........2
まったくその通りではない 1
（読み上げない） ┌わからない..-1
└無回答...-2

以下のコロナウイルス感染拡大に関する2つの記述に対して、あなたはどのように思われますか。「まったくその通りと思う」「どちらかと言えばその通りと思う」「どちらとも言えない」「どちらかといえばその通りでない」「まったくその通りではない」の 5 段階で回答ください（回答リストは読み上げない。回答を1つだけ記入する）。

1CP3b. コロナウイルス感染拡大によって生まれた事業機会もしくはビジネスチャンスをてがけている。[SUCPNEWOPP]

まったくその通りと思う.........................5
どちらかと言えばその通りと思う..........4
どちらとも言えない..............................3
どちらかと言えばその通りでない.........2
まったくその通りではない 1
（読み上げない） ┌わからない..-1
└無回答...-2

1CP3c. 日本の政府は、コロナウイルス感染拡大によって生じた経済環境の変化に対して効果的な政策を実行し、適切に対応した。[SUCPGOVRES]

まったくその通りと思う.........................5
どちらかと言えばその通りと思う..........4
どちらとも言えない..............................3
どちらかと言えばその通りでない.........2
まったくその通りではない 1
（読み上げない） ┌わからない..-1
└無回答...-2

回答リストを読み上げてください。回答は 1 つだけ記入する

1CP4. コロナウイルス感染拡大に対応して、あなたはデジタル技術を活用して、あなたの製品やサービスの販売方法を変えましたか。[SUCPTECH1]

はい（コロナ感染拡大に対応して、デジタル技術を取り入れた）…………………………………………………………… 1
はい（当初の計画よりも新しい技術、より改善された技術を使った）……………………………………………………2
いいえ（コロナ感染拡大の前からデジタル技術を活用する計画を立てていた）…………………………………………3
いいえ（自分のビジネスは元々デジタル技術がなくても十分に機能するものである）……………………………….4
（読み上げない） ┌わからない...-1
└無回答..-2

回答リストを読み上げないでください。回答は 1 つだけ記入する

1CP5.今後 6 か月間で、あなたの製品やサービスを販売するために、より多くのデジタル技術を活用したいと思いますか ［SUCPTECH2］

はい 1

いいえ 2
たぶんそう思う…………………………3
わからない ....-1
無回答 ....-2

回答リストを読み上げないでください。回答は 1 つだけ記入する。）

以下の 3 つの記述に対して、あなたはどの程度、そのとおりだと思われますか。「まったくその通りと思う」「どちらかと言えばその通りと思う」「どちらとも言えない」「どちらかといえばその通りでない」「まったくその通りではないと思う」の 5 段階で回答ください。

1SDG1.あなたは、あなたの事業の未来について何か決断する時、教育の受けやすさ、健康、安全、多様性を認める職場、住環境、移動手段、勤務中の生活の質などの社会的な側面をいつも考慮に入れていますか。(SUSDG_SOC)

まったくその通りと思う..5
どちらかと言えばその通りと思う 4
どちらとも言えない 3
どちらかと言えばその通りでない 2
まったくその通りではない 1
わからない…. ....-1
無回答……… ....-2

1SDG2.あなたは、あなたの事業の未来について何か決断する時、緑地の保全、汚染物質と有毒ガスの排出の減少、ごみの分別収集、水、電気、燃料の節度ある使用などの環境への配慮をいつも考慮に入れていますか。(SUSDG_ENV)

まったくその通りと思う..5
どちらかと言えばその通りと思う 4
どちらとも言えない 3
どちらかと言えばその通りでない 2
まったくその通りではない 1

わからない…. ....-1
無回答……… ....-2

1SDG3.あなたは、あなたの事業の収益性や成長よりも、あなたの事業が社会や環境に与える影響の大きさを大切にしていますか。(SUSDG_PRI)

まったくその通りと思う..5
どちらかと言えばその通りと思う 4
どちらとも言えない 3
どちらかと言えばその通りでない 2
まったくその通りではない 1
わからない…. ....-1
無回答……… ....-2

1SDG4.あなたは、過去1年間に、あなたの事業が環境に与える負荷を最小限にするために何らかの行動をとってきましたか。(以下は必要に応じて読み上げる。環境への負荷の低減とは、省エネの実践、二酸化炭素排出の削減、より効率的な機械の導入、固形廃棄物の処理、リサイクル物質の使用、徒歩、自転車、乗り合い、公共交通手段の利用など環境に優しい移動手段の使用などを指している)(SUSDG_STEPS1)

はい 1
いいえ 2
わからない...-1
無回答 ....-2

1SDG5.あなたは、過去1年間に、あなたの事業が社会に与える好影響を最大にするために何らかの行動をとってきましたか。(以下は必要に応じて読み上げる。社会への好影響とは、若年失業者や働く場所を探すのが困難な人たちに雇用の場をつくること、取引先などに社会的企業を組み入れること、労働環境のダイバーシティに取り組むこと、人権や環境問題に取り組む企業と優先的に取引をすること、児童労働や奴隷の使用に反対すること、コミュニティの発展を目指している組織やプロジェクトへの支援、そして恵まれないグループを取り込んでいくことなどを指している)(SUSDG_STEPS2)

はい 1
いいえ...2
わからない...-1
無回答 ....-2

ブロック2：所有経営者

全員に質問してください。

2A. 現在、自営業、物品の販売業、サービス業等の会社のオーナー、共同経営者の１人、もしくは自営業主として経営に関与していますか（選択肢は読み上げない。回答を一つだけ記入する）。 [OWNMGE]

はい 1
いいえ 2
わからない ....-1
無回答 ....-2

2A2. 現在、あなたが雇われている仕事の一環として、その雇用主のために、会社のオーナーまたは共同経営者の１人として経営に関与していますか。 [OMJOBST]

はい 1
いいえ 2
わからない ....-1
無回答 ....-2

2C は、2A または2A2 に「はい」と答え、かつ 1B にも「はい」と回答した人への質問です。それ以外は、2D1 へ進んでください。

2C. あなたは、会社のオーナーまたは経営者であると回答されました。このビジネスは、先ほどの質問（ブロック1の質問）で回答されたビジネスと同じですが、それとも違ったビジネスですか（選択肢は読み上げない。回答を一つだけ記入する）。[SU_OM]

同じビジネス.......................................1] →（**ブロック3**へ進む）
違うビジネス.......................................2
わからない ....-1

無回答 ....-2

2D1 からの質問は、2A または2A2 で「はい（1）」または「わからない（-1）」、と回答した人への質問です。それ以外は**ブロック3**へ進んで下さい。 2A で「わからない」と回答した人には 、「先ほどの質問では、わかりにくいところがあったかもしれませんが…」と述べてから質問を続ける。

2D1 「先ほど会社のオーナーまたは共同経営者であるとおっしゃいましたが」／「先ほどの質問では、わかりにくいところがあったかもしれませんが、物の販売や、サービスの提供による利益がご自身に分配されている場合、」

このビジネスはご自身が全てを所有するものですか、一部を所有するものですか、それとも全く所有しないものですか？ [OMOWN]
（回答リストは読み上げない。回答を1つだけ記入する。複数のビジネスに関係している方の場合は、最も従業員数の多いビジネスに関して回答を促して下さい。）

全て所有 ....1] →（2E2 へ進む）
一部を所有...2
所有しない..3 ┐→（**ブロック3**へ進む）
あてはまらない ....-3 ┘→（**ブロック3**へ進む）
わからない ....-1
無回答 ....-2] →（2E2 へ進む）

2D2. あなた自身を含めて、このビジネスに所有権を持ち、かつ経営にも関わる人数は何人ですか？ [OMOWNERS]
（2 から 1,000 までの数字を 1 つ記入、範囲での指定は不可。はっきり決まっていない場合は最善の推測を促す。）

人（有効範囲 2ー1,000）

わからない ....-1
無回答 ....-2

2E2.　創業者たちが、はじめて給与・報酬の支払いや現物支給を受けたのは西暦何年ですか？（必要に応じて読み上げる）現物支給とは現金ではなく、物品やサービスを仕事の報酬として受け取るものを指します。[OMWAGEYR]

（4桁の数字を記入。例：86 年の場合は 1986 年、年号は西暦に直す。まだ支払われていない場合は-3 を記入）

年（西暦：有効範囲　1800ー2022）]→（2F へ進む）

まだ支払われていない........................-3　　]→（2F へ進む）
わからない ....-1
無回答 ....-2　　]→（2F へ進む）

2E3. このビジネスの創業者たちは、2019 年 1 月 1 日より以前に、このビジネスから何らかの給与や賃金を受け取りましたか？（選択肢は読み上げない。回答を一つだけ記入する）[OMPAY2]

はい 1
いいえ 2
わからない ....-1
無回答 ....-2

2F. このビジネスとはどんなものですか？（詳しく尋ねる）何を販売するのですか？例えばタウンページのような電話帳や事業名鑑にはどの様に掲載されていますか？（内容が明らかになるまで詳しく尋ねる） [OMBUSTYPE]

____

____

回答リストを読み上げないでください。回答は１つだけ記入する

あなたの顧客となる人や会社はどちらにいらっしゃいますか？

2G3A. あなたが住んでいる地域ですか？[OMCSTLOC]

はい..1
いいえ 2
わからない ....-1
無回答 ....-2

2G3B. あなたが住んでいる地域以外の日本の国のどこかですか？[OMCSTNAT]

はい..1
いいえ 2
わからない ....-1
無回答 ....-2

2G3C. 日本の国の外ですか？[OMCSTEXP]

はい..1
いいえ 2
わからない ....-1
無回答 ....-2

2G4 は、2G3C に「はい(1)」または「無回答(-2)」と回答した人への質問です。それ以外は 2G5 へ進んで下さい。

2G4. 顧客のうち、通常海外に住んでいる人の割合は何%ですか？90%超、75%超、50%超、25%超、10%超、または 10%以下のどれにあてはまりますか？（必要に応じて回答リストを読み上げる。回答を 1 つだけ記入する） [OMEXPORT]

90%超 1
75%超 2
50%超 3
25%超 4
10%超 5
10%以下......................................6
┌ 0%..7
（読み上げない） │ わからない....................................8
└ 無回答...9

2G5. あなたの製品やサービスは、どのような人に新しいと感じてもらえますか？あなたと同じ地域の人ですか、あなたと同じ国の人ですか、それとも世界の人ですか?（必要に応じて回答リストを読み上げる。回答を 1 つだけ記入する） [OMNEWPROD]

どのような人にとっても新しくない 1
同じ地域の人にとっては新しい........2
同じ国の人にとっては新しい 3
世界の人にとって新しい..................4
（読み上げない） ┌わからない.......................................-1
└無回答 ....-2

2G6. あなたの製品やサービスに使われている技術は、どのような人に新しいと感じてもらえますか？あなたと同じ地域の人ですか、あなたと同じ国の人ですか、それとも世界の人ですか?（必要に応じて回答リストを読み上げる。回答を 1 つだけ記入する） [OMNEWPROC]

どのような人にとっても新しくない 1

同じ地域の人にとっては新しい........2
同じ国の人にとっては新しい 3
世界の人にとって新しい..................4
（読み上げない） ┌わからない.......................................-1
└無回答...-2

2H1. 今現在、何人がこのビジネスのために働いていますか？所有者は除きますが、専用の下請けは含めて下さい。専用の下請けとは他の仕事との兼業ではなく、このビジネスだけのために働いている人や会社を指します。（0 から 1,000,000 までの数字を 1 つ記入、範囲での指定は不可。はっきり決まっていない場合は最善の推測を促す。）[OMNOWJOB]

人（有効範囲 0—1,000,000）

わからない ....-1
無回答 ....-2

2H2 今から 5 年後には、何人がこのビジネスのために働いていると思われますか？所有者は除きますが、専用の下請けは含めて下さい。専用の下請けとは他の仕事との兼業ではなく、このビジネスだけのために働いている人や会社を指します。（0 から 1,000,000 までの数字を 1 つ記入、範囲での指定は不可。はっきり決まっていない場合は最善の推測を促す。）[OMYR5JOB]

人（有効範囲 0—1,000,000）

わからない ....-1
無回答 ....-2

2CP1. 1 年前と比べて、新しくビジネスや事業を始めることは、非常に難しくなったと思いますか、やや難しくなったと思いますか、同じくらいですか、やや簡単になったと思いますか、それとも非常に簡単になったと思いますか（必要に応じて回答リストを読み上げる。回答を1つだけ記入する）。[OMCRSTART]

非常に難しくなった..............................5
やや難しくなった.................................4

同じくらい（どちらとも言えない）...........3
やや簡単になった...............................2
非常に簡単になった............................1
（読み上げない） ┌わからない...-1
└無回答..-2

2CP2. 1年前と比べて、ビジネスや事業が成長することへのあなたの期待はいかがですか。非常に低くなりましたか、少し低くなりましたか、1年前と同じくらいですか、やや高くなりましたか、それとも非常に高くなりましたか（必要に応じて回答リストを読み上げる。回答を1つだけ記入する）。[OMCRGROW]

非常に低くなった.................................5
やや低くなった....................................4
同じくらい（変化がない）......................3
やや高くなった....................................2
非常に高くなった.................................1
（読み上げない） ┌わからない...-1
└無回答..-2

以下の4つの記述に対して、あなたはどの程度、あなたがビジネスに関わりを持っている理由を反映していると思われますか。「まったくその通りと思う」「どちらかと言えばその通りと思う」「どちらとも言えない」「どちらかと言えばその通りでない」「まったくその通りではないと思う」の5段階で回答ください。

2K3. この世界を変えてみたい[OMMOTIV1]

まったくその通りと思う..........................5
どちらかと言えばその通りと思う..........4
どちらとも言えない...............................3
どちらかと言えばその通りでない.........2
まったくその通りではない.....................1
（読み上げない） ┌わからない...-1

└無回答..-2

2K4. 巨額の富を築いたり非常に高い所得を得たりしたい[OMMOTIV2]

まったくその通りと思う.........................5
どちらかと言えばその通りと思う..........4
どちらとも言えない..............................3
どちらかと言えばその通りでない.........2
まったくその通りではない 1
（読み上げない） ┌わからない..-1
└無回答..-2

2K8. ファミリーの伝統を守りたい[OMMOTIV3]

まったくその通りと思う.........................5
どちらかと言えばその通りと思う..........4
どちらとも言えない..............................3
どちらかと言えばその通りでない.........2
まったくその通りではない 1
（読み上げない） ┌わからない..-1
└無回答..-2

2K9. 周りに仕事がほとんどないので、生計を確立したい[OMMOTIV4]

まったくその通りと思う.........................5
どちらかと言えばその通りと思う..........4
どちらとも言えない..............................3
どちらかと言えばその通りでない.........2
まったくその通りではない 1
（読み上げない） ┌わからない..-1
└無回答..-2

2L.あなたがこのビジネスを始めましたか？あなたはこの会社の初代のオーナーもしくは経営者ですか？（回答リストは読み上げない。回答を1つだけ記入する）[OMRSTART]

はい 1
いいえ 2
わからない ....-1
無回答 ....-2

以下のコロナウイルス感染拡大に関する2つの記述に対して、あなたはどのように思われますか。「強くそう思う」「どちらかと言えばそう思う」「どちらとも言えない」「どちらかと言えばそう思わない」「まったくそう思わない」の 5 段階で回答ください（回答リストは読み上げない。回答を1つだけ記入する）。

2CP3b. コロナウイルス感染拡大によって生まれた事業機会もしくはビジネスチャンスをてがけている。[OMCRNEWOPP]

まったくその通りと思う.........................5
どちらかと言えばその通りと思う..........4
どちらとも言えない..............................3
どちらかと言えばその通りでない.........2
まったくその通りではない 1
（読み上げない） ┌わからない..-1
└無回答...-2

2CP3c. 日本の政府は、コロナウイルス感染拡大によって生じた経済環境の変化に対して効果的な政策を実行し、適切に対応した。
[OMCRGOVRES]

まったくその通りと思う.........................5
どちらかと言えばその通りと思う..........4
どちらとも言えない..............................3
どちらかと言えばその通りでない.........2
まったくその通りではない 1
（読み上げない） ┌わからない..-1
└無回答...-2

回答リストを読み上げてください。回答は 1 つだけ記入する

2CP４. コロナウイルス感染拡大に対応して、あなたはデジタル技術を活用して、あなたの製品やサービスの販売方法を変えましたか。
[OMCRTECH1]

はい（コロナ感染拡大に対応して、デジタル技術を取り入れた）…………………………………………………………… 1
はい（当初の計画よりも新しい技術、より改善された技術を使った）………………………………………………….2
いいえ（コロナ感染拡大の前からデジタル技術を活用する計画を立てていた）…………………………………….3
いいえ（自分のビジネスは元々デジタル技術がなくても十分に機能するものである）…………………………….4
（読み上げない） ┌わからない...-1
└無回答...-2

回答リストを読み上げないでください。回答は 1 つだけ記入する

2CP5.今後 6 か月間で、あなたの製品やサービスを販売するために、より多くのデジタル技術を活用したいと思いますか ［OMCRTECH2］

はい 1
いいえ 2
たぶんそう思う…………………………3
わからない ....-1
無回答 ....-2

回答リストを読み上げないでください。回答は 1 つだけ記入する。）

以下の 3 つの記述に対して、あなたはどの程度、そのとおりだと思われますか。「まったくその通りと思う」「どちらかと言えばその通りと思う」「どちらとも言えない」「どちらかと言えばその通りでない」「まったくその通りではないと思う」の 5 段階で回答ください。

2SDG1.あなたは、あなたの事業の未来について何か決断する時、教育の受けやすさ、健康、安全、多様性を認める職場、住環境、移動手段、勤務中の生活の質などの社会的な側面をいつも考慮に入れていますか。(OMSDG_SOC)

まったくその通りと思う...5
どちらかと言えばその通りと思う 4
どちらとも言えない 3
どちらかと言えばその通りでない 2
まったくその通りではない 1
わからない…. ....-1
無回答……… ....-2

2SDG2.あなたは、あなたの事業の未来について何か決断する時、緑地の保全、汚染物質と有毒ガスの排出の減少、ごみの分別収集、水、電気、燃料の節度ある使用などの環境への配慮をいつも考慮に入れていますか。(OMSDG_ENV)

まったくその通りと思う...5
どちらかと言えばその通りと思う 4
どちらとも言えない 3
どちらかと言えばその通りでない 2
まったくその通りではない 1
わからない…. ....-1
無回答……… ....-2

2SDG3.あなたは、あなたの事業の収益性や成長よりも、あなたの事業が社会や環境に与える影響の大きさを大切にしていますか。(OMSDG_PRI)

まったくその通りと思う...5
どちらかと言えばその通りと思う 4
どちらとも言えない 3
どちらかと言えばその通りでない 2
まったくその通りではない 1

わからない…. ....-1
無回答……… ....-2

2SDG4.あなたは、過去1年間に、あなたの事業が環境に与える負荷を最小限にするために何らかの行動をとってきましたか。（以下は必要に応じて読み上げる。環境への負荷の低減とは、省エネの実践、二酸化炭素排出の削減、より効率的な機械の導入、固形廃棄物の処理、リサイクル物質の使用、徒歩、自転車、乗り合い、公共交通手段の利用など環境に優しい移動手段の使用などを指している）(OMSDG_STEPS1)

はい 1
いいえ 2
わからない...-1
無回答 ....-2

2SDG5.あなたは、過去1年間に、あなたの事業が社会に与える好影響を最大にするために何らかの行動をとってきましたか。（以下は必要に応じて読み上げる。社会への負荷の低減とは、若年失業者や働く場所を探すのが困難な人たちに雇用の場をつくること、取引先などに社会的企業を組み入れること、労働環境のダイバーシティに取り組むこと、人権や環境問題に取り組む企業と優先的に取引をすること、児童労働や奴隷の使用に反対すること、コミュニティの発展を目指している組織やプロジェクトへの支援、そして恵まれないグループを取り込んでいくことなどを指している）(OMSDG_STEPS2)

はい 1
いいえ...2
わからない...-1
無回答 ....-2

ブロック3：潜在的な起業家と廃業者

全員に質問してください。

3A.　今後3年以内に、1人または複数で、自営業・個人事業を含む新しいビジネスをはじめることを見込んでいる [FUTSUP]

はい 1
いいえ 2
わからない ....-1
無回答 ....-2

3B　過去 12 ヶ月以内に、所有、経営していた何らかの自営業、物品の販売業、サービス業を休業または廃業した [DISCENT]

はい 1
いいえ ....2]→（**ブロック 4** へ進む）
わからない ....-1]→（**ブロック 4** へ進む）
無回答 ....-2]→（**ブロック 4** へ進む）

3C1.　先ほど、「所有、経営していた何らかの自営業、物品の販売業、サービス業を休業または廃業した」とおっしゃいました。このビジネスは、あなたが辞めた後も続いていますか？（回答リストは読み上げない。） [EXBUSCON]

はい ....　1
いいえ ....　2
ビジネスは続いているが活動は変わった　3
わからない...-1
無回答..-2

3C2.　このビジネスを休業または廃業したもっとも重要な原因は何でしょうか？（回答リストを上から下まで読み上げる。回答を一つだけ記入する） [EXREASON]

このビジネスを売却する機会があった...　1

収益性が悪かった 2
資金調達の問題 3
違う仕事やビジネスの機会があった 4
当初からビジネスを止める予定だった ... 5
加齢に伴う引退 6
家族や個人的な理由 7
コロナウイルス感染拡大の影響 11
コロナウイルス以外の突発的な出来事.. **8**
政府、租税政策、煩雑な公的手続 9

（読み上げない）
┌ その他..10 （特定する）_________________________________ [EXREASON_OTH]
│ わからない...-1
└ 無回答..-2

ブロック 4: 個人投資家

全員に質問してください。

4A. 過去3年間に、他の人がはじめた新しいビジネスに個人的に資金提供をしましたか。株式の購入や投資信託の購入は含みません [BUSANG]

はい 1
いいえ ....2] →（**ブロック 7** へ進む）
わからない ....-1
無回答 ....-2] →（**ブロック 7** へ進む）

4B. 「先ほど、他の人がはじめた新しいビジネスに個人的に資金提供をしたとおっしゃいましたが」／「先ほどの質問では、わかりにくかったかもしれませんが、過去 3 年以内に知人や家族などがはじめた新しいビジネスに個人的に資金提供をした場合」

これらのビジネスの開始のために、ご自身が過去 3 年間に出資した金額は合計でどのくらいですか？公開株式や投資信託の購入は含まずご回答下さい。（単位：円。回答者が資金を提供していないと回答した場合「－3」を記入する。）[BAFUND]

円（有効範囲 1—1,000,000,000）

資金提供していない............................-3] →（**ブロック 7** へ進む）
わからない ....-1
無回答 ....-2

4C.　ご自身は、一番最近の資金提供を受けた方と、どのような関係ですか？その方は… （回答リストを読み上げる。回答を一つだけ記入する。）
[BAREL]

配偶者、兄弟、子、親、孫などの近親者................1
その他の親戚、血縁の関係にある人....................2
同僚 3
友人、隣人..4
よいビジネスアイデアを持つ他人 5
その他..6（特定する）______________________________[BAREL_OTH]
（読み上げない）
わからない..-1
無回答...-2

ブロック7：デモグラフィクス　※2022 調査ではブロック5及びブロック6はない

全員に質問してください。回答者が回答することをためらったりした場合は、この質問は調査目的だけに使用され、回答者が特定化されることはないことを伝えて下さい。

A. あなたの性別を教えて下さい（回答リストは読み上げない）　[GENDER]

男性	1
女性	2
わからない	-1
無回答	-2

B.あなたの実年齢はおいくつですか（回答リストは読み上げない）[AGE]

	歳	E へ進む
わからない	-1	C へ進む
無回答	-2	C へ進む

C は、B で「わからない(-1)」または「無回答」(-2)と回答した人への質問です。それ以外は E に進んで下さい。

C.これから年齢の範囲のリストを読み上げます。どの年齢の範囲が、あなたに**最も**当てはまりますか[AGE7C]

18 歳未満	1
18-24 歳	2
25-34 歳	3
35-44 歳	4
45-54 歳	5
55-64 歳	6
65-99 歳	7
無回答・回答拒否　**【読み上げない】**	-2

D.これから就業形態を示したリストを読み上げます。どの就業形態が、あなたに**最も**当てはまりますか［OCCUP］

フルタイムで雇われている	1
パートタイムで雇われている	2
自営業	3
失業中（仕事を探している）	4
引退したために働いていない	5
学生	6
家事専業	7
働いていない、かつ仕事を探していない	8
その他（具体的に：　　　　）**【読み上げない】**	9
わからない　**【読み上げない】**	-1
無回答・回答拒否　**【読み上げない】**	-2

E.ご自身を含め、あなたの世帯人数は何人ですか。[HHSIZE]

		人
わからない **【読み上げない】**		-1
無回答 **【読み上げない】**		-2

F.これから所得の範囲を示したリストを読み上げます。この中で、あなたの世帯の収入（総世帯収入）を**最も**良く表しているのはどれですか?
あなた自身の収入も含めてお答えください **【回答は 1 つのみ。】**[XXHHINC]

100 万円未満	1
100～200 万円未満	2
200～300 万円未満	3
300～400 万円未満	4
400～500 万円未満	5
500～600 万円未満	6
600～700 万円未満	7

700～800 万円未満	8
800～900 万円未満	9
900～1000 万円未満	10
1000～1500 万円未満	11
1500 万円以上	12
わからない【読み上げない】	-1
無回答　　【読み上げない】	-2

FCP2. 2022 年においては、コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、あなたの世帯収入はどのように変化しましたか。著しく減少しましたか、どちらと言えば減少しましたか、変化はなかったですか、どちらかと言えば増加しましたか、それとも著しく増加しましたか（回答リストは読み上げない。回答を1つだけ記入する）。[CPHHINC]

著しく減少した.....................................1
どちらかと言えば減少した...................2
変化はなかった（どちらとも言えない）..3
どちらかと言えば増加した...................4
著しく増加した.....................................5
（読み上げない）┌わからない..-1
└無回答　　...................................-2

G.次のうち、あなたの最終学歴を**最も**良く表しているのはどれですか? （必要に応じて回答リストを読み上げる） **【回答は 1 つのみ。】**
[XXREDUC]

中学校卒業	1
高等学校卒業	2
高等専門学校卒業	3
短大・専門学校卒業	4
大学卒業	5
大学院卒業	6
その他（特定する：　　　　　　　　　　　　）	7

わからない【読み上げない】	-1
回答拒否　【読み上げない】	-2

H. （固定電話による回答者に対する質問）あなたは、携帯電話をお持ちですか？
（携帯電話による回答者に対する質問）あなたは、固定電話をお持ちですか？[DOUBLECOUNT]

はい...1
いいえ 2
わからない ....-1
無回答 ....-2

J.（名簿等から情報を入手できない場合は）回答者に尋ねる

[xxregion] 在住都道府県名（特定する）:
[xxcity] 在住都市郡名（特定する）:

ご協力ありがとうございました